

令和4年度

第10期高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画作成

に向けた実態調査報告書

(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査／在宅介護実態調査)

令和5年3月

静岡市

目次

I 調査の概要	1
II 調査の結果（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）	3
行政区別	3
1. ご本人について	4
(1) 性別	4
(2) 年齢（5歳階級別）	4
(3) 要支援認定の状況	5
2. ご家族や生活状況について	6
(4) 家族構成	6
(5) 普段の生活での介護・介助の状況	6
(6) 介護・介助が必要になった主な原因	7
(7) 介護・介助を受けていない理由	8
(8) 主にどなたの介護、介助を受けているか	9
(9) 現在の暮らしの経済的状況	11
(10) 住まいの種類	11
(11) 住まいの困りごと	12
3. からだを動かすことについて	15
(12) 階段を手すりや壁に頼らず昇れるか	15
(13) 椅子から何もつかまらず立ち上がれるか	15
(14) 15分位歩けるか	15
(15) この1年間に転倒したことがあるか	16
(16) 転倒する不安はあるか	18
(17) 週に1回以上は外出しているか	19
(18) 昨年と比べて外出の回数が減っているか	20
(19) 外出が減っている理由	20
(20) 外出の目的	21
(21) 外出する際の移動手段	24
4. 食べることについて	26
(22) 身長・体重・BMI	26
(23) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか	27
(24) お茶や汁物等でむせることがあるか	27
(25) 口の渇きが気になるか	27
(26) 歯みがきを毎日しているか	27
(27) 歯の数と入れ歯の利用状況	28
(28) 噛み合わせは良いか	28
(29) 毎日入れ歯の手入れをしているか	28

(30) 誰かと食事をともにする機会はあるか	29
5. 毎日の生活について	30
(31) 物忘れが多いと感じるか	30
(32) 今日が何月何日かわからない時があるか	30
(33) バスや電車を使って1人で外出しているか	30
(34) 自分で食品・日用品の買物をしているか	31
(35) 自分で食事の用意をしているか	31
(36) 自分で請求書の支払いをしているか	31
(37) 自分で預貯金の出し入れをしているか	32
(38) 年金などの書類が書けるか	32
(39) 新聞を読んでいるか	32
(40) 健康についての記事や番組に関心があるか	33
(41) 家族や友人の相談にのっているか	33
(42) 若い人に自分から話しかけることがあるか	33
(43) 趣味の有無とその内容	34
(44) 生きがいの有無とその内容	34
(45) 生きがいをどのようなときに感じるか	35
(46) 現在の就労状況と今後の意向	40
(47) 現在の勤務時間	42
(48) 希望する勤務時間	44
(49) 何歳ころまで働きたいか	45
(50) 日常生活に関する情報の入手先	46
(51) 要介護状態等となることの予防のために取り組みたいと思うもの	48
6. 地域での活動について	49
(52) 参加頻度	49
(53) 地域住民の有志による地域づくりに参加者として参加したいか	52
(54) 地域住民の有志による地域づくりに企画・運営として参加したいか	52
(55) 今後やってみたいと思うもの	53
7. たすけあいについて	56
(56) 心配事や愚痴を聞いてくれる人	56
(57) 心配事や愚痴を聞いてあげる人	56
(58) 看病や世話をしてくれる人	57
(59) 看病や世話をしてあげる人	57
(60) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手	58
(61) この1か月間に会った友人・知人の人数	58
(62) 地域包括支援センターの認知	59
(63) 地域包括支援センターをどこで知ったか	62
(64) 担当の地域包括支援センターの場所の認知	62
(65) 「高齢者虐待」を発見したときに相談、通報する機関	65

8. 健康について	68
(66) 現在の健康状態	68
(67) かかりつけ医はいるか	70
(68) 現在の幸せ度	70
(69) 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになるか	72
(70) 物事に対して興味がわかないことがあるか	72
(71) 飲酒頻度	72
(72) 喫煙頻度	73
(73) 治療中、または後遺症のある病気	74
(74) 健康のために心がけていること	75
(75) 健康について知りたいこと	78
(76) 健康診断を受けているか	80
(77) 健康診断を受けていない理由	81
(78) 老人福祉センター、老人憩の家、世代間交流センターを利用したことがあるか	82
9. 認知症にかかる相談窓口の把握について	83
(79) 自身又は家族に認知症の症状がある人がいるか	83
(80) 認知症に関する相談窓口を知っているか	84
(81) 認知症ケア推進センター「かけこまち七間町」を知っているか	85
10. 介護保険サービスについて	86
(82) どこで介護を受けたいか	86
(83) どのような介護をしたいか	88
(84) 在宅での介護を続けるために、特に必要だと思うこと	90
11. 今後の暮らしについて	92
(85) 高齢期を快適に暮らすための重要な施策	92
(86) 身近な地域による見守り・支え合い活動では、どのような施策が必要か	95
(87) あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいか	96
(88) 家族が治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えさせてあげたいか	96
(89) 孤立死について身近な問題だと感じるか	97
(90) 死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか考えたことがあるか	99
(91) 死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、だれかと話し合ったことがあるか	101
(92) 判断能力が不十分になった場合や死が近い場合に備えて意思表示をしているか	103
(93) 高齢者の保健や福祉に関する市へのご意見・ご要望等（自由意見）	107

Ⅲ 調査の結果（在宅介護実態調査） **109**

A票 調査対象者様ご本人のことについて、お伺いします。	109
(1) 記入者	109
(2) 調査対象者の属性（性別・年齢・要介護度など）	109
(3) 現在抱えている傷病	113
(4) 介護保険サービス利用状況	114
(5) 1週間あたりの利用回数	114

(6)	介護保険サービスを利用していない理由	137
(7)	介護保険制度全般の満足度	138
(8)	介護保険制度全般に満足している理由	139
(9)	介護保険制度全般に満足していない理由	140
(10)	利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス	141
(11)	今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	142
(12)	心配ごとや悩みごと	143
(13)	心配ごとや悩みごとの相談先	144
(14)	現在利用している在宅医療サービス	145
(15)	在宅医療による自宅での療養生活を選んだ理由	146
(16)	施設への入所・入居の検討状況	147
(17)	今後、どのような介護を受けたいか	149
(18)	入所・入居したいと思う施設	151
(19)	いざという時のために個人の意思が尊重されるような対策	152
(20)	末期がんになった場合、どこで最期を迎えたいか	153
(21)	自宅を選択した理由	154
(22)	自宅以外を選択した理由	155
(23)	認知症になった場合、どこで最期を迎えたいか	156
(24)	自宅を選択した理由	157
(25)	自宅以外を選択した理由	158
(26)	家族や親族の方からの介護状況	159
B票	主な介護者の方について、お伺いします。	160
(27)	主な介護者	160
(28)	主な介護者の属性	160
(29)	主な介護者の方は介護と並行して子育てもしているか	161
(30)	現在、主な介護者の方が行っている介護など	162
(31)	主な介護者が不安に感じる介護など	163
(32)	介護する上で困っていること	164
(33)	介護に困ったときの相談先	165
(34)	今後、どのような介護をしたいと思うか	166
(35)	在宅での介護を続けるために必要だと思うこと	167
(36)	過去1年の間に介護を主な理由として仕事を辞めた方	172
(37)	主な介護者の方の現在の勤務形態	172
(38)	主な介護者が、介護をするにあたって行っている働き方についての調整	173
(39)	仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先の支援	174
(40)	主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうか	175
(41)	対象者の認知症と思われる症状の有無	175
(42)	認知症と思われる症状に気づいたときにしたこと	176
(43)	認知症について相談したい内容	177

(44) 介護保険制度に関して、意見・要望等	177
----------------------------------	-----

IV 調査票

1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	179
2. 在宅介護実態調査	195

I 調査の概要

1 調査の目的

老人福祉法（昭和38年法律第133号）第20条の8及び介護保険法（平成9年法律第123号）第117条の規定に基づき、第10期高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画（計画期間：令和6年4月1日から令和9年3月31日までの3年間）を作成するため、高齢者等に関する生活実態、健康状態及び保健福祉並びに介護保険に係るサービス等の状況及び意向等を把握するため、本調査を実施しました。

2 調査対象

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査： （以下、ニーズ調査）	静岡市内在住の65歳以上の方 （施設入所者及び要介護1～5の方を除く） 10,000人
在宅介護実態調査 （以下、在宅介護調査）	： 静岡市内在住の要介護認定を受けている方 （施設入所者・居住系サービス利用者を除く） 2,000人

3 調査期間・調査方法

	調査期間	調査方法
ニーズ調査	令和4年11月29日～12月31日	郵送配布・郵送回収
在宅介護調査	令和4年11月17日～12月31日	

4 回収状況

	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
ニーズ調査	10,000	6,660	66.6%	6,604	66.0%
在宅介護調査	2,000	1,122	56.1%	1,007	50.4%

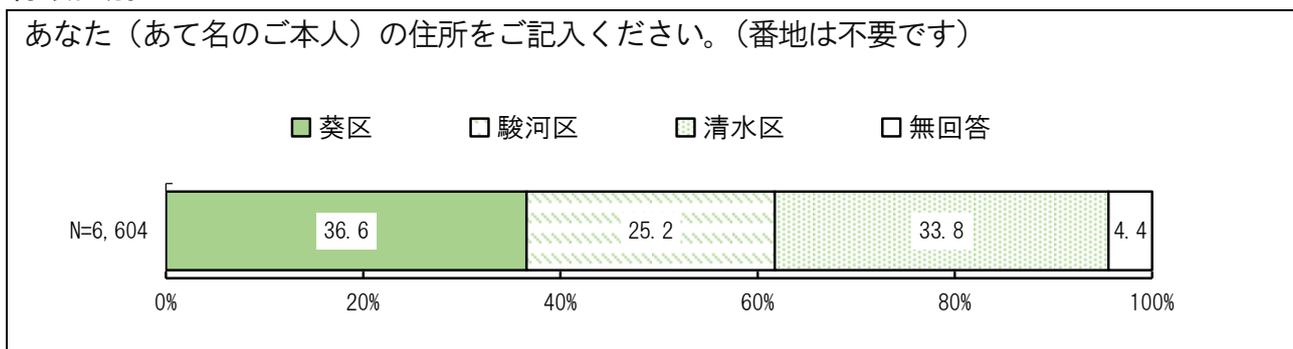
※有効回収数とは、調査票に全く記入の無い白票や回答が著しく少ないもの、長期入院中の方、市外に転居された方、施設に入所されている方などを除いた数です。

5 調査結果の表示方法

- ・ 比率はすべて百分比であらわし、小数点以下第2位を四捨五入しています。このため、百分比の合計が100%にならないことがあります。
- ・ 基数となるべき調査数は、Nと表示しており、回答比率はこれを100%として算出しています。
- ・ 複数の回答が許されている設問においては、回答比率の合計が100%を超えることがあります。

Ⅱ 調査の結果（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）

行政区別



行政区別では、「葵区」36.6%が最も多く、以下「清水区」33.8%、「駿河区」25.2%となっています。

葵区	駿河区	清水区	無回答
2,416 件	1,661 件	2,235 件	292 件

行政区別の件数は、「葵区」2,416件、「駿河区」1,661件、「清水区」2,235件、「無回答」292件となっており、全部で6,604件となっております。

日常生活圏域

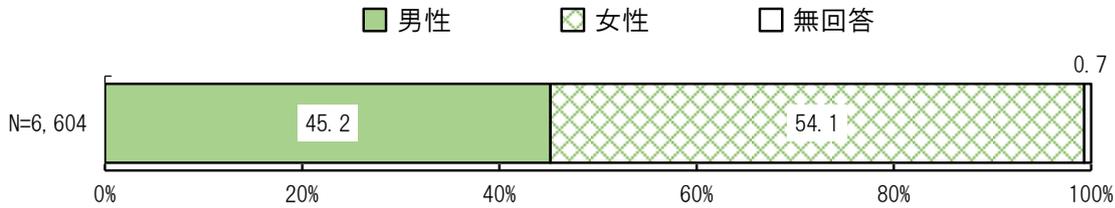
葵区		駿河区		清水区	
日常生活圏域	件数	日常生活圏域	件数	日常生活圏域	件数
城西	199	小鹿豊田	328	港北	202
安西番町	196	八幡山	189	興津川	195
城東	195	大谷久能	133	両河内	75
井川	43	大里中島	172	港南	271
伝馬町横内	183	大里高松	316	岡船越	184
城北	326	長田	327	高部	206
千代田	188	丸子	185	飯田庵原	313
長尾川	200	—	—	松原	312
美和	200	—	—	有度	252
賤機	265	—	—	蒲原由比	207
安倍	142	—	—	—	—
服織	184	—	—	—	—
藁科	83	—	—	—	—
葵区不明	12	駿河区不明	11	清水区不明	18
計	2,416	計	1,661	計	2,235

日常生活圏域別（地域包括支援センター別）では、上表のとおりとなっています。上表のほかに、「無回答」が292件となっています。

1. ご本人について

(1) 性別

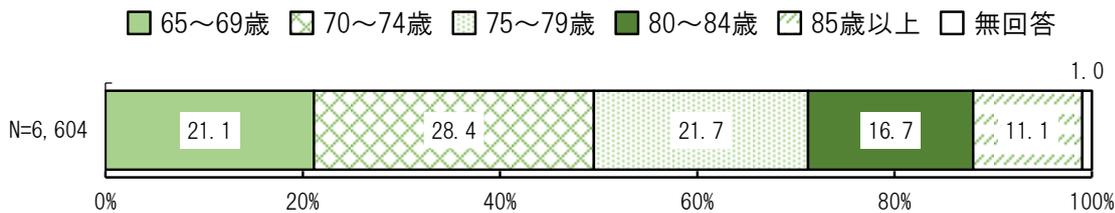
問1 あなたの性別を選んでください。



性別では、「女性」が54.1%、「男性」が45.2%となっています。

(2) 年齢（5歳階級別）

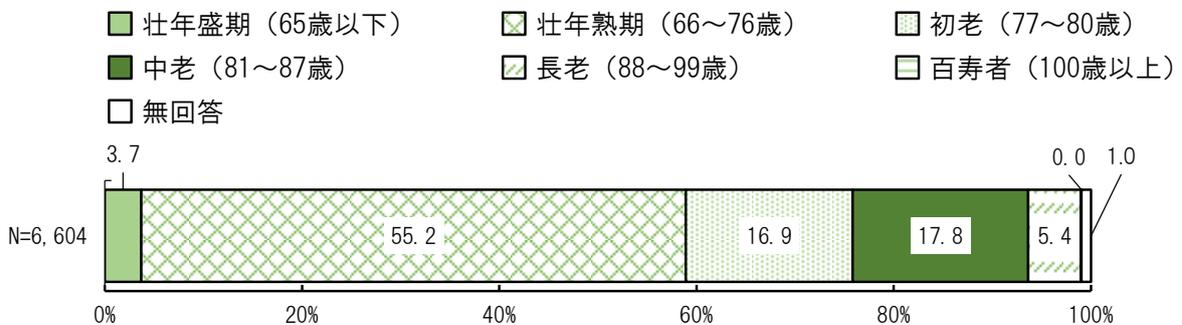
問2 あなたの年齢を記入してください。（※令和4年11月1日時点）



年齢（5歳階級別）では、「70～74歳」28.4%が最も多く、以下「75～79歳」21.7%、「65～69歳」21.1%、「80～84歳」16.7%、「85歳以上」11.1%となっています。

年齢（ふじのくに型『人生区分』※）

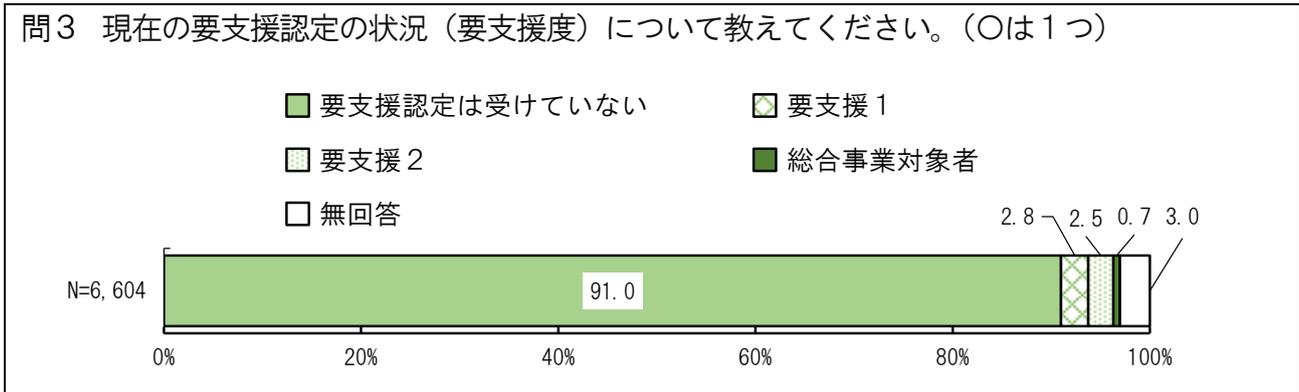
※ふじのくに型『人生区分』とは、健康長寿日本ーを目指した静岡県独自の人生区分



年齢（ふじのくに型『人生区分』）では、「壮年熟期（66～76歳）」55.2%が最も多く、以下「中老年（81～87歳）」17.8%、「初老（77～80歳）」16.9%、「長老（88～99歳）」5.4%、「壮年盛期（65歳以下）」3.7%、「百寿者（100歳以上）」0.0%となっています。

(3) 要支援認定の状況

問3 現在の要支援認定の状況（要支援度）について教えてください。（○は1つ）

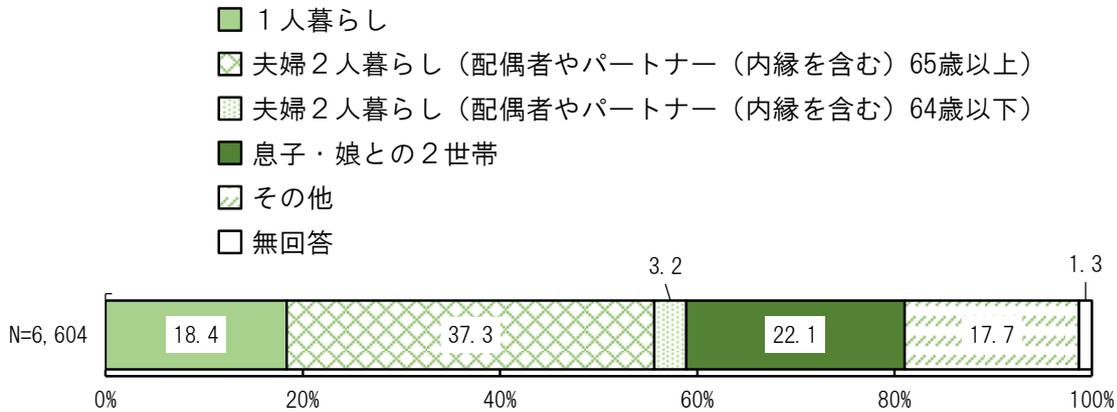


要支援認定の状況では、「要支援認定は受けていない」91.0%が最も多く、以下「要支援 1」2.8%、「要支援 2」2.5%、「総合事業対象者」0.7%となっています。

2. ご家族や生活状況について

(4) 家族構成

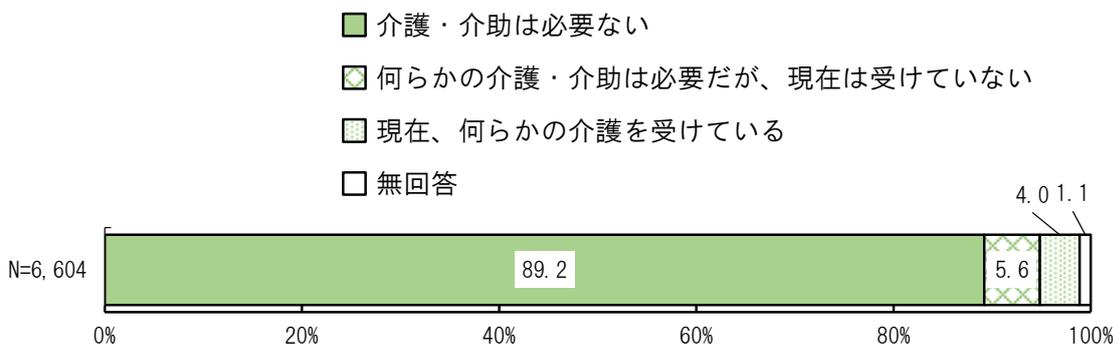
問4 家族構成をお教えてください。(○は1つ)



家族構成では、「夫婦2人暮らし (配偶者やパートナー (内縁を含む) 65歳以上)」37.3%が多く、以下「息子・娘との2世帯」22.1%、「1人暮らし」18.4%、「その他」17.7%、「夫婦2人暮らし (配偶者やパートナー (内縁を含む) 64歳以下)」3.2%となっています。

(5) 普段の生活での介護・介助の状況

問5 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要です。(○は1つ)



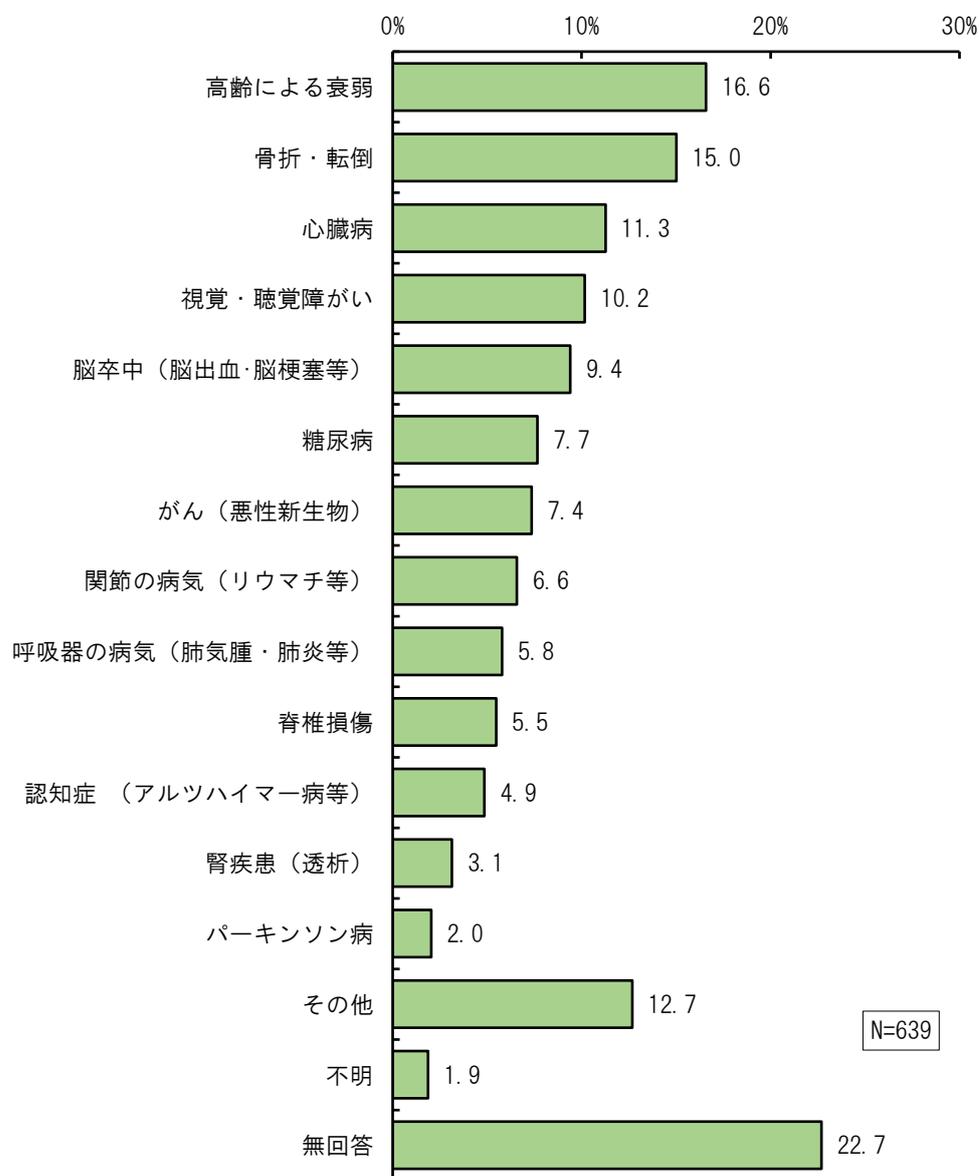
※現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

普段の生活での介護・介助の状況では、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が5.6%、「現在、何らかの介護を受けている」が4.0%となっています。一方、「介護・介助は必要ない」は89.2%となっています。

【問5において「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」又は「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

(6) 介護・介助が必要になった主な原因

問5-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(〇はいくつでも)

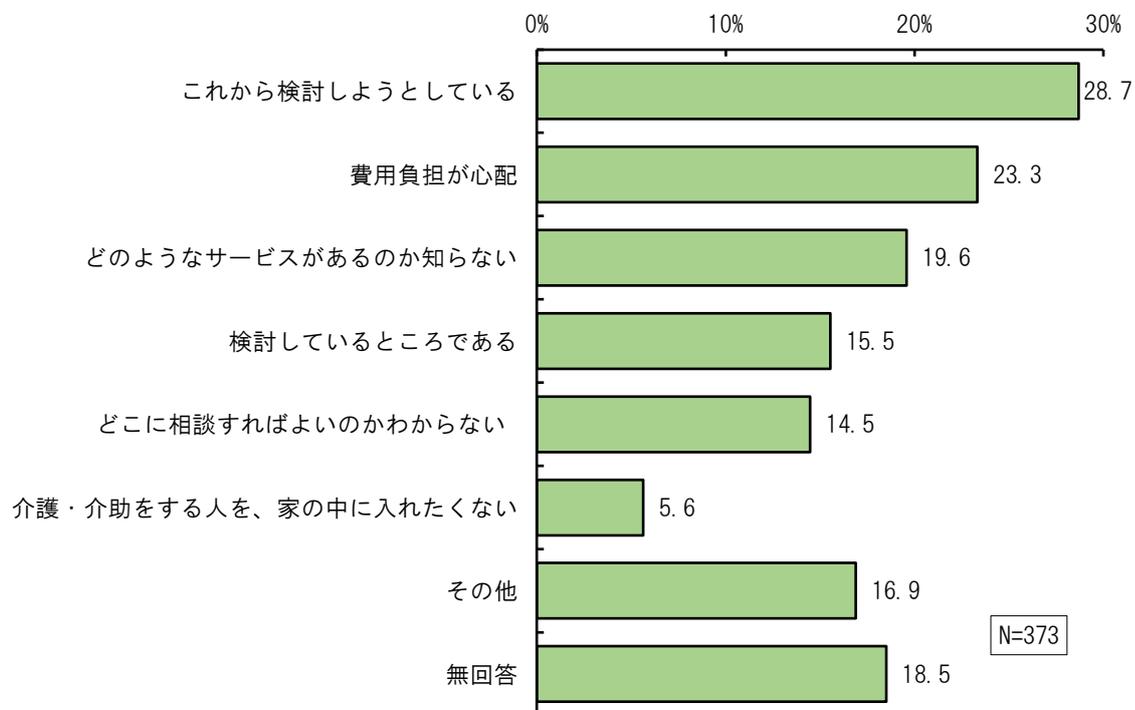


介護・介助が必要になった主な原因では、「高齢による衰弱」16.6%が最も多く、以下「骨折・転倒」15.0%、「心臓病」11.3%、「視覚・聴覚障がい」10.2%、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」9.4%などとなっています。

【問5において「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の方のみ】

(7) 介護・介助を受けていない理由

問5-2 現在、介護・介助を受けていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

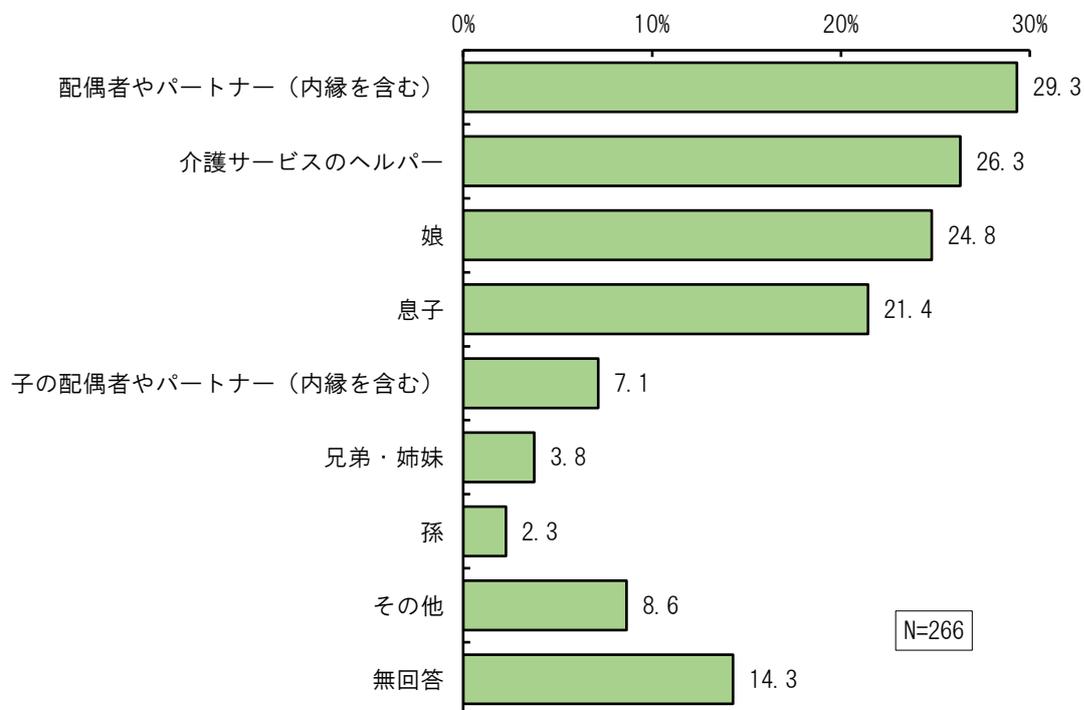


介護・介助を受けていない理由では、「これから検討しようとしている」28.7%が最も多く、以下「費用負担が心配」23.3%、「どのようなサービスがあるのか知らない」19.6%、「検討しているところである」15.5%、「どこに相談すればよいのかわからない」14.5%などとなっています。

【問5において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

(8) 主にどなたの介護、介助を受けているか

問5-3 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(〇はいくつでも)



主にどなたの介護、介助を受けているかでは、「配偶者やパートナー（内縁を含む）」29.3%が最も多く、以下「介護サービスのヘルパー」26.3%、「娘」24.8%、「息子」21.4%、「子の配偶者やパートナー（内縁を含む）」7.1%などとなっています。

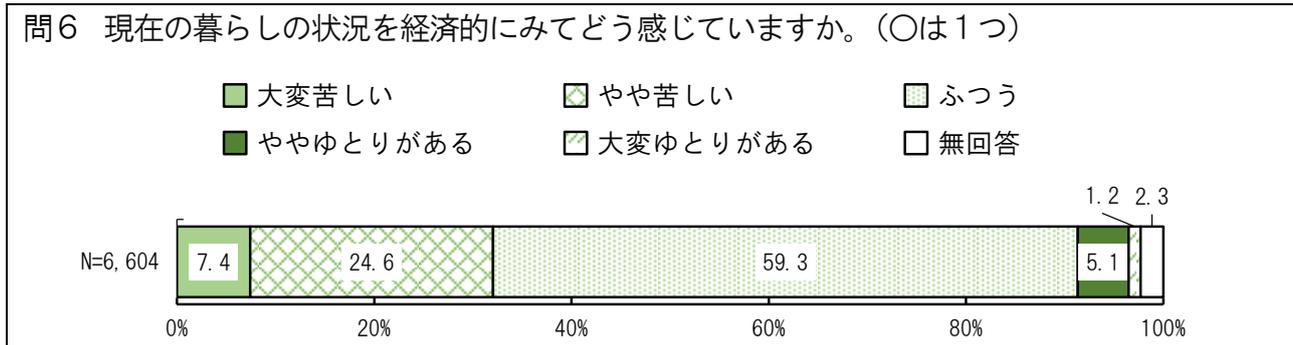
「家族構成」とのクロス集計

単位：(%)

(8) 主にどなたの介護、介助を受けているか (4) 家族構成	調査数(人)	配偶者やパートナー(内縁を含む)	介護サービスのヘルパー	娘	息子	子の配偶者やパートナー(内縁を含む)	兄弟・姉妹	孫	その他	無回答
1人暮らし	81	3.7	45.7	23.5	14.8	6.2	7.4	1.2	9.9	22.2
夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁を含む)65歳以上)	64	65.6	20.3	14.1	10.9	4.7	1.6	0.0	4.7	6.3
夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁を含む)64歳以下)	3	100.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
息子・娘との2世帯	69	30.4	20.3	29.0	33.3	8.7	1.4	2.9	5.8	13.0
その他	47	19.1	12.8	31.9	27.7	8.5	4.3	4.3	17.0	12.8

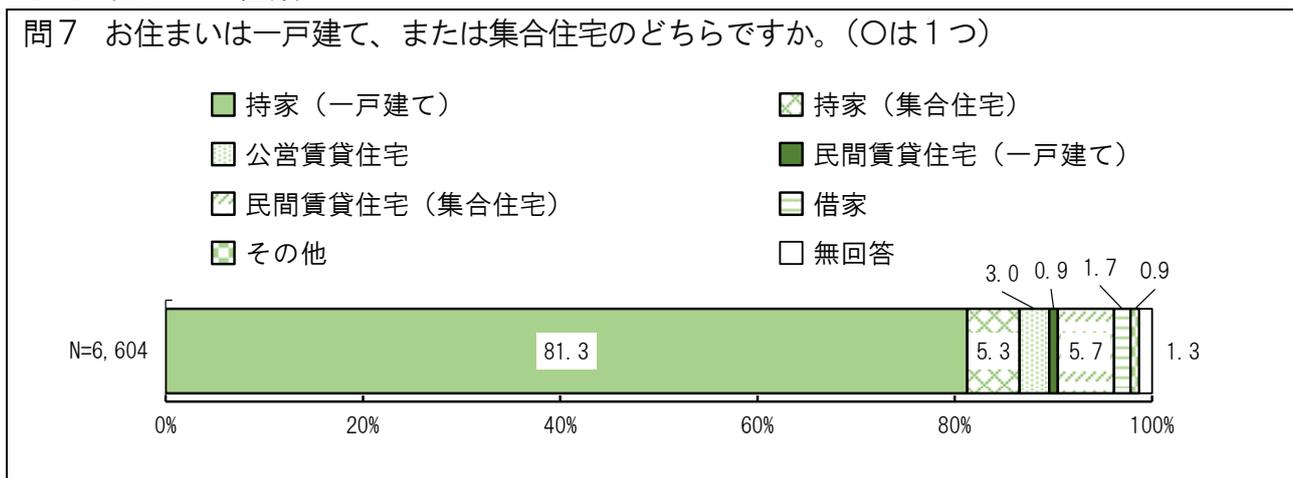
家族構成別でみると、1人暮らしは、「介護サービスのヘルパー」が45.7%が最も多く、以下「娘」23.5%、「息子」14.8%などとなっています。夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁を含む)65歳以上)は、「配偶者やパートナー(内縁を含む)」65.6%が最も多く、以下「介護サービスのヘルパー」20.3%、「娘」14.1%などとなっています。夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁を含む)64歳以下)は、「配偶者やパートナー(内縁を含む)」100.0%が最も多く、以下「娘」66.7%、「息子」33.3%となっています。息子・娘との2世帯は、「息子」33.3%が最も多く、以下「配偶者やパートナー(内縁を含む)」30.4%、「娘」29.0%などとなっています。

(9) 現在の暮らしの経済的状況



現在の暮らしの経済的状況では、「ふつう」59.3%が最も多く、以下「やや苦しい」24.6%、「大変苦しい」7.4%、「ややゆとりがある」5.1%、「大変ゆとりがある」1.2%となっています。

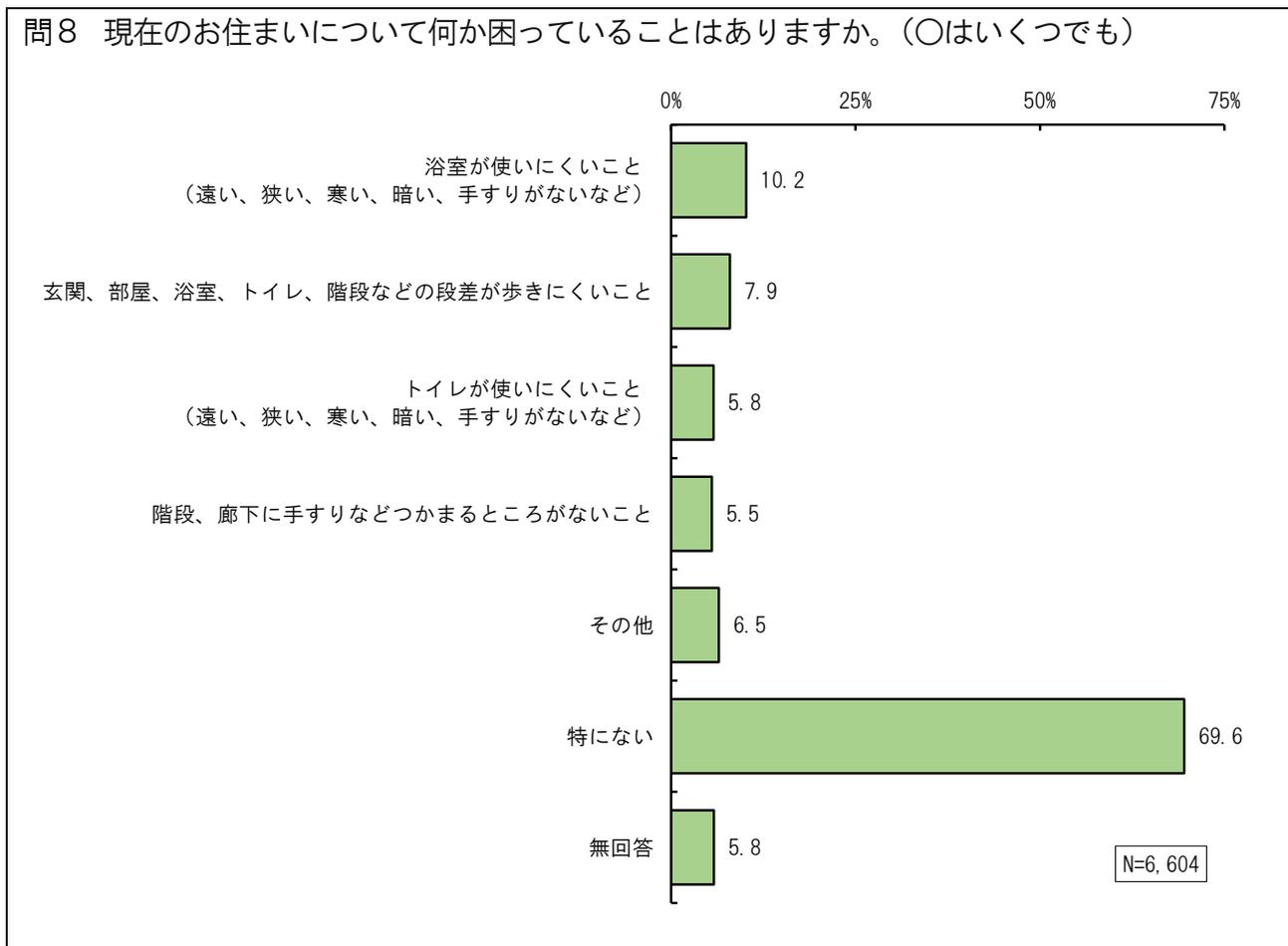
(10) 住まいの種類



住まいの種類では、「持家(一戸建て)」81.3%が最も多く、以下「民間賃貸住宅(集合住宅)」5.7%、「持家(集合住宅)」5.3%、「公営賃貸住宅」3.0%、「借家」1.7%などとなっています。

(11) 住まいの困りごと

問8 現在のお住まいについて何か困っていることはありますか。(〇はいくつでも)



住まいの困りごとでは、「特にない」69.6%が最も多く、以下「浴室が使いにくいこと (遠い、狭い、寒い、暗い、手すりがないなど)」10.2%、「玄関、部屋、浴室、トイレ、階段などの段差が歩きにくいこと」7.9%、「トイレが使いにくいこと (遠い、狭い、寒い、暗い、手すりがないなど)」5.8%、「階段、廊下に手すりなどつかまるところがないこと」5.5%などとなっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

(1) 住まいの困りごと (2) 年齢	調査数 (人)	浴室が使いにくいこと(遠い、狭い、寒い、暗い、手すりがないなど)	玄関、部屋、浴室、トイレ、階段などの段差が歩きにくいこと	トイレが使いにくいこと(遠い、狭い、寒い、暗い、手すりがないなど)	階段、廊下に手すりなどつかまるところがないこと	その他	特になし	無回答
65～69 歳	1,396	9.7	7.0	5.1	4.2	8.2	73.9	2.4
70～74 歳	1,873	10.3	6.7	5.7	5.0	6.2	72.7	3.7
75～79 歳	1,435	10.0	8.3	6.3	5.8	6.3	69.8	5.7
80～84 歳	1,106	10.8	8.4	6.6	7.2	6.1	65.1	8.6
85 歳以上	731	10.4	11.8	5.2	6.3	4.8	63.2	8.9

年齢別で見ると、年齢が上がるほど「玄関、部屋、浴室、トイレ、階段などの段差が歩きにくいこと」や「階段、廊下に手すりなどつかまるところがないこと」が多くなる傾向がみられます。

「住まいの種類」とのクロス集計

単位：(%)

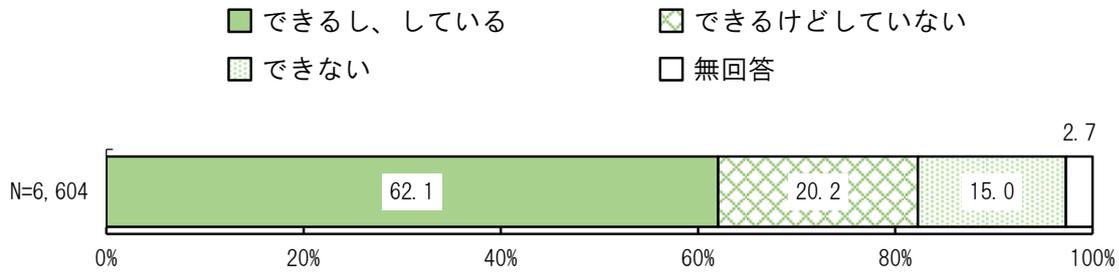
(11) 住まいの困りごと	調査数(人)	浴室が使いにくいこと(遠い、狭い、寒い、暗い、手すりがないなど)	玄関、部屋、浴室、トイレ、階段などの段差が歩きにくいこと	トイレが使いにくいこと(遠い、狭い、寒い、暗い、手すりがないなど)	階段、廊下に手すりなどつかまるところがないこと	その他	特にない	無回答
(10) 住まいの種類								
持家(一戸建て)	5,366	9.2	8.4	5.0	5.8	6.3	71.1	4.8
持家(集合住宅)	351	10.0	4.3	4.6	3.4	4.3	77.8	2.8
公営賃貸住宅	199	20.6	5.5	13.6	1.0	10.6	58.8	7.0
民間賃貸住宅(一戸建て)	57	29.8	15.8	21.1	14.0	7.0	54.4	3.5
民間賃貸住宅(集合住宅)	376	16.2	5.9	10.4	6.1	8.2	65.2	4.0
借家	112	14.3	6.3	12.5	5.4	6.3	63.4	7.1
その他	58	17.2	13.8	5.2	6.9	22.4	56.9	3.4

住まいの種類別でみると、公営賃貸住宅、民間賃貸住宅(一戸建て)、民間賃貸住宅(集合住宅)、借家で「浴室が使いにくいこと(遠い、狭い、寒い、暗い、手すりがないなど)」や「トイレが使いにくいこと(遠い、狭い、寒い、暗い、手すりがないなど)」が多くなっています。民間賃貸住宅(一戸建て)で「玄関、部屋、浴室、トイレ、階段などの段差が歩きにくいこと」「階段、廊下に手すりなどつかまるところがないこと」が多くなっています。賃貸住宅は持家より困りごとが多い傾向がみられます。

3. からだを動かすことについて

(12) 階段を手すりや壁に頼らず昇れるか

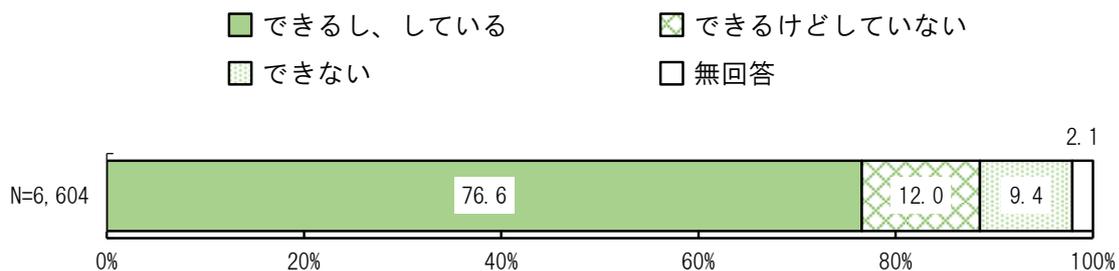
問9 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)



階段を手すりや壁に頼らず昇れるかでは、「できるし、している」62.1%が最も多く、以下「できるけどしていない」20.2%、「できない」15.0%となっています。

(13) 椅子から何もつかまらず立ち上がれるか

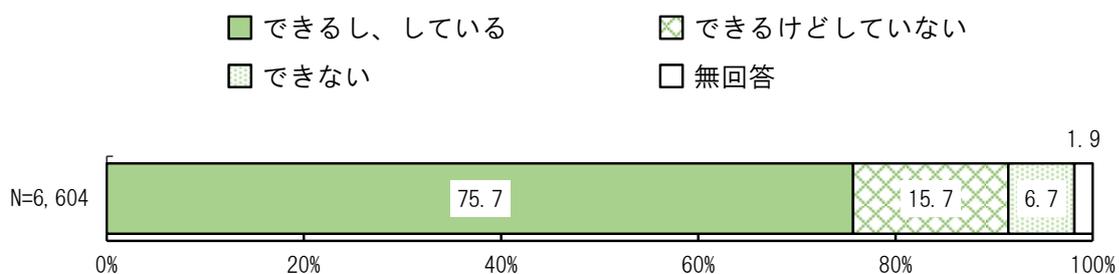
問10 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)



椅子から何もつかまらず立ち上がれるかでは、「できるし、している」76.6%が最も多く、以下「できるけどしていない」12.0%、「できない」9.4%となっています。

(14) 15分位歩けるか

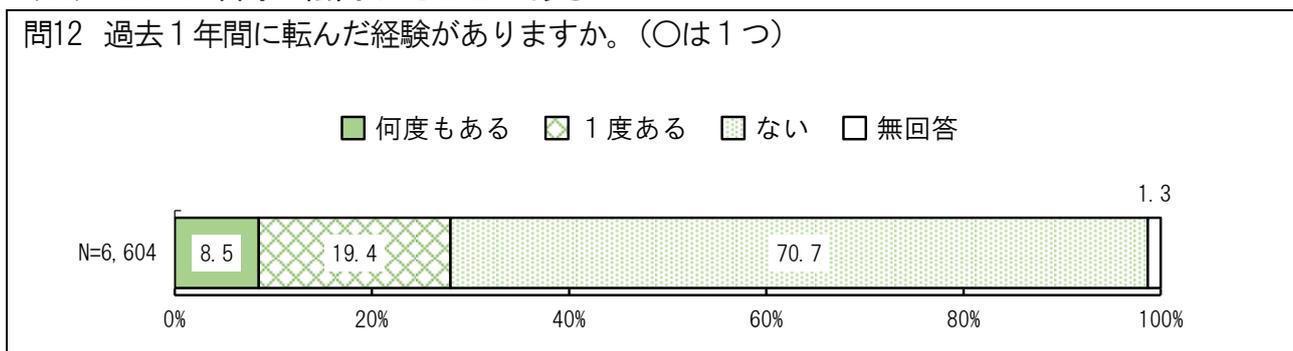
問11 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)



15分位歩けるかでは、「できるし、している」75.7%が最も多く、以下「できるけどしていない」15.7%、「できない」6.7%となっています。

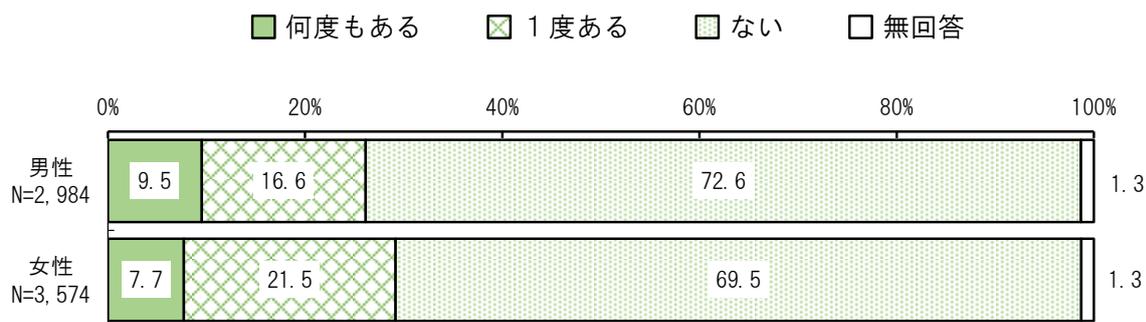
(15) この1年間に転倒したことがあるか

問12 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ)



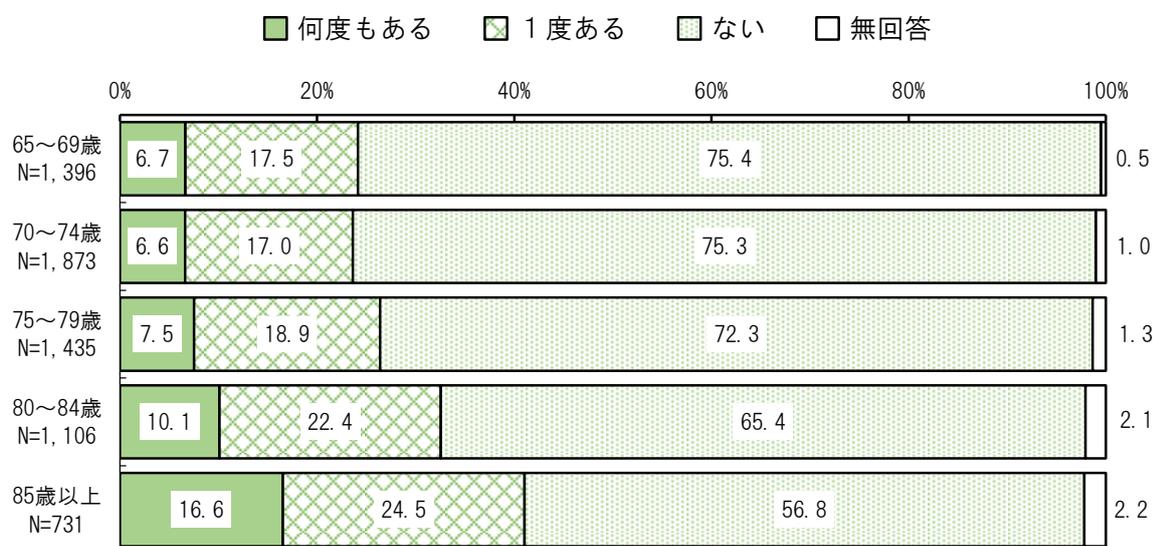
この1年間に転倒したことがあるかでは、「ない」70.7%が最も多く、以下「1度ある」19.4%、「何度もある」8.5%となっています。

「性別」とのクロス集計



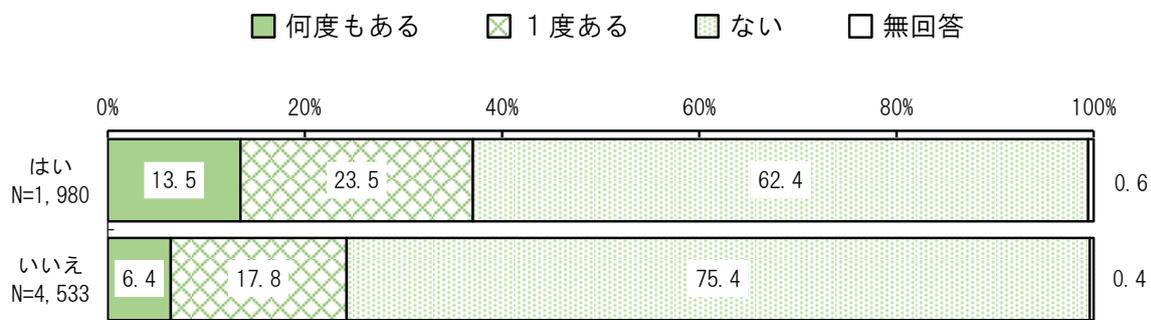
性別で見ると、女性は「1度ある」が21.5%で、男性の16.6%より多くなっています。男性は「ない」が72.6%で、女性の69.5%より多くなっています。

「年齢」とのクロス集計



年齢別でみると、年齢が上がるほど「何度もある」や「1度ある」が多くなる傾向がみられます。

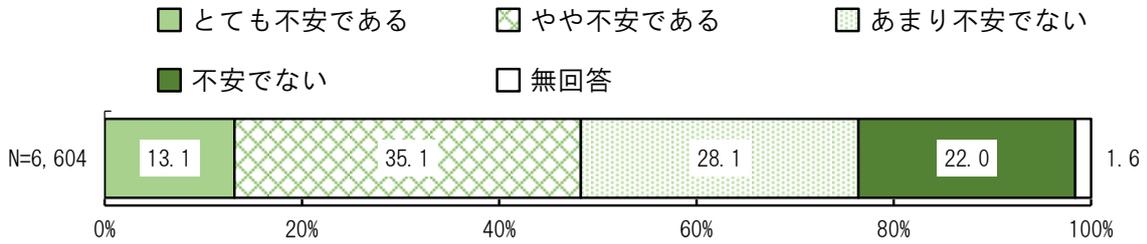
「半年前に比べて固いものが食べにくくなったか」とのクロス集計



半年前に比べて固いものが食べにくくなったか別でみると、いいえ(食べにくくなっていない)と回答した方は、過去1年間に転倒したことがある経験が「ない」が75.4%で、はい(食べにくくなった)と回答した方の62.4%より多くなっています。この1年間に転倒したことが『ある』(「何度もある」+「1度ある」)は、はい(食べにくくなった)と回答した方は37.0%で、いいえ(食べにくくなっていない)と回答した方は24.2%より多くなっています。

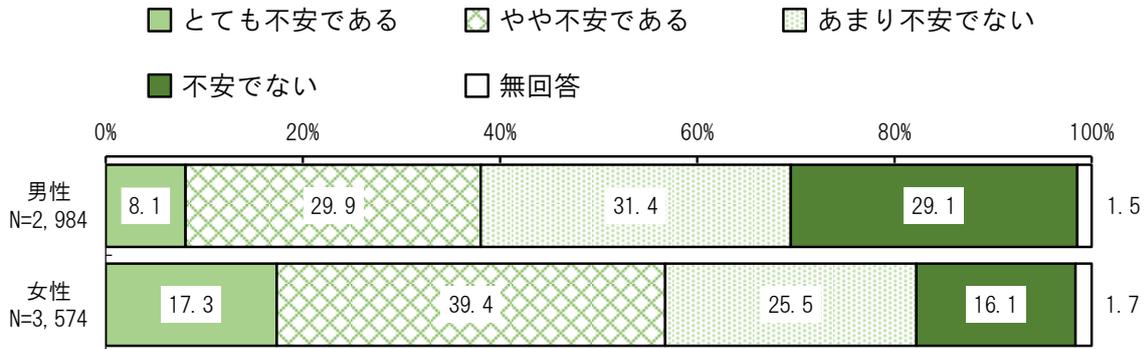
(16) 転倒する不安はあるか

問13 転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ)



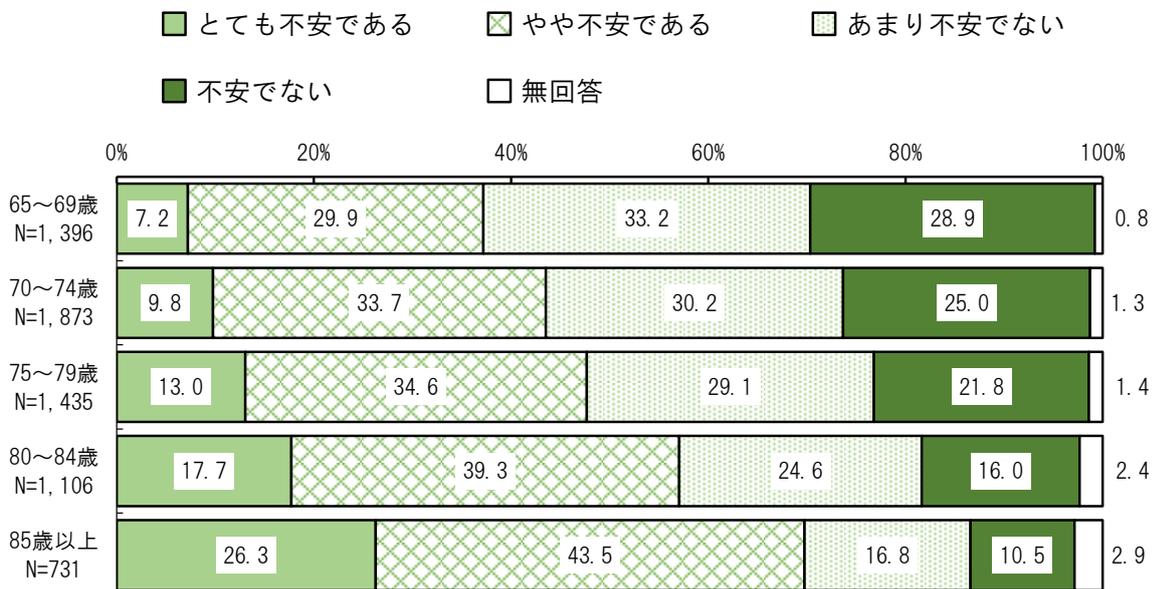
転倒する不安はあるかでは、「やや不安である」35.1%が最も多く、以下「あまり不安でない」28.1%、「不安でない」22.0%、「とても不安である」13.1%となっています。

「性別」とのクロス集計



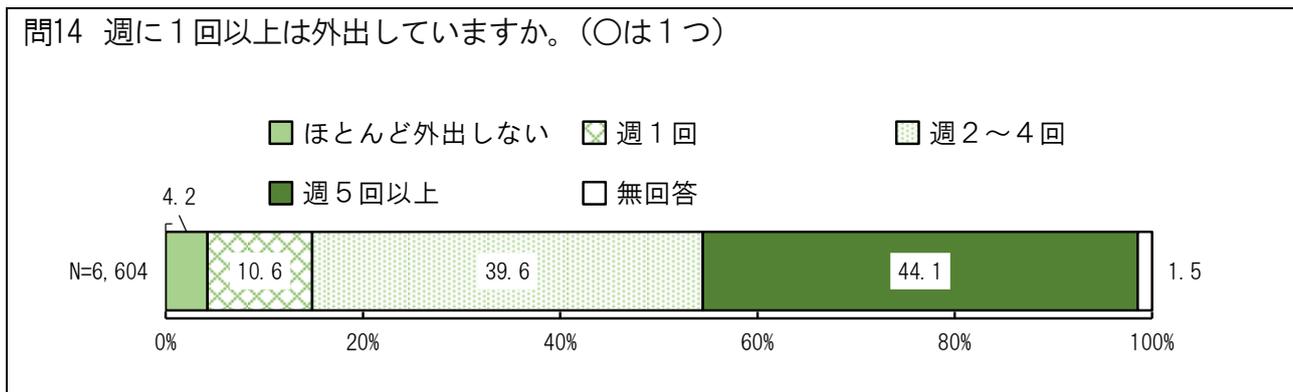
性別でみると、男性は「あまり不安でない」31.4%が最も多く、女性は「やや不安である」39.4%が最も多くなっています。『不安である（「とても不安である」+「やや不安である」）』は男性が38.0%、女性56.7%と女性の方が多くなっています。

「年齢」とのクロス集計



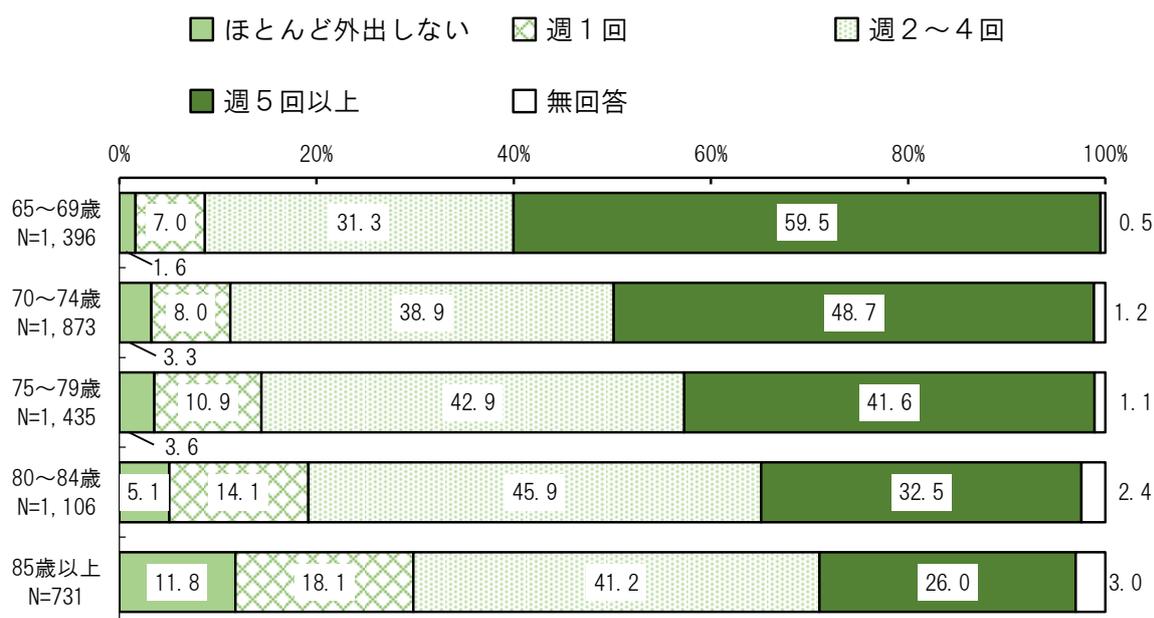
年齢別でみると、年齢が上がるほど「とても不安である」や「やや不安である」が多くなる傾向がみられます。

(17) 週に1回以上は外出しているか



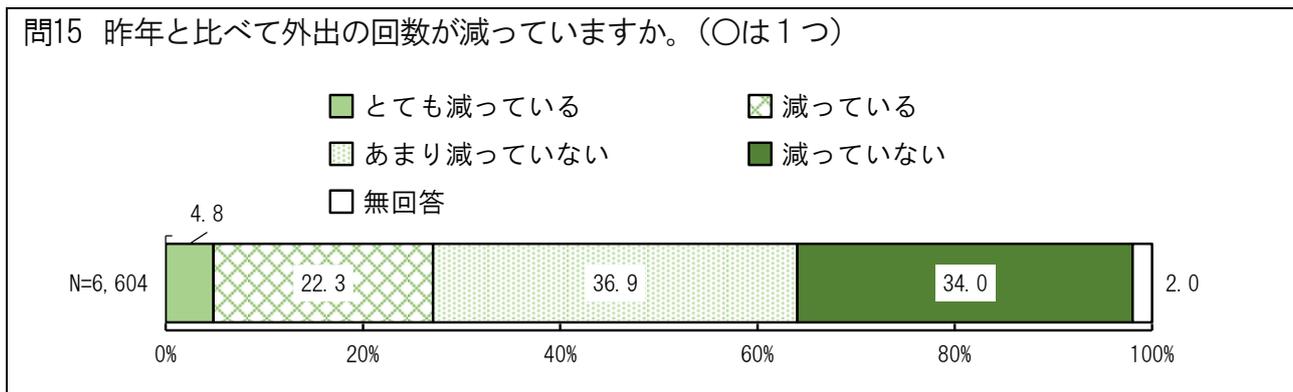
週に1回以上は外出しているかでは、「週5回以上」44.1%が最も多く、以下「週2~4回」39.6%、「週1回」10.6%、「ほとんど外出しない」4.2%となっています。

「年齢」とのクロス集計



年齢別でみると、年齢が上がるほど「ほとんど外出しない」が多くなる傾向がみられ、年齢が下がるほど外出頻度が多くなる傾向がみられます。

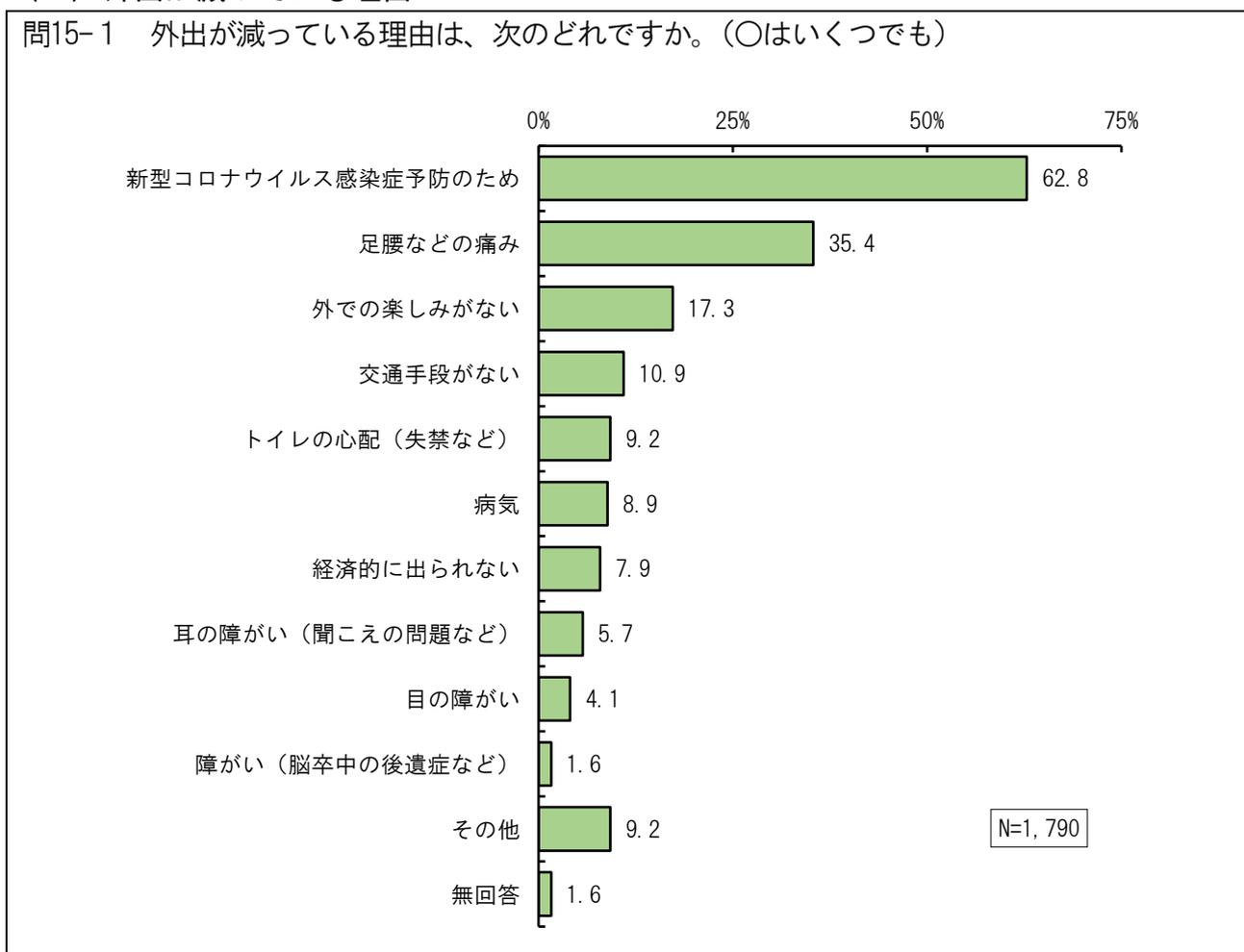
(18) 昨年と比べて外出の回数が減っているか



昨年と比べて外出の回数が減っているかでは、「あまり減っていない」36.9%が最も多く、以下「減っていない」34.0%、「減っている」22.3%、「とても減っている」4.8%となっています。

【問15において「1. とても減っている」又は「2. 減っている」の方のみ】

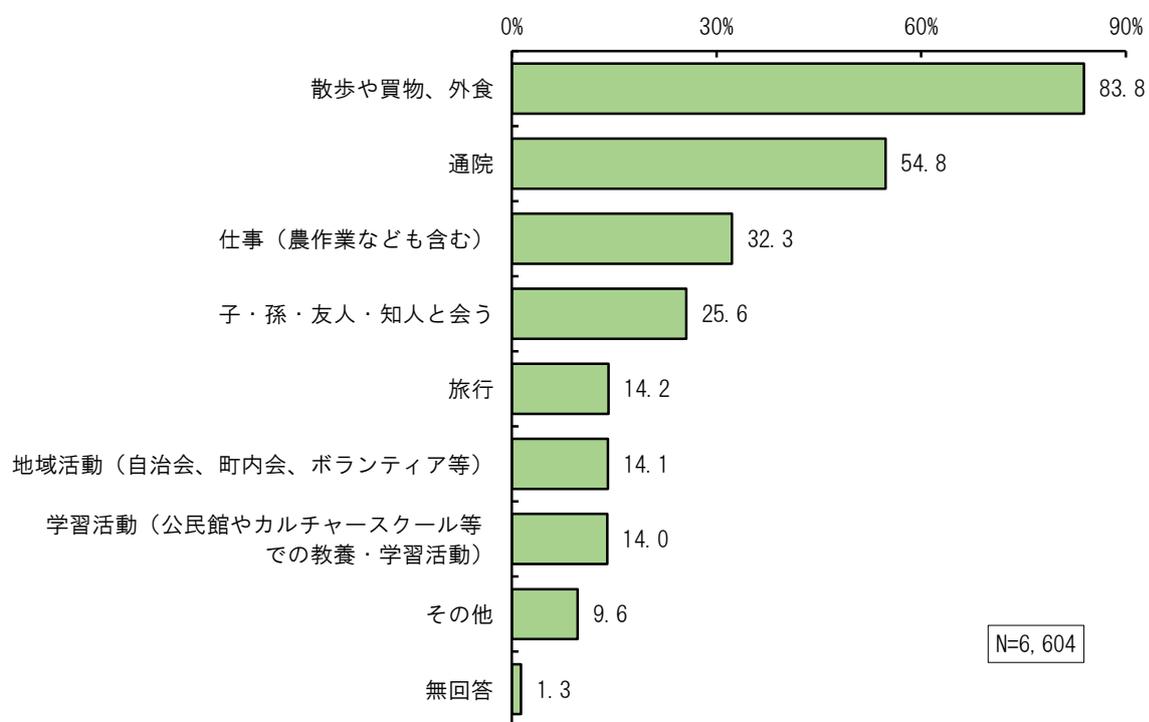
(19) 外出が減っている理由



外出が減っている理由では、「新型コロナウイルス感染症予防のため」62.8%が最も多く、以下「足腰などの痛み」35.4%、「外での楽しみがない」17.3%、「交通手段がない」10.9%、「トイレの心配（失禁など）」9.2%などとなっています。

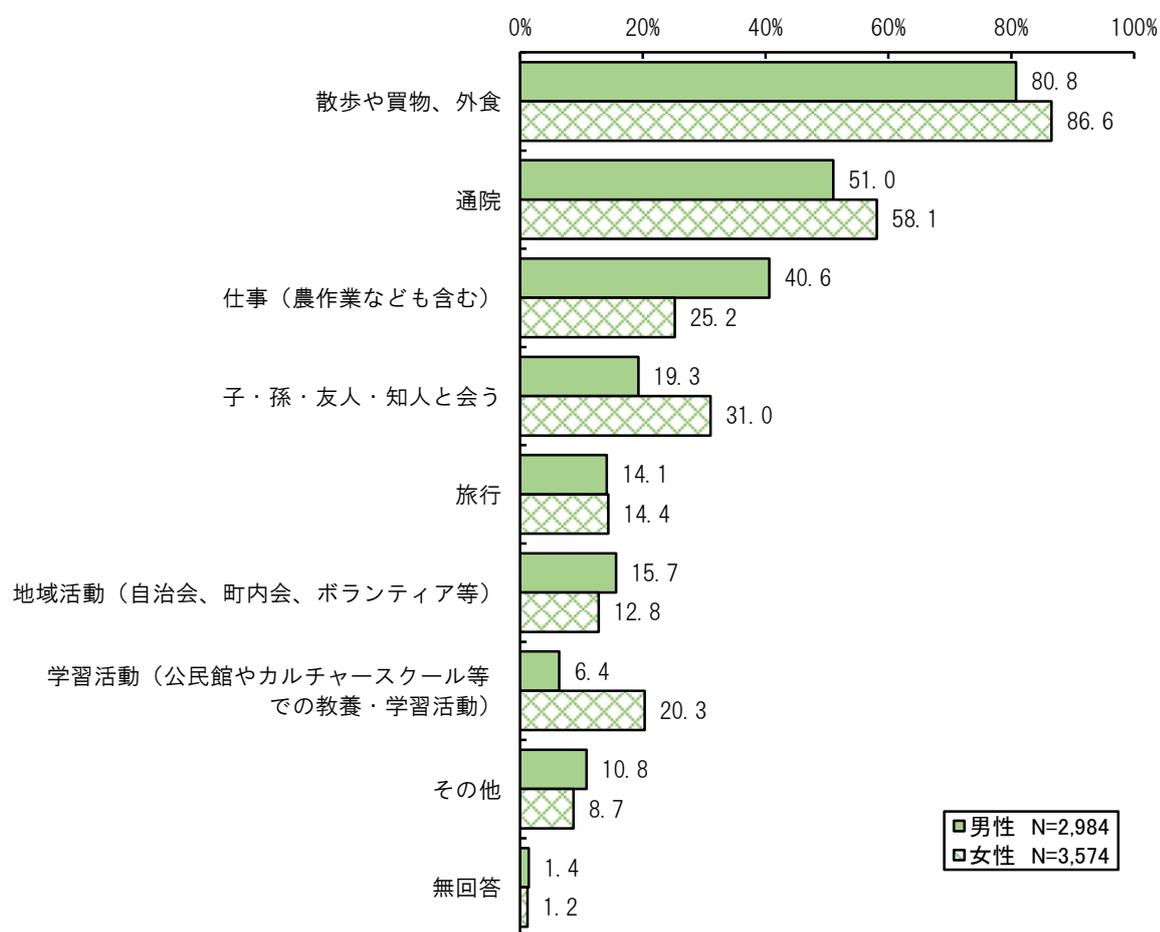
(20) 外出の目的

問16 外出する場合、外出の目的は何ですか。(○はいくつでも)



外出の目的では、「散歩や買物、外食」83.8%が最も多く、以下「通院」54.8%、「仕事（農作業なども含む）」32.3%、「子・孫・友人・知人と会う」25.6%、「旅行」14.2%などとなっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「仕事（農作業なども含む）」「地域活動（自治会、町内会、ボランティア等）」が女性よりも多く、女性は「散歩や買物、外食」「通院」「子・孫・友人・知人と会う」「旅行」「学習活動（公民館やカルチャースクール等での教養・学習活動）」が男性よりも多くなっています。

「年齢」とのクロス集計

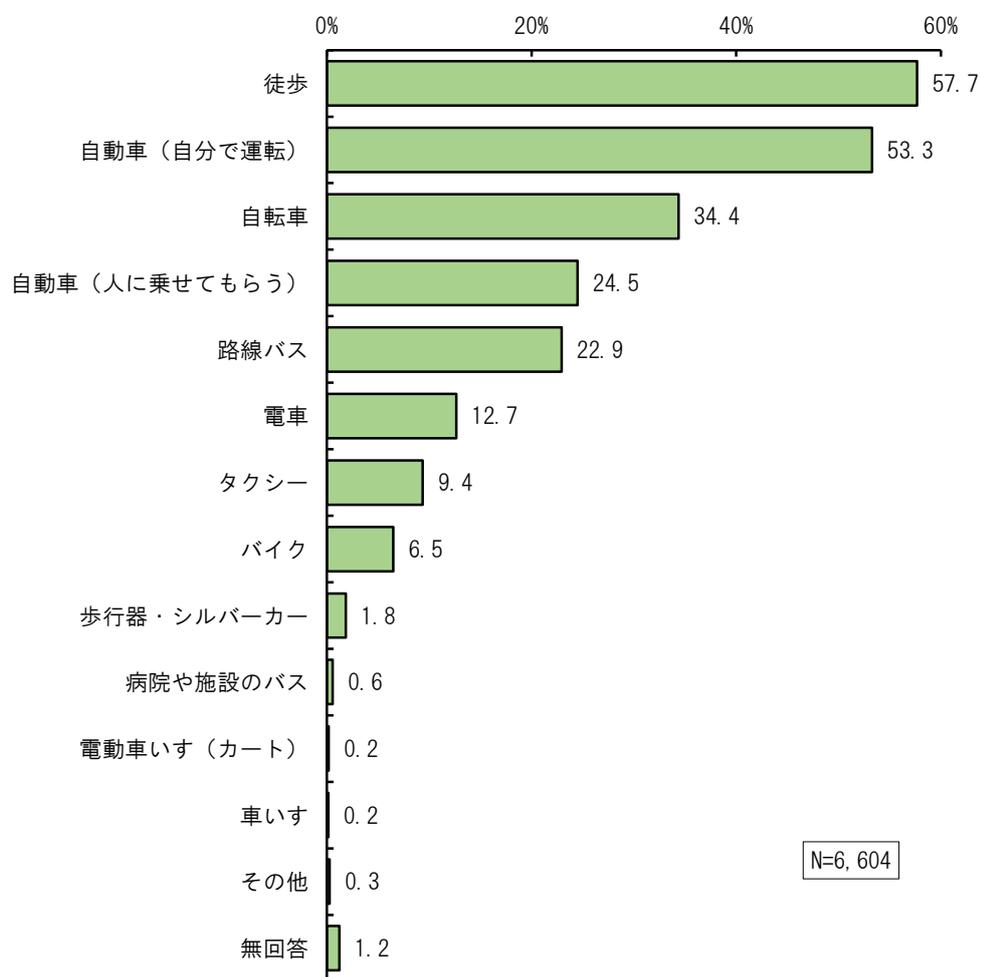
単位：(%)

(20) 外出の目的 (2) 年齢	調査数 (人)	散歩や買物 外食	通院	仕事 (農作業なども含む)	子・孫・友人・知人と 会う	旅行	地域活動(自治会、 町内会、 ボランティア等)	学習活動(公民館やカルチャ ースクール等での教養・学習 活動)	その他	無回答
65～69 歳	1,396	86.0	44.7	53.7	29.9	20.1	13.9	13.5	9.7	0.6
70～74 歳	1,873	85.7	52.3	37.5	28.4	15.2	14.3	14.4	9.3	0.7
75～79 歳	1,435	86.6	57.6	24.1	25.8	13.8	15.1	14.3	10.5	1.1
80～84 歳	1,106	83.7	62.6	18.4	22.0	11.8	15.4	14.9	8.9	1.8
85 歳以上	731	71.0	64.3	14.6	15.9	4.9	10.0	11.8	10.3	3.7

年齢別で見ると、年齢が上がるほど「散歩や買物、外食」「仕事（農作業なども含む）」「子・孫・友人・知人と会う」「旅行」が少なくなる傾向がみられます。また、「通院」が多くなる傾向がみられます。

(21) 外出する際の移動手段

問17 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)



外出する際の移動手段では、「徒歩」57.7%が最も多く、以下「自動車 (自分で運転)」53.3%、「自転車」34.4%、「自動車 (人に乗せてもらう)」24.5%、「路線バス」22.9%などとなっています。

「日常生活圏域」とのクロス集計

単位：(%)

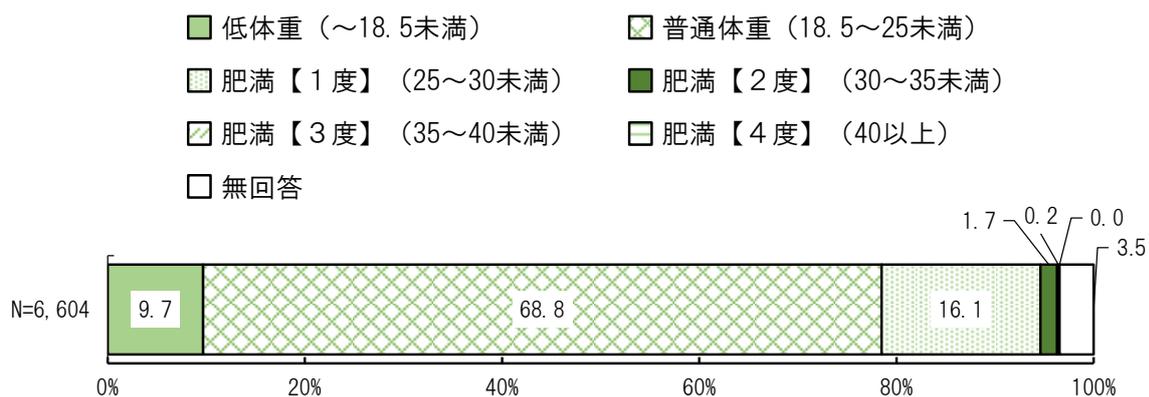
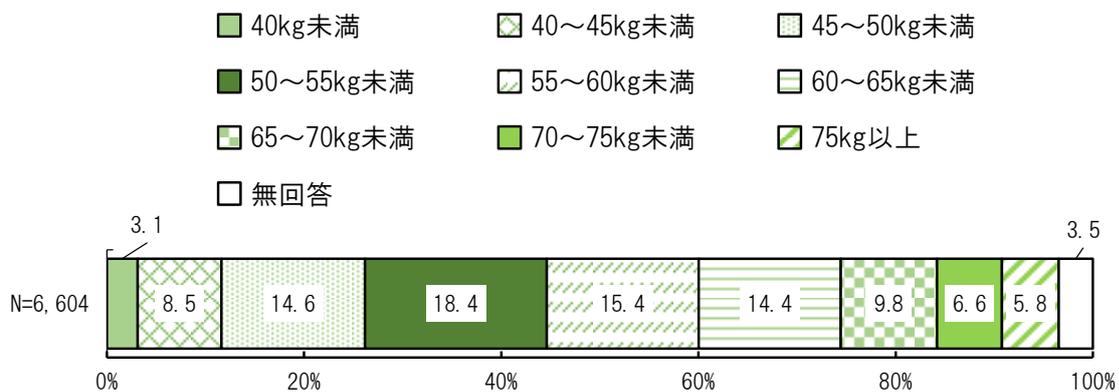
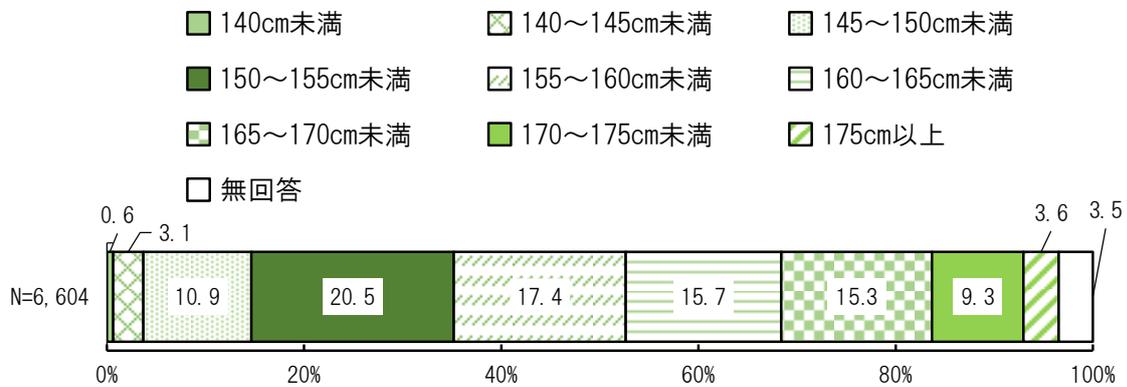
(21) 外出する際の 移動手段	調査数(人)	徒歩	自動車(自分で運転)	自転車	自動車(人に乗せてもらう)	路線バス	電車	タクシー	バイク	歩行器・シルバーカー	病院や施設のバス	電動車いす(カート)	車いす	その他	無回答
日常生活圏域															
城西	199	71.4	38.7	53.8	25.6	22.6	6.0	11.6	3.5	3.0	0.0	0.0	0.5	0.5	1.0
安西番町	196	70.4	39.8	54.1	28.1	35.7	10.2	16.8	3.1	1.0	1.5	0.0	0.5	0.0	1.0
城東	195	73.3	39.0	49.7	17.9	31.8	12.3	12.3	3.6	2.1	0.0	0.5	0.0	0.5	2.6
井川	43	51.2	65.1	2.3	16.3	2.3	0.0	2.3	4.7	4.7	0.0	7.0	0.0	0.0	2.3
伝馬町横内	183	69.4	41.5	43.7	25.7	27.3	21.9	17.5	6.0	0.5	1.1	0.0	0.0	0.5	0.0
城北	326	62.0	52.1	36.5	26.4	37.4	6.7	10.4	6.1	1.5	0.0	0.3	0.0	0.3	0.9
千代田	188	59.6	49.5	36.7	23.4	22.9	21.8	14.9	4.3	2.7	0.0	0.5	0.0	0.0	0.5
長尾川	200	59.5	56.0	29.0	26.5	30.0	6.5	10.5	8.5	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0
美和	200	45.0	57.0	25.0	23.5	31.5	2.5	5.0	6.5	1.0	1.0	0.0	0.5	0.5	1.5
賤機	265	58.5	52.1	36.2	24.2	36.6	3.8	9.1	8.7	1.9	0.8	0.0	0.0	0.8	0.8
安倍	142	27.5	73.2	7.0	23.9	14.1	1.4	1.4	3.5	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.7
服織	184	47.8	61.4	26.1	20.7	22.8	3.3	4.3	11.4	1.6	0.5	0.0	0.0	0.0	2.7
藁科	83	33.7	65.1	3.6	26.5	7.2	2.4	2.4	7.2	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	2.4
葵区不明	12	75.0	41.7	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小鹿豊田	328	62.5	48.8	34.8	24.7	26.8	18.9	10.4	7.0	2.1	1.2	0.3	0.3	0.3	0.9
八幡山	189	65.6	38.6	47.1	22.8	27.0	11.1	16.4	7.4	3.7	1.1	0.0	0.0	1.1	1.1
大谷久能	133	51.9	63.9	25.6	17.3	26.3	2.3	9.8	9.8	0.8	1.5	0.8	0.0	0.0	1.5
大里中島	172	54.1	57.6	43.6	29.7	34.3	12.2	10.5	9.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
大里高松	316	63.6	50.0	48.7	22.8	31.3	8.9	11.1	5.4	1.6	0.3	0.3	0.6	0.3	0.3
長田	327	54.4	54.7	37.3	25.4	14.7	19.6	4.6	8.6	1.8	0.6	0.0	0.3	0.0	0.3
丸子	185	61.1	55.7	48.6	26.5	26.5	11.9	6.5	5.4	1.1	0.5	0.0	0.0	0.0	1.1
駿河区不明	11	45.5	36.4	36.4	27.3	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0
港北	202	69.3	52.0	29.7	30.7	19.3	21.3	5.9	5.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
興津川	195	50.8	63.6	21.0	25.1	14.4	16.9	4.1	4.6	2.1	1.0	0.0	0.0	0.0	2.6
両河内	75	24.0	78.7	6.7	21.3	6.7	2.7	1.3	2.7	1.3	0.0	0.0	0.0	1.3	4.0
港南	271	66.1	49.4	36.9	25.5	13.7	22.9	10.7	3.7	2.2	0.0	0.0	0.0	0.4	1.5
岡船越	184	60.3	53.8	43.5	25.5	17.9	22.8	12.5	5.4	2.7	0.0	0.0	0.5	0.0	1.1
高部	206	53.4	65.0	31.1	20.4	18.4	13.1	3.4	8.7	1.5	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
飯田庵原	313	49.5	58.8	29.4	24.6	14.1	8.3	7.7	9.6	1.3	0.6	0.0	0.0	0.3	1.3
松原	312	58.3	53.2	40.1	23.7	24.4	12.5	10.6	6.7	2.2	0.6	0.3	0.0	0.3	1.0
有度	252	59.1	54.0	22.6	26.6	12.3	34.1	11.5	8.3	1.6	0.4	0.4	0.0	0.0	1.2
蒲原由比	207	56.0	64.3	13.5	27.1	5.8	14.0	5.8	5.8	1.0	0.5	0.0	0.5	0.5	1.4
清水区不明	18	44.4	33.3	22.2	27.8	22.2	27.8	11.1	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6

日常生活圏域別で見ると、「徒歩」が最も多く、井川、美和、安倍、服織、藁科、大谷久能、大里中島、長田、興津川、両河内、高部、飯田庵原、蒲原由比では「自動車(自分で運転)」が最も多くなっています。

4. 食べることについて

(22) 身長・体重・BMI

問18 身長・体重を教えてください。(数字を記入してください)



身長では、「150~155cm未満」20.5%が最も多く、以下「155~160cm未満」17.4%、「160~165cm未満」15.7%、「165~170cm未満」15.3%などとなっています。

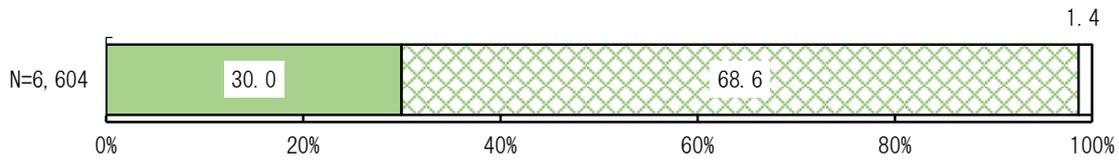
体重では、「50~55kg未満」18.4%が最も多く、以下「55~60kg未満」15.4%、「45~50kg未満」14.6%、「60~65kg未満」14.4%、「65~70kg未満」9.8%などとなっています。

BMIでは、「普通体重 (18.5~25未満)」68.8%が最も多く、以下「肥満【1度】(25~30未満)」16.1%、「低体重 (~18.5未満)」9.7%、「肥満【2度】(30~35未満)」1.7%、「肥満【3度】(35~40未満)」0.2%、「肥満【4度】(40以上)」0.0%となっています。

(23) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

問19 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)

■ はい ■ いいえ □ 無回答

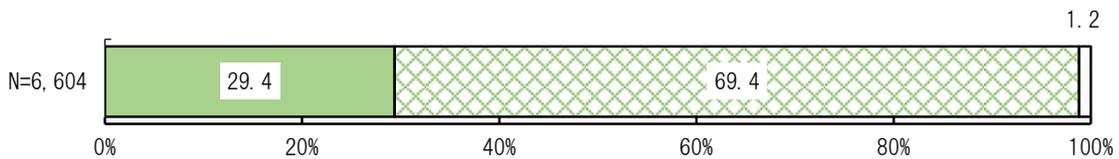


半年前に比べて固いものが食べにくくなったかでは、「いいえ」が68.6%、「はい」が30.0%となっています。

(24) お茶や汁物等でむせることがあるか

問20 お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ)

■ はい ■ いいえ □ 無回答

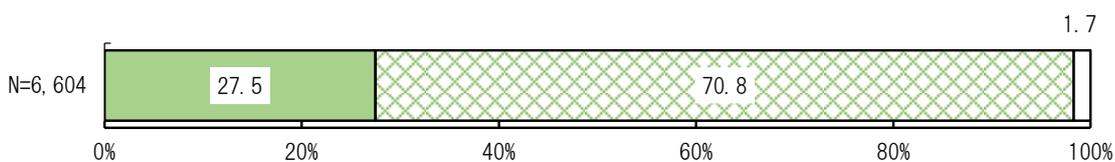


お茶や汁物等でむせることがあるかでは、「いいえ」が69.4%、「はい」が29.4%となっています。

(25) 口の渇きが気になるか

問21 口の渇きが気になりますか。(○は1つ)

■ はい ■ いいえ □ 無回答

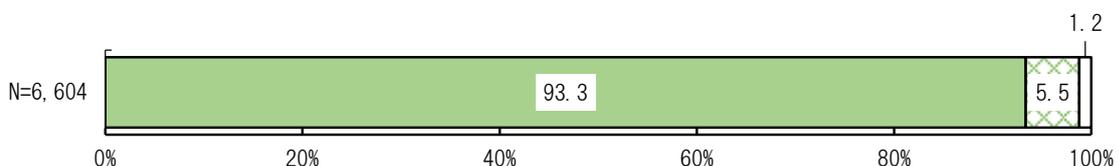


口の渇きが気になるかでは、「いいえ」が70.8%、「はい」が27.5%となっています。

(26) 歯みがきを毎日しているか

問22 歯みがき（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。(○は1つ)

■ はい ■ いいえ □ 無回答

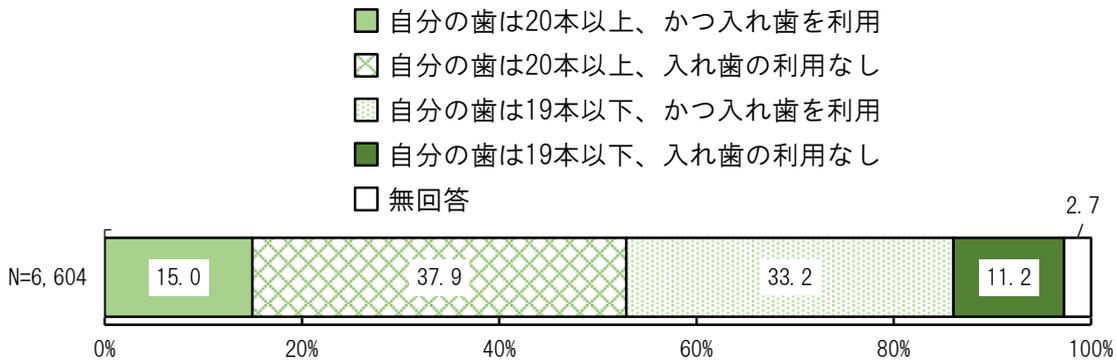


歯みがきを毎日しているかでは、「はい」が93.3%、「いいえ」が5.5%となっています。

(27) 歯の数と入れ歯の利用状況

問23 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(○は1つ)

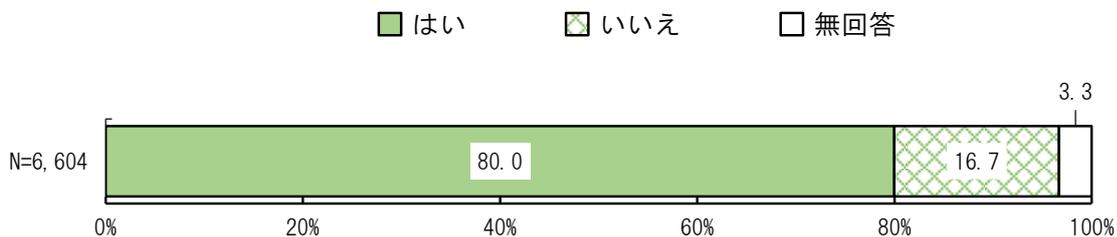
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)



歯の数と入れ歯の利用状況では、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」37.9%が最も多く、以下「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」33.2%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」15.0%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」11.2%となっています。

(28) 噛み合わせは良いか

問23-1 噛み合わせは良いですか。(○は1つ)

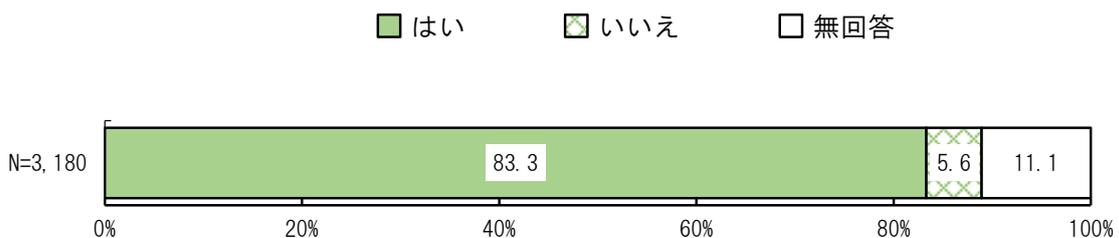


噛み合わせは良いかでは、「はい」が80.0%、「いいえ」が16.7%となっています。

【問23で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

(29) 毎日入れ歯の手入れをしているか

問23-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○は1つ)

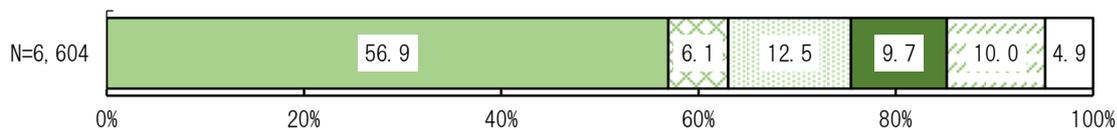


毎日入れ歯の手入れをしているかでは、「はい」が83.3%、「いいえ」が5.6%となっています。

(30) 誰かと食事をとにもする機会はあるか

問24 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(○は1つ)

- 毎日ある
- 週に何度かある
- 月に何度かある
- 年に何度かある
- ほとんどない
- 無回答

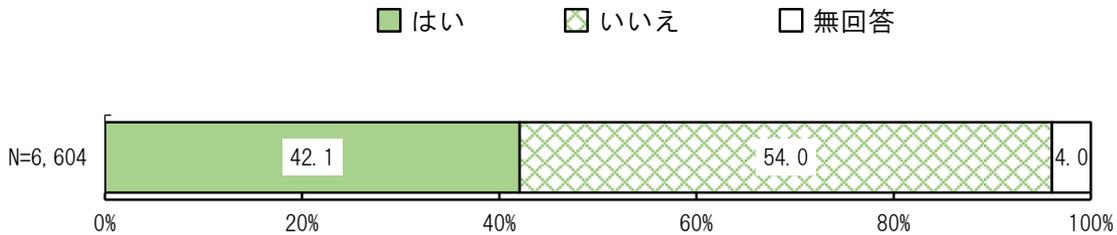


誰かと食事をとにもする機会はあるかでは、「毎日ある」56.9%が最も多く、以下「月に何度かある」12.5%、「ほとんどない」10.0%、「年に何度かある」9.7%、「週に何度かある」6.1%となっています。

5. 毎日の生活について

(31) 物忘れが多いと感じるか

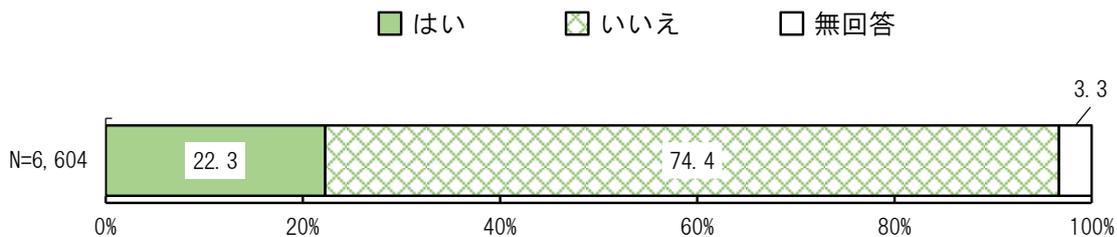
問25 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)



物忘れが多いと感じるかでは、「いいえ」が54.0%、「はい」が42.1%となっています。

(32) 今日が何月何日かわからない時があるか

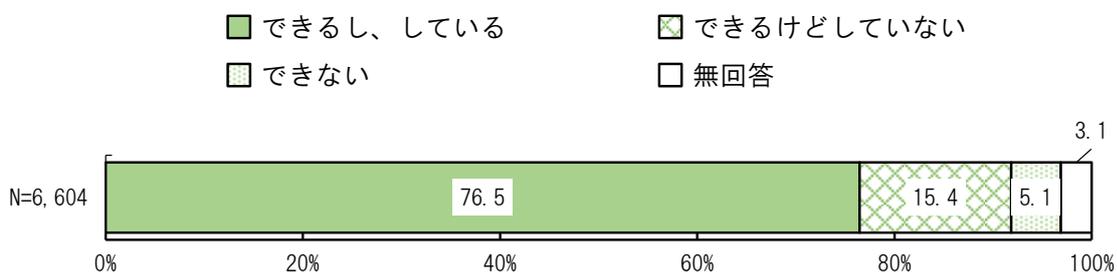
問26 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)



今日が何月何日かわからない時があるかでは、「いいえ」が74.4%、「はい」が22.3%となっています。

(33) バスや電車を使って1人で外出しているか

問27 バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(○は1つ)



バスや電車を使って1人で外出しているかでは、「できるし、している」76.5%が最も多く、以下「できるけどしていない」15.4%、「できない」5.1%となっています。

(34) 自分で食品・日用品の買物をしているか

問28 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(○は1つ)

- できるし、している
- できるけどしていない
- できない
- 無回答

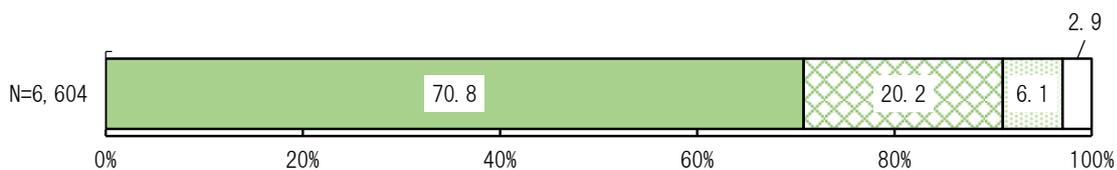


自分で食品・日用品の買物をしているかでは、「できるし、している」83.8%が最も多く、以下「できるけどしていない」10.8%、「できない」2.4%となっています。

(35) 自分で食事の用意をしているか

問29 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

- できるし、している
- できるけどしていない
- できない
- 無回答



自分で食事の用意をしているかでは、「できるし、している」70.8%が最も多く、以下「できるけどしていない」20.2%、「できない」6.1%となっています。

(36) 自分で請求書の支払いをしているか

問30 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)

- できるし、している
- できるけどしていない
- できない
- 無回答



自分で請求書の支払いをしているかでは、「できるし、している」81.3%が最も多く、以下「できるけどしていない」12.9%、「できない」2.6%となっています。

(37) 自分で預貯金の出し入れをしているか

問31 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

- できるし、している
- できるけどしていない
- できない
- 無回答

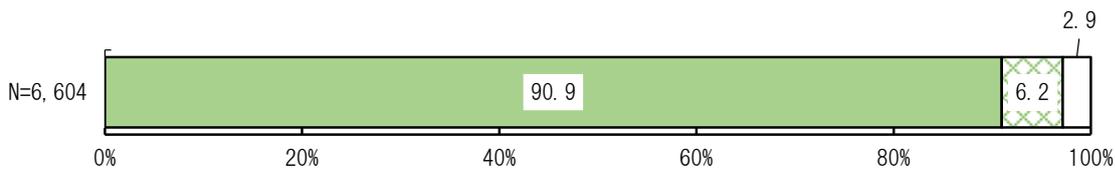


自分で預貯金の出し入れをしているかでは、「できるし、している」82.3%が最も多く、以下「できるけどしていない」11.6%、「できない」3.4%となっています。

(38) 年金などの書類が書けるか

問32 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。(○は1つ)

- はい
- いいえ
- 無回答

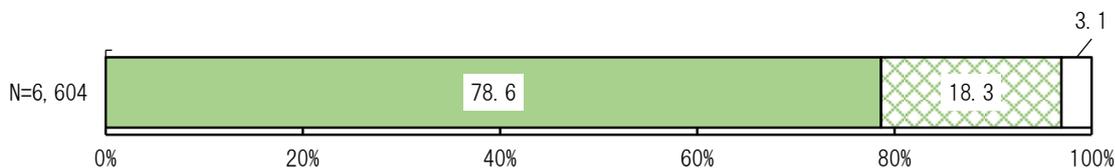


年金などの書類が書けるかでは、「はい」が90.9%、「いいえ」が6.2%となっています。

(39) 新聞を読んでいるか

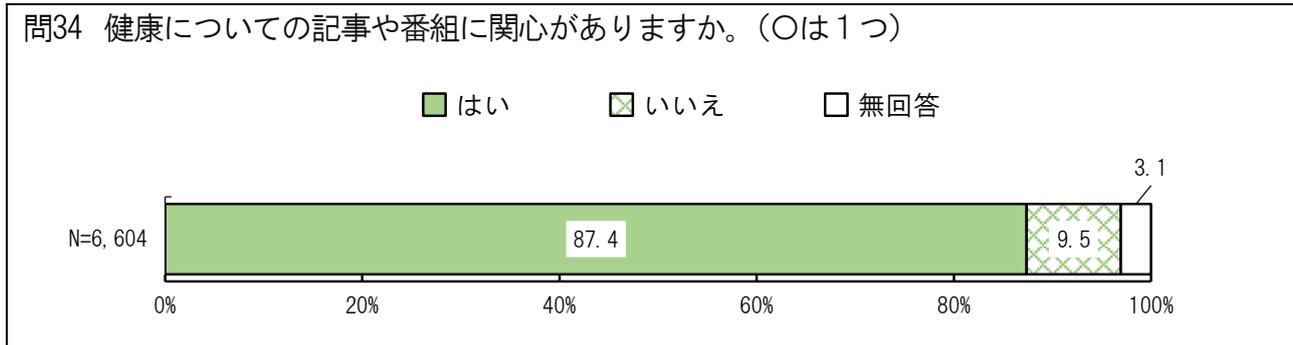
問33 新聞を読んでいますか。(○は1つ)

- はい
- いいえ
- 無回答



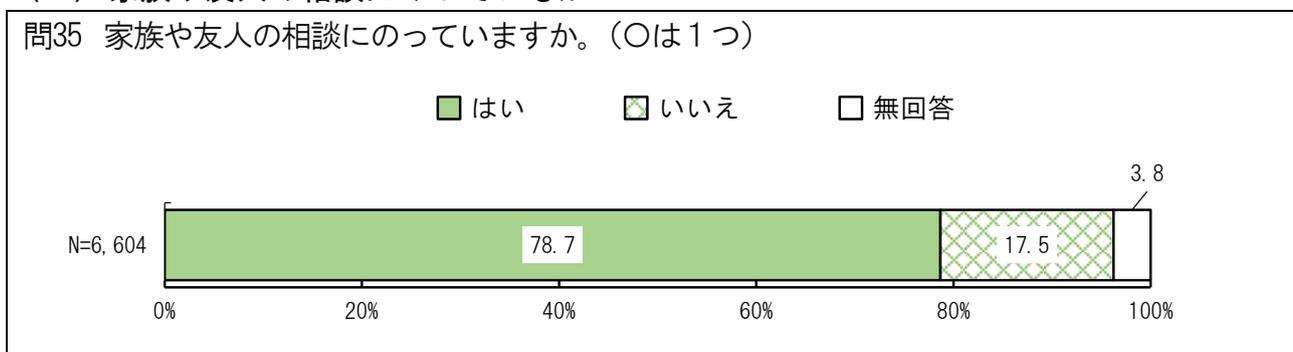
新聞を読んでいるかでは、「はい」が78.6%、「いいえ」が18.3%となっています。

(40) 健康についての記事や番組に関心があるか



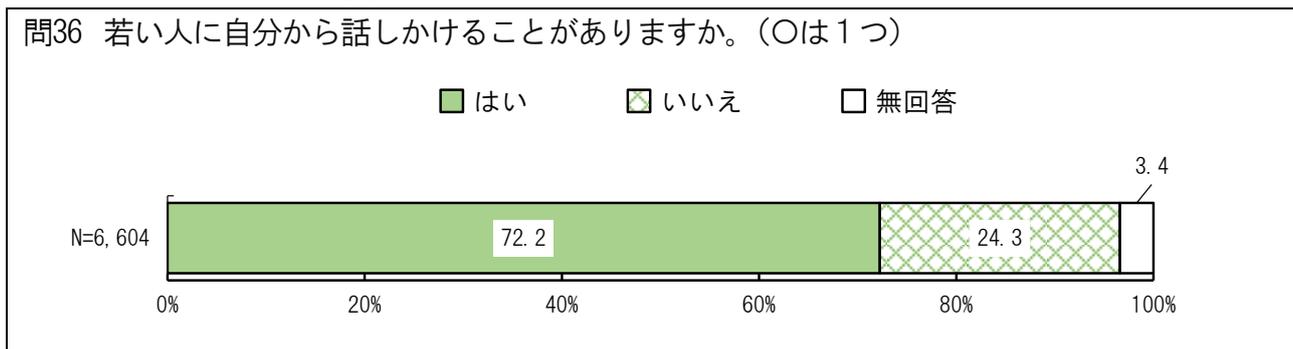
健康についての記事や番組に関心があるかでは、「はい」が87.4%、「いいえ」が9.5%となっています。

(41) 家族や友人の相談にのっているか



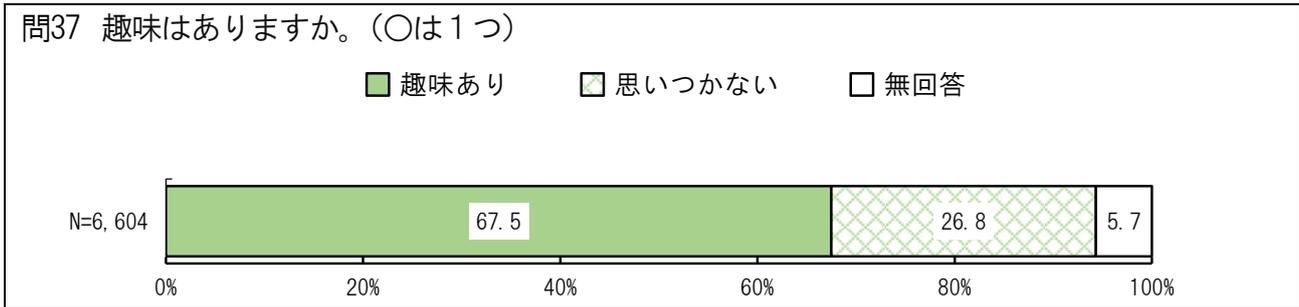
家族や友人の相談にのっているかでは、「はい」が78.7%、「いいえ」が17.5%となっています。

(42) 若い人に自分から話しかけることがあるか



若い人に自分から話しかけることがあるかでは、「はい」が72.2%、「いいえ」が24.3%となっています。

(43) 趣味の有無とその内容



趣味の有無とその内容では、「趣味あり」が67.5%、「思いつかない」が26.8%となっています。

趣味がある方の具体的な内容としては、アウトドア関係、スポーツ関係、園芸関係やインドア関係など様々な趣味があげられました。2つ以上の趣味を書かれた回答も多くありました。

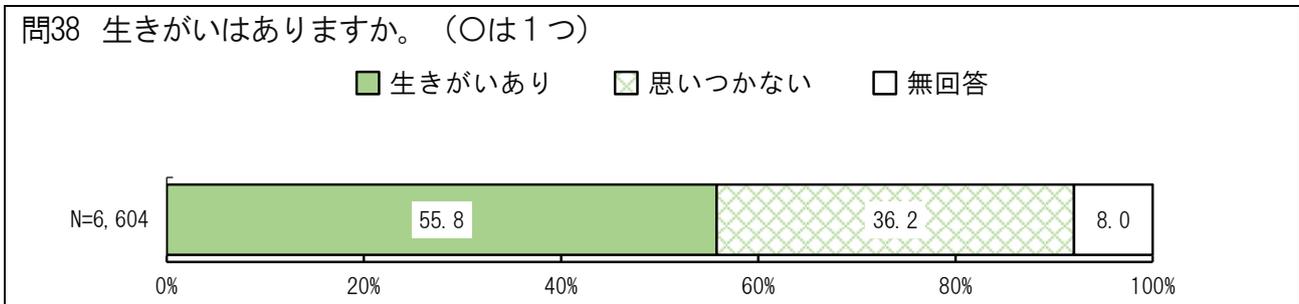
アウトドア関係：旅行、登山、釣り、ドライブなど

スポーツ関係：ジョギング、ウォーキング、ゴルフ、グラウンドゴルフ、ボウリング、体操、ダンスなど

園芸関係：ガーデニング、家庭菜園、畑仕事など

インドア関係：読書、手芸、編み物、洋裁、茶道、華道、絵画、囲碁、将棋、YouTubeなどの動画視聴、料理、パズル、脳トレ、音楽鑑賞、映画鑑賞、カラオケ、麻雀など

(44) 生きがいの有無とその内容



生きがいの有無とその内容では、「生きがいあり」が55.8%、「思いつかない」が36.2%となっています。

生きがいがある方の具体的な内容としては、身近な人との関わりや社会との関わり、健康づくりや農作業・庭仕事関係など様々な生きがいがあげられました。料理や食事、買物など日常生活に関連したことを生きがいとしてあげる回答や毎日の生活を楽しむことを生きがいとする回答も見られました。また、趣味を楽しむことや趣味があること自体を生きがいとしてあげる回答が多くありました。

身近な人との関わり：子ども・孫の成長、家族・友人・ペットとの交流など

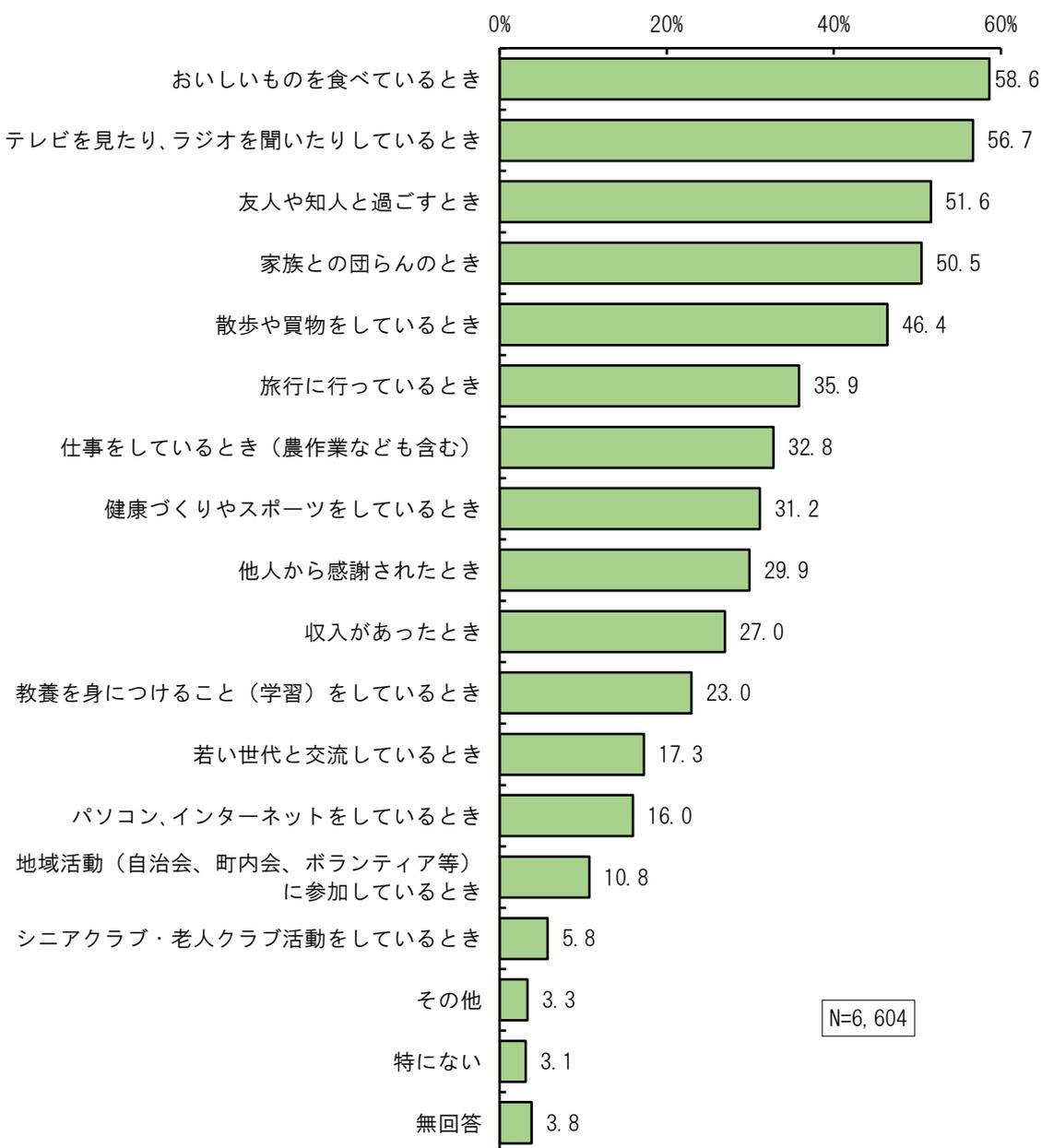
社会との関わり：仕事、ボランティア、シニアクラブ、地域活動など

健康づくり：ウォーキング、ゴルフ、体操、スポーツジムなど

農作業や庭仕事：農作業、ガーデニング、家庭菜園など

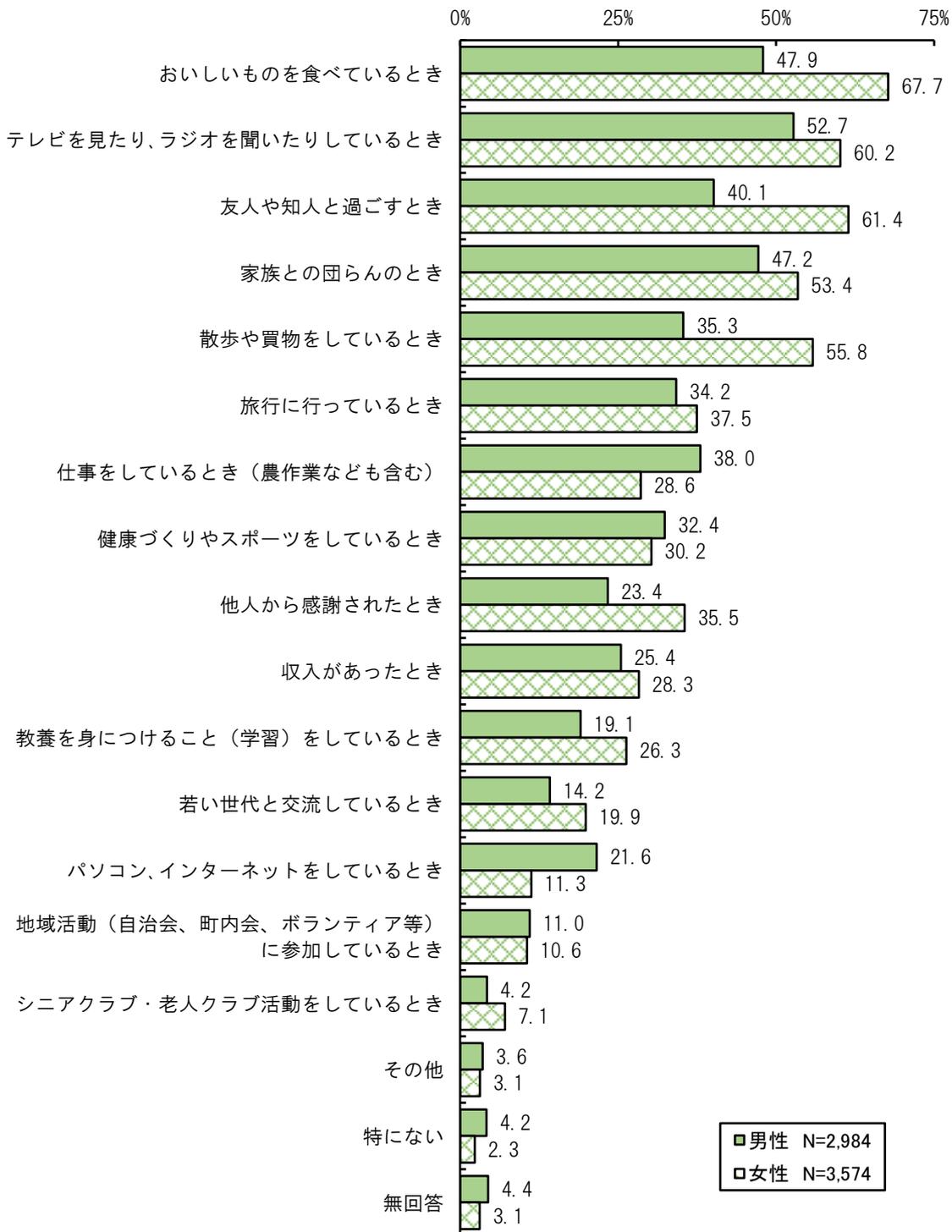
(45) 生きがいをどのようなときに感じるか

問39 あなたが生きがい(喜びや楽しみ)を感じるのはどのようなときですか。(〇はいくつでも)



生きがいをどのようなときに感じるかでは、「おいしいものを食べているとき」58.6%が最も多く、以下「テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき」56.7%、「友人や知人と過ごすとき」51.6%、「家族との団らんのとき」50.5%、「散歩や買物をしているとき」46.4%などとなっています。

「性別」とのクロス集計



性別でみると、男性は「仕事をしているとき（農作業なども含む）」「健康づくりやスポーツをしているとき」「パソコン、インターネットをしているとき」「地域活動（自治会、町内会、ボランティア等）に参加しているとき」が女性よりも多く、女性は「おいしいものを食べているとき」「テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき」「友人や知人と過ごすとき」「家族との団らんのとき」「散歩や買物をしているとき」「旅行に行っているとき」「他人から感謝されたとき」などが男性よりも多くなっています。

「年齢」とのクロス集計

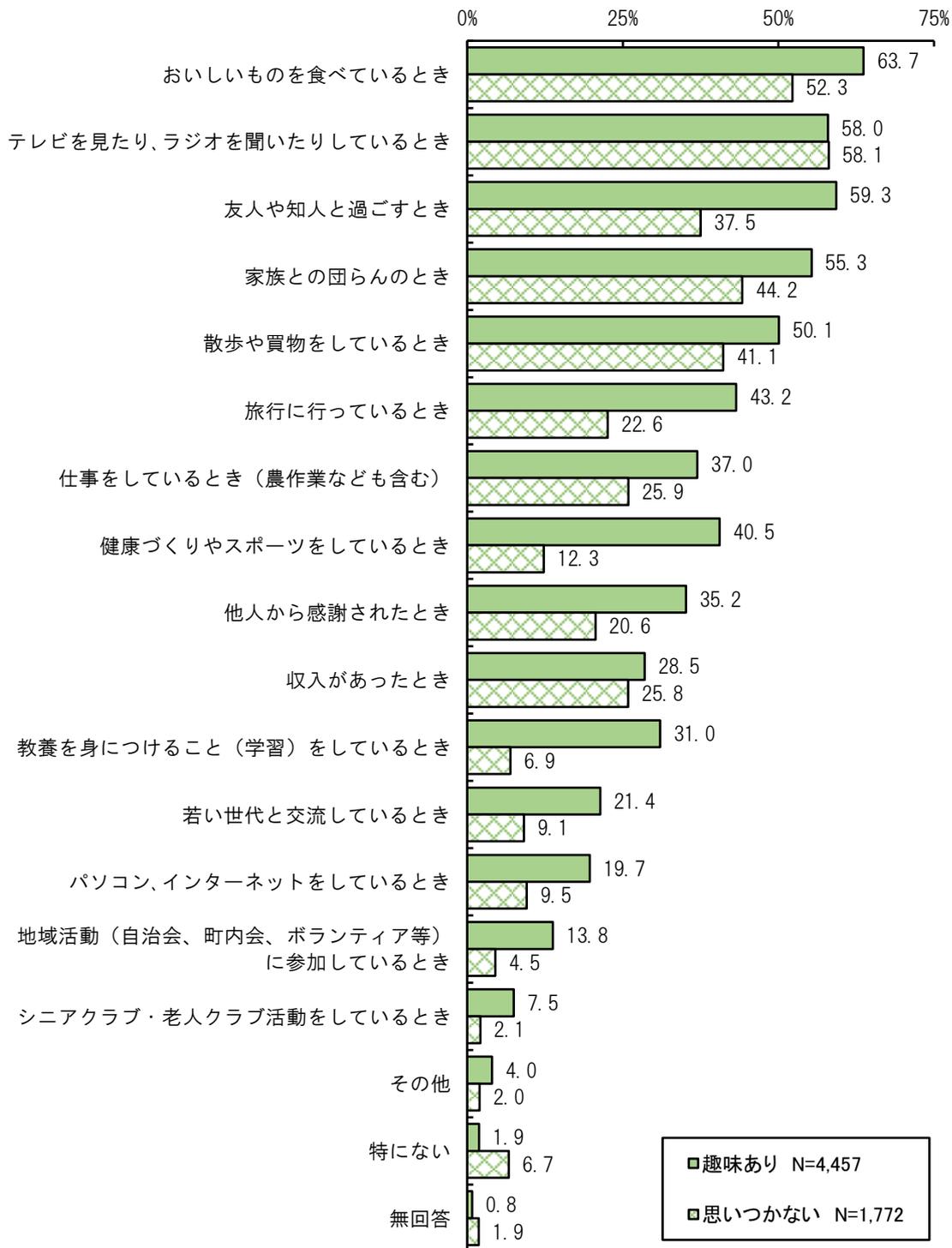
単位：(%)

(45) 生きがいをどのようなときに感じるか (2) 年齢	調査数(人)	おいしいものを食べているとき	テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき	友人や知人と過ごすとき	家族との団らんのとき	散歩や買物をしているとき	旅行に行っているとき	仕事をしているとき(農作業なども含む)	健康づくりやスポーツをしているとき	他人から感謝されたとき
		65～69歳	1,396	63.6	48.2	51.7	56.2	42.8	44.9	40.5
70～74歳	1,873	58.9	52.9	52.6	50.8	45.9	40.5	35.6	31.0	30.9
75～79歳	1,435	57.6	60.1	52.9	49.1	48.2	33.6	29.4	33.5	28.8
80～84歳	1,106	57.0	65.0	53.6	48.3	52.1	32.2	27.6	32.3	27.9
85歳以上	731	54.0	64.2	44.7	46.0	43.5	17.8	26.0	22.8	26.9

(45) 生きがいをどのようなときに感じるか (2) 年齢	調査数(人)	収入があったとき	教養を身につけること(学習)をしているとき	若い世代と交流しているとき	パソコン、インターネットをしているとき	地域活動(自治会、町内会、ボランティア等)に参加しているとき	シニアクラブ・老人クラブ活動をしているとき	その他	特になし	無回答
		65～69歳		35.0	26.5	16.5	22.7	8.3	1.2	3.1
70～74歳		27.9	23.9	16.9	17.8	10.6	2.7	2.8	3.6	3.5
75～79歳		24.7	22.6	16.4	14.3	11.4	6.1	3.7	3.2	3.6
80～84歳		22.6	20.2	19.6	12.6	13.6	11.3	3.9	2.9	4.7
85歳以上		20.5	19.3	18.3	7.1	10.4	13.1	3.3	3.6	5.1

年齢別でみると、年齢が上がるほど「テレビを見たり、ラジオを聞いているとき」「シニアクラブ・老人クラブ活動をしているとき」が多くなる傾向がみられます。また、「おいしいものを食べているとき」「家族との団らんのとき」「旅行に行っているとき」「仕事をしているとき(農作業なども含む)」「他人から感謝されたとき」「収入があったとき」「教養を身につけること(学習)をしているとき」「パソコン、インターネットをしているとき」が少なくなる傾向がみられます。

「趣味はあるか」とのクロス集計



趣味はあるか別で見ると、趣味ありは「おいしいものを食べているとき」が63.7%と最も多く、思いつかないは「テレビを見たり、ラジオを聞いているとき」が58.1%と最も多くなっています。

また、趣味ありでは「テレビを見たり、ラジオを聞いているとき」「特にない」以外の項目で思いつかないよりも多くなっています。

「今後やってみたいと思うもの」とのクロス集計

単位：(%)

(45) 生きがいを感じるとき	調査数(人)	おいしいものを食べているとき	テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき	友人や知人と過ごすとき	家族との団らんのとき	散歩や買物をしているとき	旅行に行っているとき	仕事をしているとき(農作業なども含む)	健康づくりやスポーツをしているとき	他人から感謝されたとき
(55) 今後やってみたいと思うもの										
働くこと	1,080	63.1	56.4	54.3	57.0	45.0	42.2	67.7	33.0	40.8
学習や教養を高めるための活動	1,315	69.4	57.6	64.9	60.2	55.3	52.9	42.2	49.7	45.8
健康づくりやスポーツ	2,476	67.1	59.0	61.8	59.3	55.3	49.5	36.5	55.2	37.6
趣味の活動	2,424	67.0	58.7	61.5	58.0	51.6	47.1	38.0	42.2	38.0
シニアクラブ・老人クラブ活動	378	66.9	63.0	65.9	56.1	55.3	44.7	30.4	51.6	44.7
社会奉仕活動(ボランティア・高齢者の生活支援など)	551	67.0	53.7	66.2	57.2	55.7	51.2	40.7	47.4	53.4
町内会、自治会の活動	424	64.9	61.1	62.5	59.2	55.4	45.3	44.1	46.2	46.0
その他	140	55.0	55.0	55.0	42.9	43.6	38.6	37.9	24.3	35.7
特になし	1,929	50.4	56.9	39.0	42.5	39.6	21.5	21.2	12.3	19.1

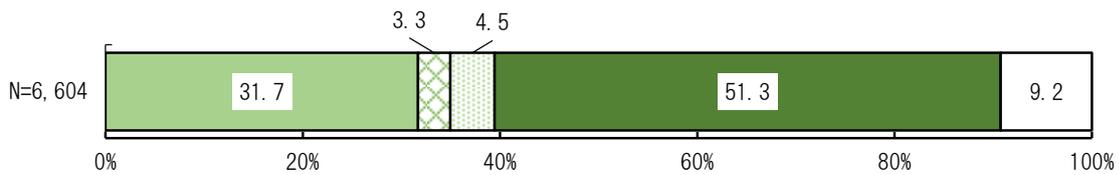
(45) 生きがいを感じるとき	調査数(人)	収入があつたとき	教養を身につけること(学習)をしているとき	若い世代と交流しているとき	パソコン、インターネットをしているとき	地域活動(自治会、町内会、ボランティア等)に参加しているとき	シニアクラブ・老人クラブ活動をしているとき	その他	特になし	無回答
(55) 今後やってみたいと思うもの										
働くこと		48.2	26.9	23.1	22.4	11.1	3.1	3.2	0.6	3.1
学習や教養を高めるための活動		34.0	58.2	28.2	28.1	17.2	7.6	4.3	0.8	2.4
健康づくりやスポーツ		31.3	30.6	22.4	20.4	15.3	8.1	2.9	1.1	2.6
趣味の活動		29.9	34.0	23.1	21.5	14.9	7.5	3.6	0.9	3.3
シニアクラブ・老人クラブ活動		31.2	30.7	25.4	14.6	34.4	46.6	4.2	0.5	2.9
社会奉仕活動(ボランティア・高齢者の生活支援など)		34.7	40.5	33.4	20.9	40.8	10.5	4.0	0.5	2.9
町内会、自治会の活動		32.1	30.9	31.1	22.2	52.8	18.4	3.1	0.5	2.1
その他		32.1	32.1	24.3	20.7	12.1	5.0	17.1	0.7	7.9
特になし		20.6	11.2	9.6	10.5	2.4	2.0	3.0	7.9	4.0

今後やってみたいと思うもの別で見ると、今後やってみたいものが「働くこと」と回答した方は、生きがいを感じる時について「仕事をしているとき(農作業なども含む)」が最も多く、それ以外の活動と回答した方は、「おいしいものを食べているとき」が最も多くなっています。また、今後やってみたいものが「特になし」と回答した方は、生きがいを感じる時について「テレビを見たり、ラジオを聞いているとき」が最も多くなっています。

(46) 現在の就労状況と今後の意向

問40 現在、働いているまたは働きたいと思いますか。(週1回程度の就労を含みます。)
(○は1つ)

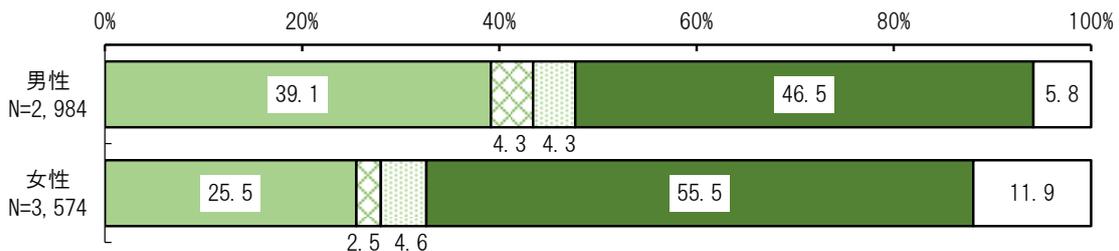
- 現在、働いている
- ▨ 現在、働いていないが、今後は働きたい
- ▩ 現在、働いておらず、働きたいが、今は(健康又は家庭の事情等により)働けない
- 現在、働いておらず、働くつもりはない
- 無回答



現在の就労状況と今後の意向では、「現在、働いておらず、働くつもりはない」51.3%が最も多く、以下「現在、働いている」31.7%、「現在、働いておらず、働きたいが、今は(健康又は家庭の事情等により)働けない」4.5%、「現在、働いていないが、今後は働きたい」3.3%となっています。

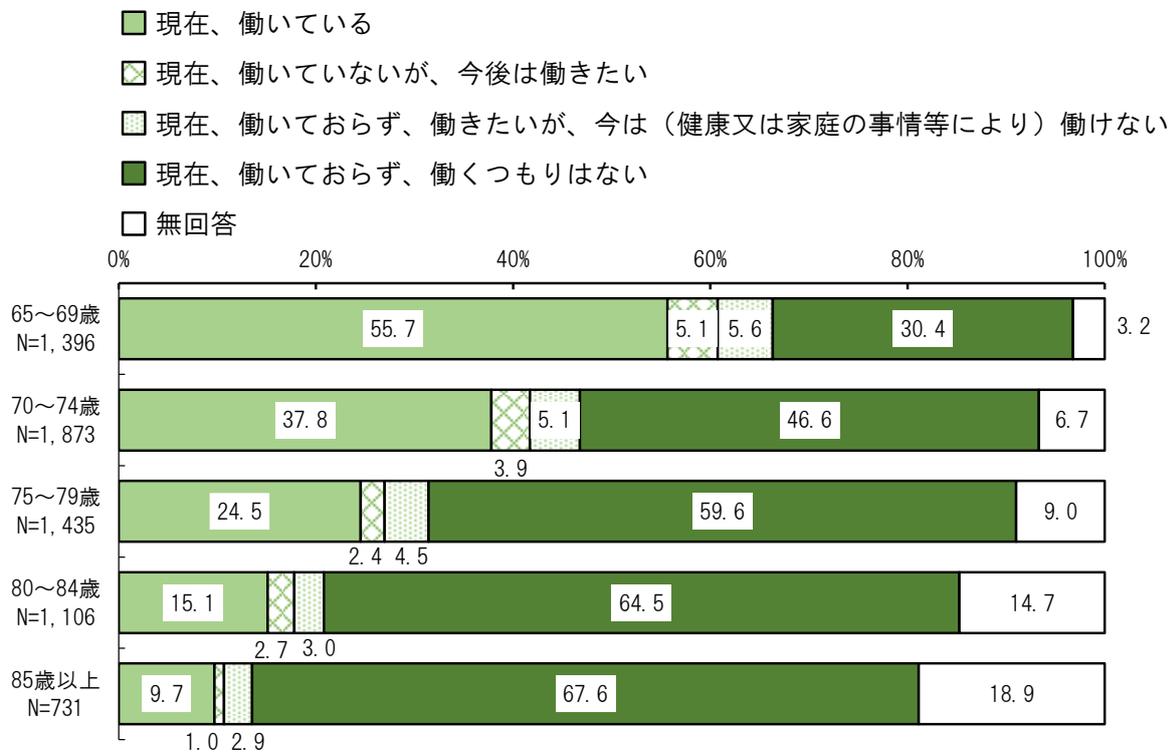
「性別」とのクロス集計

- 現在、働いている
- ▨ 現在、働いていないが、今後は働きたい
- ▩ 現在、働いておらず、働きたいが、今は(健康又は家庭の事情等により)働けない
- 現在、働いておらず、働くつもりはない
- 無回答



性別で見ると、「現在、働いている」は男性39.1%、女性25.5%となっています。「現在、働いておらず、働くつもりはない」は男性46.5%、女性55.5%となっています。

「年齢」とのクロス集計

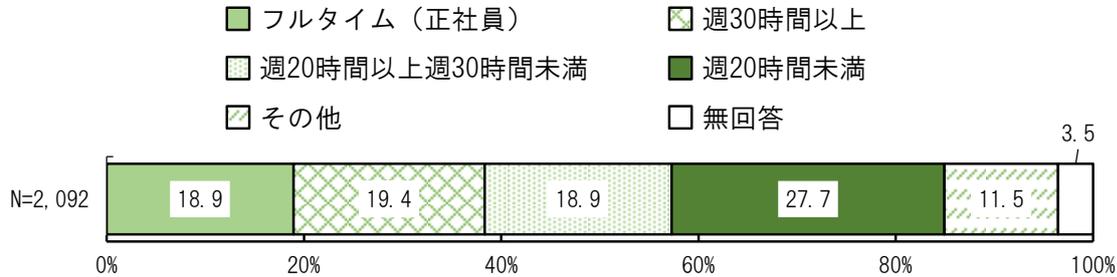


年齢別でみると、年齢が上がるほど「現在、働いている」が少なくなる傾向がみられます。また、年齢が上がるほど「現在、働いておらず、働くつもりはない」が多くなる傾向がみられます。

【問40で「1. 現在、働いている」の方のみ】

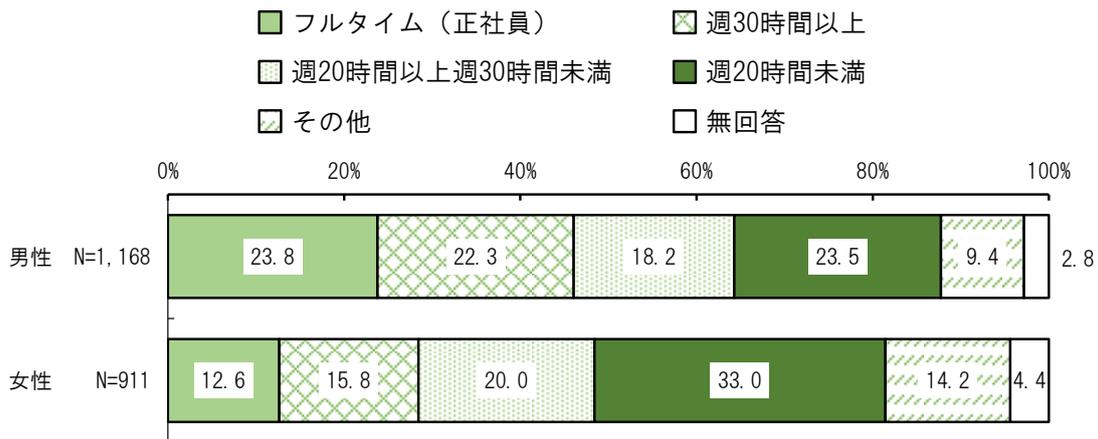
(47) 現在の勤務時間

問40-1 現在、どのくらい働いていますか。(〇は1つ)



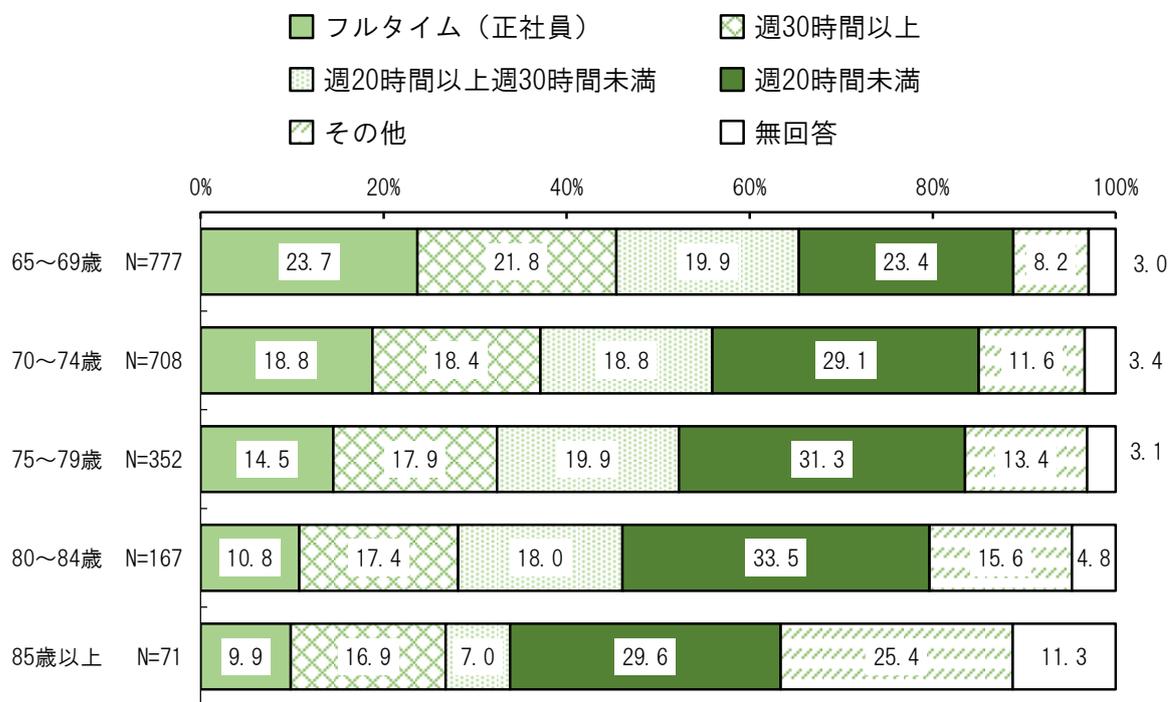
現在の勤務時間では、「週20時間未満」27.7%が最も多く、以下「週30時間以上」19.4%、「フルタイム（正社員）」「週20時間以上週30時間未満」18.9%となっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「フルタイム（正社員）」23.8%が最も多く、以下「週20時間未満」23.5%、「週30時間以上」22.3%、「週20時間以上週30時間未満」18.2%となっています。女性は「週20時間未満」33.0%が最も多く、以下「週20時間以上週30時間未満」20.0%、「週30時間以上」15.8%、「フルタイム（正社員）」12.6%となっています。

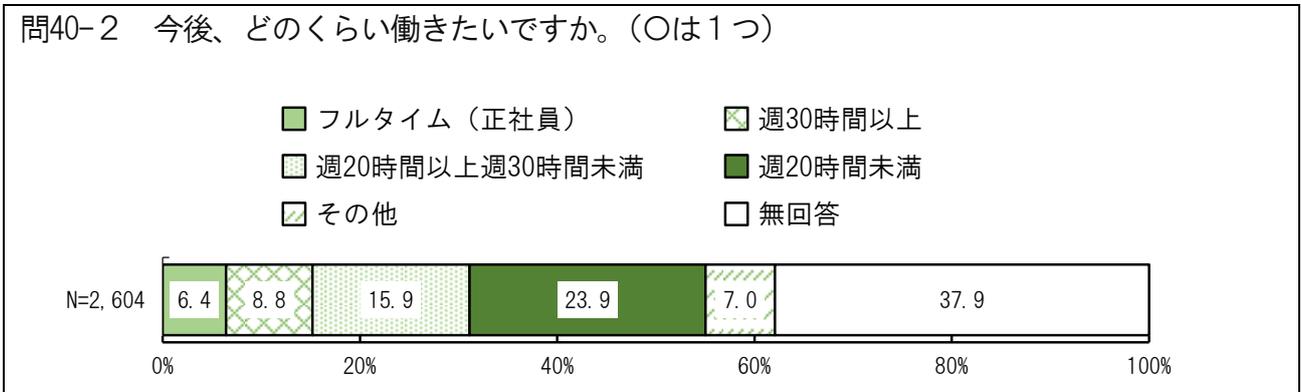
「年齢」とのクロス集計



年齢別で見ると、年齢が上がるほど「フルタイム（正社員）」「週30時間以上」が少なくなる傾向がみられます。

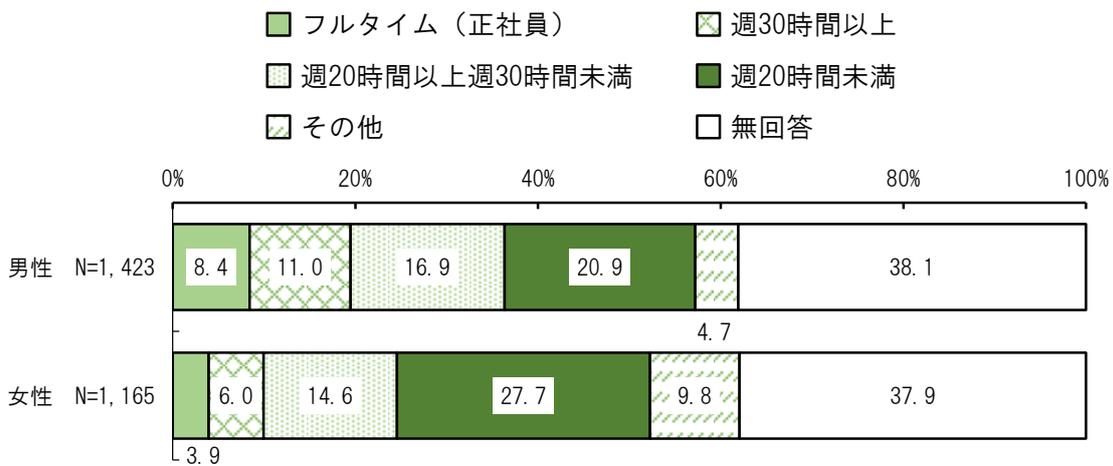
【問40で「1. 現在、働いている」又は「2. 現在、働いていないが、今後は働きたい」又は「3. 現在、働いておらず、働きたいが、今は（健康又は家庭の事情等により）働けない」の方のみ】

(48) 希望する勤務時間



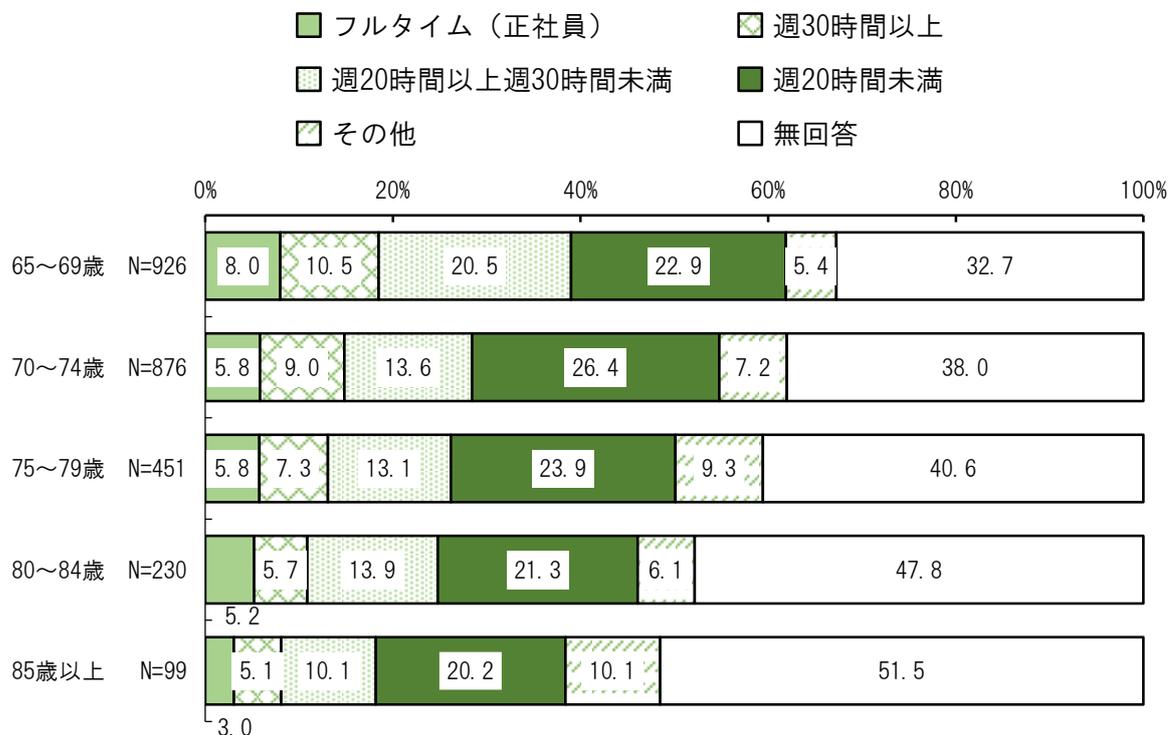
希望する勤務時間では、「週20時間未満」23.9%が最も多く、以下「週20時間以上週30時間未満」15.9%、「週30時間以上」8.8%、「フルタイム (正社員)」6.4%となっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「週20時間未満」20.9%が最も多く、以下「週20時間以上週30時間未満」16.9%、「週30時間以上」11.0%、「フルタイム (正社員)」8.4%となっています。女性も「週20時間未満」27.7%が最も多く、以下「週20時間以上週30時間未満」14.6%、「週30時間以上」6.0%、「フルタイム (正社員)」3.9%となっています。

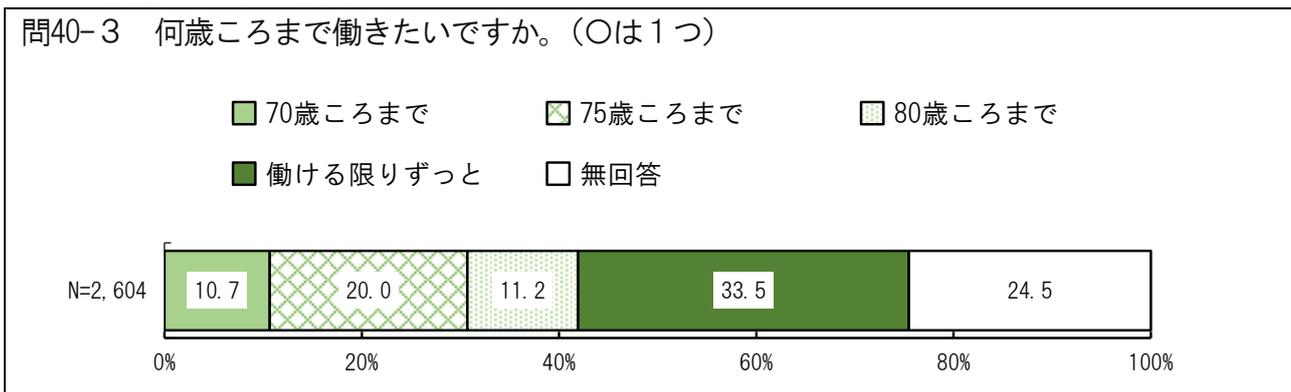
「年齢」とのクロス集計



年齢別でみると、年齢が上がるほど「フルタイム（正社員）」「週30時間以上」が少なくなる傾向がみられます。

【問40で「1. 現在、働いている」又は「2. 現在、働いていないが、今後は働きたい」又は「3. 現在、働いておらず、働きたいが、今は（健康又は家庭の事情等により）働けない」の方のみ】

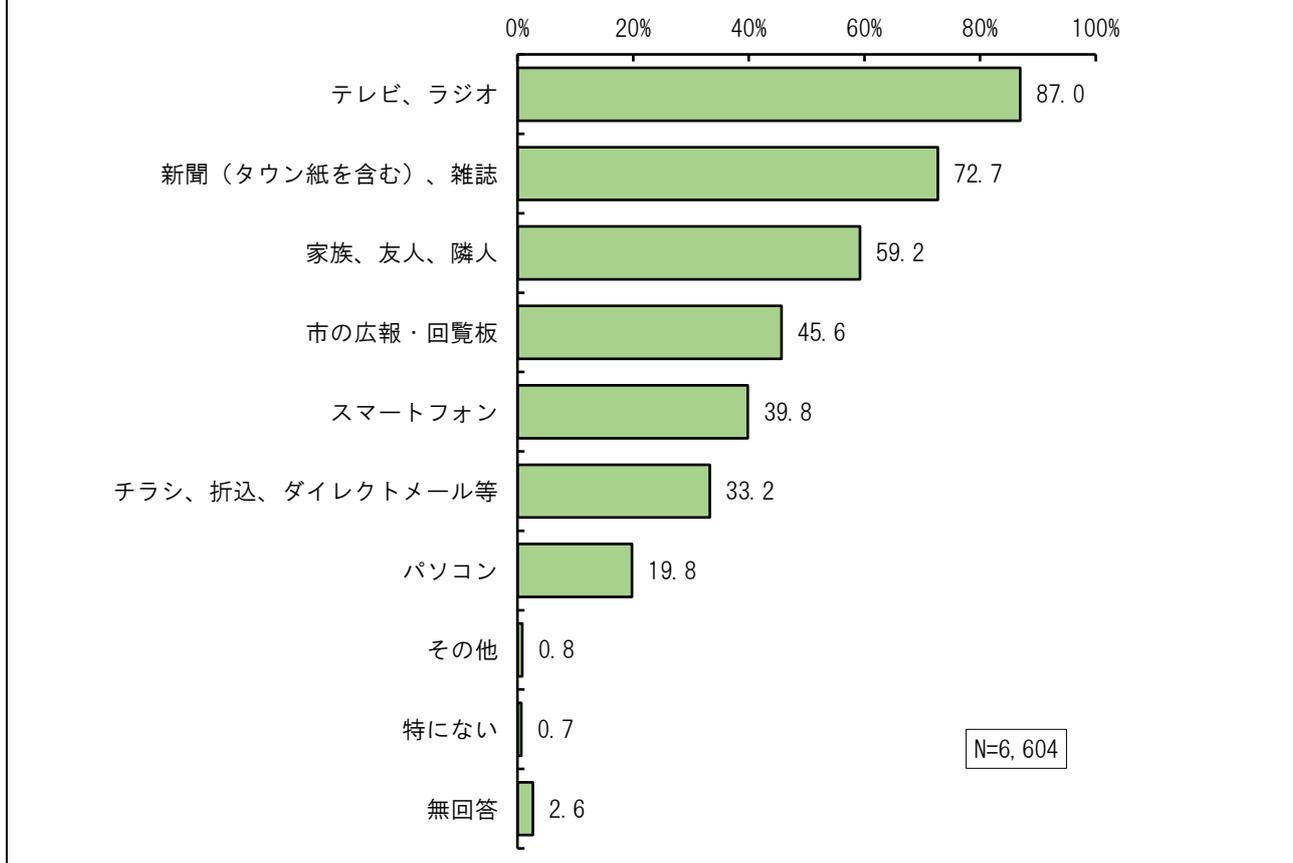
(49) 何歳ころまで働きたいか



何歳ころまで働きたいかでは、「働ける限りずっと」33.5%が最も多く、以下「75歳ころまで」20.0%、「80歳ころまで」11.2%、「70歳ころまで」10.7%となっています。

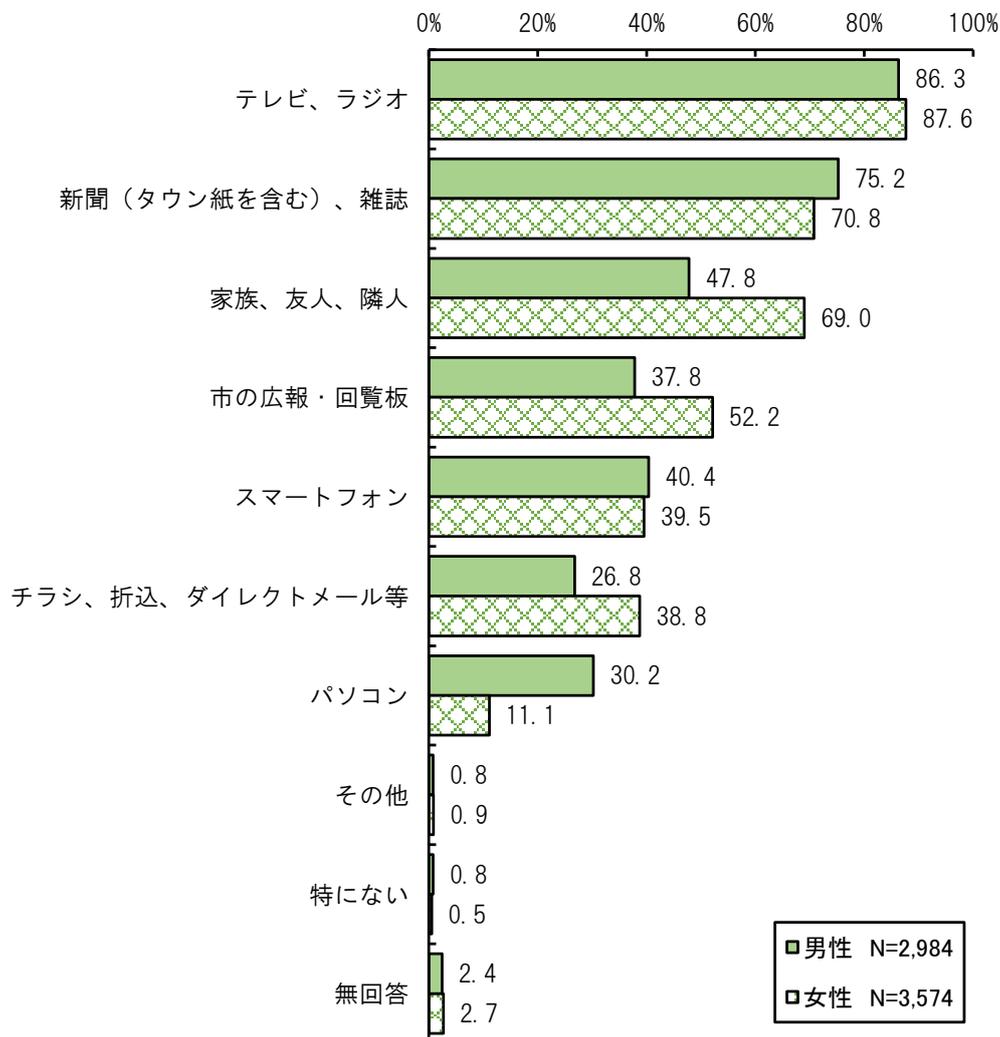
(50) 日常生活に関する情報の入手先

問41 日常生活に関する情報をどこから得ていますか。(〇はいくつでも)



日常生活に関する情報の入手先では、「テレビ、ラジオ」87.0%が最も多く、以下「新聞 (タウン紙を含む)、雑誌」72.7%、「家族、友人、隣人」59.2%、「市の広報・回覧板」45.6%、「スマートフォン」39.8%などとなっています。

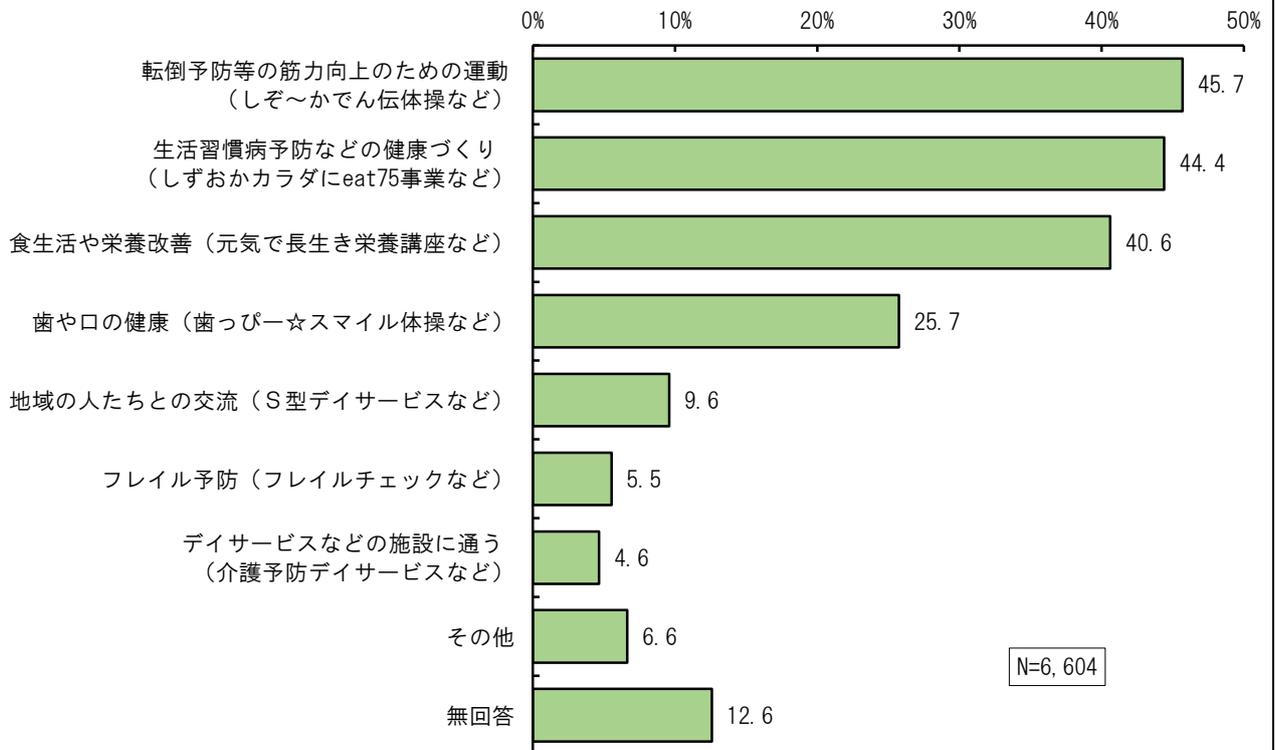
「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「新聞（タウン紙を含む）、雑誌」「スマートフォン」「パソコン」が女性よりも多く、女性は「テレビ、ラジオ」「家族、友人、隣人」「市の広報・回覧板」「チラシ、折込、ダイレクトメール等」が男性よりも多くなっています。

(51) 要介護状態等となることの予防のために取り組みたいと思うもの

問42 要介護状態等となることの予防や要介護状態等の軽減または悪化の防止のために取り組みたいと思うものに○をつけてください。(○は3つまで)



要介護状態等となることの予防のために取り組みたいと思うものでは、「転倒予防等の筋力向上のための運動(しぞ〜かでん伝体操など)」45.7%が最も多く、以下「生活習慣病予防などの健康づくり (しぞおかカラダにeat75事業など)」44.4%、「食生活や栄養改善 (元気で長生き栄養講座など)」40.6%、「歯や口の健康 (歯っぴー☆スマイル体操など)」25.7%、「地域の人たちとの交流 (S型デイサービスなど)」9.6%などとなっています。

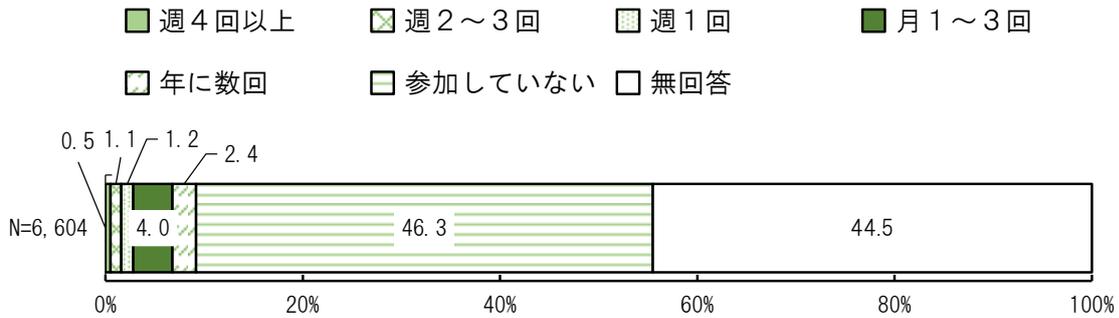
6. 地域での活動について

(52) 参加頻度

問43 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

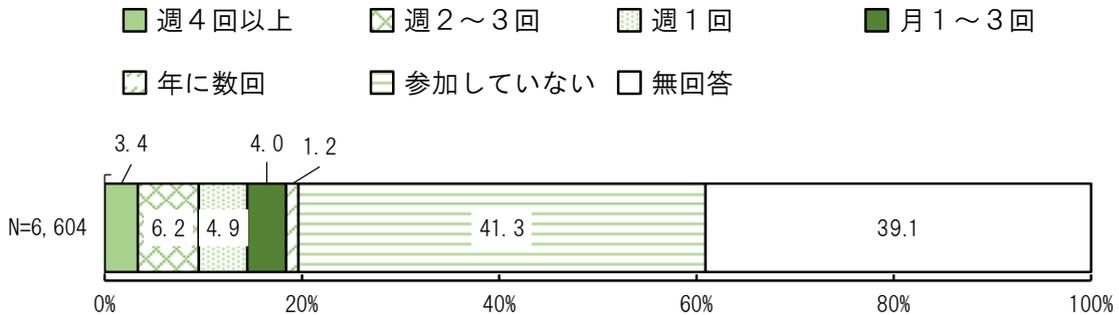
※ ①～⑧について、それぞれあてはまる参加頻度の番号に○をつけてください。

①ボランティアのグループ

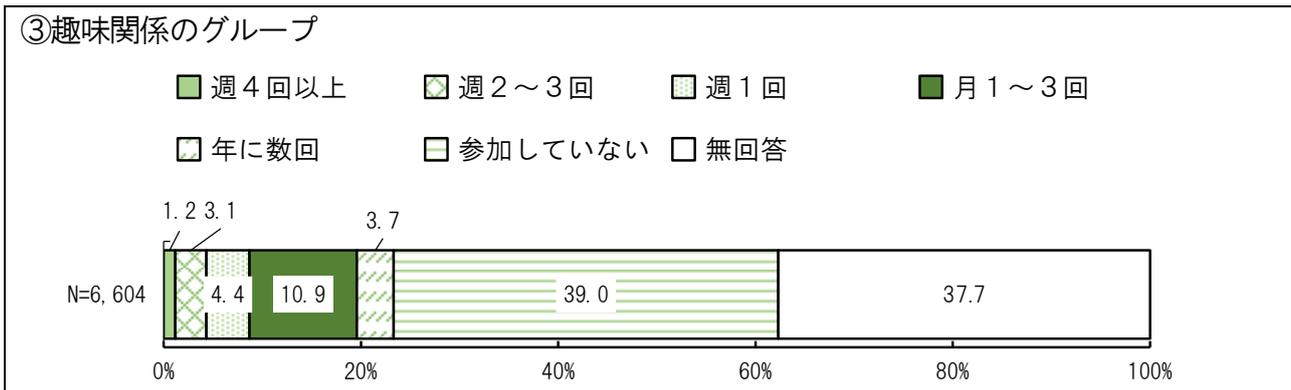


①ボランティアのグループに参加している人の参加頻度では、「月1～3回」4.0%が最も多く、以下「年に数回」2.4%、「週1回」1.2%、「週2～3回」1.1%、「週4回以上」0.5%となっています。

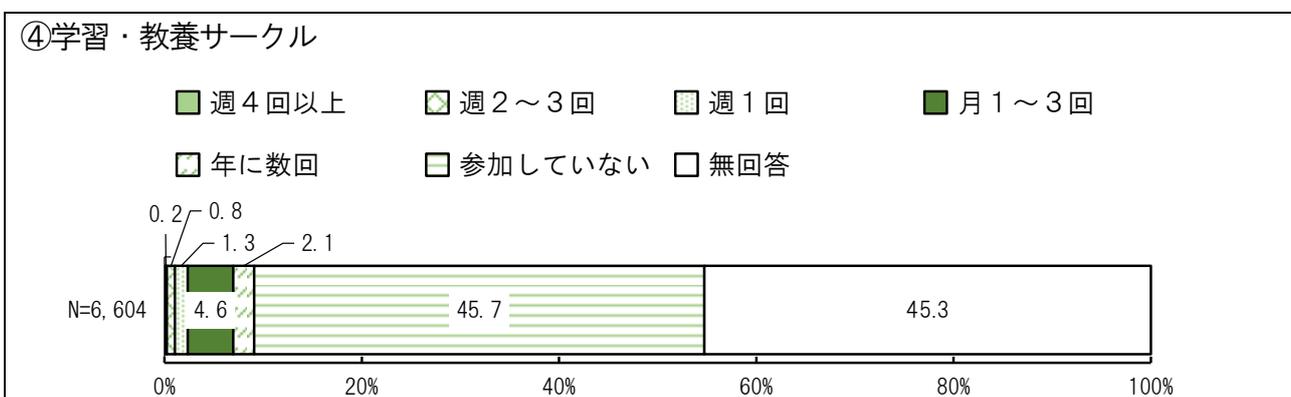
②スポーツ関係のグループやクラブ



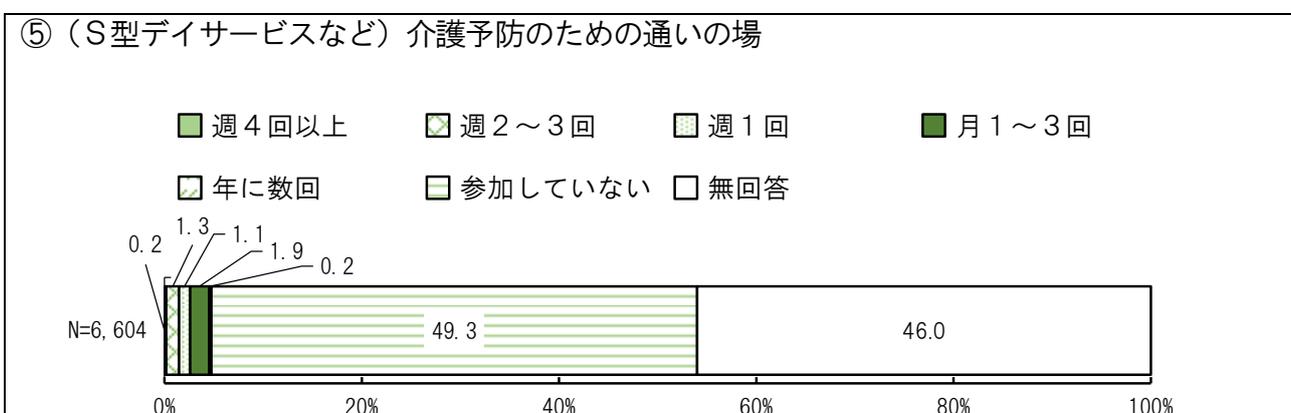
②スポーツ関係のグループやクラブに参加している人の参加頻度では、「週2～3回」6.2%が最も多く、以下「週1回」4.9%、「月1～3回」4.0%、「週4回以上」3.4%、「年に数回」1.2%となっています。



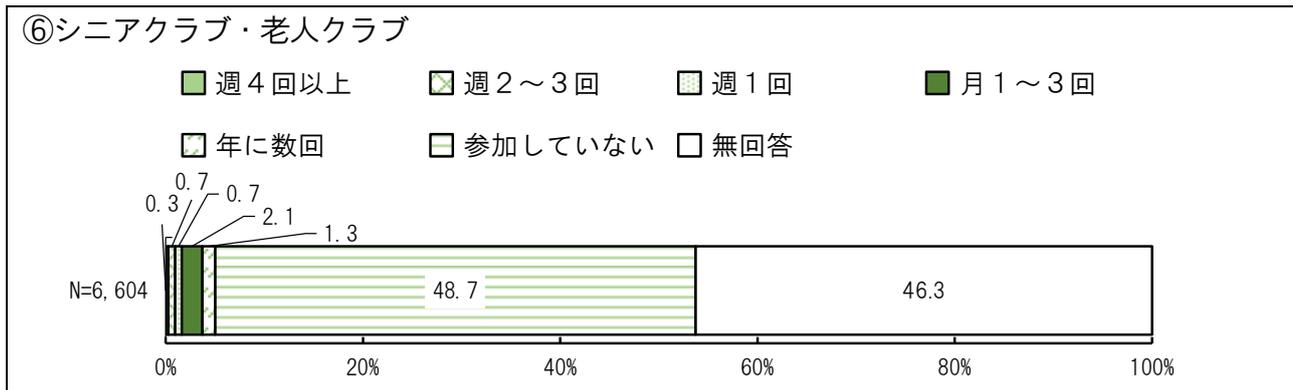
③趣味関係のグループに参加している人の参加頻度では、「月1～3回」10.9%が最も多く、以下「週1回」4.4%、「年に数回」3.7%「週2～3回」3.1%、「週4回以上」1.2%となっています。



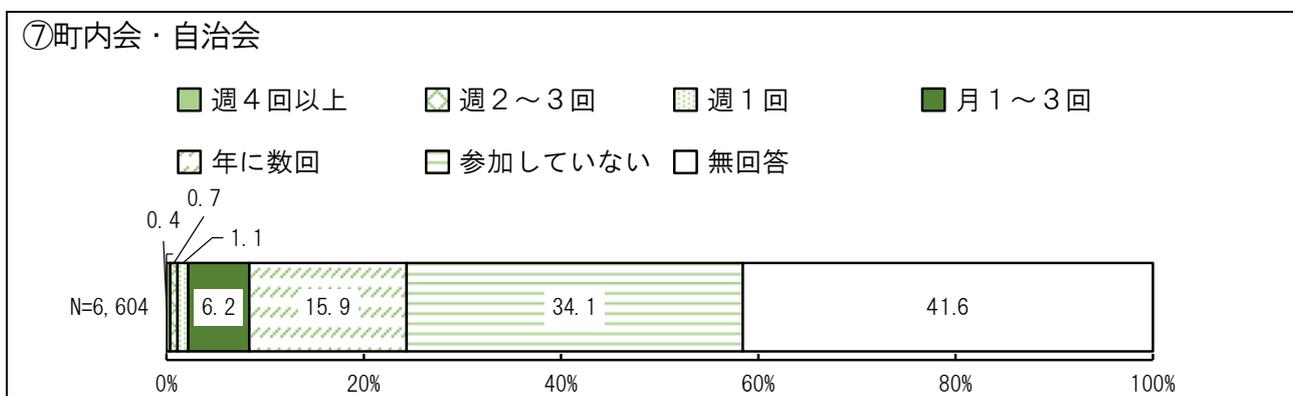
④学習・教養サークルに参加している人の参加頻度では、「月1～3回」4.6%が最も多く、以下「年に数回」2.1%、「週1回」1.3%、「週2～3回」0.8%、「週4回以上」0.2%となっています。



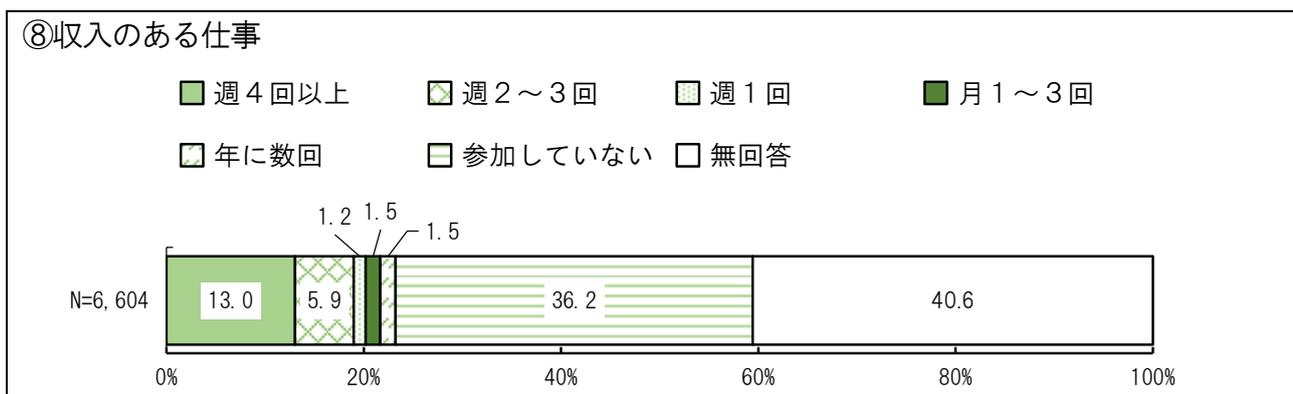
⑤（S型デイサービスなど）介護予防のための通いの場に参加している人の参加頻度では、「月1～3回」1.9%が最も多く、以下「週2～3回」1.3%、「週1回」1.1%、「週4回以上」「年に数回」0.2%となっています。



⑥シニアクラブ・老人クラブに参加している人の参加頻度では、「月1～3回」2.1%が最も多く、以下「年に数回」1.3%、「週2～3回」「週1回」0.7%、「週4回以上」0.3%となっています。



⑦町内会・自治会に参加している人の参加頻度では、「年に数回」15.9%が最も多く、以下「月1～3回」6.2%、「週1回」1.1%、「週2～3回」0.7%、「週4回以上」0.4%となっています。

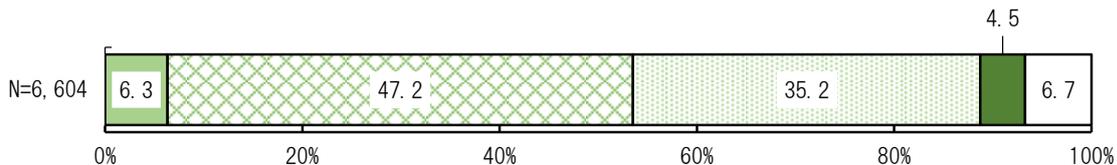


⑧収入のある仕事をしている人の参加頻度では、「週4回以上」13.0%が最も多く、以下「週2～3回」5.9%、「月1～3回」「年に数回」1.5%、「週1回」が1.2%となっています。

(53) 地域住民の有志による地域づくりに参加者として参加したいか

問44 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

- 是非参加したい ■ 参加してもよい ■ 参加したくない
- 既に参加している □ 無回答

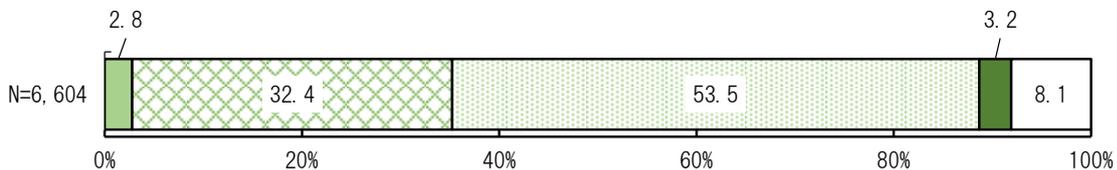


地域住民の有志による地域づくりに参加者として参加したいかでは、「参加してもよい」47.2%が最も多く、以下「参加したくない」35.2%、「是非参加したい」6.3%、「既に参加している」4.5%となっています。

(54) 地域住民の有志による地域づくりに企画・運営として参加したいか

問45 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

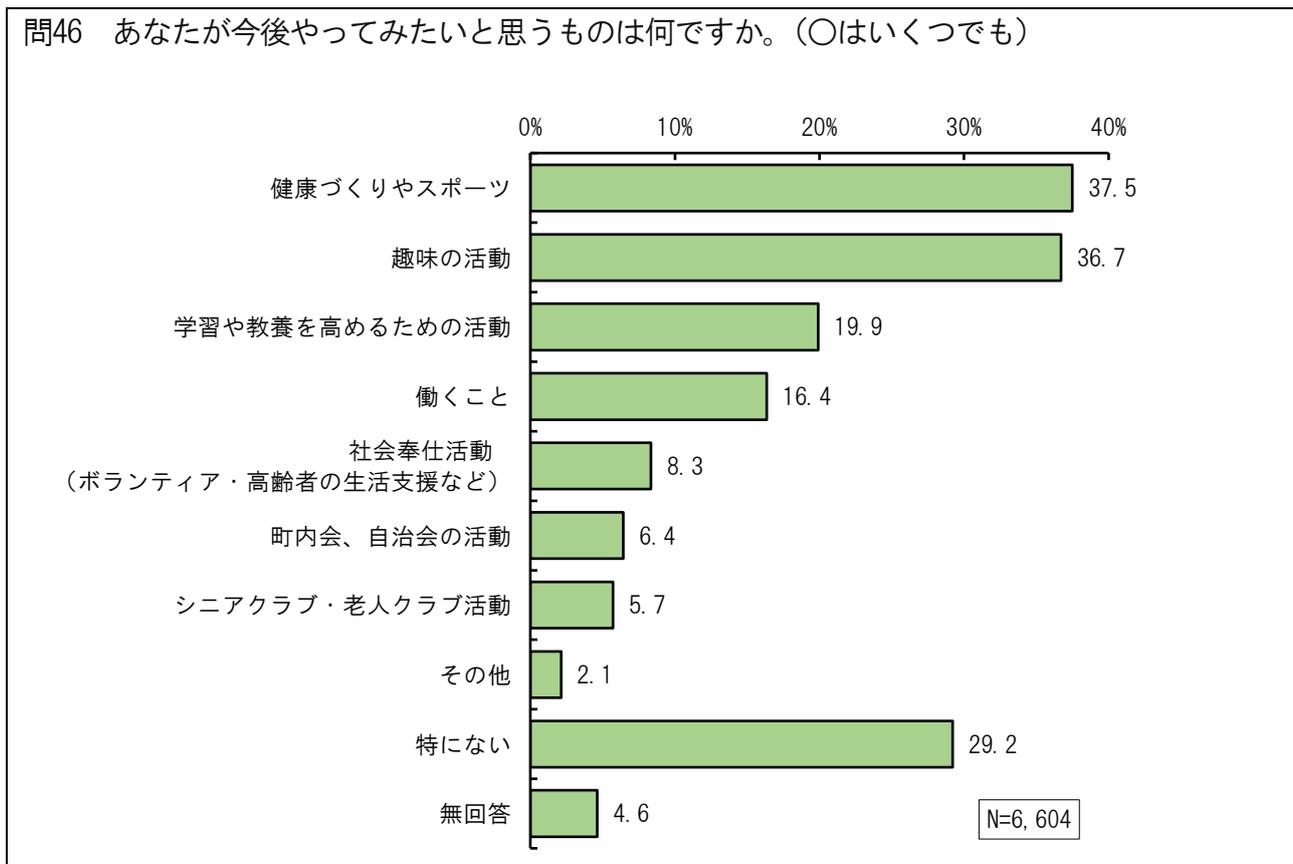
- 是非参加したい ■ 参加してもよい ■ 参加したくない
- 既に参加している □ 無回答



地域住民の有志による地域づくりに企画・運営として参加したいかでは、「参加したくない」53.5%が最も多く、以下「参加してもよい」32.4%、「既に参加している」3.2%、「是非参加したい」2.8%となっています。

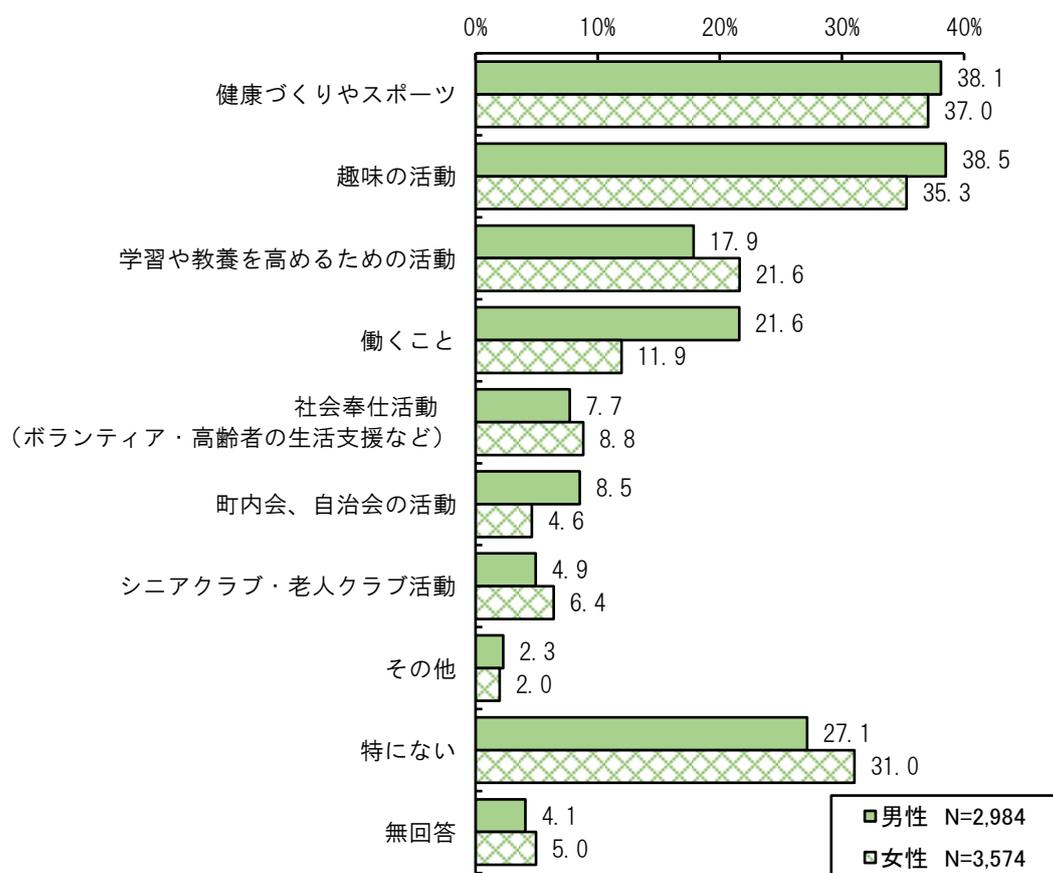
(55) 今後やってみたいと思うもの

問46 あなたが今後やってみたいと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)



今後やってみたいと思うものでは、「健康づくりやスポーツ」37.5%が最も多く、以下「趣味の活動」36.7%、「学習や教養を高めるための活動」19.9%、「働くこと」16.4%、「社会奉仕活動（ボランティア・高齢者の生活支援など）」8.3%などとなっています。一方、「特にない」は29.2%となっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「趣味の活動」38.5%、女性は「健康づくりやスポーツ」37.0%が最も多くなっています。

男性は「健康づくりやスポーツ」「趣味の活動」「働くこと」「町内会、自治会の活動」が女性よりも多く、女性は「学習や教養を高めるための活動」「社会奉仕活動（ボランティア・高齢者の生活支援など）」「シニアクラブ・老人クラブ活動」が男性よりも多くなっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

(55) 今後やってみたいと思うもの (2) 年齢	調査数(人)	健康づくりやスポーツ	趣味の活動	学習や教養を高めるための活動	働くこと	社会奉仕活動(ボランティア・高齢者の生活支援など)
65～69歳	1,396	47.6	46.3	28.8	30.1	10.3
70～74歳	1,873	41.9	40.6	21.9	18.6	10.6
75～79歳	1,435	37.2	34.8	18.6	12.1	7.5
80～84歳	1,106	30.0	29.8	13.2	8.1	6.4
85歳以上	731	19.6	22.8	10.3	5.1	3.1

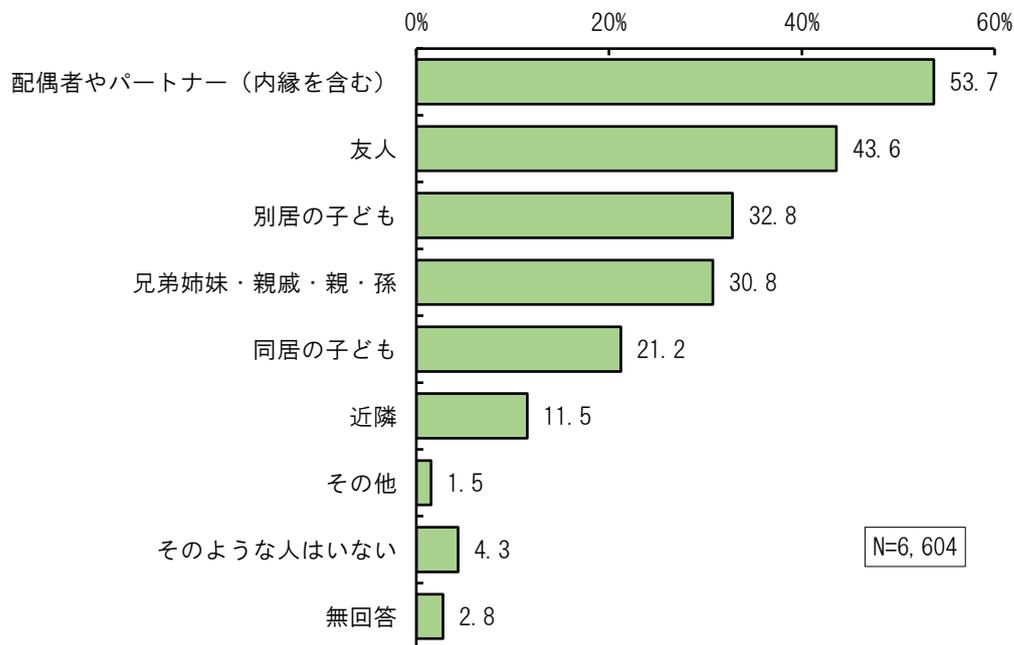
(55) 今後やってみたいと思うもの (2) 年齢	調査数(人)	町内会 自治会の活動	シニアクラブ・老人クラブ活動	その他	特にない	無回答
65～69歳		5.2	1.9	2.5	19.1	1.4
70～74歳		6.4	3.4	2.1	26.4	2.5
75～79歳		6.6	6.4	1.8	30.8	4.5
80～84歳		8.0	10.0	1.8	35.7	8.0
85歳以上		6.2	11.4	2.3	43.1	10.9

年齢別で見ると、65歳～79歳は「健康づくりやスポーツ」が最も多く、80歳以上は「特にない」が最も多くなっています。また、年齢が上がるほど「シニアクラブ・老人クラブ活動」と「特にない」が多くなる傾向がみられます。「健康づくりやスポーツ」、「趣味の活動」、「学習や教養を高めるための活動」、「働くこと」、「社会奉仕活動(ボランティア・高齢者の生活支援など)」は少なくなる傾向がみられます。

7. たすけあいについて

(56) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

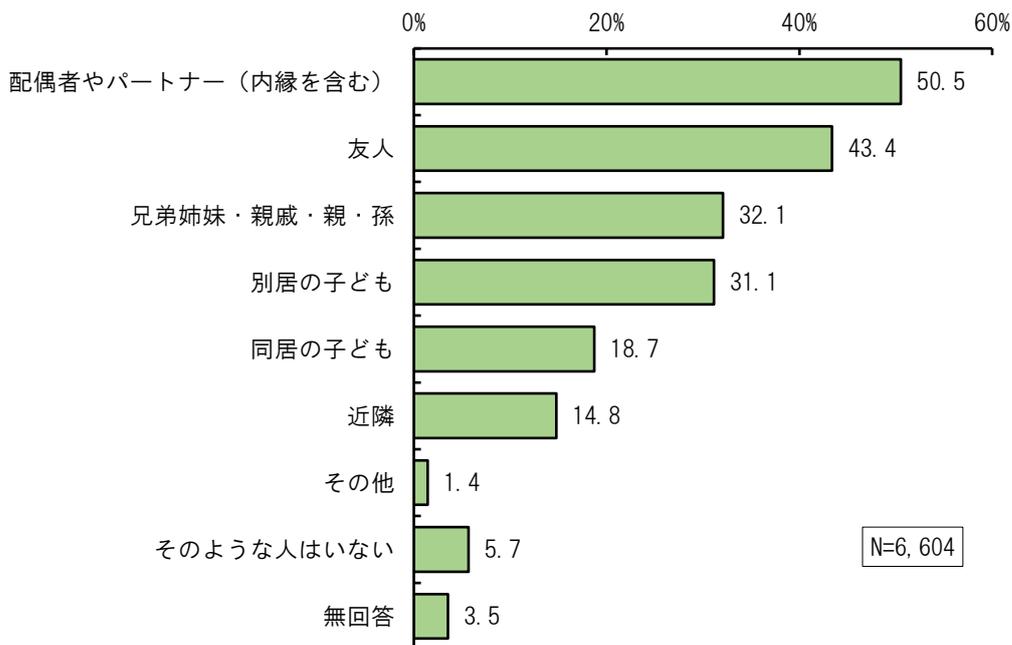
問47 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はどなたですか。（○はいくつでも）



心配事や愚痴を聞いてくれる人では、「配偶者やパートナー（内縁を含む）」53.7%が最も多く、以下「友人」43.6%、「別居の子ども」32.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」30.8%、「同居の子ども」21.2%などとなっています。

(57) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

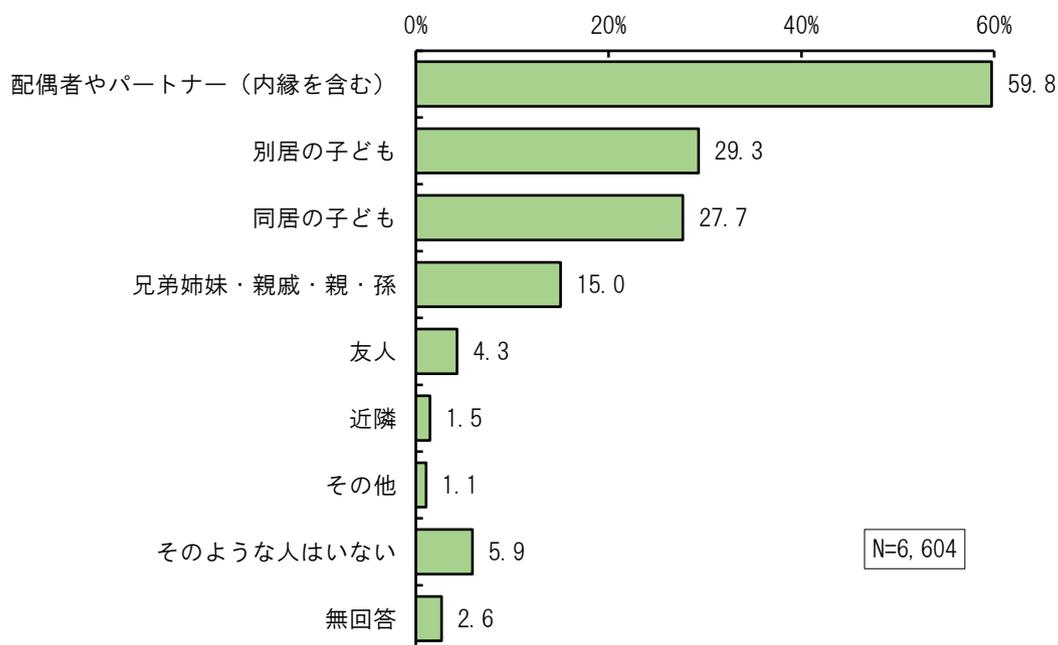
問48 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はどなたですか。（○はいくつでも）



心配事や愚痴を聞いてあげる人では、「配偶者やパートナー（内縁を含む）」50.5%が最も多く、以下「友人」43.4%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」32.1%、「別居の子ども」31.1%、「同居の子ども」18.7%などとなっています。

(58) 看病や世話をしてくれる人

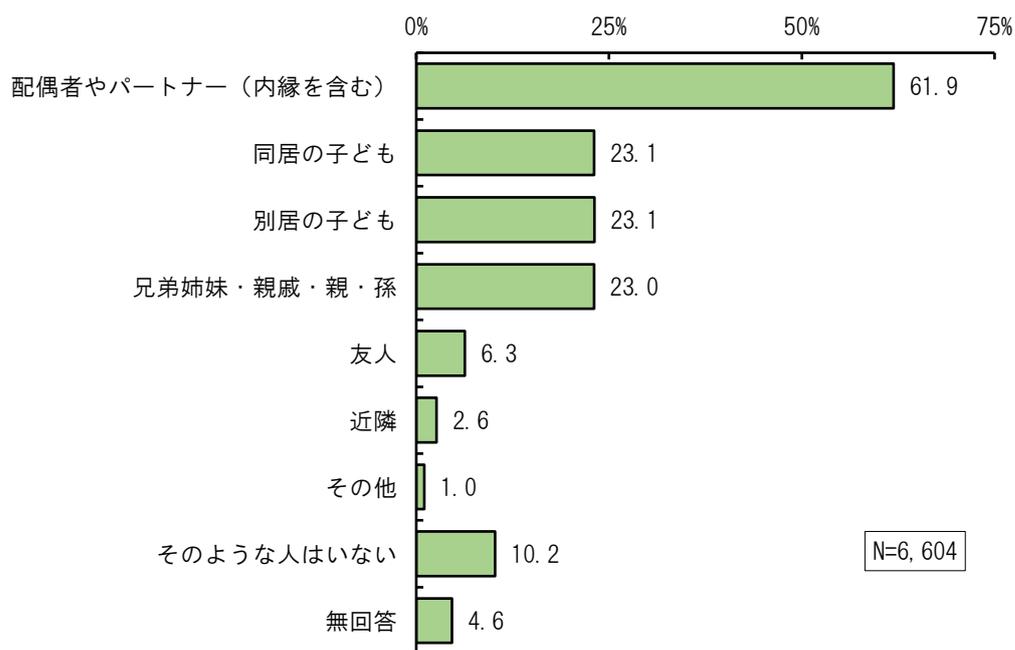
問49 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどなたですか。
(○はいくつでも)



看病や世話をしてくれる人では、「配偶者やパートナー（内縁を含む）」59.8%が最も多く、以下「別居の子ども」29.3%、「同居の子ども」27.7%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」15.0%などとなっています。

(59) 看病や世話をしてあげる人

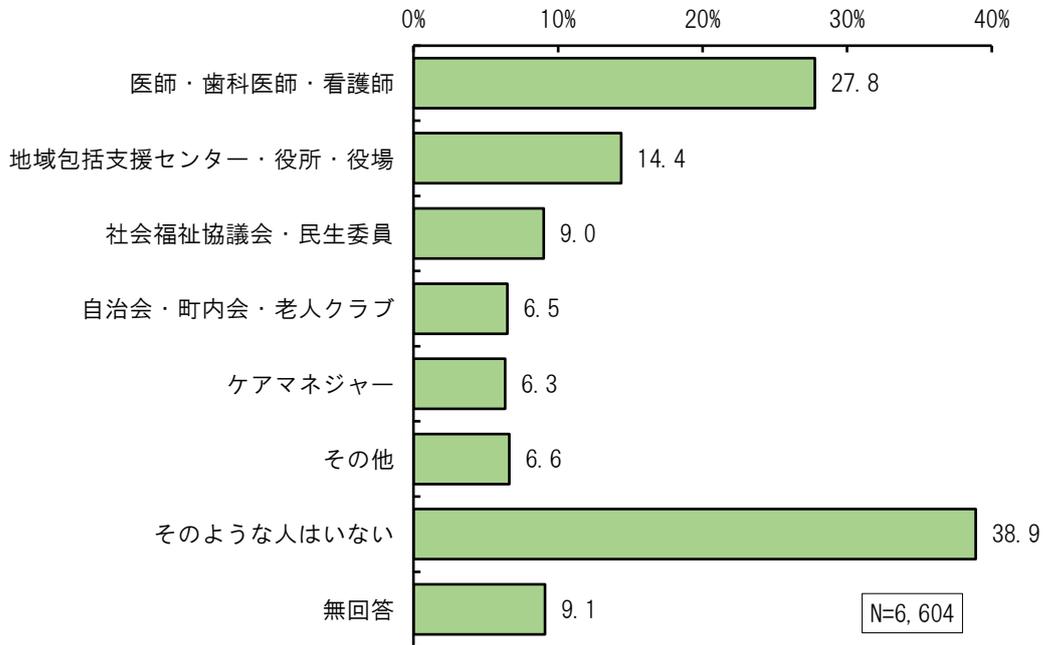
問50 反対に、看病や世話をしてあげる人はどなたですか。(○はいくつでも)



看病や世話をしてあげる人では、「配偶者やパートナー（内縁を含む）」61.9%が最も多く、以下「同居の子ども」「別居の子ども」23.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」23.0%、「友人」6.3%などとなっています。

(60) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手

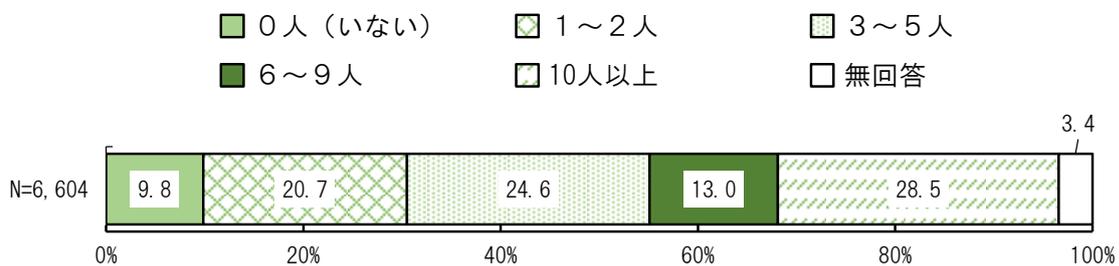
問51 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(○はいくつでも)



家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手では、「医師・歯科医師・看護師」27.8%が最も多く、以下「地域包括支援センター・役所・役場」14.4%、「社会福祉協議会・民生委員」9.0%となっています。また「そのような人はいない」38.9%となっています。

(61) この1か月間に会った友人・知人の人数

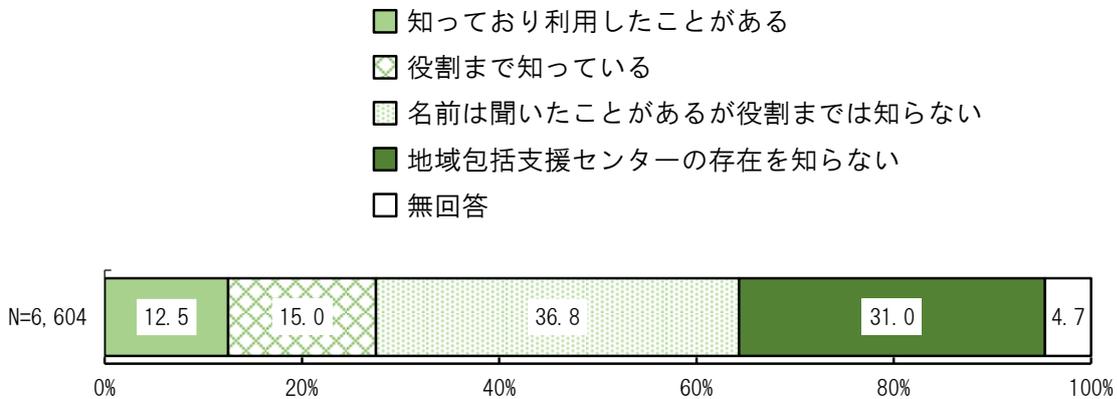
問52 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(○は1つ)
同じ人には何度会っても1人と数えることとします。



この1か月間に会った友人・知人の人数では、「10人以上」28.5%が最も多く、以下「3~5人」24.6%、「1~2人」20.7%、「6~9人」13.0%、「0人(いない)」9.8%となっています。

(62) 地域包括支援センターの認知

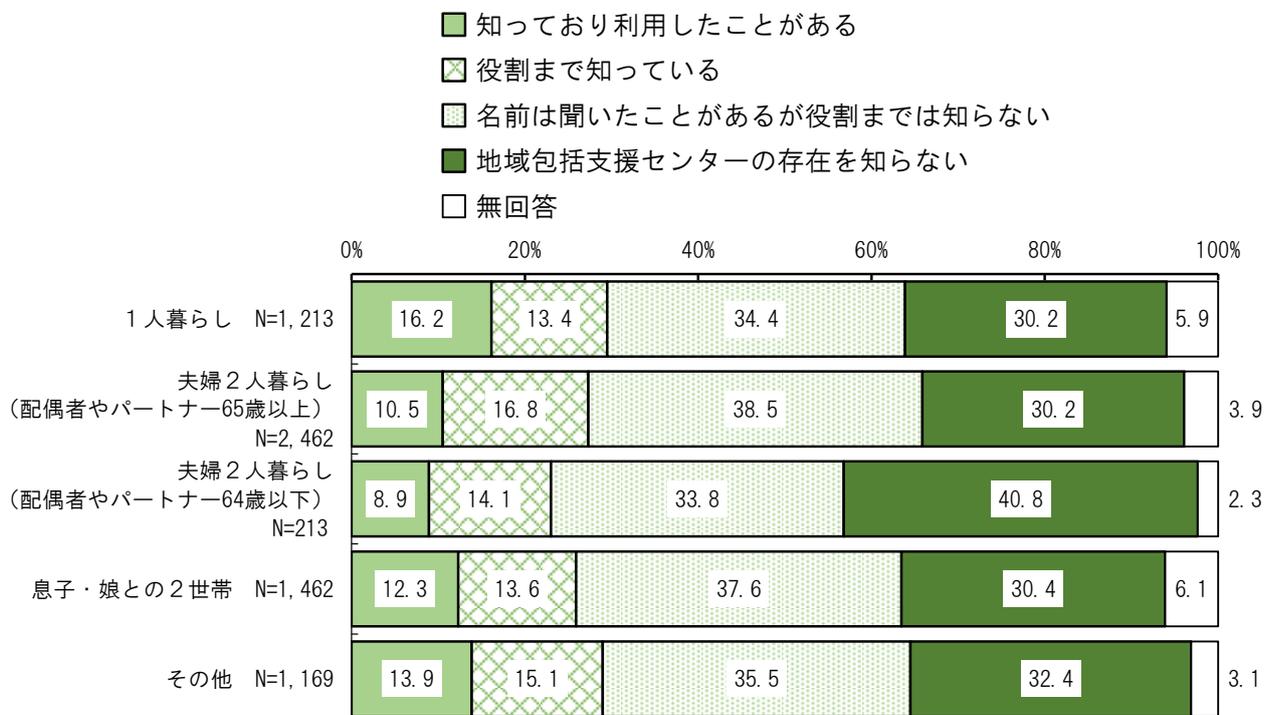
問53 地域包括支援センター（愛称：まるけあ）（※）を知っていますか。（○は1つ）



※ 地域包括支援センター（愛称：まるけあ）は、高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、介護・福祉・健康など、さまざまな面から総合的に支援する機関で、市内に計30か所設置されています。

地域包括支援センターの認知では、「名前は聞いたことがあるが役割までは知らない」36.8%が最も多く、以下「地域包括支援センターの存在を知らない」31.0%、「役割まで知っている」15.0%、「知っており利用したことがある」12.5%となっています。

「家族構成」とのクロス集計



家族構成別でみると、「知っており利用したことがある」は、1人暮らし16.2%が最も多くなっています。「名前は聞いたことがあるが役割までは知らない」は、夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー65歳以上）や息子・娘との2世帯が多くなっています。「地域包括支援センターの存在を知らない」は、夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー64歳以下）が多くなっています。

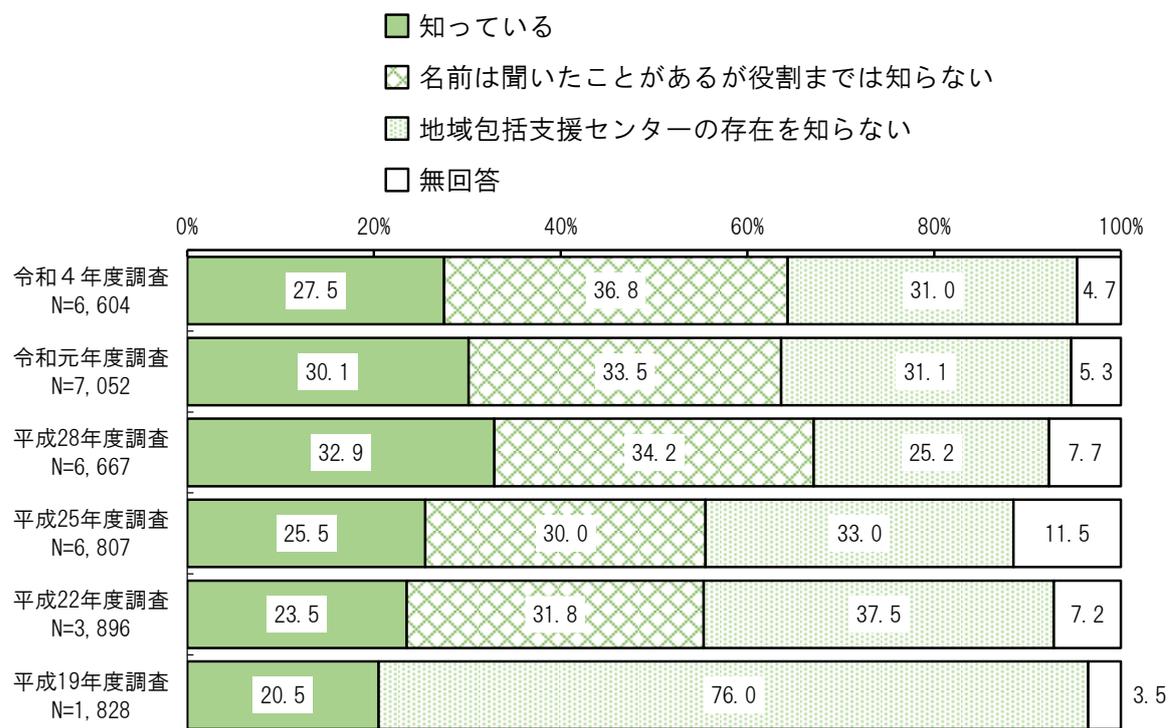
「日常生活圏域」とのクロス集計

単位：(%)

(62) 地域包括支援センターの認知 日常生活圏域	調査数(人)	知っており利用したことがある	役割まで知っている	名前は聞いたことがあるが役割までは知らない	域包括支援センターの存在を知らない	無回答
城西	199	11.1	18.1	34.7	31.2	5.0
安西番町	196	14.8	16.8	39.8	25.0	3.6
城東	195	16.4	14.4	33.8	31.8	3.6
井川	43	9.3	20.9	41.9	20.9	7.0
伝馬町横内	183	10.4	21.9	38.3	28.4	1.1
城北	326	13.2	17.5	40.5	24.5	4.3
千代田	188	14.4	17.6	36.7	26.1	5.3
長尾川	200	13.0	15.5	40.5	29.0	2.0
美和	200	13.5	11.0	34.0	35.0	6.5
賤機	265	15.8	13.6	37.7	29.4	3.4
安倍	142	14.1	18.3	40.8	23.9	2.8
服織	184	18.5	16.3	35.9	23.9	5.4
藁科	83	9.6	19.3	45.8	18.1	7.2
葵区不明	12	25.0	0.0	33.3	25.0	16.7
小鹿豊田	328	14.6	10.4	36.3	34.1	4.6
八幡山	189	11.1	17.5	41.8	26.5	3.2
大谷久能	133	15.0	16.5	37.6	28.6	2.3
大里中島	172	10.5	18.0	30.8	34.9	5.8
大里高松	316	10.1	15.8	34.5	36.1	3.5
長田	327	7.6	11.9	42.2	33.6	4.6
丸子	185	11.9	11.9	37.3	35.7	3.2
駿河区不明	11	9.1	0.0	45.5	36.4	9.1
港北	202	11.9	15.3	36.1	31.7	5.0
興津川	195	9.2	15.4	32.8	37.9	4.6
両河内	75	16.0	26.7	34.7	17.3	5.3
港南	271	11.1	11.1	38.0	35.8	4.1
岡船越	184	12.5	14.7	32.6	37.5	2.7
高部	206	9.2	13.1	41.7	29.1	6.8
飯田庵原	313	15.7	15.3	34.8	30.0	4.2
松原	312	13.8	18.6	30.1	31.7	5.8
有度	252	9.9	12.7	36.5	36.5	4.4
蒲原由比	207	12.6	10.1	39.1	32.9	5.3
清水区不明	18	5.6	11.1	27.8	33.3	22.2

日常生活圏域別でみると、「知っており利用したことがある」は城東16.4%、賤機15.8%、服織18.5%、両河内16.0%、飯田庵原15.7%が多くなっています。「役割まで知っている」は井川20.9%、伝馬町横内21.9%、両河内26.7%が多くなっています。

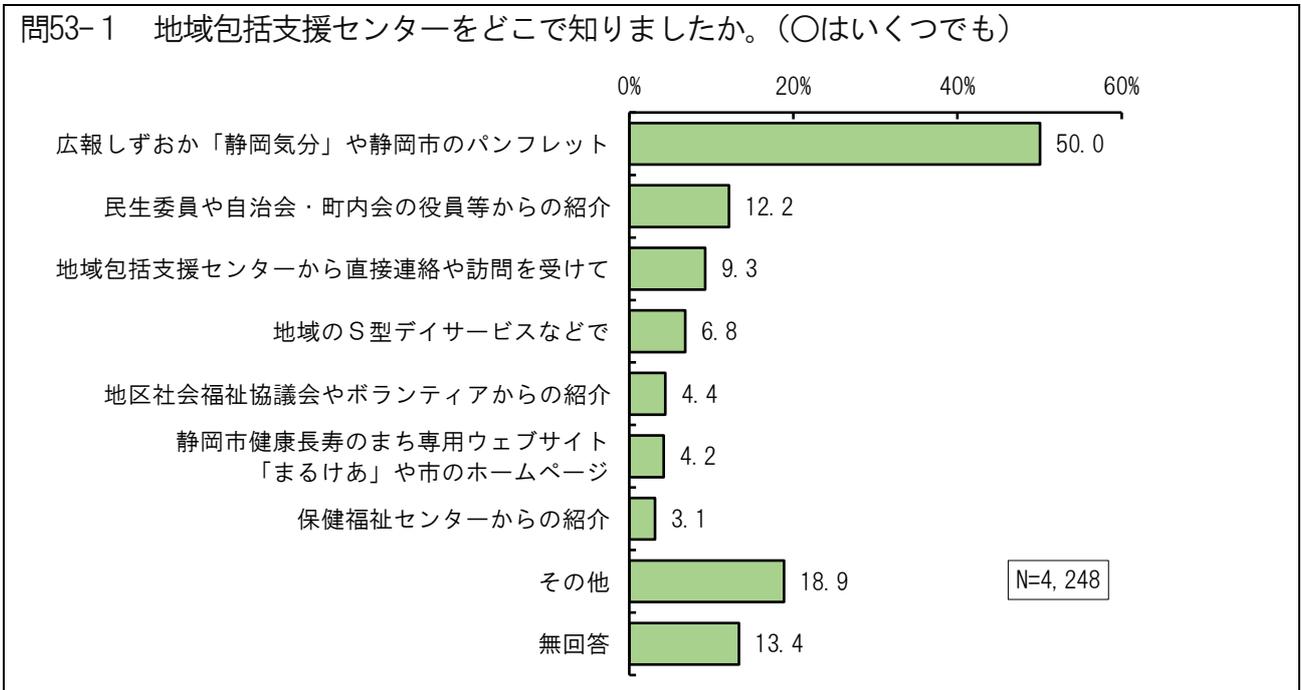
前回調査との比較



前回調査と比較すると、『知っている（「知っており利用したことがある」＋「役割まで知っている」）』は2.6ポイント減少し、「名前は聞いたことがあるが役割までは知らない」は3.3ポイント増加しています。

【問53で「1. 知っており利用したことがある」又は「2. 役割まで知っている」又は「3. 名前は聞いたことがあるが役割までは知らない」の方のみ】

(63) 地域包括支援センターをどこで知ったか

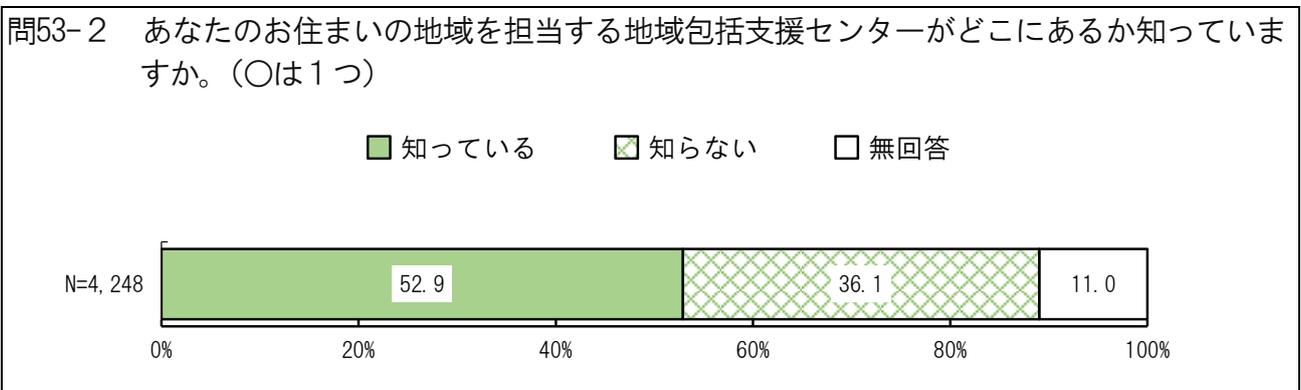


地域包括支援センターをどこで知ったかでは、『広報しずおか「静岡気分」や静岡市のパンフレット』50.0%が最も多く、以下「その他」18.9%、「民生委員や自治会・町内会の役員等からの紹介」12.2%、「地域包括支援センターから直接連絡や訪問を受けて」9.3%、「地域のS型デイサービスなどで」6.8%などとなっています。

「その他」の内訳としては、親などの身内が介護でお世話になったことがあるから、病院や医師から聞いて、近所に建物や看板がある、などの回答が多くありました。

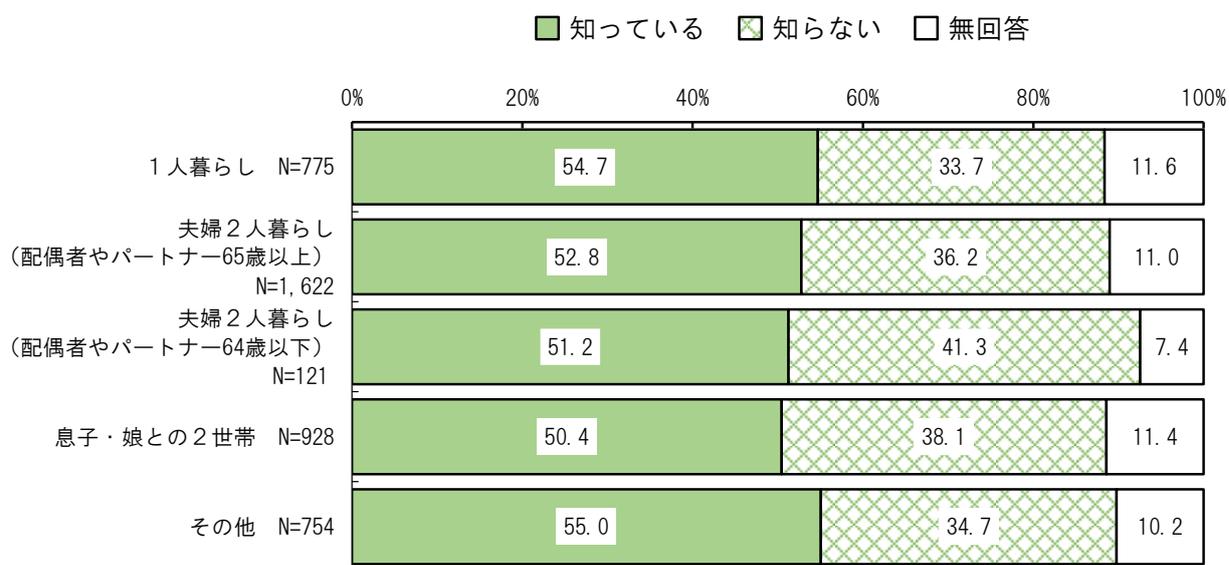
【問53で「1. 知っており利用したことがある」又は「2. 役割まで知っている」又は「3. 名前は聞いたことがあるが役割までは知らない」の方のみ】

(64) 担当の地域包括支援センターの場所の認知



担当の地域包括支援センターの場所の認知では、「知っている」が52.9%、「知らない」が36.1%となっています。

「家族構成」とのクロス集計



家族構成別でみると、「知っている」は1人暮らし54.7%、その他55.0%と多くなっています。「知らない」は夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー64歳以下）が41.3%と多くなっています。

「日常生活圏域」とのクロス集計

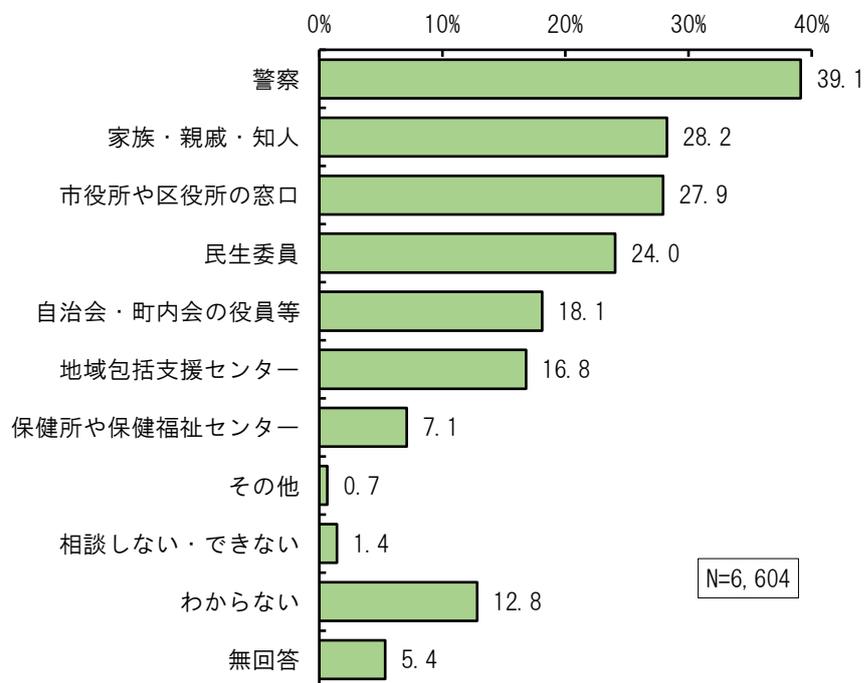
単位：(%)

(64) 担当の地域包括支援センターの 場所の認知	調査数 (人)	知っている	知らない	無回答
日常生活圏域				
城西	127	59.1	32.3	8.7
安西番町	140	52.9	36.4	10.7
城東	126	55.6	32.5	11.9
井川	31	58.1	35.5	6.5
伝馬町横内	129	42.6	49.6	7.8
城北	232	57.8	32.8	9.5
千代田	129	49.6	37.2	13.2
長尾川	138	55.8	31.2	13.0
美和	117	49.6	43.6	6.8
賤機	178	58.4	32.0	9.6
安倍	104	66.3	22.1	11.5
服織	130	64.6	26.9	8.5
藁科	62	64.5	22.6	12.9
葵区不明	7	71.4	0.0	28.6
小鹿豊田	201	44.3	41.8	13.9
八幡山	133	40.6	48.9	10.5
大谷久能	92	53.3	34.8	12.0
大里中島	102	59.8	30.4	9.8
大里高松	191	56.0	33.0	11.0
長田	202	48.0	41.6	10.4
丸子	113	46.0	42.5	11.5
駿河区不明	6	16.7	83.3	0.0
港北	128	68.0	23.4	8.6
興津川	112	49.1	39.3	11.6
両河内	58	65.5	27.6	6.9
港南	163	42.9	43.6	13.5
岡船越	110	53.6	40.0	6.4
高部	132	40.9	45.5	13.6
飯田庵原	206	52.4	37.4	10.2
松原	195	61.0	29.7	9.2
有度	149	40.9	48.3	10.7
蒲原由比	128	54.7	28.9	16.4
清水区不明	8	62.5	37.5	0.0

日常生活圏域別での状況は、上表のとおりとなっています。

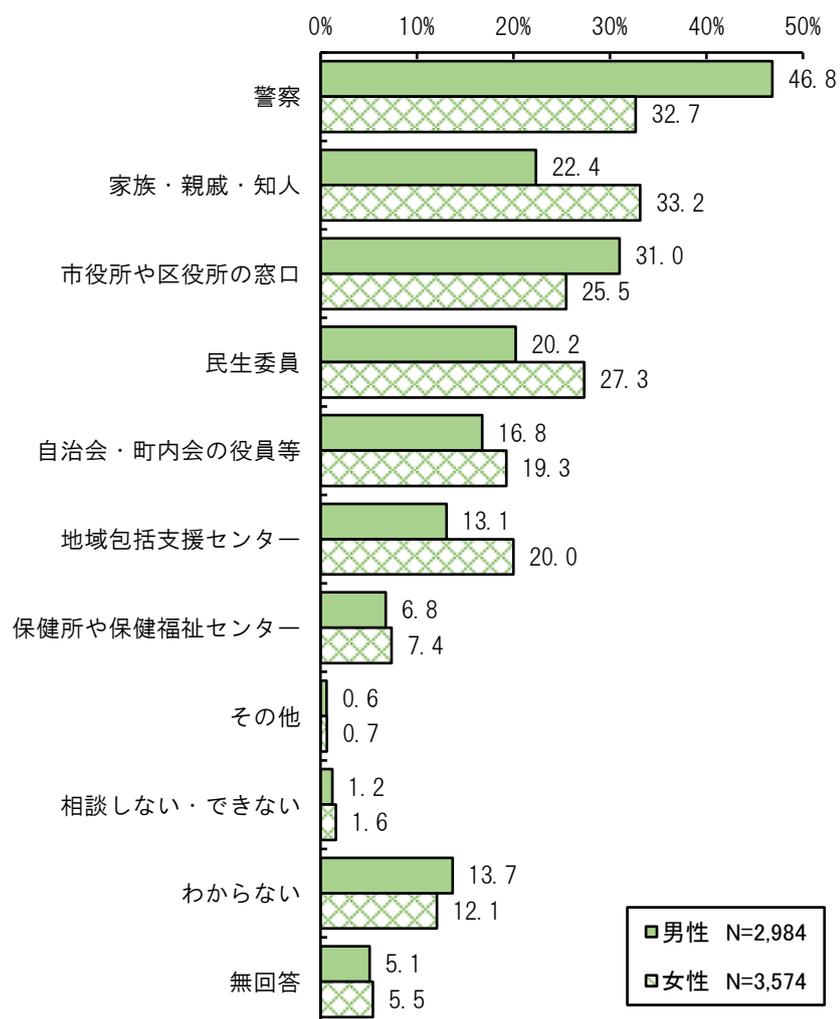
(65) 「高齢者虐待」を発見したときに相談、通報する機関

問54 「高齢者虐待」を発見したときに、どのような機関に相談、通報等しますか。
(○はいくつでも)



「高齢者虐待」を発見したときに相談、通報する機関では、「警察」39.1%が最も多く、以下「家族・親戚・知人」28.2%、「市役所や区役所の窓口」27.9%、「民生委員」24.0%、「自治会・町内会の役員等」18.1%などとなっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「警察」「市役所や区役所の窓口」が女性よりも多く、女性は「家族・親戚・知人」「民生委員」「自治会・町内会の役員等」「地域包括支援センター」「保健所や保健福祉センター」が男性よりも多くなっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

(65) 「高齢者虐待」を発見したときに相談する、通報する機関 (2) 年齢	調査数(人)	警察	家族・親戚・知人	市役所や区役所の窓口	民生委員	自治会・町内会の役員等	地域包括支援センター
65～69 歳	1,396	46.7	26.1	33.7	18.8	16.5	16.9
70～74 歳	1,873	41.3	25.7	31.6	23.1	17.2	16.4
75～79 歳	1,435	36.6	29.8	27.5	24.7	20.3	16.9
80～84 歳	1,106	34.9	31.0	22.8	30.9	18.2	18.4
85 歳以上	731	30.8	32.0	16.4	25.2	19.2	15.0

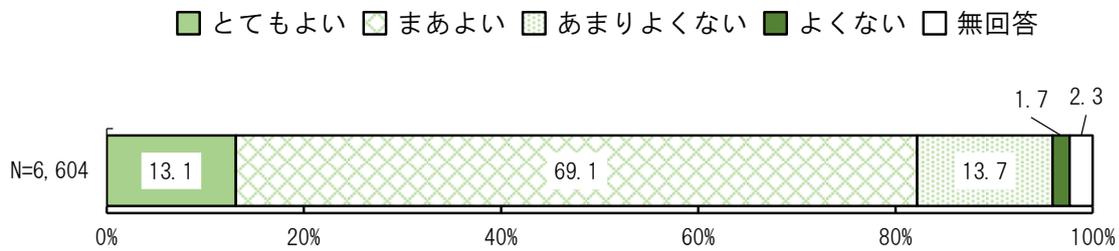
(65) 「高齢者虐待」を発見したときに相談する、通報する機関 (2) 年齢	調査数(人)	保健所や保健福祉センター	その他	相談しない・できない	わからない	無回答
65～69 歳		9.4	0.4	1.2	13.7	2.0
70～74 歳		7.2	0.6	1.6	11.3	3.5
75～79 歳		6.4	0.6	1.2	13.7	5.5
80～84 歳		6.5	1.1	1.4	13.2	8.6
85 歳以上		4.4	0.5	2.2	13.0	10.5

年齢別でみると、85歳未満は「警察」が多く、85歳以上は「家族・親戚・知人」が多くなっています。年齢が上がるほど「警察」や「市役所や区役所の窓口」「保健所や保健福祉センター」が少なくなる傾向がみられます。

8. 健康について

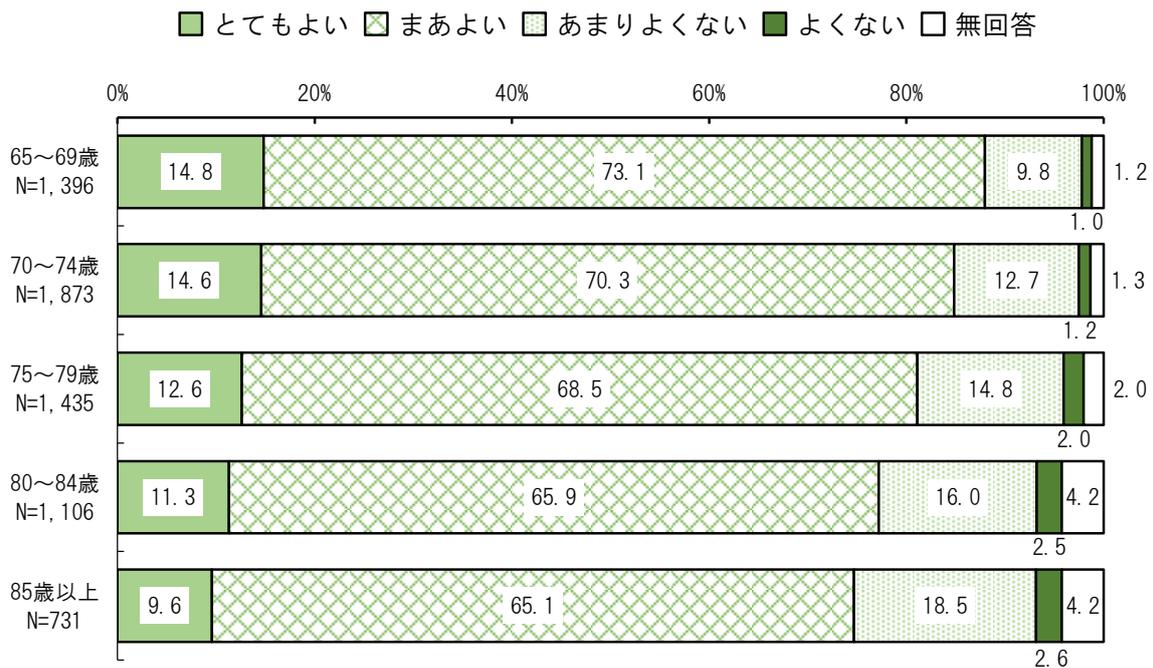
(66) 現在の健康状態

問55 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)



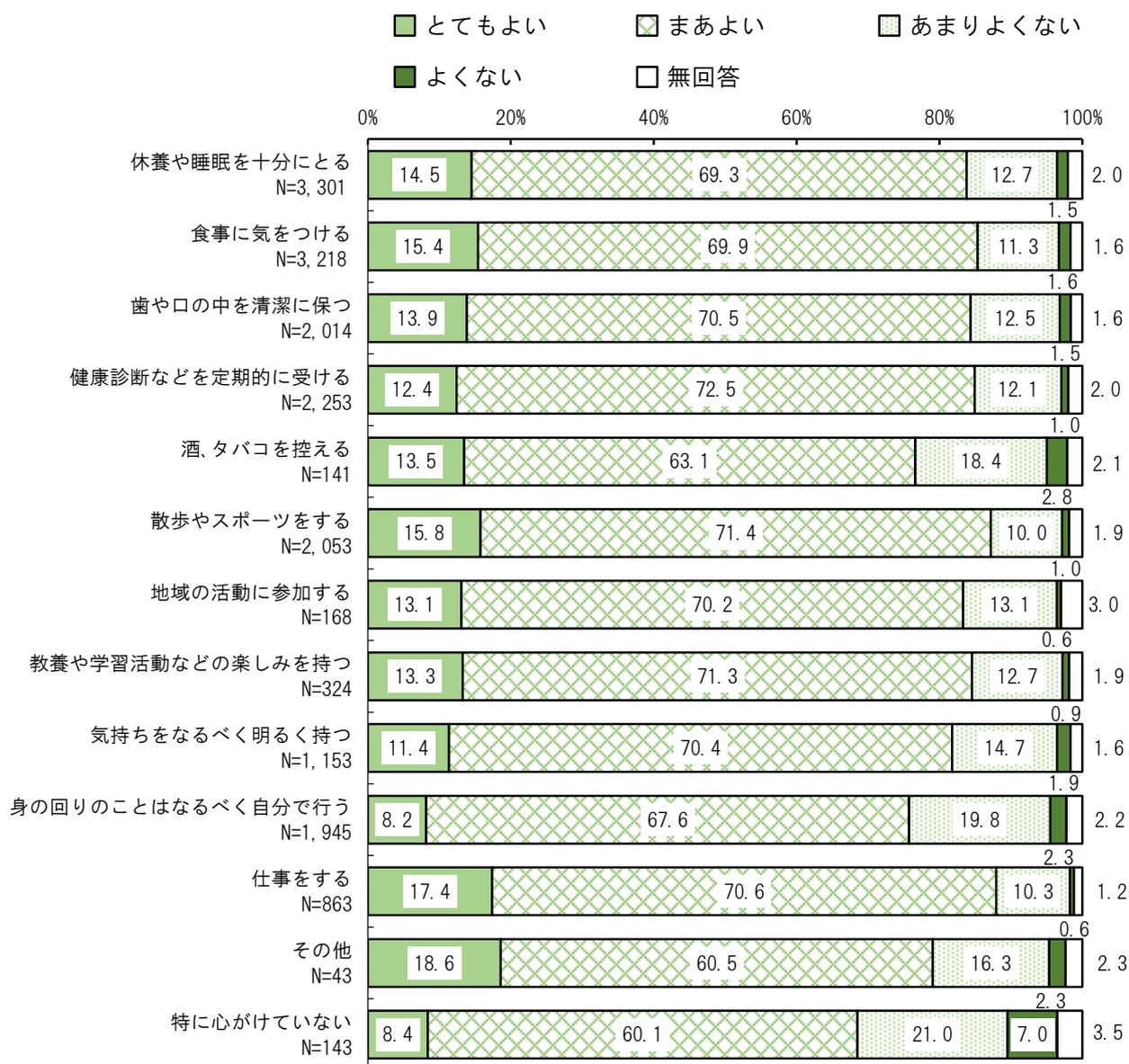
現在の健康状態では、「まあよい」69.1%が最も多く、以下「あまりよくない」13.7%、「とてもよい」13.1%、「よくない」1.7%となっています。

「年齢」とのクロス集計



年齢別でみると、年齢が上がるほど、「とてもよい」「まあよい」を合わせた『よい』が少なくなる傾向がみられます。

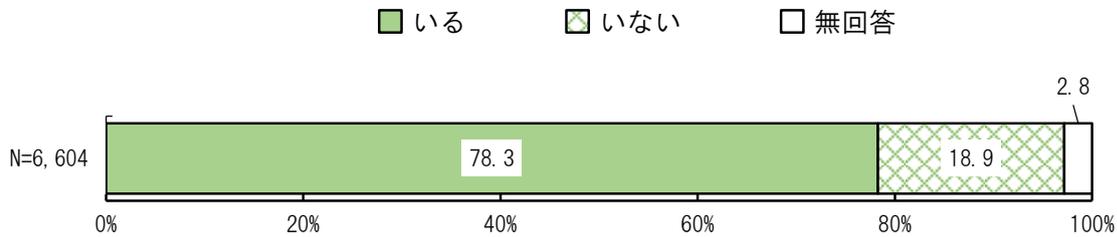
「健康のために心がけていること」とのクロス集計



健康のために心がけていること別では、「とてもよい」は、「仕事をする」17.4%が最も多く、以下「散歩やスポーツをする」15.8%、「食事に気をつける」15.4%、「休養や睡眠を十分にとる」14.5%、「歯や口の中を清潔に保つ」13.9%などとなっています。また『よい』（「とてもよい」+「まあよい」）は、「仕事をする」88.0%が最も多く、以下「散歩やスポーツをする」87.2%、「食事に気をつける」85.3%、「健康診断などを定期的に受ける」84.9%、「教養や学習活動などの楽しみを持つ」84.6%などとなっています。

(67) かかりつけ医はいるか

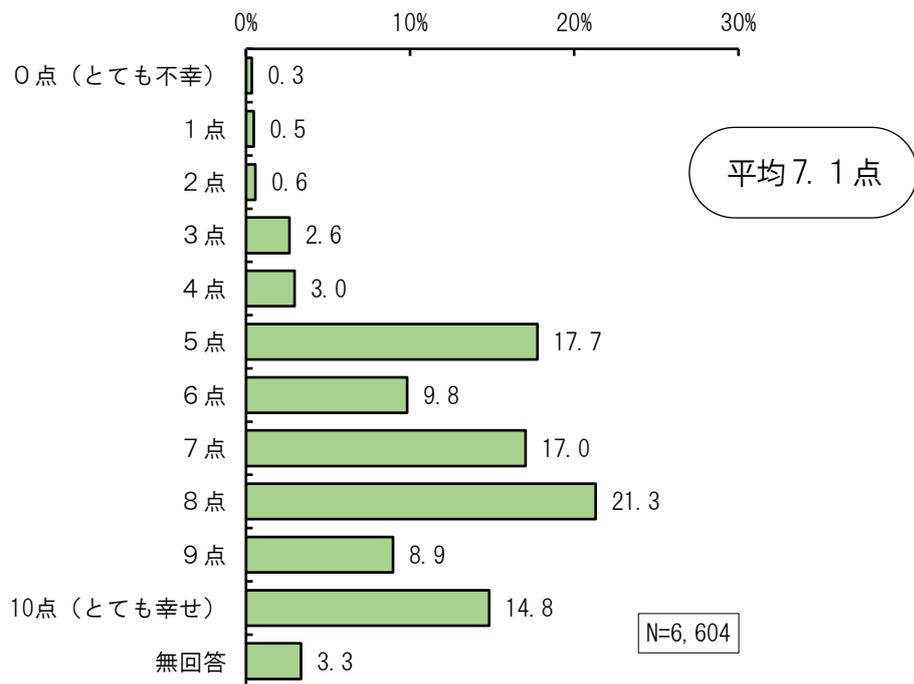
問56 健康に関することをなんでも相談できるような、身近で頼りになる医師（かかりつけ医）はいますか。（○は1つ）



かかりつけ医はいるかでは、「いる」78.3%、「いない」18.9%となっています。

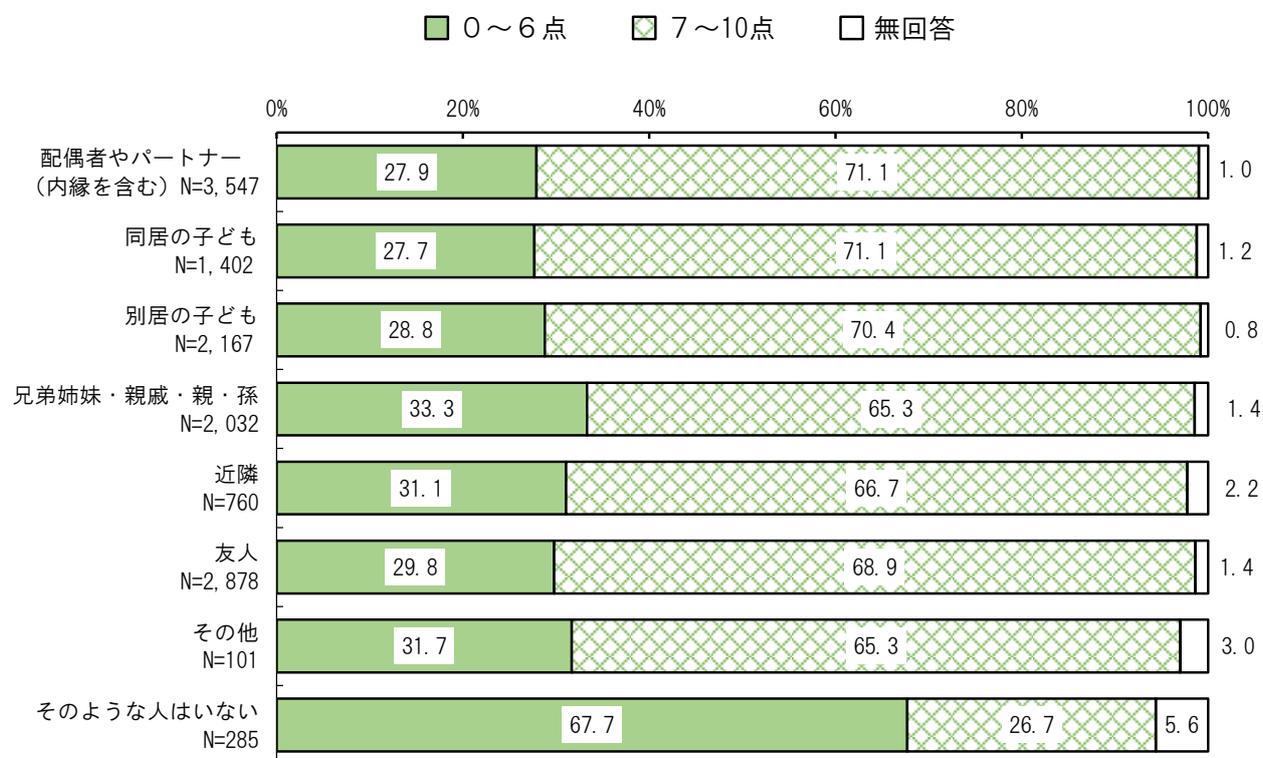
(68) 現在の幸せ度

問57 あなたは、現在どの程度幸せですか。（○は1つ）
 （「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数に○をつけてください）



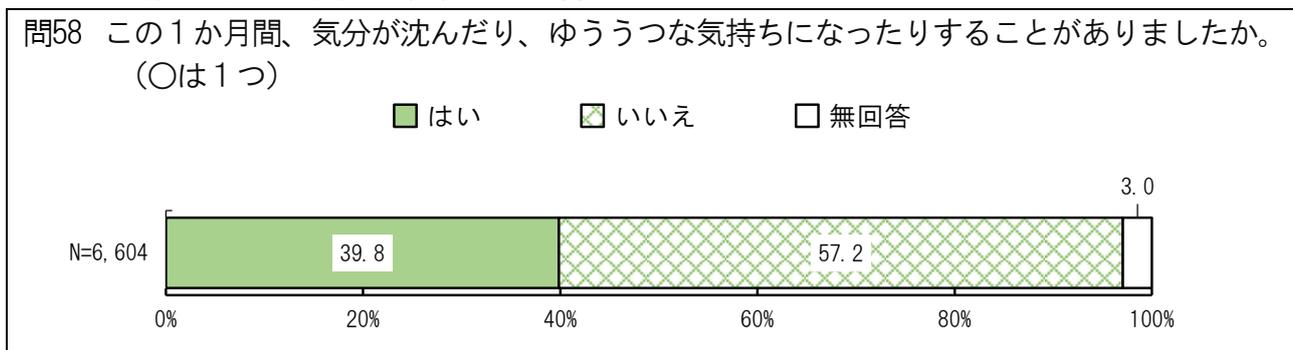
現在の幸せ度では、「8点」21.3%が最も多く、以下「5点」17.7%、「7点」17.0%、「10点 (とても幸せ)」14.8%、「6点」9.8%などとなっています。現在の幸せ度の平均は、7.1点となっています。

「心配事や愚痴を聞いてくれる人」とのクロス集計



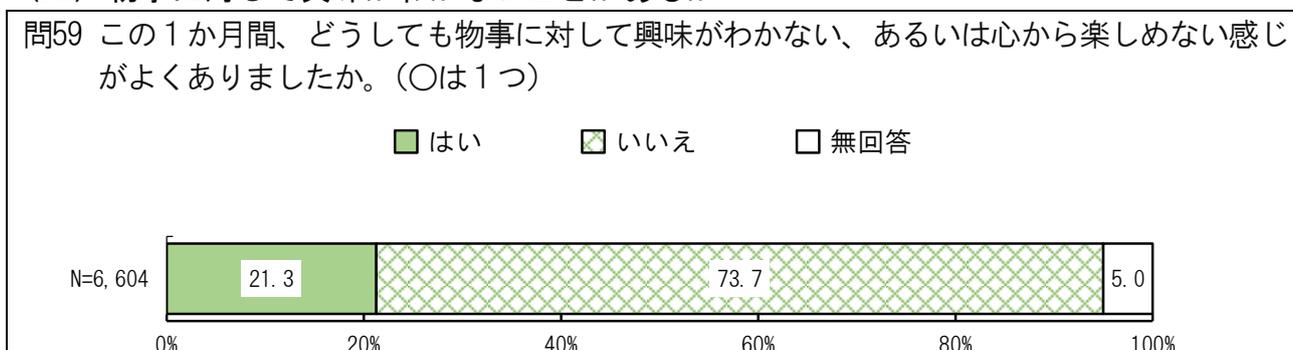
心配事や愚痴を聞いてくれる人別でみると、そのような人はいないは「0～6点」が67.7%と多くなっています。配偶者やパートナー（内縁を含む）、同居の子どもは「7～10点」が71.1%と多くなっています。

(69) 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになるか



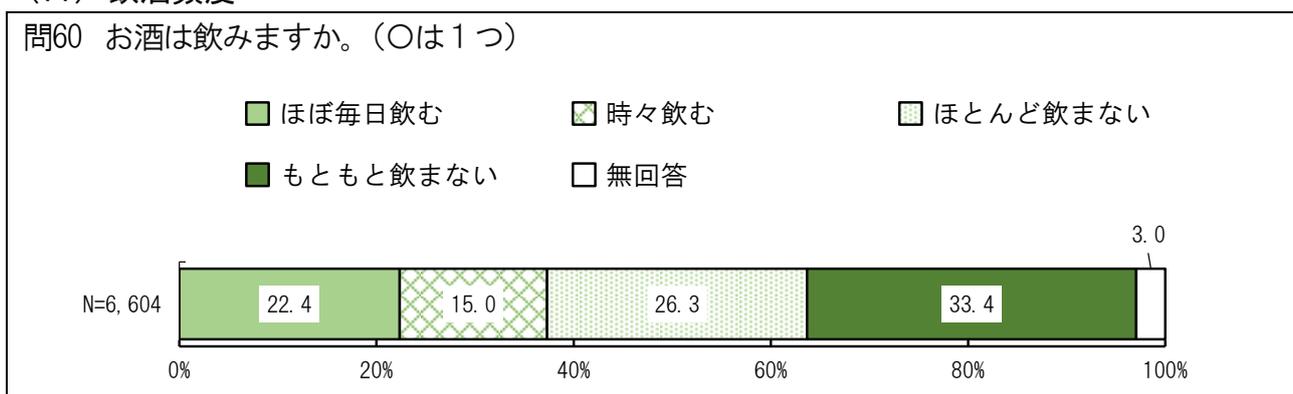
気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになるかでは、「いいえ」が57.2%、「はい」が39.8%となっています。

(70) 物事に対して興味がわからないことがあるか



物事に対して興味がわからないことがあるかでは、「いいえ」が73.7%、「はい」が21.3%となっています。

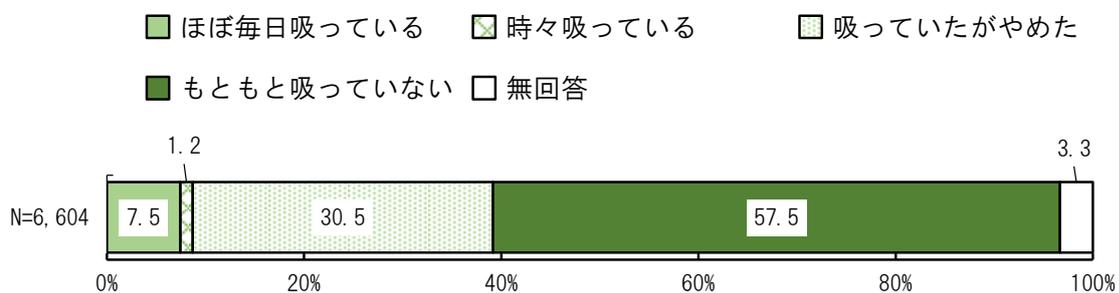
(71) 飲酒頻度



飲酒頻度では、「もともと飲まない」33.4%が最も多く、以下「ほとんど飲まない」26.3%、「ほぼ毎日飲む」22.4%、「時々飲む」15.0%となっています。

(72) 喫煙頻度

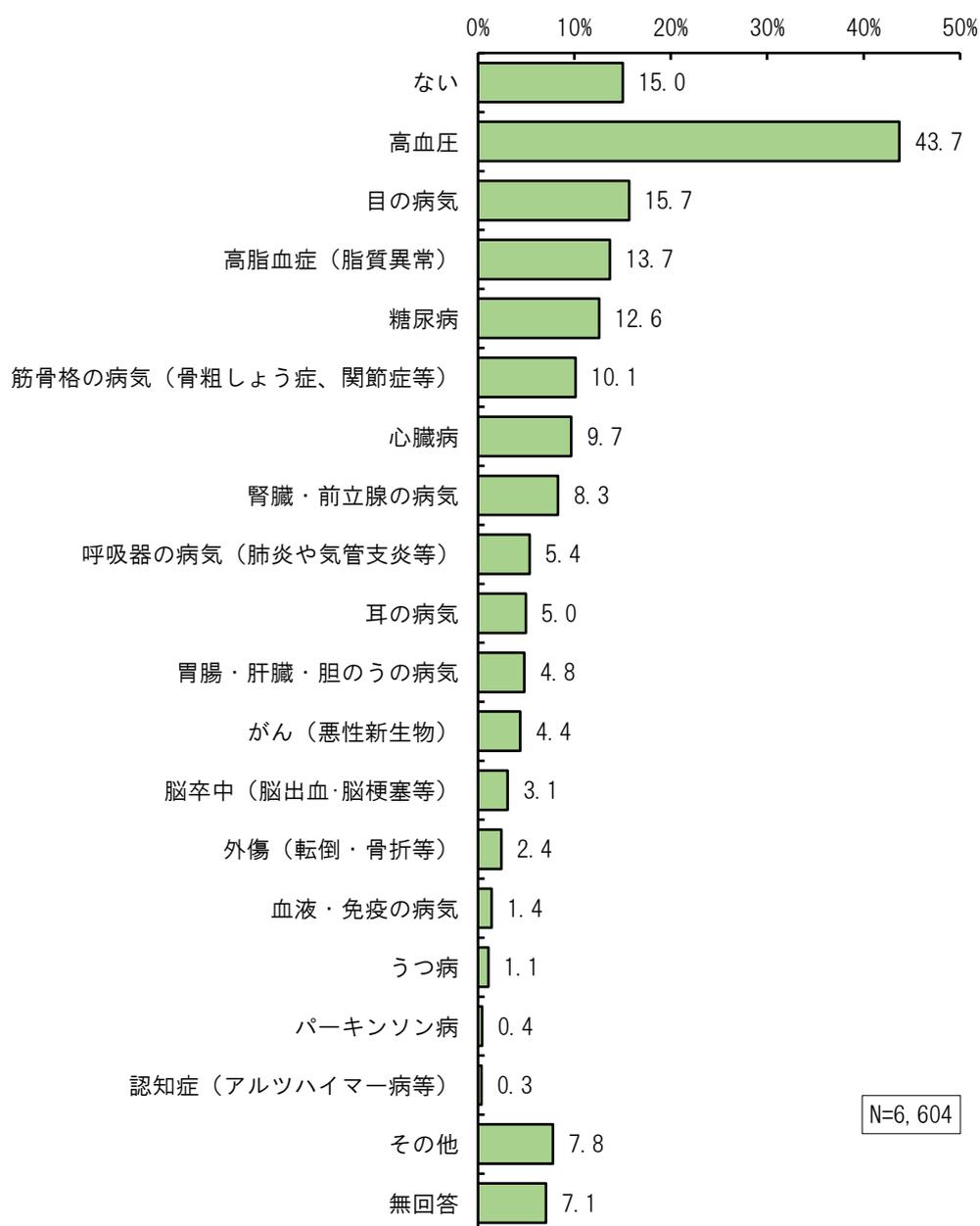
問61 タバコは吸っていますか。(○は1つ)



喫煙頻度では、「もともと吸っていない」57.5%が最も多く、以下「吸っていたがやめた」30.5%、「ほぼ毎日吸っている」7.5%、「時々吸っている」1.2%となっています。

(73) 治療中、または後遺症のある病気

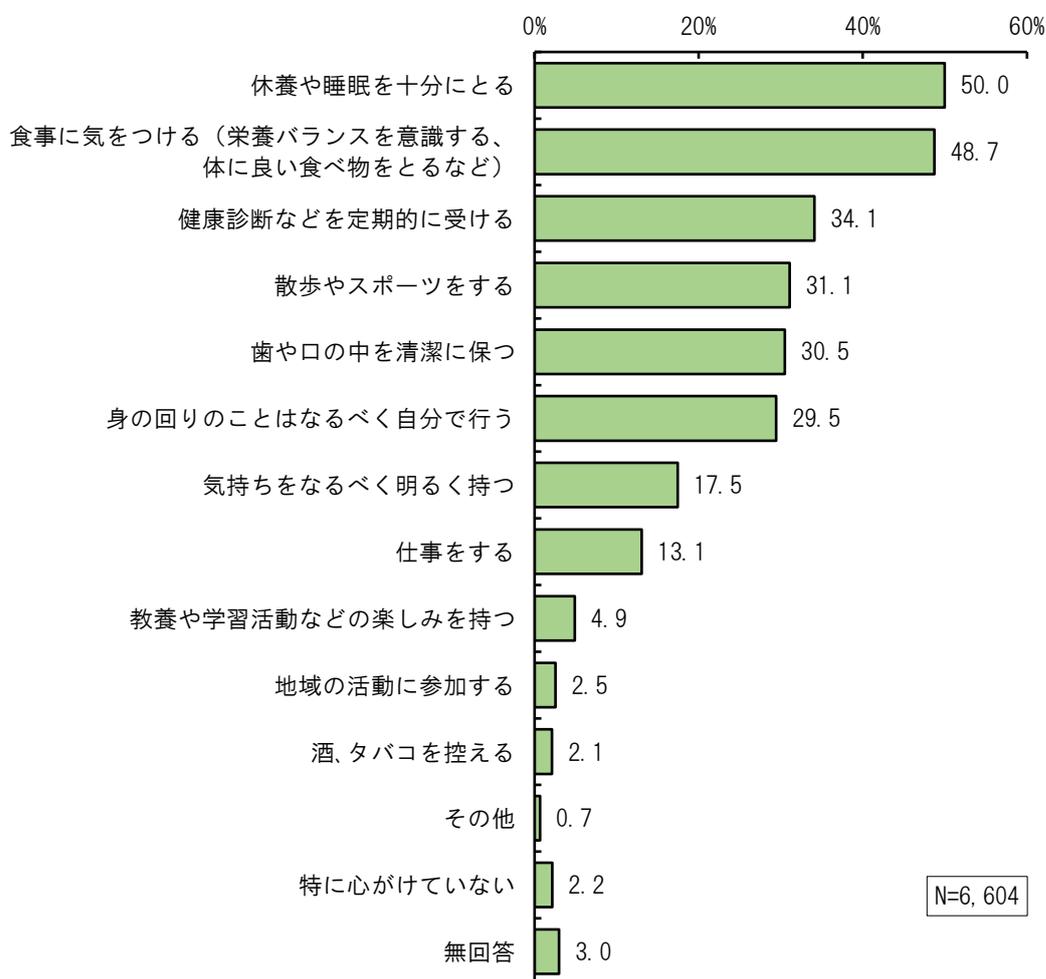
問62 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)



治療中、または後遺症のある病気では、「高血圧」43.7%が最も多く、以下「目の病気」15.7%、「高脂血症 (脂質異常)」13.7%、「糖尿病」12.6%、「筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)」10.1%などとなっています。一方、「ない」は15.0%となっています。

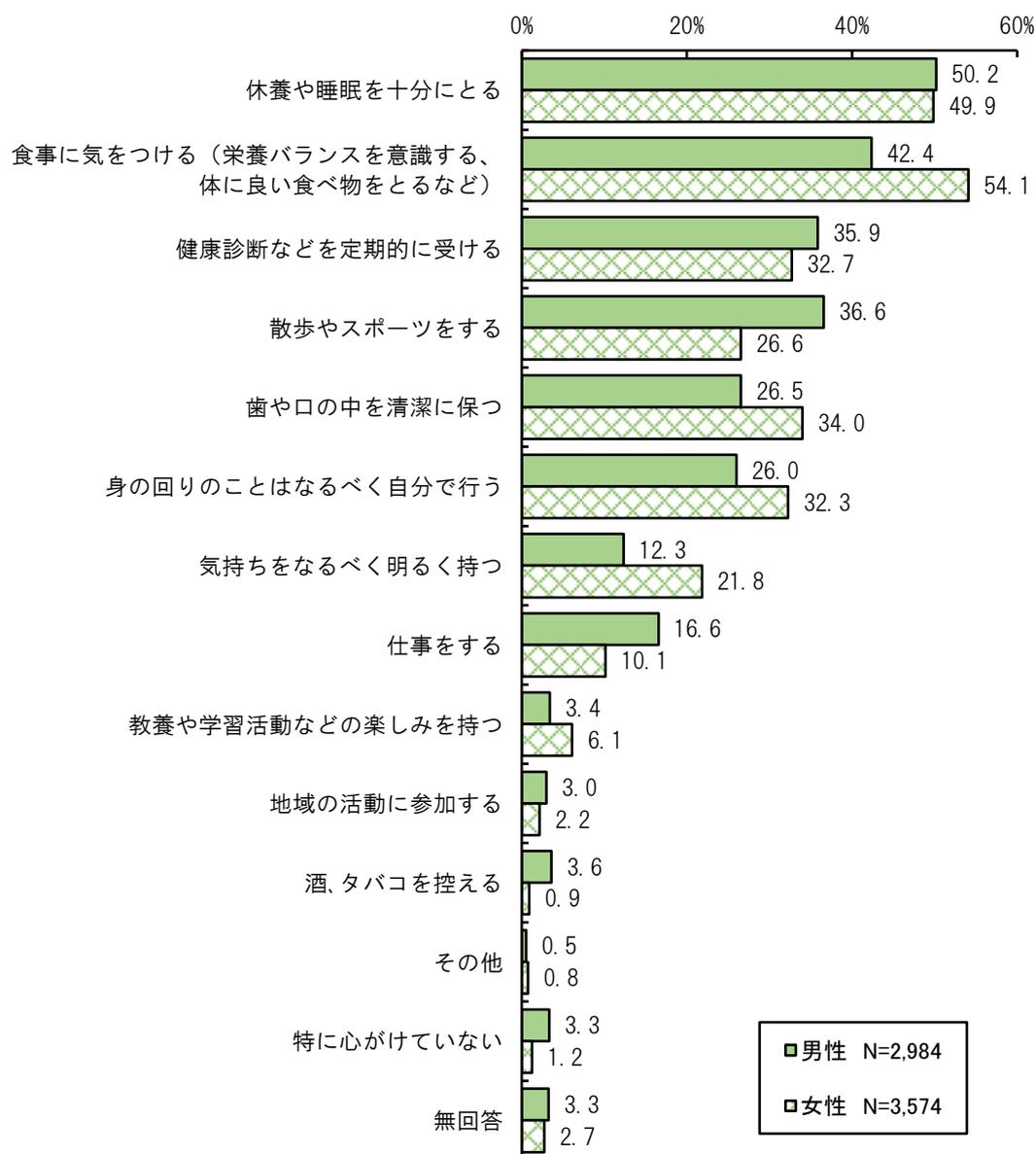
(74) 健康のために心がけていること

問63 あなたは、ご自分の健康のためにどのようなことを心がけていますか。(○は3つまで)



健康のために心がけていることでは、「休養や睡眠を十分にとる」50.0%が最も多く、以下「食事に気をつける (栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど)」48.7%、「健康診断などを定期的に受ける」34.1%、「散歩やスポーツをする」31.1%、「歯や口の中を清潔に保つ」30.5%などとなっています。一方、「特に心がけていない」は2.2%となっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男性は「休養や睡眠を十分にとる」が50.2%と最も多く、女性は「食事に気をつける (栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど)」が54.1%と最も多くなっています。

また、男性は「休養や睡眠を十分にとる」「健康診断などを定期的に受ける」「散歩やスポーツをする」「仕事をする」「地域の活動に参加する」「酒、タバコを控える」が女性よりも多く、女性では「食事に気をつける (栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど)」「歯や口の中を清潔に保つ」「身の回りのことはなるべく自分で行う」「気持ちをなるべく明るく持つ」「教養や学習活動などの楽しみを持つ」が男性よりも多くなっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

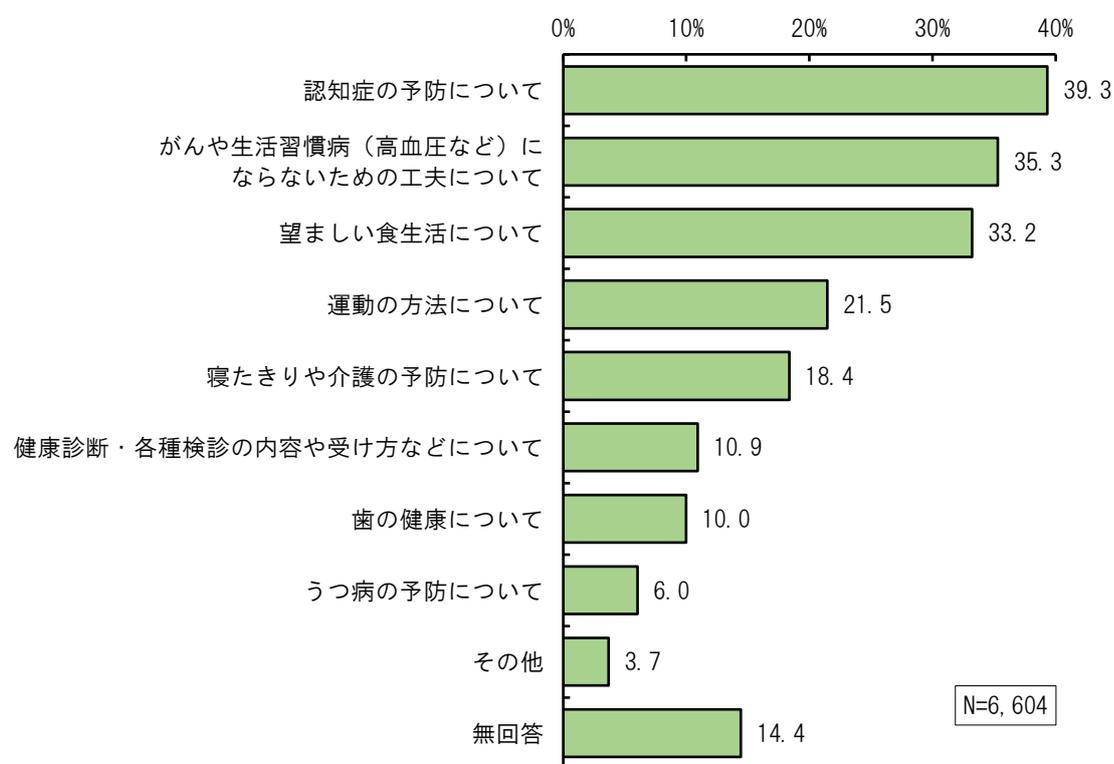
(74) 健康のために心がけていること (2) 年齢	調査数(人)	休養や睡眠を十分にとる	食事に気をつける(栄養、バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど)	健康診断などを定期的に受ける	散歩やスポーツをする	歯や口の中を清潔に保つ	身の回りのことはなるべく自分で行う	気持ちをなるべく明るく持つ
65～69 歳	1,396	49.7	48.9	34.0	33.0	32.1	17.6	16.5
70～74 歳	1,873	49.2	50.6	34.1	31.9	31.9	24.1	17.4
75～79 歳	1,435	50.0	50.2	35.7	33.7	30.8	31.1	17.4
80～84 歳	1,106	49.5	47.0	31.7	31.5	28.8	40.3	18.7
85 歳以上	731	53.8	44.0	34.9	20.5	26.8	45.4	17.6

(74) 健康のために心がけていること (2) 年齢	調査数(人)	仕事をする	持った 教養や学習活動などの楽しみを	地域の活動に参加する	酒 タバコを控える	その他	特に心がけていない	無回答
65～69 歳		20.4	4.8	1.1	3.5	0.6	2.9	1.8
70～74 歳		15.4	5.4	2.5	2.2	0.7	2.5	2.4
75～79 歳		11.1	4.9	3.0	1.4	0.6	1.2	3.2
80～84 歳		7.4	4.8	3.7	1.7	0.6	2.0	3.7
85 歳以上		5.2	3.7	2.3	1.2	0.7	2.1	4.8

年齢別で見ると、年齢が上がるほど「身の回りのことはなるべく自分で行う」が多くなる傾向と「散歩やスポーツをする」「歯や口の中を清潔に保つ」「仕事をする」が少なくなる傾向がみられます。

(75) 健康について知りたいこと

問64 あなたは、健康について、どのようなことが知りたいですか。(〇は3つまで)



健康について知りたいことでは、「認知症の予防について」39.3%が最も多く、以下「がんや生活習慣病 (高血圧など) にならないための工夫について」35.3%、「望ましい食生活について」33.2%、「運動の方法について」21.5%、「寝たきりや介護の予防について」18.4%などとなっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

(75) 健康について知りたいこと (2) 年齢	調査数(人)	認知症の予防について	がんや生活習慣病(高血圧など) にならないための工夫について	望ましい食生活について	運動の方法について	寝たきりや介護の予防について
65～69歳	1,396	36.4	40.7	33.0	27.3	13.4
70～74歳	1,873	36.6	34.7	34.4	23.8	15.5
75～79歳	1,435	43.8	34.5	32.7	20.0	19.4
80～84歳	1,106	43.9	33.8	33.4	17.4	23.8
85歳以上	731	36.3	30.6	31.9	13.8	25.4

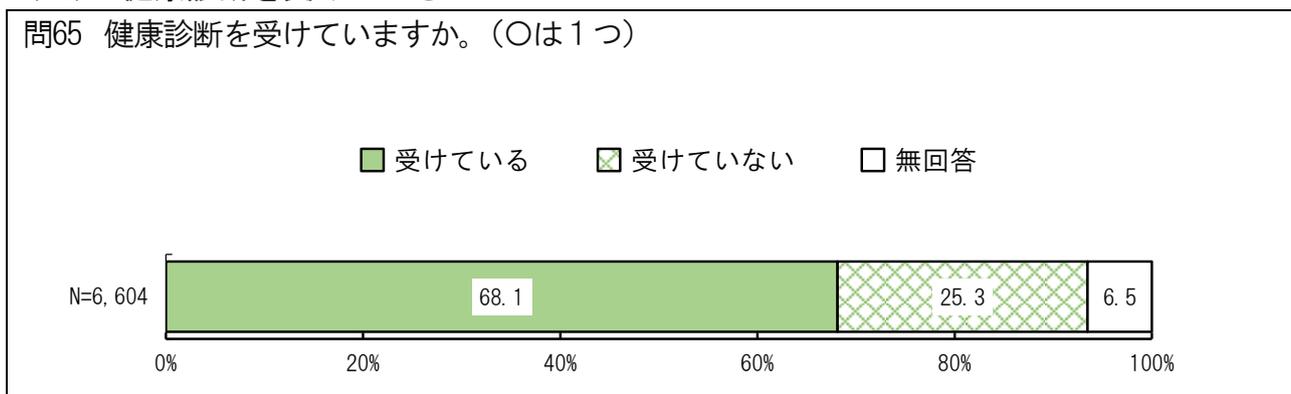
(75) 健康について知りたいこと (2) 年齢	調査数(人)	健康診断・各種検診の内容や受け 方などについて	歯の健康について	うつ病の予防について	その他	無回答
65～69歳		11.0	11.6	6.5	4.5	10.0
70～74歳		10.2	9.1	5.4	4.3	13.7
75～79歳		9.8	10.1	7.0	2.6	16.0
80～84歳		11.4	8.8	6.1	2.8	16.5
85歳以上		13.8	10.8	4.9	4.0	18.3

年齢別でみると、65～69歳は「がんや生活習慣病(高血圧など)にならないための工夫について」が最も多く、70歳以上は「認知症の予防について」が最も多くなっています。

また、年齢が上がるほど「がんや生活習慣病(高血圧など)にならないための工夫について」「運動の方法について」が少なくなる傾向がみられ、「寝たきりや介護の予防について」が多くなる傾向があります。

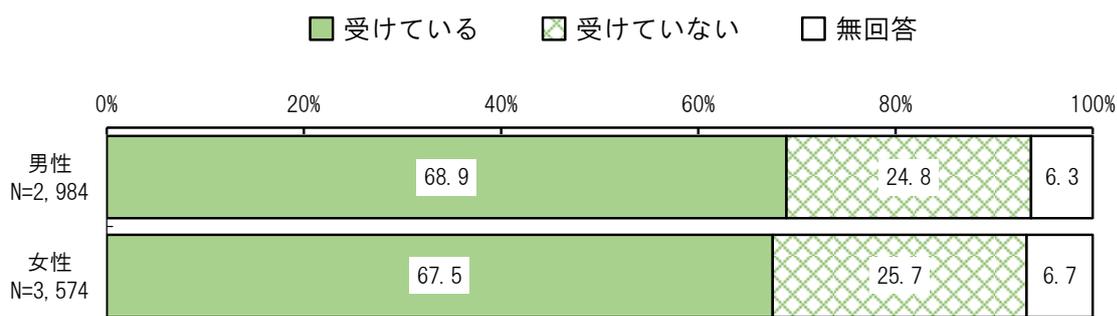
(76) 健康診断を受けているか

問65 健康診断を受けていますか。(〇は1つ)



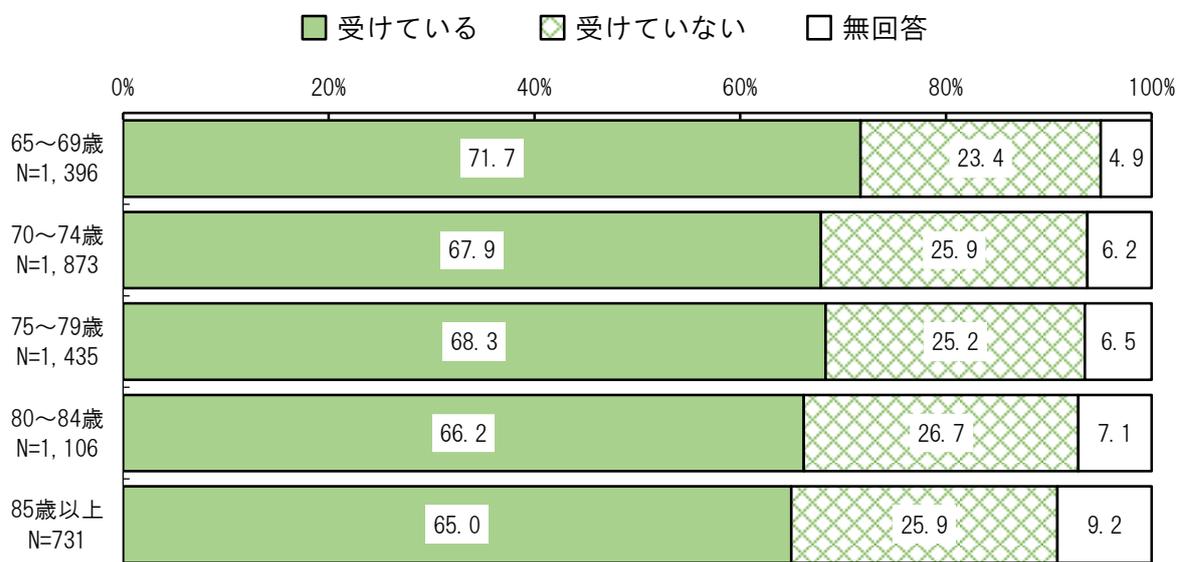
健康診断を受けているかでは、「受けている」68.1%、「受けていない」25.3%となっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、「受けている」は男性68.9%、女性67.5%となっています。「受けていない」は男性24.8%、女性25.7%となっています。

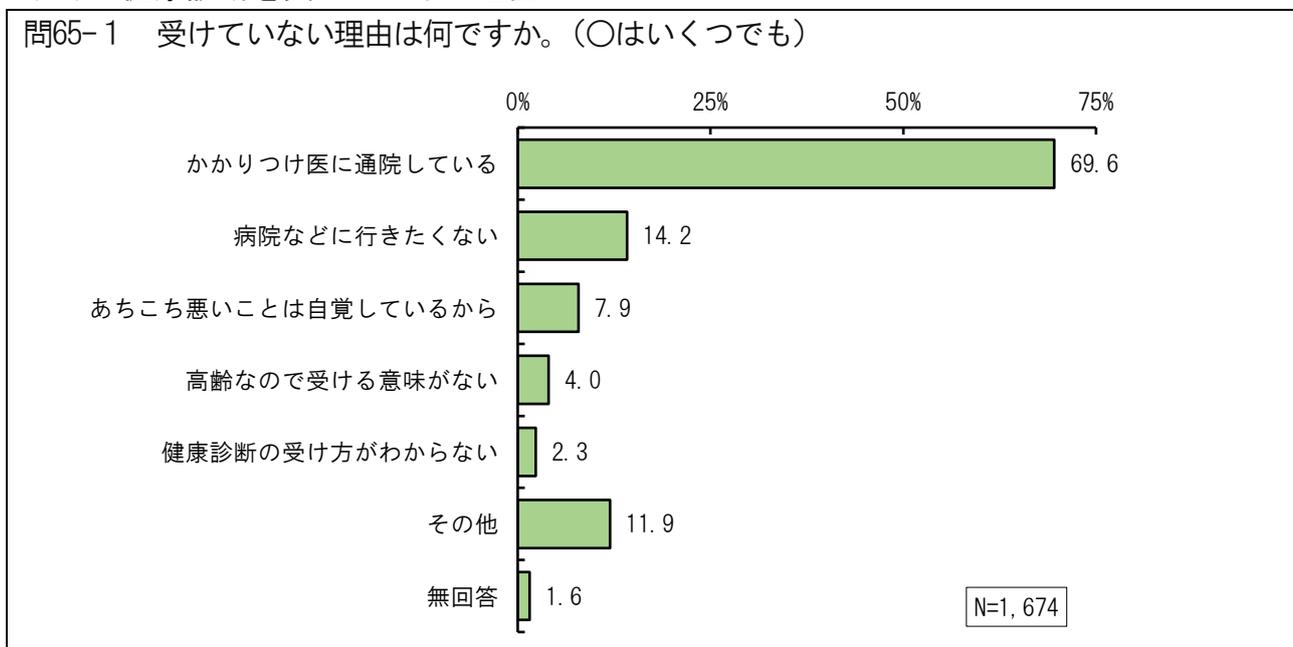
「年齢」とのクロス集計



年齢別でみると、年齢が上がるほど「受けている」が少なくなる傾向がみられます。

【問65で「2. 受けていない」の方のみ】

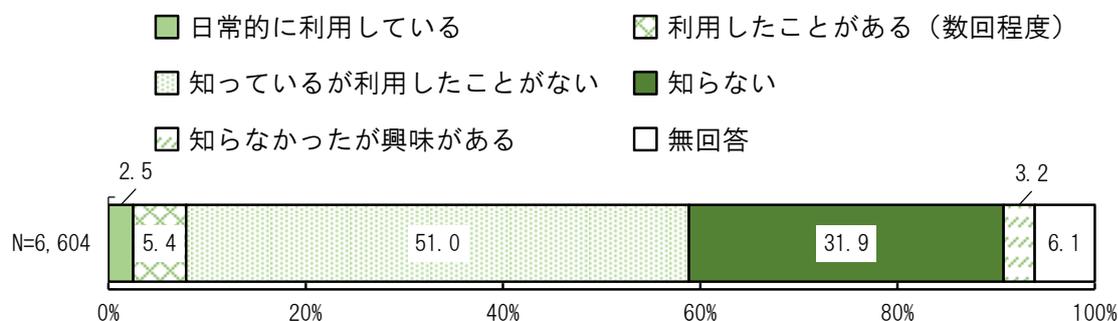
(77) 健康診断を受けていない理由



健康診断を受けていない理由では、「かかりつけ医に通院している」69.6%が最も多く、以下「病院などに行きたくない」14.2%、「あちこち悪いことは自覚しているから」7.9%などとなっています。

(78) 老人福祉センター、老人憩の家、世代間交流センターを利用したことがあるか

問66 静岡市には高齢者を対象として介護予防の運動、サークル活動や各種教養講座を実施している「老人福祉センター（※1）」、「老人憩の家（※2）」や「世代間交流センター（※3）」がありますが、これらの施設を利用したことがありますか。（○は1つ）



※1 老人福祉センター：鯨ヶ池、長尾川、小鹿、用宗、清水中央、船越、折戸、蒲原

※2 老人憩の家：清開きらく荘、清水東部

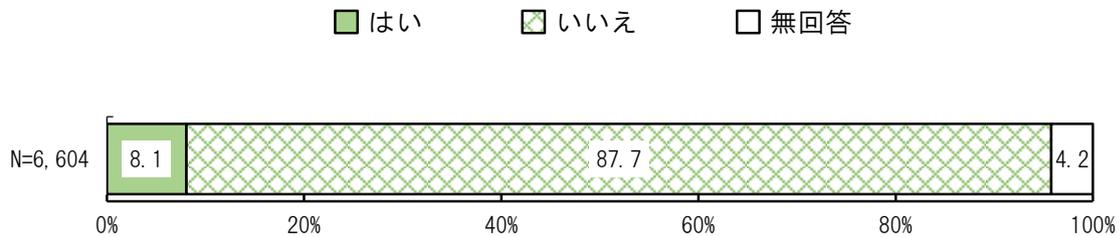
※3 世代間交流センター：清水北部、清水南部、由比

老人福祉センター、老人憩の家、世代間交流センターを利用したことがあるかでは、「知っているが利用したことがない」51.0%が最も多く、以下「知らない」31.9%、「利用したことがある（数回程度）」5.4%、「知らなかったが興味がある」3.2%、「日常的に利用している」2.5%となっています。

9. 認知症にかかる相談窓口の把握について

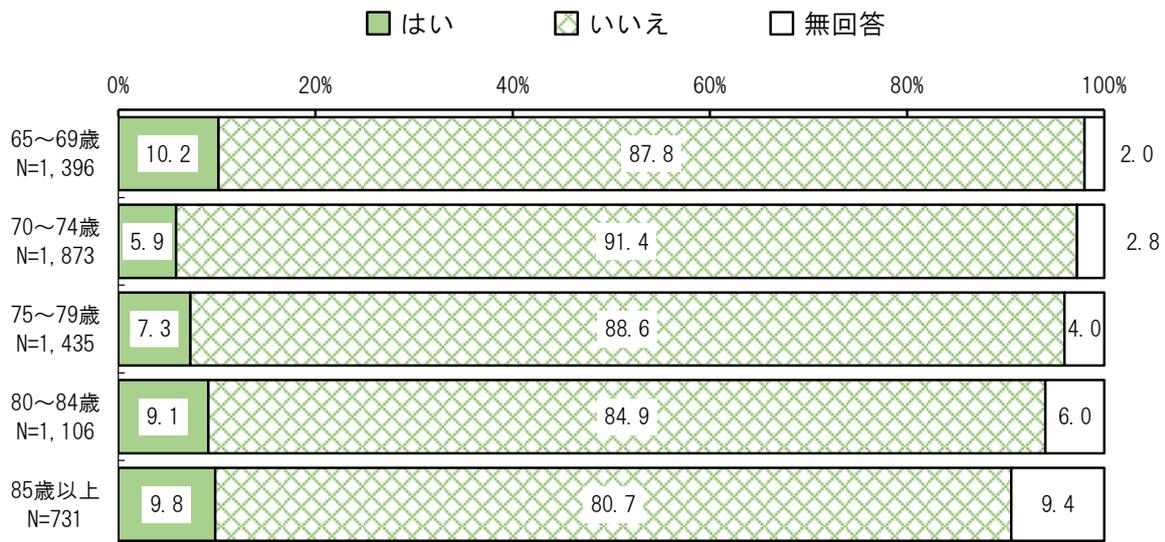
(79) 自身又は家族に認知症の症状がある人がいるか

問67 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)



自身又は家族に認知症の症状がある人がいるかでは、「いいえ」87.7%、「はい」8.1%となっています。

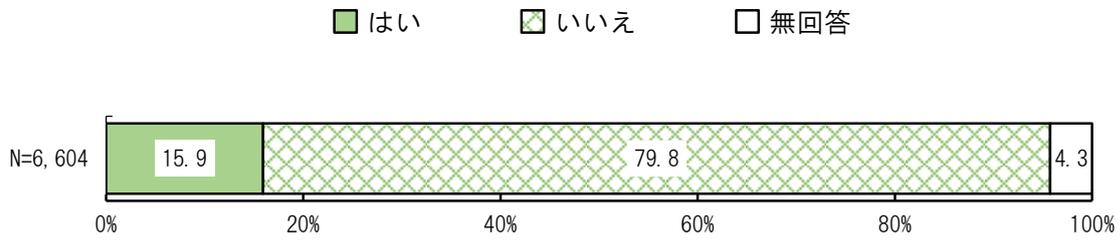
「年齢」とのクロス集計



年齢別でみると、「はい」は、65～69歳10.2%が最も多く、以下85歳以上9.8%、80～84歳9.1%、75～79歳7.3%、70～74歳5.9%となっています。

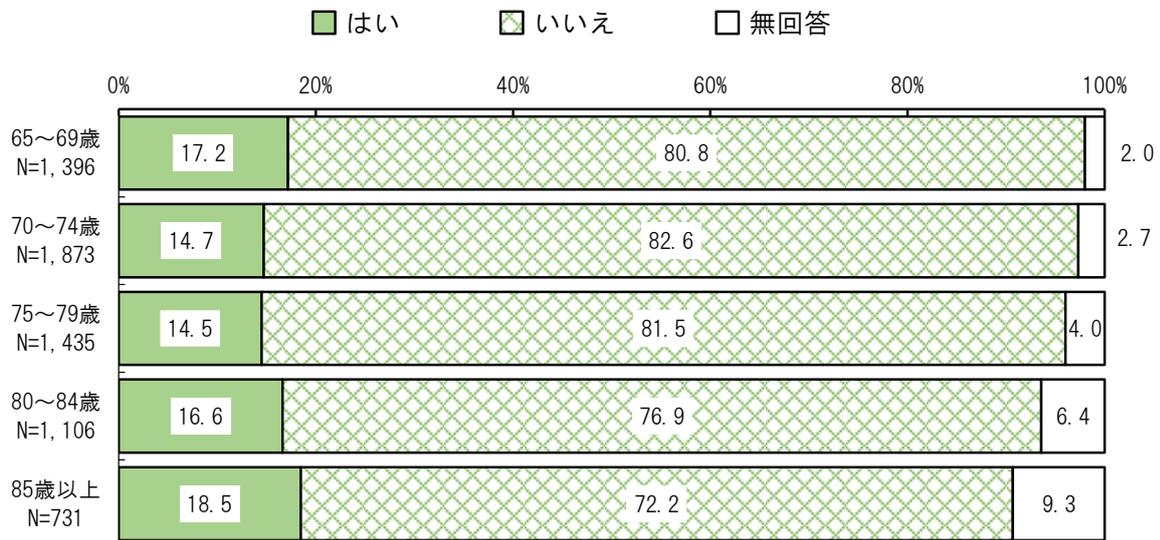
(80) 認知症に関する相談窓口を知っているか

問68 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)



認知症に関する相談窓口を知っているかでは、「いいえ」79.8%、「はい」15.9%となっています。

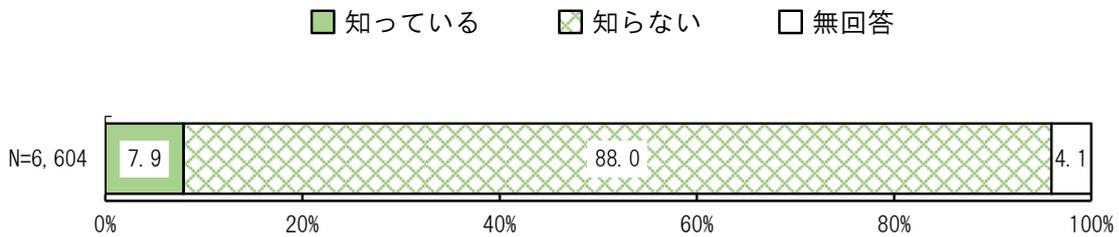
「年齢」とのクロス集計



年齢別でみると、「はい」は、85歳以上18.5%が最も多く、以下65～69歳17.2%、80～84歳16.6%、70～74歳14.7%、75～79歳14.5%となっています。

(81) 認知症ケア推進センター「かけこまち七間町」を知っているか

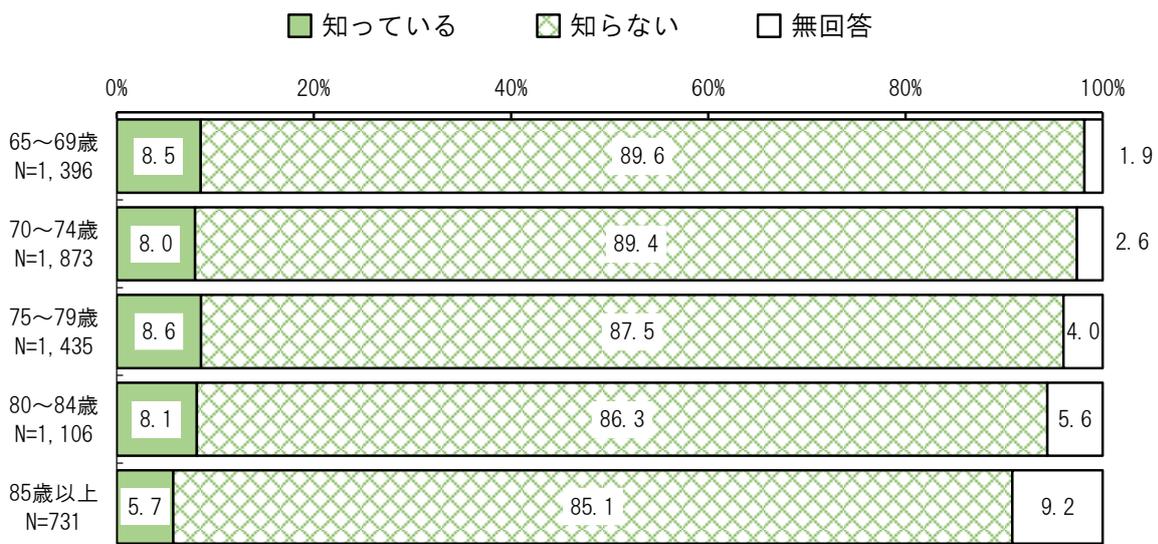
問69 認知症ケア推進センター「かけこまち七間町（※）」を知っていますか。（○は1つ）



※かけこまち七間町は葵区七間町に設置されている認知症ケア推進センターです。認知症の総合相談、健康チェック、認知症予防に向けたイベントの開催などを実施しています。

認知症ケア推進センター「かけこまち七間町」を知っているかでは、「知らない」88.0%、「知っている」7.9%となっています。

「年齢」とのクロス集計



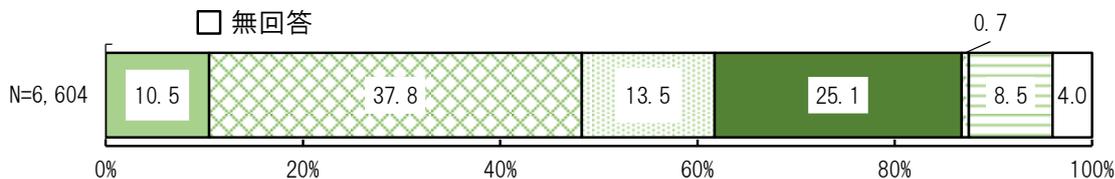
年齢別でみると、「知っている」は、75～79歳8.6%が最も多く、以下65～69歳8.5%、80～84歳8.1%、70～74歳8.0%、85歳以上5.7%となっています。

10. 介護保険サービスについて

(82) どこで介護を受けたいか

問70 もし、あなたに介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいと思いますか。
あなたの考えに近いものに○をつけてください。(○は1つ)

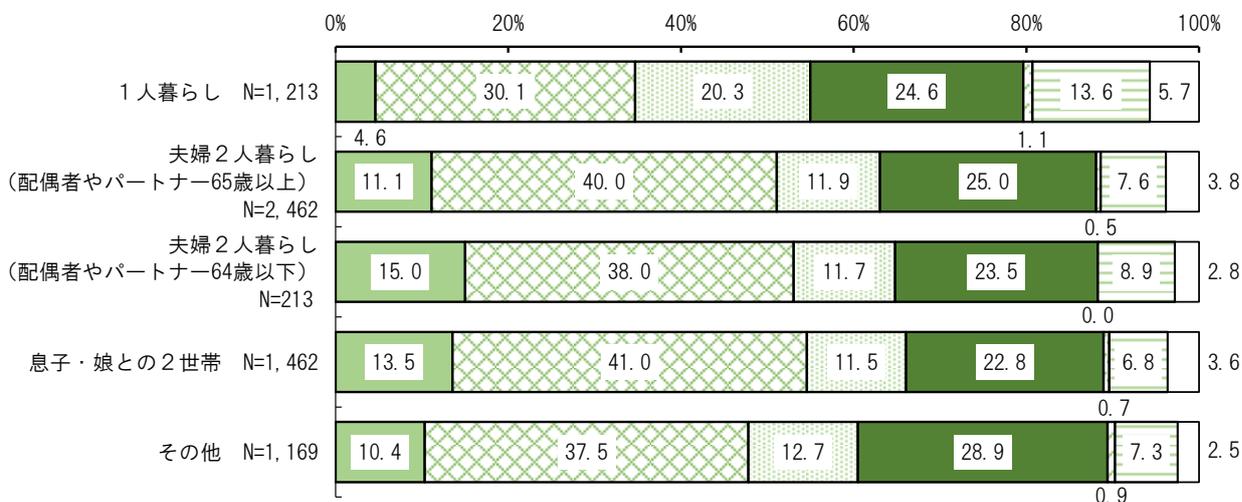
- なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい
- 介護サービスを使いながら自宅で介護してほしい
- 介護施設などに入所・入居したい
- 要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい
- その他
- わからない
- 無回答



どこで介護を受けたいかでは、「介護サービスを使いながら自宅で介護してほしい」37.8%が最も多く、以下「要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい」25.1%、「介護施設などに入所・入居したい」13.5%、「なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい」10.5%、「わからない」8.5%となっています。

「家族構成」とのクロス集計

- なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい
- 介護サービスを使いながら自宅で介護してほしい
- 介護施設などに入所・入居したい
- 要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい
- その他
- わからない
- 無回答



家族構成別でみると、1人暮らしで「なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい」が少なく、他の家族構成と比べ「介護施設などに入所・入居したい」が多くなっています。一方、夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー64歳以下）で「なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい」が多くなっています。

「日常生活圏域」とのクロス集計

単位：(%)

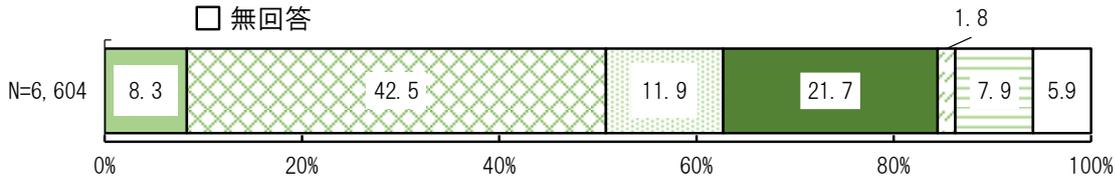
(82) どこで介護を受けたいか 日常生活圏域別	調査数(人)	なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい	介護サービスを使いながら自宅で介護してほしい	介護施設などに入所・入居したい	要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい	その他	わからない	無回答
城西	199	14.1	36.7	12.1	26.1	0.5	7.0	3.5
安西番町	196	7.1	44.9	11.7	27.6	0.5	4.1	4.1
城東	195	8.2	42.1	10.8	25.6	1.0	10.3	2.1
井川	43	7.0	34.9	16.3	30.2	4.7	4.7	2.3
伝馬町横内	183	6.0	37.2	16.4	27.9	0.5	7.1	4.9
城北	326	10.1	40.5	13.5	25.5	1.2	6.4	2.8
千代田	188	6.9	43.1	12.8	20.7	1.1	11.2	4.3
長尾川	200	8.0	41.5	12.0	27.5	0.0	10.0	1.0
美和	200	10.0	33.0	15.0	31.5	0.0	4.5	6.0
賤機	265	9.4	44.5	12.1	23.4	0.8	6.4	3.4
安倍	142	13.4	38.0	12.0	23.2	0.7	9.2	3.5
服織	184	7.1	35.9	19.6	25.5	0.0	7.6	4.3
藁科	83	8.4	24.1	15.7	22.9	2.4	13.3	13.3
葵区不明	12	33.3	33.3	8.3	8.3	0.0	0.0	16.7
小鹿豊田	328	10.7	37.8	11.9	25.6	0.9	9.5	3.7
八幡山	189	11.1	33.3	16.4	25.4	2.1	7.4	4.2
大谷久能	133	13.5	36.8	10.5	24.8	0.0	10.5	3.8
大里中島	172	10.5	43.0	12.2	22.7	0.0	7.6	4.1
大里高松	316	11.4	39.2	13.6	23.1	1.3	8.5	2.8
長田	327	12.8	37.0	11.0	25.4	0.3	10.1	3.4
丸子	185	13.0	42.2	11.9	23.2	1.1	7.0	1.6
駿河区不明	11	9.1	27.3	18.2	18.2	9.1	9.1	9.1
港北	202	9.9	27.7	17.3	29.7	0.0	8.4	6.9
興津川	195	9.2	37.9	12.8	25.1	0.0	8.7	6.2
両河内	75	9.3	34.7	9.3	25.3	2.7	13.3	5.3
港南	271	9.6	33.9	12.5	28.0	0.7	11.4	3.7
岡船越	184	8.2	37.5	14.1	26.6	1.6	8.2	3.8
高部	206	8.3	39.8	15.0	21.4	1.0	9.2	5.3
飯田庵原	313	12.8	38.7	14.4	24.0	0.0	7.0	3.2
松原	312	9.6	38.1	14.7	24.0	1.0	9.6	2.9
有度	252	14.3	39.7	13.1	23.0	0.4	8.3	1.2
蒲原由比	207	9.2	37.7	15.0	25.1	0.5	7.7	4.8
清水区不明	18	11.1	33.3	22.2	22.2	0.0	5.6	5.6

日常生活圏域別の状況は、港北を除いた全ての日常生活圏域で「介護サービスを使いながら自宅で介護してほしい」が最も多くなっています。

(83) どのような介護をしたいか

問71 もし、あなたの家族に介護が必要となった場合、どのような介護をしたいと思いますか。
あなたの考えに近いものに○をつけてください。(○は1つ)

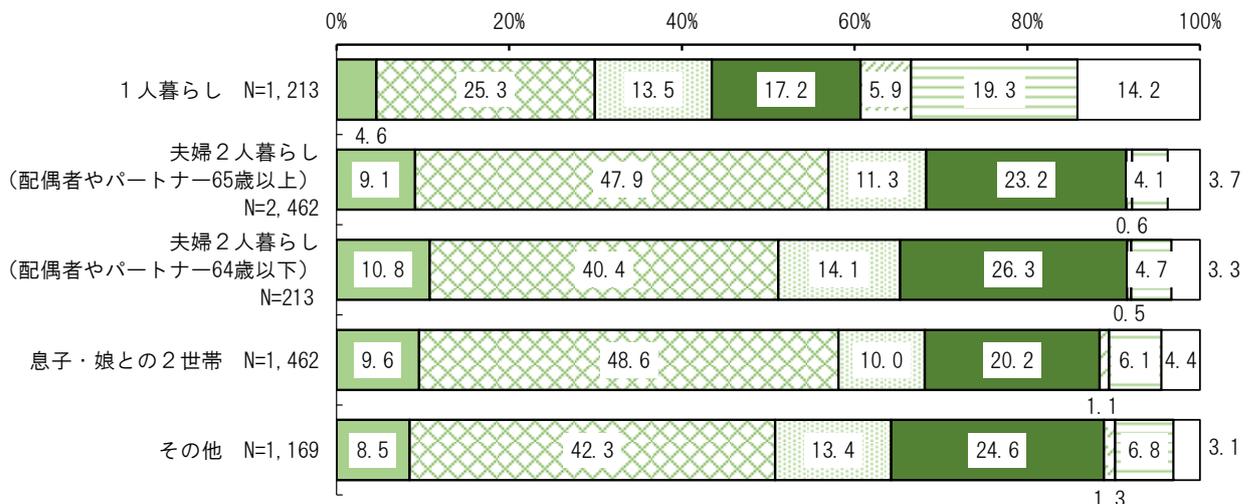
- なるべく家族のみで、自宅で介護したい
- 介護サービスを使いながら自宅で介護したい
- 介護施設などに入所・入居させたい
- 要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい
- その他
- わからない
- 無回答



どのような介護をしたいかでは、「介護サービスを使いながら自宅で介護したい」42.5%が最も多く、以下「要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい」21.7%、「介護施設などに入所・入居させたい」11.9%、「なるべく家族のみで、自宅で介護したい」8.3%、「わからない」7.9%となっています。

「家族構成」とのクロス集計

- なるべく家族のみで、自宅で介護したい
- 介護サービスを使いながら自宅で介護したい
- 介護施設などに入所・入居させたい
- 要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい
- その他
- わからない
- 無回答



家族構成別でみると、「介護サービスを使いながら自宅で介護したい」は息子・娘との2世帯48.6%、夫婦2人暮らし (配偶者やパートナー65歳以上) 47.9%と多くなっています。また「わからない」は1人暮らし19.3%と多くなっています。夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下) で「要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい」26.3%と多くなっています。

「日常生活圏域」とのクロス集計

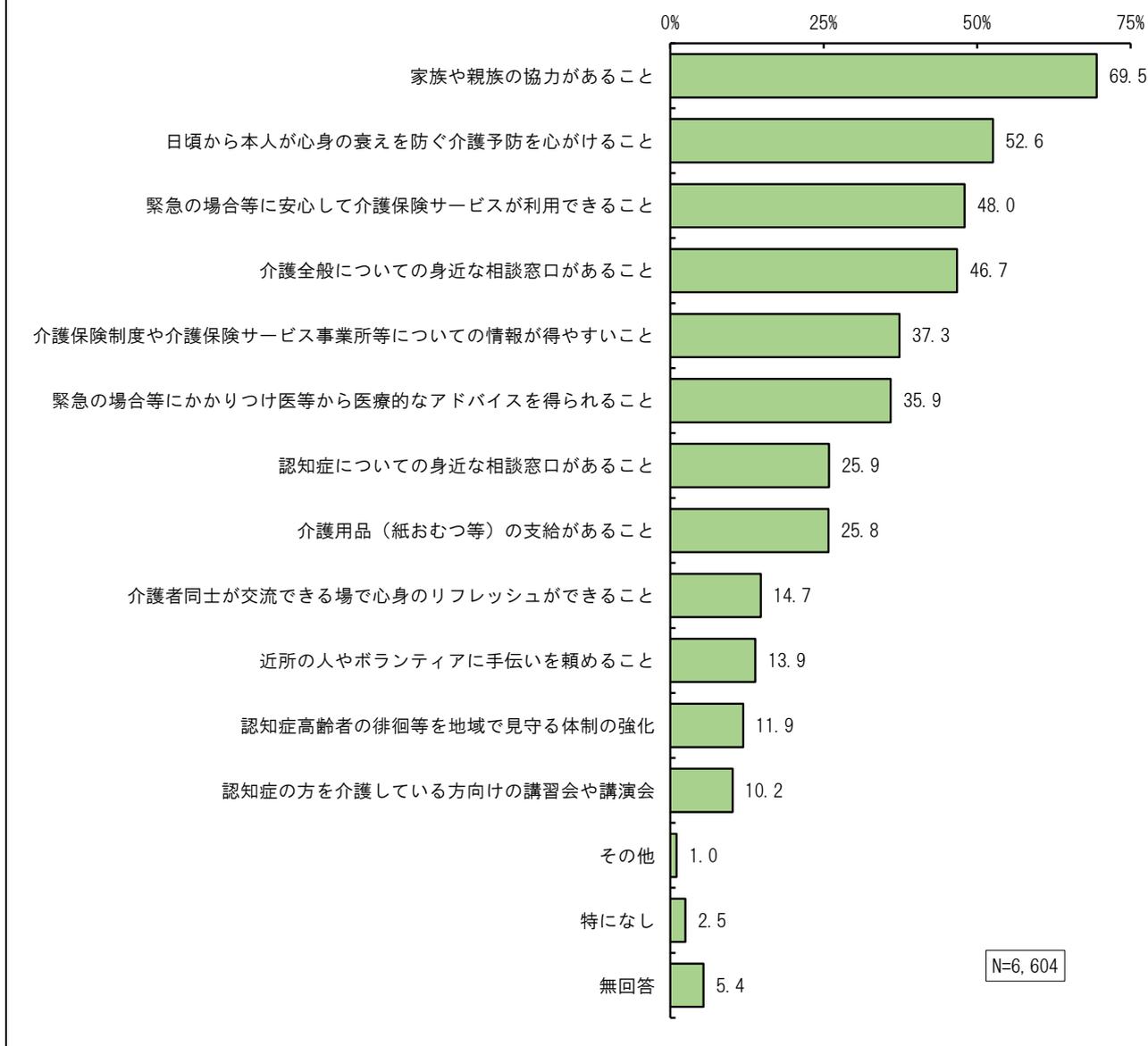
単位：(%)

(83) どのような介護 をしたいか	調査数 (人)	い で、 なるべく家族のみ で、 自宅で介護した たい	介 護サー ビスを 使 い な が ら 自 宅 で 介 護 し た い	介 護 施 設 な ど に 入 所 ・ 入 居 さ せ た い	要 介 護 度 が 重 度 化 し た ら 介 護 施 設 等 へ の 入 所 ・ 入 居 を 検 討 し た い	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
日常生活圏域別								
城西	199	9.0	43.2	13.1	23.1	0.0	8.0	3.5
安西番町	196	3.6	43.4	12.2	25.5	2.6	7.7	5.1
城東	195	8.7	46.2	11.3	15.9	3.1	8.7	6.2
井川	43	9.3	34.9	16.3	16.3	4.7	9.3	9.3
伝馬町横内	183	7.1	43.7	10.4	24.0	3.3	6.0	5.5
城北	326	7.4	46.9	11.0	21.5	1.8	7.4	4.0
千代田	188	6.9	43.6	11.2	24.5	2.1	6.9	4.8
長尾川	200	6.0	49.5	10.5	23.0	0.0	7.5	3.5
美和	200	6.0	43.0	11.5	23.5	2.5	6.0	7.5
賤機	265	9.4	47.2	13.2	17.4	2.3	5.7	4.9
安倍	142	11.3	38.7	11.3	26.1	1.4	5.6	5.6
服織	184	10.3	39.1	15.2	20.1	1.1	8.7	5.4
藁科	83	4.8	37.3	12.0	25.3	1.2	6.0	13.3
葵区不明	12	0.0	50.0	8.3	16.7	0.0	8.3	16.7
小鹿豊田	328	8.5	37.2	12.5	23.8	3.4	9.1	5.5
八幡山	189	9.0	40.7	10.1	23.8	3.2	6.3	6.9
大谷久能	133	9.8	44.4	9.0	21.8	0.8	9.0	5.3
大里中島	172	5.8	47.7	11.0	19.8	0.0	8.1	7.6
大里高松	316	8.5	42.1	14.9	18.4	1.9	11.7	2.5
長田	327	10.4	41.9	9.2	19.3	1.5	11.0	6.7
丸子	185	6.5	48.6	11.4	19.5	2.7	8.1	3.2
駿河区不明	11	18.2	18.2	18.2	0.0	9.1	36.4	0.0
港北	202	8.9	35.6	12.4	27.2	2.0	6.4	7.4
興津川	195	6.2	45.6	9.2	22.1	0.0	7.2	9.7
両河内	75	13.3	41.3	10.7	18.7	1.3	6.7	8.0
港南	271	7.7	44.6	10.3	19.9	1.8	8.9	6.6
岡船越	184	6.5	40.8	10.9	23.9	1.6	10.9	5.4
高部	206	6.8	39.8	16.5	21.8	1.5	7.8	5.8
飯田庵原	313	10.2	41.2	12.5	23.6	1.3	4.8	6.4
松原	312	8.3	42.3	13.5	24.0	1.9	5.8	4.2
有度	252	9.9	43.3	11.9	22.2	3.2	6.7	2.8
蒲原由比	207	8.2	42.0	11.6	23.2	1.4	6.8	6.8
清水区不明	18	5.6	50.0	5.6	16.7	0.0	11.1	11.1

日常生活圏域別の状況は、駿河区不明を除いた全ての日常生活圏域で「介護サービスを使いながら自宅で介護したい」が最も多くなっています。

(84) 在宅での介護を続けるために、特に必要だと思うこと

問72 在宅での介護を続けるために、特に必要だと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)



在宅での介護を続けるために、特に必要だと思うことでは、「家族や親族の協力があること」69.5%が最も多く、以下「日頃から本人が心身の衰えを防ぐ介護予防を心がけること」52.6%、「緊急の場合等に安心して介護保険サービスが利用できること」48.0%、「介護全般についての身近な相談窓口があること」46.7%、「介護保険制度や介護保険サービス事業所等についての情報が得やすいこと」37.3%などとなっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

(84) 在宅での介護を続けるために 特に必要だと思うこと	調査数(人)	家族や親族の協力があること	日頃から本人が心身の衰えを防ぐ介護予防を心がけること	緊急の場合等に安心して介護保険サービスが利用できること	介護全般についての身近な相談窓口があること	介護保険制度や介護保険サービス事業所等についての情報が得やすいこと	緊急の場合等にかかりつけ医等から医療的なアドバイスを得られること	認知症についての身近な相談窓口があること	介護用品(紙おむつ等)の支給があること
(2) 年齢									
65～69 歳	1,396	74.2	51.6	50.3	55.5	44.9	36.8	30.8	27.4
70～74 歳	1,873	70.6	51.7	48.7	47.5	39.5	33.3	24.5	25.6
75～79 歳	1,435	68.6	54.6	49.9	47.5	36.7	37.0	27.7	25.2
80～84 歳	1,106	67.5	54.7	48.5	41.0	33.5	38.2	25.0	25.9
85 歳以上	731	64.0	50.3	38.2	35.4	25.6	35.3	17.8	24.4

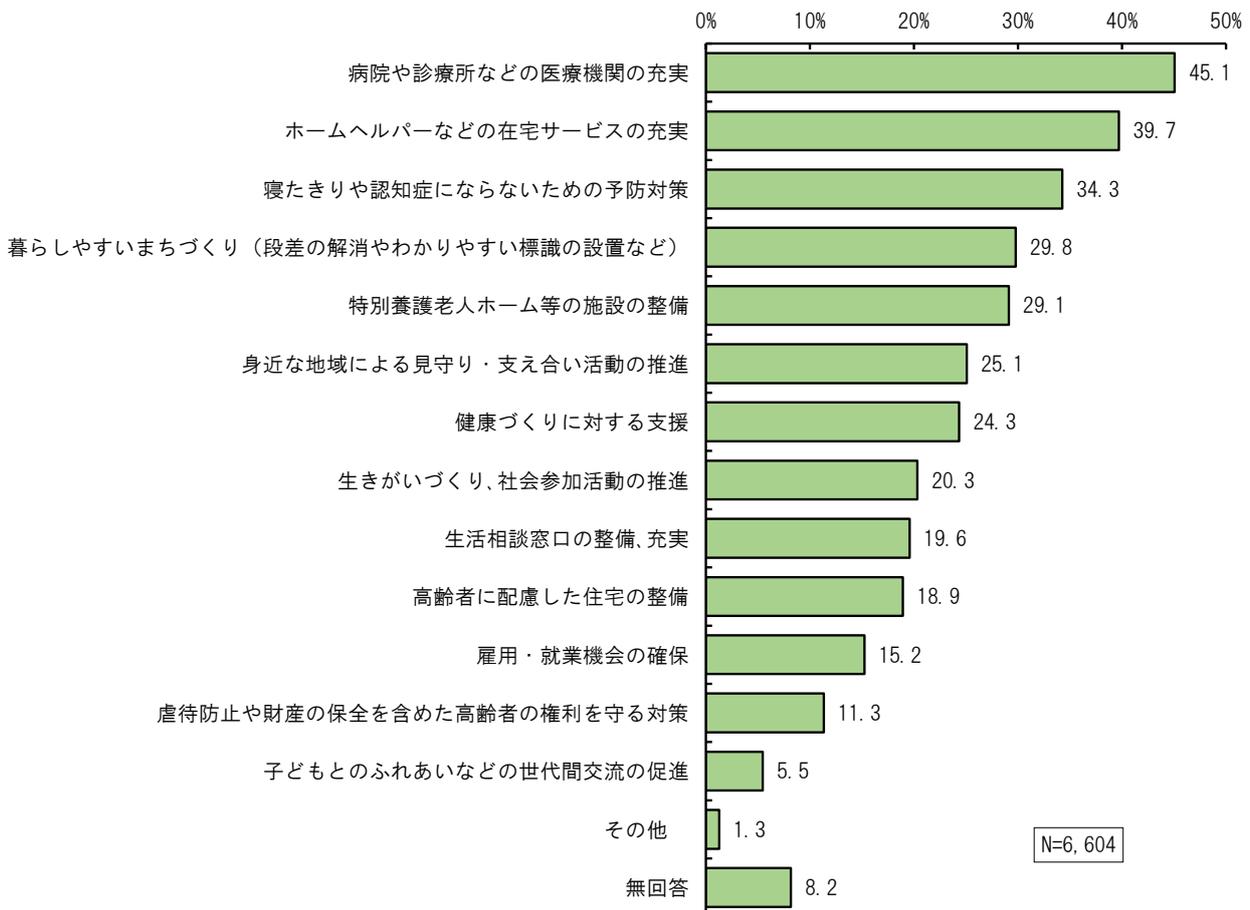
(84) 在宅での介護を続けるために 特に必要だと思うこと	調査数(人)	介護者同士が交流できる場で心身のリフレッシュができること	近所の人やボランティアに手伝いを頼めること	認知症高齢者の徘徊等を地域で見守る体制の強化	認知症の方を介護している方向けの講習会や講演会	その他	特になし	無回答
(2) 年齢								
65～69 歳		16.3	15.0	13.9	12.5	1.1	2.5	2.2
70～74 歳		15.6	14.4	11.5	10.0	1.1	2.8	4.3
75～79 歳		13.7	12.8	11.8	9.4	0.8	1.7	5.5
80～84 歳		15.3	13.1	11.5	10.3	0.6	3.0	6.7
85 歳以上		10.7	13.7	9.7	7.7	1.6	2.2	11.1

年齢別で見ると、いずれの年代でも「家族や親族の協力があること」が最も多くなっています。

11. 今後のくらしについて

(85) 高齢期を快適に暮らすための重要な施策

問73 あなたは、高齢期を快適に暮らすためには、どのような施策が重要だと思いますか。
(〇はいくつでも)



高齢期を快適に暮らすための重要な施策では、「病院や診療所などの医療機関の充実」45.1%が最も多く、以下「ホームヘルパーなどの在宅サービスの充実」39.7%、「寝たきりや認知症にならないための予防対策」34.3%、「暮らしやすいまちづくり (段差の解消やわかりやすい標識の設置など)」29.8%、「特別養護老人ホーム等の施設の整備」29.1%などとなっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

(85) 高齢期を快適に暮らすための重要な施策 (2) 年齢	調査数	病院や診療所などの医療機関の充実	ホームヘルパーなどの在宅サービスの充実	寝たきりや認知症にならないための予防対策	暮らしやすいまちづくり(段差の解消やわかりやすい標識の設置など)	特別養護老人ホーム等の施設の整備	身近な地域による見守り・支え合い活動の推進	健康づくりに対する支援	生きがいつくり、社会参加活動の推進
65～69 歳	1,396	49.3	41.0	34.1	33.4	33.3	21.1	24.9	26.7
70～74 歳	1,873	46.2	40.0	30.3	31.6	28.7	22.2	24.2	20.9
75～79 歳	1,435	44.6	40.6	36.1	26.5	28.9	25.5	24.6	19.2
80～84 歳	1,106	43.0	40.5	38.2	29.4	28.1	30.8	24.8	16.8
85 歳以上	731	39.7	34.5	35.8	26.7	24.5	30.6	23.3	14.8

(85) 高齢期を快適に暮らすための重要な施策 (2) 年齢	調査数(人)	生活相談窓口の整備、充実	高齢者に配慮した住宅の整備	雇用・就業機会の確保	虐待防止や財産の保全を含めた高齢者の権利を守る対策	子どもとのふれあいなどの世代間交流の促進	その他	無回答
65～69 歳		22.6	20.8	29.7	14.0	6.9	1.3	3.8
70～74 歳		21.3	20.2	17.6	10.6	5.7	1.7	7.3
75～79 歳		18.5	17.4	9.7	10.0	4.8	1.1	8.4
80～84 歳		18.4	17.7	6.8	12.5	5.0	1.0	10.1
85 歳以上		14.4	17.0	6.0	9.2	4.4	1.1	13.4

年齢別で見ると、いずれの年代でも「病院や診療所などの医療機関の充実」が最も多くなっています。年齢が上がるほど「身近な地域による見守り・支え合い活動の推進」が多くなる傾向がみられ、「生きがいつくり、社会参加活動の推進」「生活相談窓口の整備、充実」「雇用・就業機会の確保」が少なくなる傾向がみられます。

前回調査との比較

単位：(%)

(85) 高齢期を快適に暮らすための重要な施策	調査数	病院や診療所などの医療機関の充実	ホームヘルパーなどの在宅サービスの充実	寝たきりや認知症にならないための予防対策	暮らしやすいまちづくり(段差の解消やわかりやすい標識の設置など)	特別養護老人ホーム等の施設の整備	身近な地域による見守り・支え合い活動の推進	健康づくりに対する支援	生きがいづくり、社会参加活動の推進
調査年度									
令和4年度調査	6,604	45.1	39.7	34.3	29.8	29.1	25.1	24.3	20.3
令和元年度調査	7,052	48.1	42.3	35.9	29.8	32.2	27.7	27.4	21.7
平成28年度調査	6,667	41.8	32.8	33.6	27.7	27.7	18.8	29.4	24.7
平成25年度調査	6,807	30.5	20.0	35.8	17.3	21.0	15.5	19.1	16.7
平成22年度調査	3,896	28.9	15.8	28.5	7.7	17.0	-	28.6	7.8
平成19年度調査	1,828	34.6	17.6	31.4	7.8	14.5	-	30.7	7.8

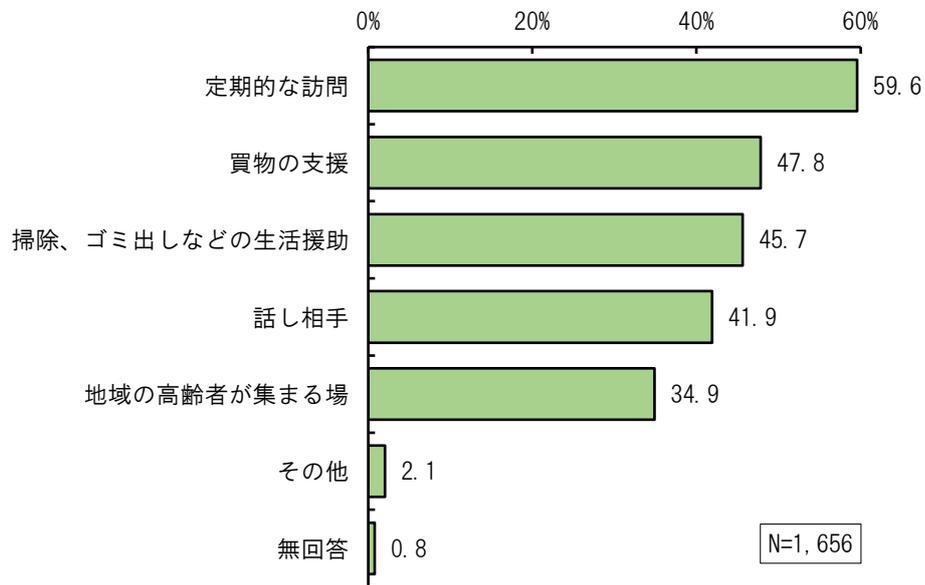
(85) 高齢期を快適に暮らすための重要な施策	調査数(人)	生活相談窓口の整備、充実	高齢者に配慮した住宅の整備	雇用・就業機会の確保	虐待防止や財産の保全を含めた高齢者の権利を守る対策	子どもとのふれあいなどの世代間交流の促進	その他	無回答
調査年度								
令和4年度調査		19.6	18.9	15.2	11.3	5.5	1.3	8.2
令和元年度調査		22.0	21.0	19.0	11.6	6.2	1.2	5.2
平成28年度調査		15.4	16.3	17.0	9.2	7.0	1.2	7.5
平成25年度調査		8.2	7.3	13.1	2.9	5.7	1.6	10.9
平成22年度調査		6.9	5.5	5.5	3.6	5.9	0.6	11.4
平成19年度調査		8.6	6.4	5.7	4.6	5.4	0.5	8.5

前回調査と比較すると、大きな差異はみられません。「病院や診療所などの医療機関の充実」は3.0ポイント、「特別養護老人ホーム等の施設の整備」「健康づくりに対する支援」は3.1ポイント、「雇用・就業機会の確保」は3.8ポイント減少しています。

【問73で「11. 身近な地域による見守り・支え合い活動の推進」の方のみ】

(86) 身近な地域による見守り・支え合い活動では、どのような施策が必要か

問73-1 具体的にどのような施策が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

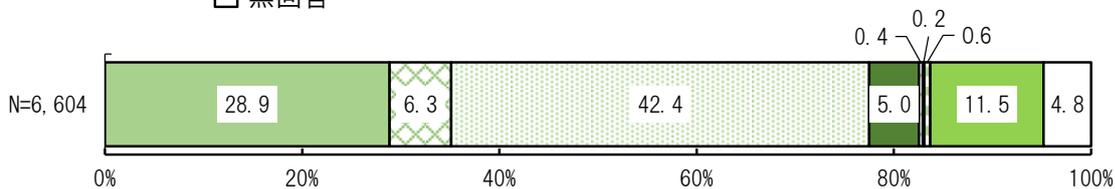


身近な地域による見守り・支え合い活動では、どのような施策が必要かでは、「定期的な訪問」59.6%が最も多く、以下「買物の支援」47.8%、「掃除、ゴミ出しなどの生活援助」45.7%、「話し相手」41.9%、「地域の高齢者が集まる場」34.9%となっています。

(87) あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいか

問74 万一、あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいですか。(〇は1つ)

- 病院などの医療施設
- 高齢者向けのケア付き住宅
- 自宅
- 特別養護老人ホーム、認知症グループホームなどの高齢者施設
- 子どもの家
- 兄弟姉妹など親族の家
- その他
- わからない
- 無回答

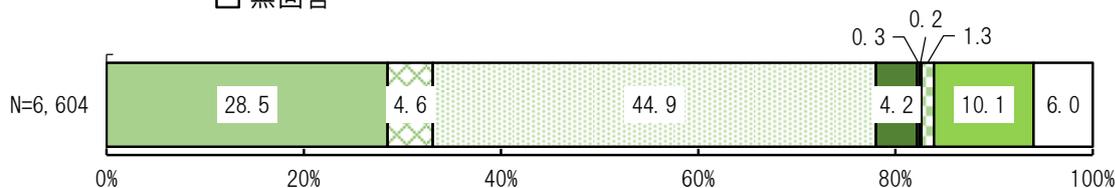


あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいかでは、「自宅」42.4%が最も多く、以下「病院などの医療施設」28.9%、「わからない」11.5%、「高齢者向けのケア付き住宅」6.3%、「特別養護老人ホーム、認知症グループホームなどの高齢者施設」5.0%などとなっています。

(88) 家族が治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えさせてあげたいか

問75 万一、あなたの家族が治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えさせてあげたいですか。(〇は1つ)

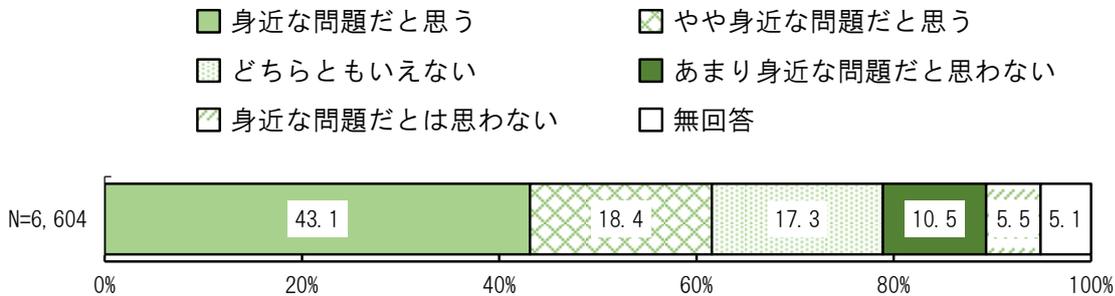
- 病院などの医療施設
- 高齢者向けのケア付き住宅
- 自宅
- 特別養護老人ホーム、認知症グループホームなどの高齢者施設
- 子どもの家
- 兄弟姉妹など親族の家
- その他
- わからない
- 無回答



家族が治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えさせてあげたいかでは、「自宅」44.9%が最も多く、以下「病院などの医療施設」28.5%、「わからない」10.1%、「高齢者向けのケア付き住宅」4.6%、「特別養護老人ホーム、認知症グループホームなどの高齢者施設」4.2%などとなっています。

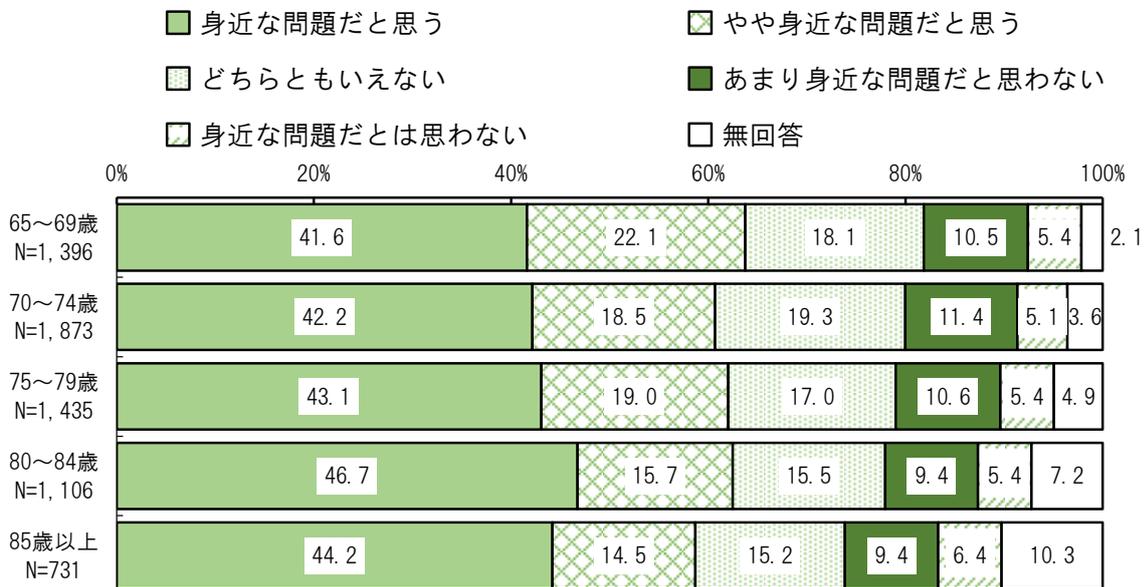
(89) 孤立死について身近な問題だと感じるか

問76 孤立死（誰にも看取られることなく、亡くなった後に発見される死）について、身近な問題だと感じますか。（〇は1つ）



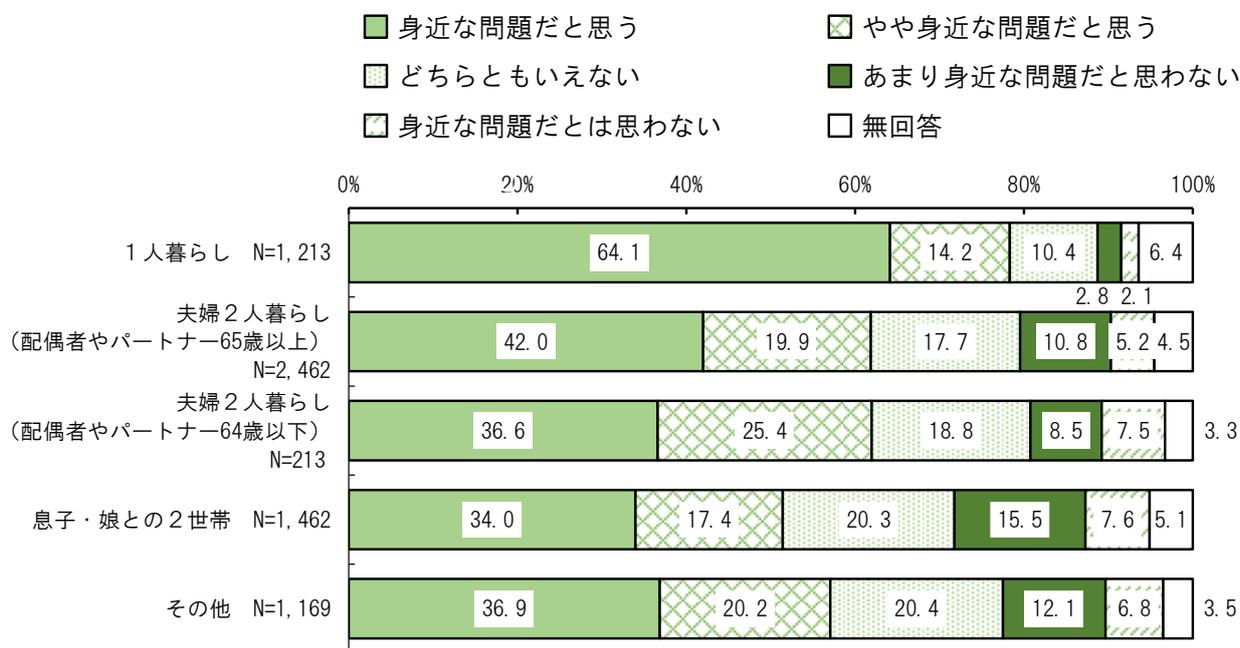
孤立死について身近な問題だと感じるかでは、「身近な問題だと思う」43.1%が最も多く、以下「やや身近な問題だと思う」18.4%、「どちらともいえない」17.3%、「あまり身近な問題だと思わない」10.5%などとなっています。『身近な問題だと思う（「身近な問題だと思う」+「やや身近な問題だと思う」）』は61.5%、『身近な問題だとは思わない（「あまり身近な問題だと思わない」+「身近な問題だとは思わない」）』は16.0%となっています。

「年齢」とのクロス集計



年齢別でみると、『身近な問題だと思う（「身近な問題だと思う」+「やや身近な問題だと思う」）』は、65～69歳63.7%が最も多く、以下80～84歳62.4%、75～79歳62.1%などとなっています。『身近な問題だとは思わない（「あまり身近な問題だと思わない」+「身近な問題だとは思わない」）』は、70～74歳16.5%が最も多く、以下75～79歳16.0%、65～69歳15.9%などとなっています。

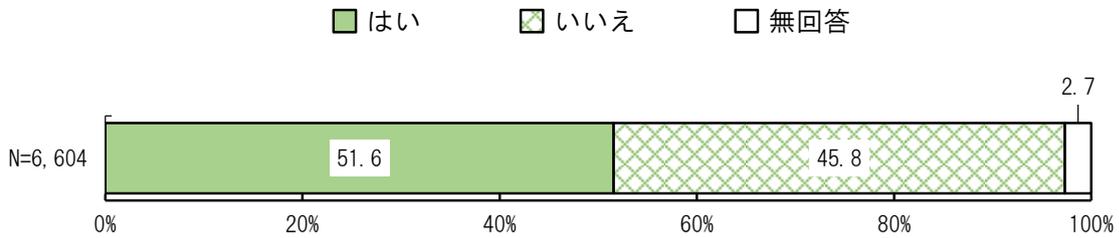
「家族構成」とのクロス集計



家族構成別でみると、『身近な問題だと思う（「身近な問題だと思う」＋「やや身近な問題だと思う」）』は、1人暮らしで78.3%が最も多く、以下夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー64歳以下）62.0%、夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー65歳以上）61.9%、息子・娘との2世帯51.4%となっています。『身近な問題だとは思わない（「あまり身近な問題だと思わない」＋「身近な問題だとは思わない」）』は、息子・娘との2世帯で23.1%が最も多く、以下夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー65歳以上）、夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー64歳以下）16.0%となっています。

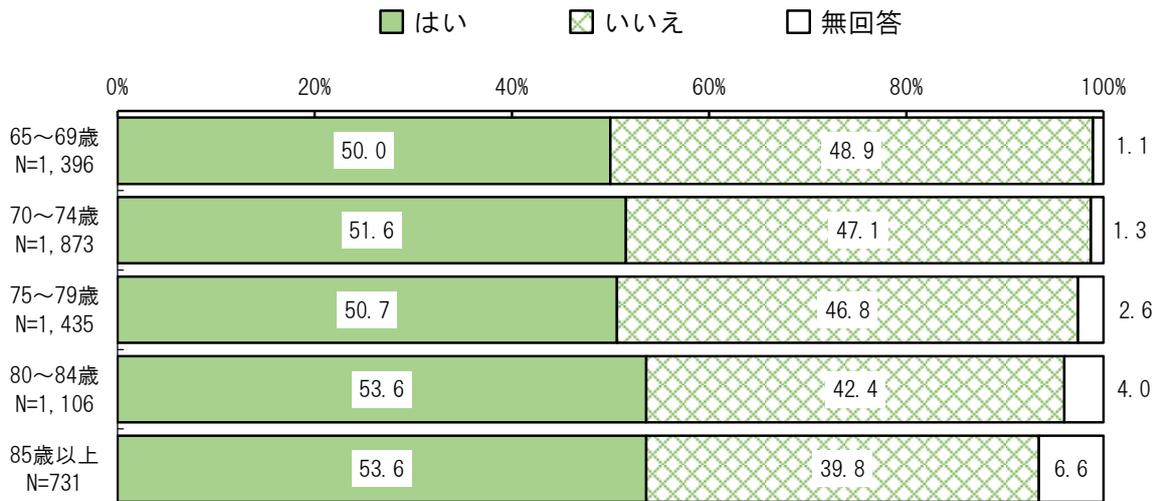
(90) 死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか考えたことがあるか

問77 あなたは、ご自身の死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、これまでに考えたことはありますか。(〇は1つ)



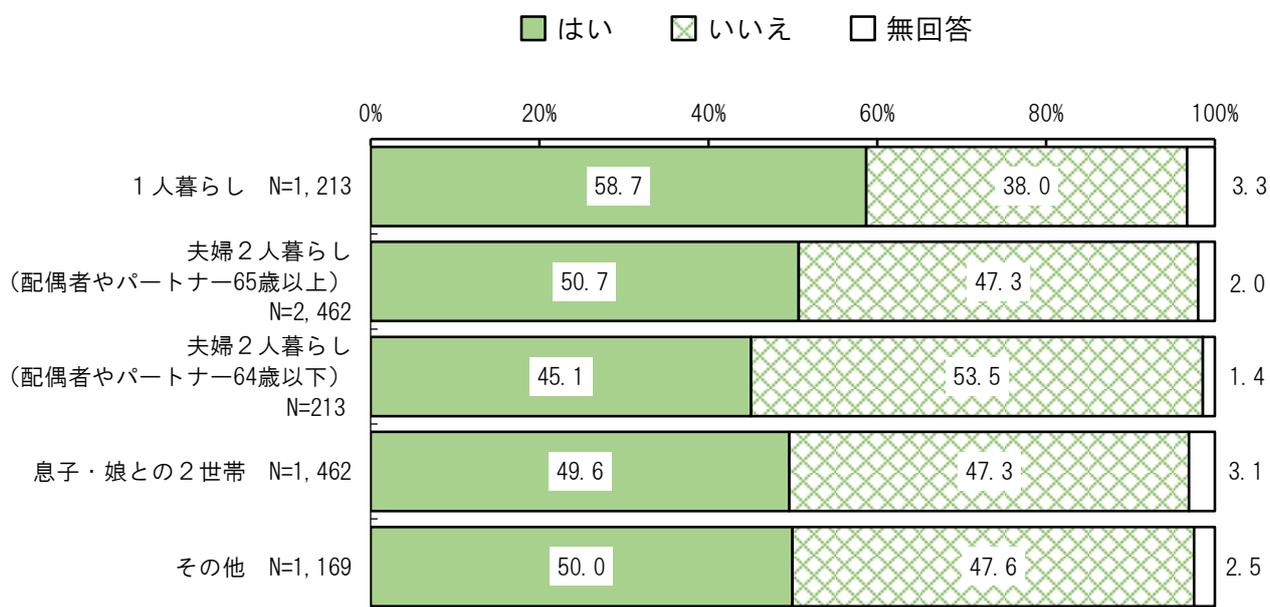
死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか考えたことがあるかでは、「はい」が51.6%、「いいえ」が45.8%となっています。

「年齢」とのクロス集計



年齢別でみると、「はい」は、80～84歳、85歳以上53.6%が最も多く、以下70～74歳51.6%、75～79歳50.7%、65～69歳50.0%となっています。

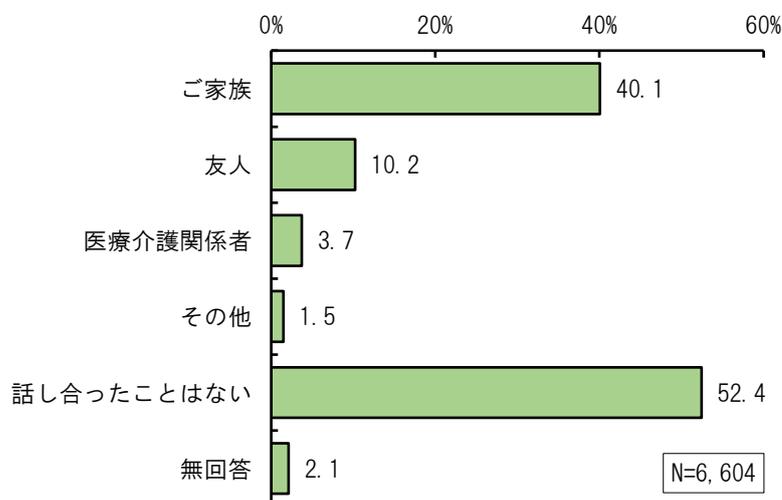
「家族構成」とのクロス集計



家族構成別でみると、「はい」は、1人暮らしで58.7%が最も多く、以下夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー65歳以上）50.7%、その他50.0%、息子・娘との2世帯49.6%、夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー64歳以下）45.1%となっています。

(91) 死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、だれかと話し合ったことがあるか

問78 あなたは、ご自身の死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、だれかと話し合ったことがありますか。(〇はいくつでも)



死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、だれかと話し合ったことがあるかでは、「話し合ったことはない」52.4%が最も多く、以下「ご家族」40.1%、「友人」10.2%、「医療介護関係者」3.7%となっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

(91) 死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、だれかと話し合ったことがあるか (2) 年齢	調査数 (人)	ご家族	友人	医療介護関係者	その他	話し合ったことはない	無回答
65～69 歳	1,396	34.9	10.2	2.8	1.1	59.6	0.7
70～74 歳	1,873	39.8	9.2	2.8	1.8	54.3	1.4
75～79 歳	1,435	42.2	10.8	3.1	1.5	50.5	2.1
80～84 歳	1,106	43.0	13.1	6.9	1.3	45.3	3.2
85 歳以上	731	42.5	7.9	4.4	1.8	49.1	4.4

年齢別でみると、年齢が上がるほど「話し合ったことはない」が少なくなる傾向がみられます。

「家族構成」とのクロス集計

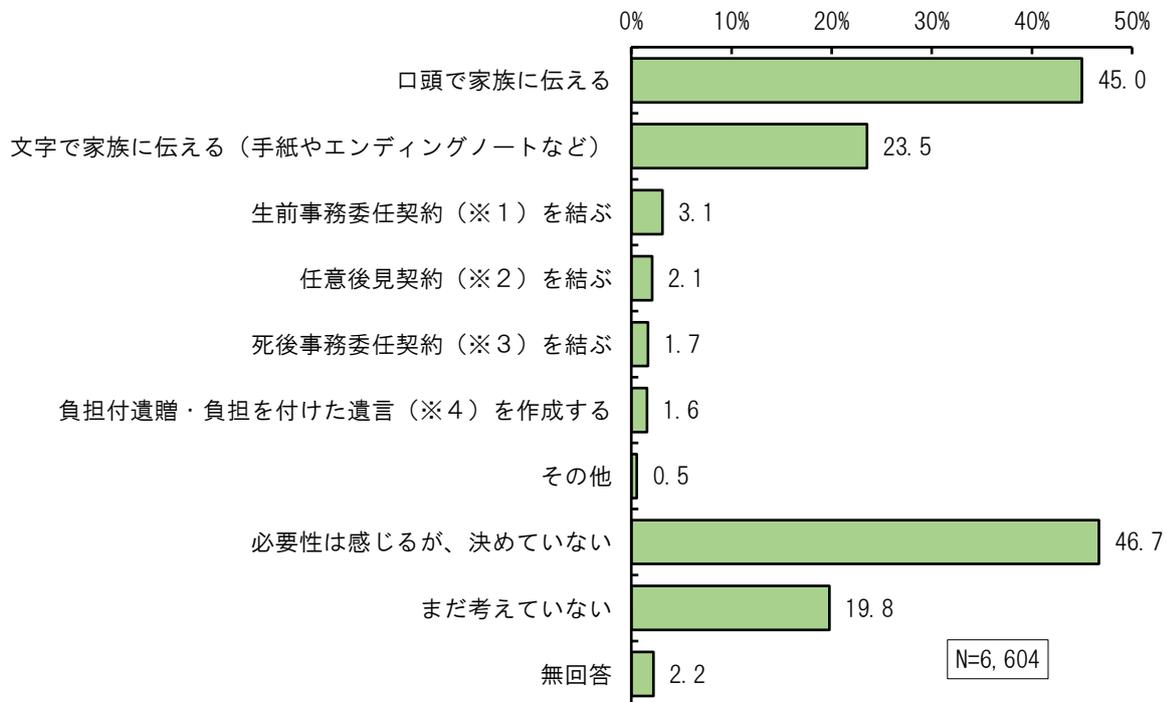
単位：(%)

(91) 死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、だれかと話し合ったことがあるか	調査数(人)	ご家族	友人	医療介護関係者	その他	話し合ったことはない	無回答
(4) 家族構成							
1人暮らし	1,213	29.8	17.3	3.7	4.0	54.7	2.3
夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁を含む)65歳以上)	2,462	47.2	7.2	3.9	0.8	48.8	1.8
夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁を含む)64歳以下)	213	36.2	5.2	4.2	0.5	60.1	0.0
息子・娘との2世帯	1,462	38.5	10.8	3.5	1.0	53.8	2.5
その他	1,169	38.2	9.7	3.5	1.4	55.4	1.9

家族構成別でみると、「ご家族」は夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁を含む)65歳以上)47.2%が最も多くなっています。「話し合ったことはない」は夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁を含む)64歳以下)60.1%が最も多くなっています。

(92) 判断能力が不十分になった場合や死が近い場合に備えて意思表示をしているか

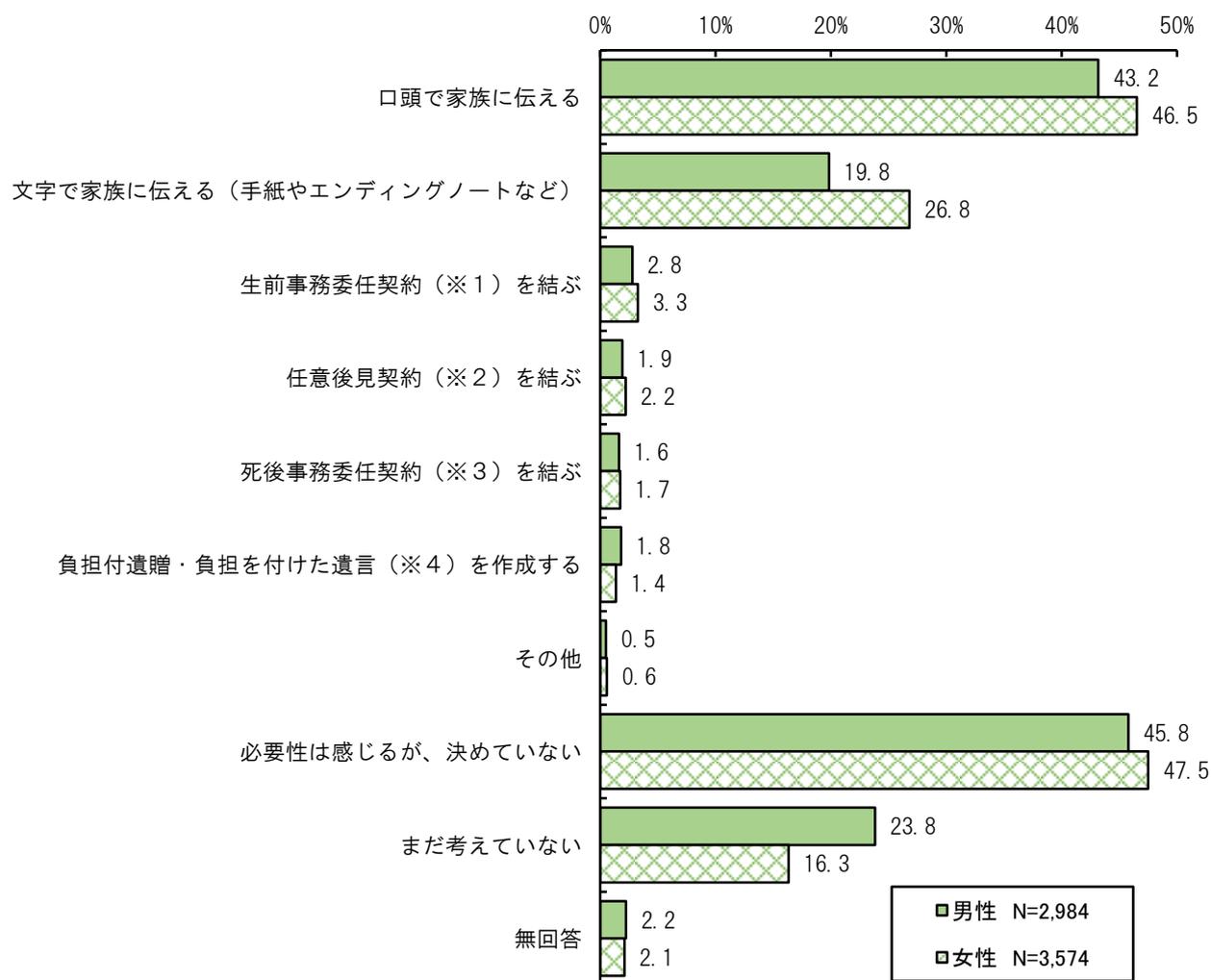
問79 あなたは認知症等で判断能力が不十分になった場合や死が近い場合に備えて、どのように意思表示をしていますか。又は、これからしようと思いませんか。(〇はいくつでも)



- ※1 生前事務委任契約とは、生前判断能力が十分にあるうちから、日常生活をサポートしてもらったり、入院や施設入居の際に身元保証人になってもらったりするものをいいます。
- ※2 任意後見契約とは、認知症により判断能力が衰えてきた場合に、あらかじめ契約により代理権が与えられた範囲で、本人に代わって法律行為を行うことができるようにするものをいいます。
- ※3 死後事務委任契約とは、葬儀の実施等の死後事務を委任する契約のことをいいます。
- ※4 負担付遺贈・負担を付けた遺言とは、死後に財産を相続する代わりに、一定の義務 (誰かの面倒を見る等) を負担させるものをいいます。

判断能力が不十分になった場合や死が近い場合に備えて意思表示をしているかでは、「必要性を感じるが、決めていない」46.7%が最も多く、以下「口頭で家族に伝える」45.0%、「文字で家族に伝える (手紙やエンディングノートなど)」23.5%、「生前事務委任契約 (※1) を結ぶ」3.1%、「任意後見契約 (※2) を結ぶ」2.1%などとなっています。

「性別」とのクロス集計



性別で見ると、男女共に「口頭で家族に伝える」が最も多く、男性43.2%、女性46.5%となっています。「文字で家族に伝える (手紙やエンディングノートなど)」は男性19.8%、女性26.8%となっています。一方、「必要性は感じるが、決めていない」は男性45.8%、女性47.5%となっています。「まだ考えていない」は男性23.8%、女性16.3%となっています。

「年齢」とのクロス集計

単位：(%)

(92) 判断能力が不十分になった場合や死が近い場合に備えて意思表示をしているか (2) 年齢	調査数(人)	口頭で家族に伝える	文字で家族に伝える(手紙やエンディングノートなど)	生前事務委任契約(※1)を結ぶ	任意後見契約(※2)を結ぶ	死後事務委任契約(※3)を結ぶ
65～69 歳	1,396	41.5	28.7	2.3	2.3	1.9
70～74 歳	1,873	43.9	24.6	3.6	2.2	1.8
75～79 歳	1,435	44.9	23.6	3.3	2.2	1.4
80～84 歳	1,106	49.7	20.3	2.7	1.8	1.8
85 歳以上	731	47.3	16.6	3.3	1.5	1.5

(92) 判断能力が不十分になった場合や死が近い場合に備えて意思表示をしているか (2) 年齢	調査数(人)	負担付遺贈・負担を付けた遺言(※4)を作成する	その他	必要性は感じるが、決めていない	まだ考えていない	無回答
65～69 歳		1.1	0.5	41.8	20.0	0.9
70～74 歳		1.9	0.6	46.0	19.8	1.2
75～79 歳		1.3	0.4	48.6	19.9	2.0
80～84 歳		1.9	0.5	52.8	19.1	3.0
85 歳以上		1.5	0.7	45.8	19.6	6.0

年齢別でみると、85歳以上は「口頭で家族に伝える」が最も多くなっています。

また、年齢が上がるほど「文字で家族に伝える(手紙やエンディングノートなど)」が少なくなる傾向がみられ、84歳までは「必要性は感じるが、決めていない」が多くなる傾向があります。

「家族構成」とのクロス集計

単位：(%)

(92) 判断能力が不十分になった場合や死が近い場合に備えて意思表示をしているか (4) 家族構成	調査数(人)	口頭で家族に伝える	文字で家族に伝える(手紙やエンディングノートなど)	生前事務委任契約(※1)を結ぶ	任意後見契約(※2)を結ぶ	死後事務委任契約(※3)を結ぶ
1人暮らし	1,213	37.8	23.0	6.4	3.9	4.1
夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁を含む)65歳以上)	2,462	47.4	25.1	2.6	1.7	1.1
夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁を含む)64歳以下)	213	45.1	26.3	2.3	1.4	1.4
息子・娘との2世帯	1,462	48.8	22.2	2.0	1.4	0.8
その他	1,169	43.0	22.7	1.9	2.0	1.5

(92) 判断能力が不十分になった場合や死が近い場合に備えて意思表示をしているか (4) 家族構成	調査数(人)	負担付遺贈・負担を付けた遺言(※4)を作成する	その他	必要性は感じるが、決めていない	まだ考えていない	無回答
1人暮らし		2.3	1.2	48.1	20.1	3.0
夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁を含む)65歳以上)		1.3	0.4	47.1	18.2	1.8
夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁を含む)64歳以下)		2.8	0.0	42.3	20.2	0.9
息子・娘との2世帯		1.4	0.4	46.3	20.7	2.2
その他		1.5	0.3	45.5	21.6	2.0

家族構成別でみると、1人暮らしは「必要性は感じるが、決めていない」48.1%が最も多くなっています。「文字で家族に伝える(手紙やエンディングノートなど)」は夫婦2人暮らし(配偶者やパートナー(内縁を含む)64歳以下)26.3%が最も多くなっています。

(93) 高齢者の保健や福祉に関する市へのご意見・ご要望等（自由意見）

問80 高齢者の保健や福祉に関する事で、市にご意見、ご要望等がございましたら、自由にお書きください。

介護保険料や年金等の費用負担全般についてのご意見等が最も多くなっています。それ以外のご意見として、高齢者福祉施設の整備、行政の福祉分野の施策について、相談窓口等についての情報提供、日常の困りごと等のご意見等が多くありました。

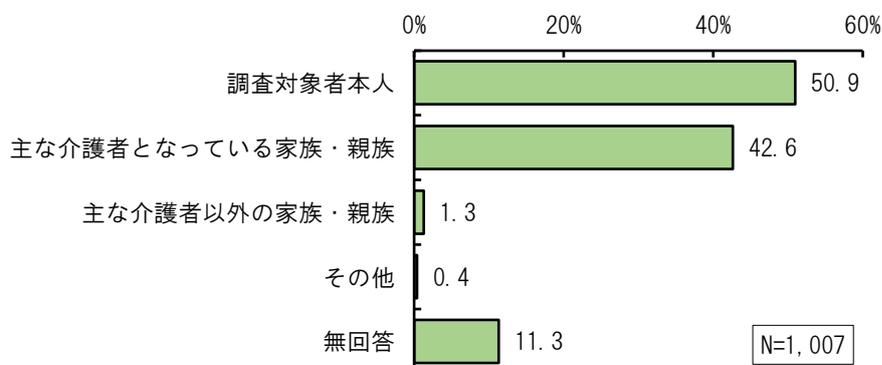
※詳細は、別資料参照

Ⅲ 調査の結果（在宅介護実態調査）

A票 調査対象者様ご本人のことについて、お伺いします。

(1) 記入者

問1 この調査票にご回答をいただいているのはどなたですか。(〇はいくつでも)

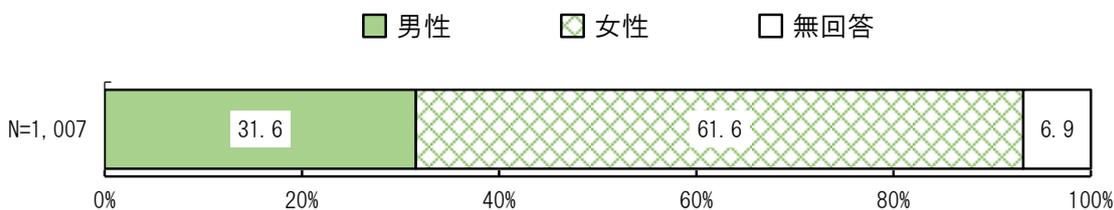


記入者では、「調査対象者本人」50.9%が最も多く、以下「主な介護者となっている家族・親族」42.6%、「主な介護者以外の家族・親族」1.3%などとなっています。

(2) 調査対象者の属性 (性別・年齢・要介護度など)

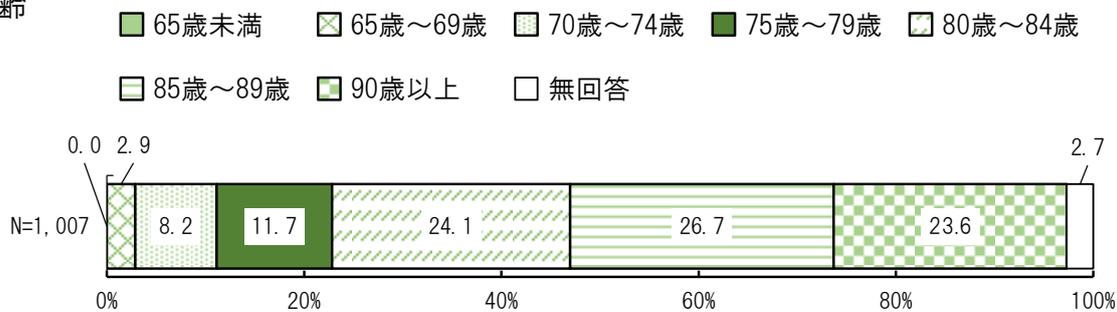
問2 調査対象者様の性別・年齢・要介護度などについて教えてください。

①性別



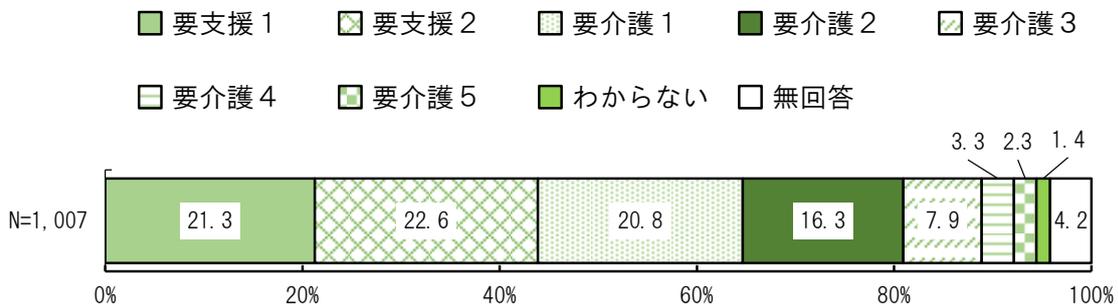
性別では、「女性」が61.6%、「男性」が31.6%となっています。

②年齢



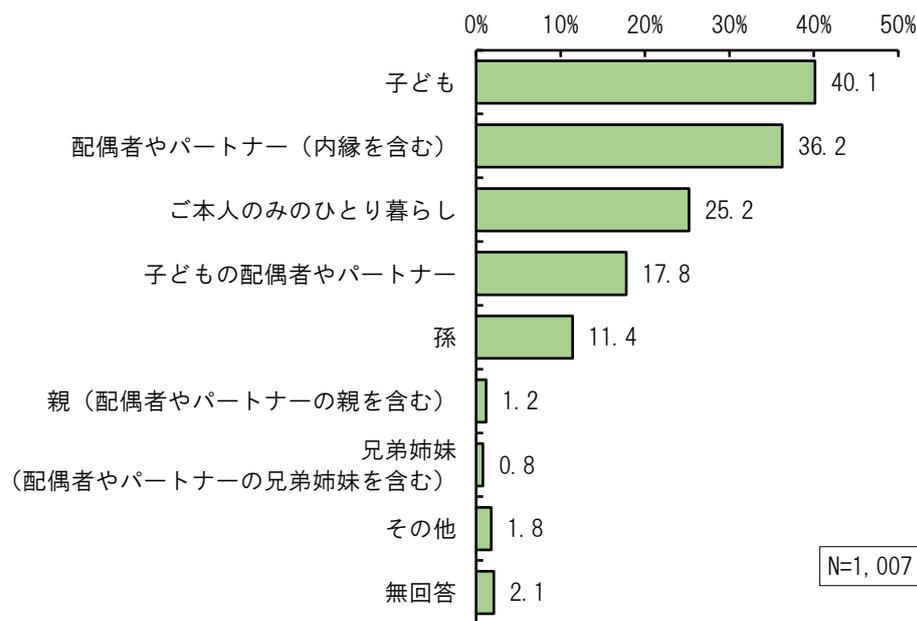
年齢では、「85歳～89歳」26.7%が最も多く、以下「80歳～84歳」24.1%、「90歳以上」23.6%、「75歳～79歳」11.7%、「70歳～74歳」8.2%などとなっています。

③要介護度（○は1つ）



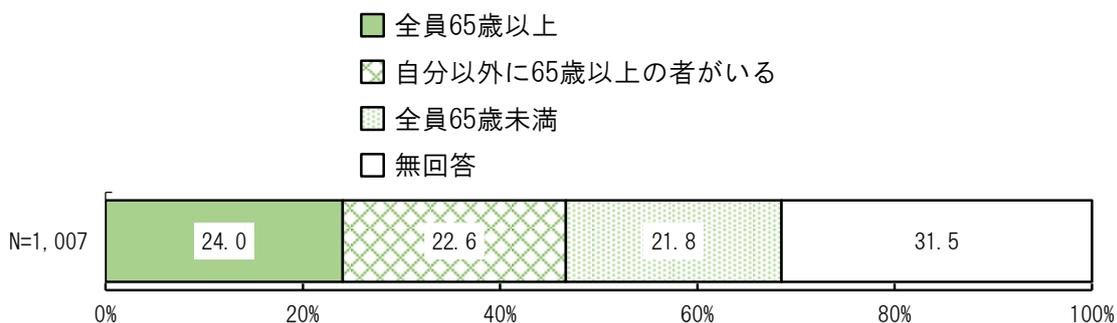
要介護度では、「要支援2」22.6%が最も多く、以下「要支援1」21.3%、「要介護1」20.8%、「要介護2」16.3%、「要介護3」7.9%などとなっています。

④家族構成（○はいくつでも）



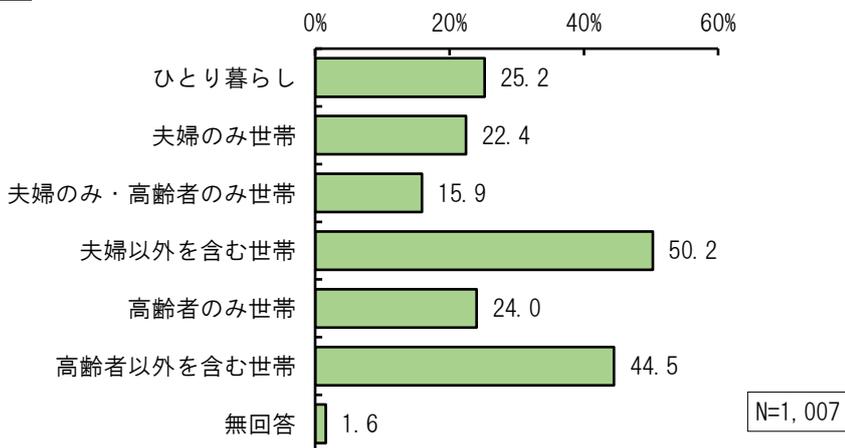
家族構成では、「子ども」40.1%が最も多く、以下「配偶者やパートナー（内縁を含む）」36.2%、「ご本人のみのひとり暮らし」25.2%、「子どもの配偶者やパートナー」17.8%、「孫」11.4%などとなっています。

⑤同居している方の年齢（○は1つ）

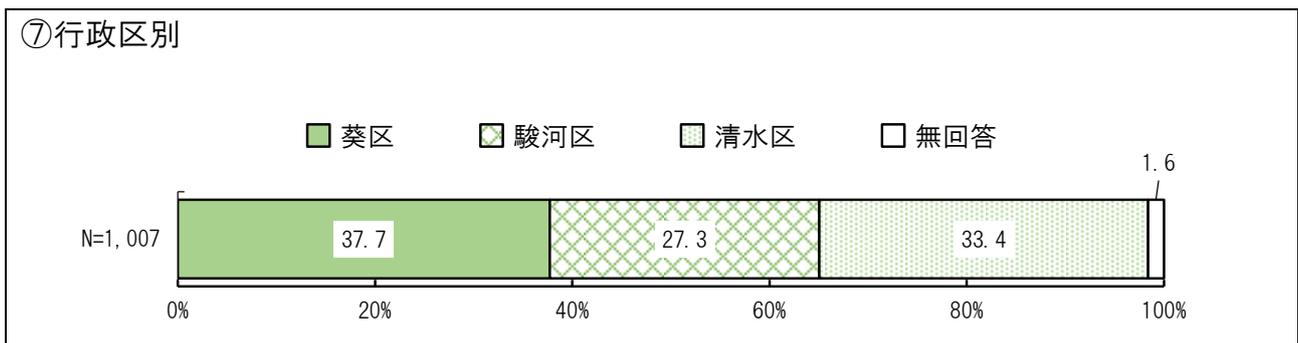


同居家族の年齢では、「全員65歳以上」24.0%が最も多く、以下「自分以外に65歳以上の者がいる」22.6%、「全員65歳未満」21.8%となっています。

世帯構成



世帯構成別でみると、「夫婦以外を含む世帯」50.2%が最も多く、以下「高齢者以外を含む世帯」44.5%、「ひとり暮らし」25.2%、「高齢者のみ世帯」24.0%、「夫婦のみ世帯」22.4%、「夫婦のみ・高齢者のみ世帯」15.9%となっています。



行政区別では、「葵区」37.7%が最も多く、以下「清水区」33.4%、「駿河区」27.3%となっています。

葵区	駿河区	清水区	無回答
380 件	275 件	336 件	16 件

行政区別の件数では、「葵区」380件、「駿河区」275件、「清水区」336件、「無回答」16件となっており、全部で1,007件となっております。

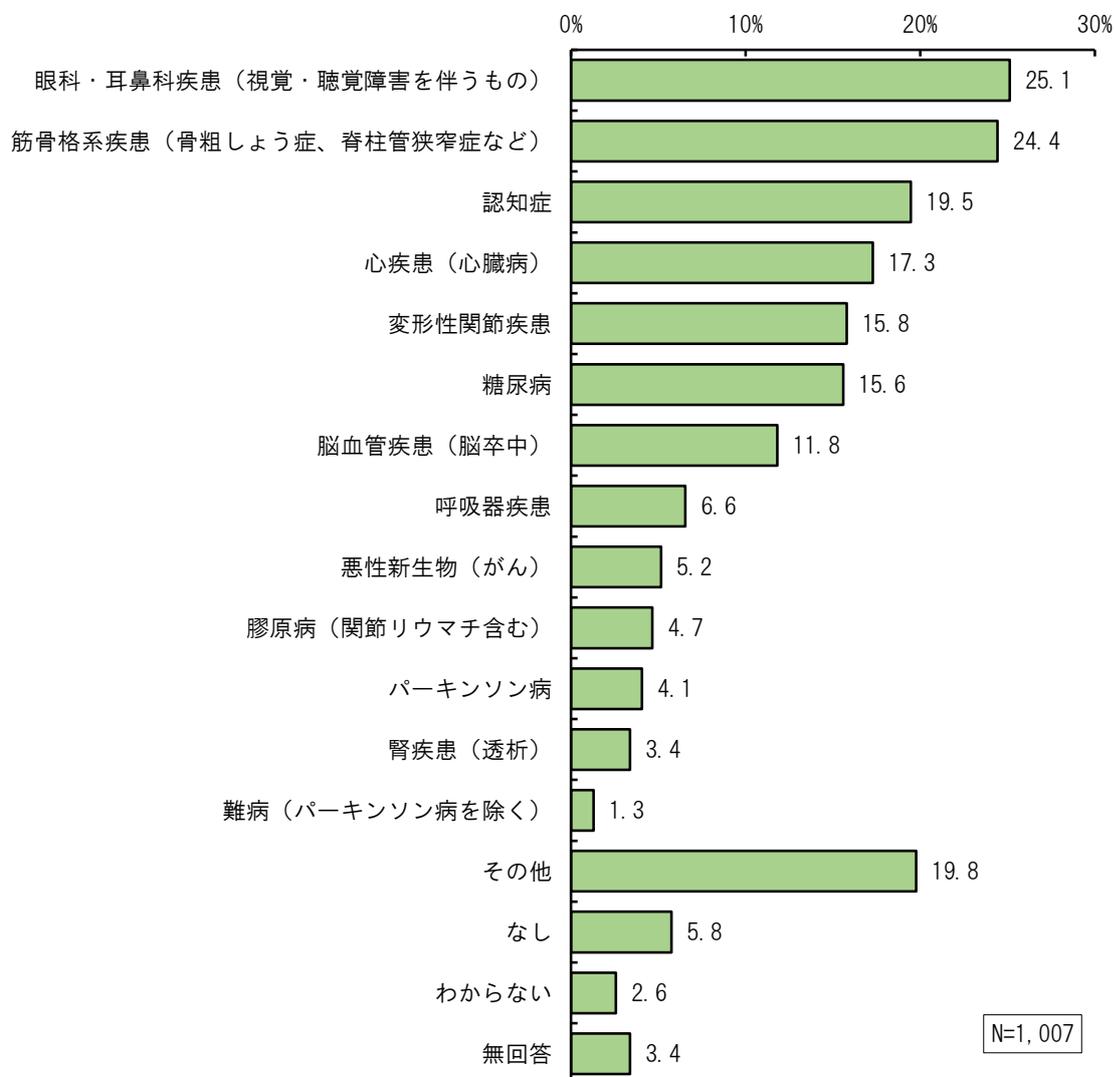
日常生活圏域

葵区		駿河区		清水区	
日常生活圏域	件数	日常生活圏域	件数	日常生活圏域	件数
城西	38	小鹿豊田	58	港北	30
安西番町	27	八幡山	33	興津川	30
城東	37	大谷久能	21	両河内	6
井川	8	大里中島	26	港南	39
伝馬町横内	30	大里高松	56	岡船越	36
城北	56	長田	51	高部	32
千代田	27	丸子	29	飯田庵原	49
長尾川	25	—	—	松原	43
美和	36	—	—	有度	39
賤機	38	—	—	蒲原由比	31
安倍	17	—	—	—	—
服織	28	—	—	—	—
藁科	11	—	—	—	—
葵区不明	2	駿河区不明	1	清水区不明	1
計	380	計	275	計	336

日常生活圏域別（地域包括支援センター別）では、上表のとおりとなっております。上表のほかに、「無回答」が16件となっております。

(3) 現在抱えている傷病

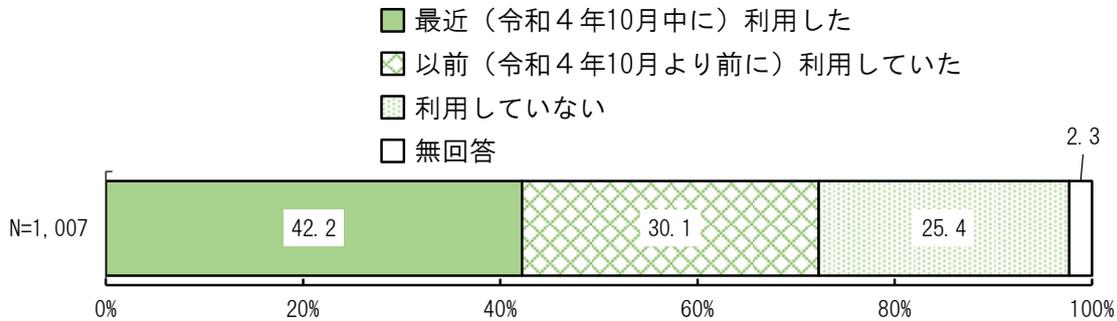
問3 現在抱えている傷病がありますか。(○はいくつでも)



現在抱えている傷病では、「眼科・耳鼻科疾患 (視覚・聴覚障害を伴うもの)」25.1%が最も多く、以下「筋骨格系疾患 (骨粗しょう症、脊柱管狭窄症など)」24.4%、「認知症」19.5%、「心疾患 (心臓病)」17.3%、「変形性関節疾患」15.8%などとなっています。

(4) 介護保険サービス利用状況

問4 介護保険サービス（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外）を利用していますか。
（○は1つ）



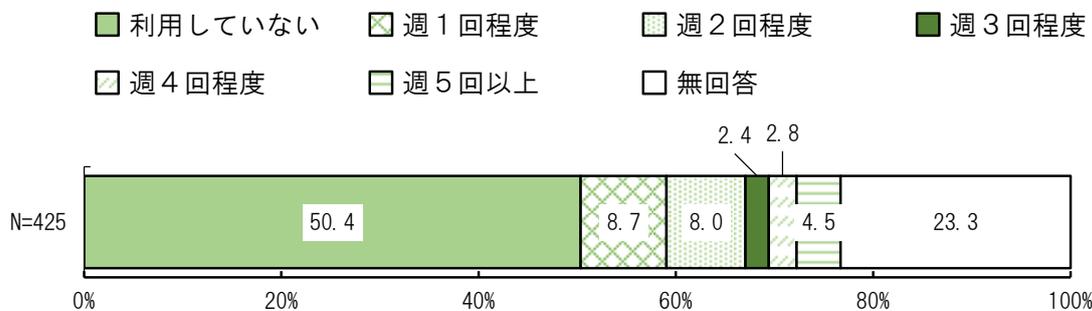
介護保険サービス利用状況では、「最近（令和4年10月中に）利用した」42.2%が最も多く、以下「以前（令和4年10月より前に）利用していた」30.1%、「利用していない」25.4%となっています。

問4で「1. 最近（令和4年10月中に）利用した」と回答した方にお伺いします。

(5) 1週間あたりの利用回数

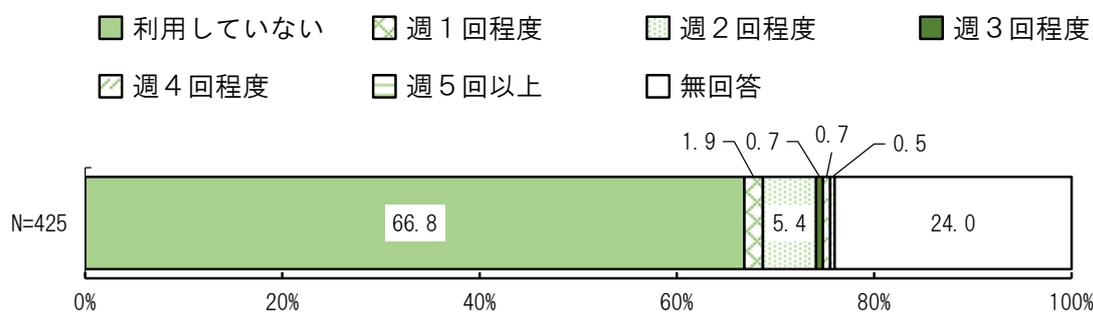
問5 以下の介護保険サービスについて、令和4年10月の1か月間の利用状況を教えてください。

①訪問介護（ホームヘルプサービス）の1週間あたりの利用回数（○は1つ）



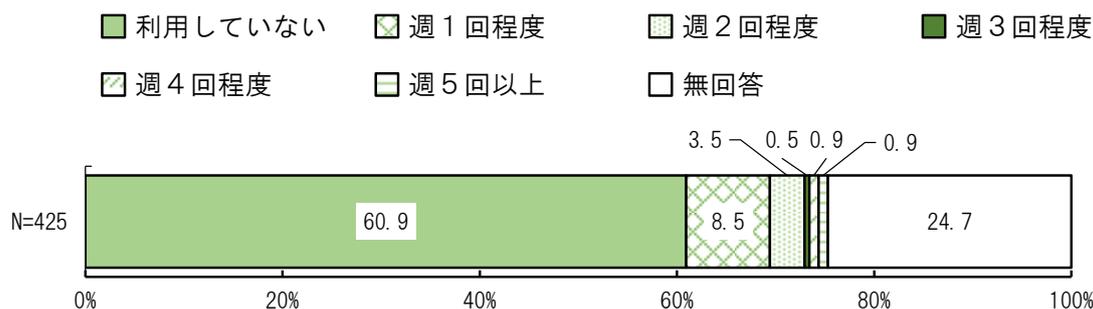
訪問介護（ホームヘルプサービス）の1週間あたりの利用回数では、「利用していない」50.4%が最も多く、以下「週1回程度」8.7%、「週2回程度」8.0%、「週5回以上」4.5%などとなっています。

②訪問入浴介護の1週間あたりの利用回数（〇は1つ）



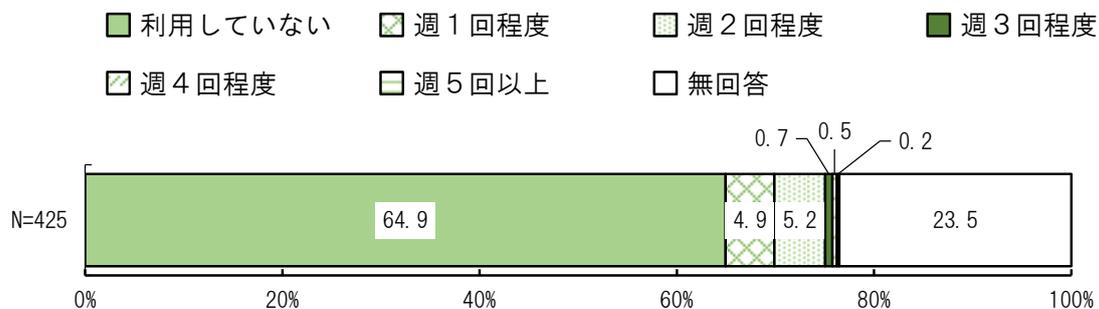
訪問入浴介護の1週間あたりの利用回数では、「利用していない」66.8%が最も多く、以下「週2回程度」5.4%、「週1回程度」1.9%などとなっています。

③訪問看護の1週間あたりの利用回数（〇は1つ）



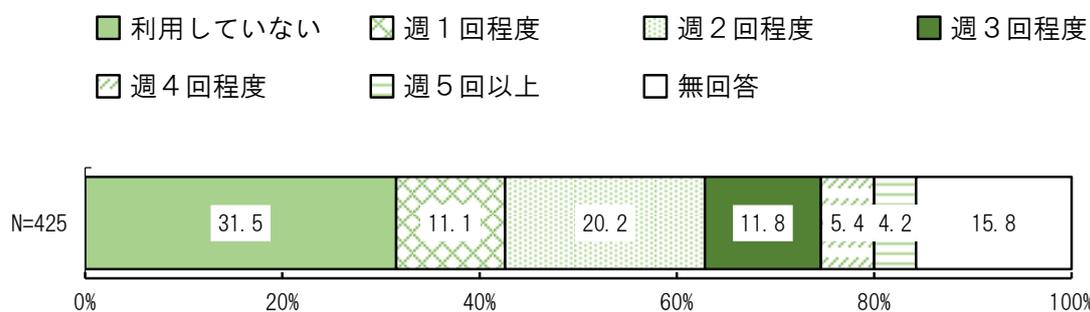
訪問看護の1週間あたりの利用回数では、「利用していない」60.9%が最も多く、以下「週1回程度」8.5%、「週2回程度」3.5%などとなっています。

④訪問リハビリテーションの1週間あたりの利用回数（〇は1つ）



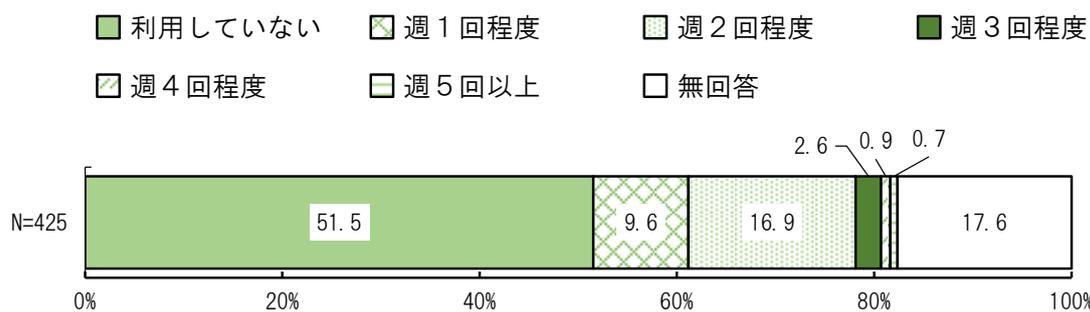
訪問リハビリテーションの1週間あたりの利用回数では、「利用していない」64.9%が最も多く、以下「週2回程度」5.2%、「週1回程度」4.9%などとなっています。

⑤通所介護（デイサービス）の1週間あたりの利用回数（○は1つ）



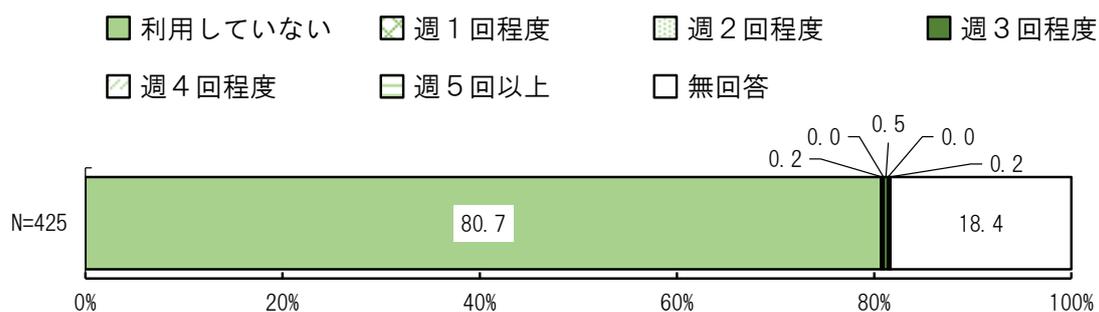
通所介護（デイサービス）の1週間あたりの利用回数では、「利用していない」31.5%が最も多く、以下「週2回程度」20.2%、「週3回程度」11.8%、「週1回程度」11.1%、「週4回程度」5.4%、「週5回以上」4.2%などとなっています。

⑥通所リハビリテーション（デイケア）の1週間あたりの利用回数（○は1つ）



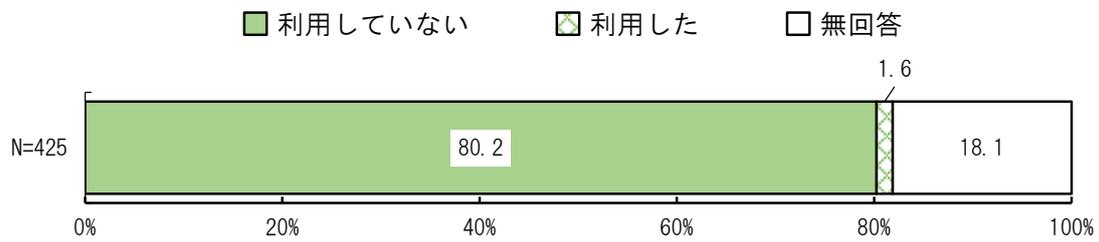
通所リハビリテーション（デイケア）の1週間あたりの利用回数では、「利用していない」51.5%が最も多く、以下「週2回程度」16.9%、「週1回程度」9.6%、「週3回程度」2.6%などとなっています。

⑦夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数（※訪問のあった回数を回答）（○は1つ）



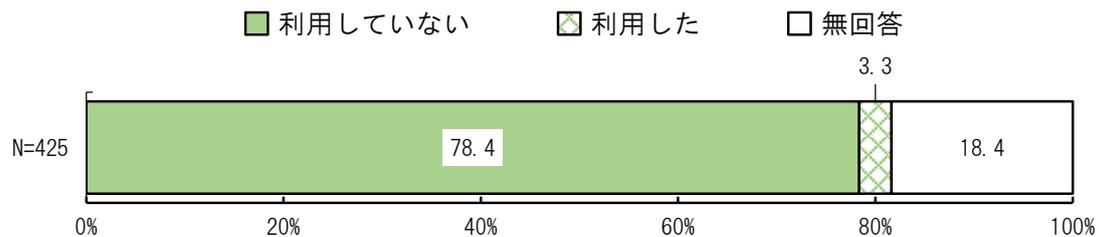
夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数では、「利用していない」80.7%が最も多くなっています。以下「週3回程度」0.5%、「週1回程度」「週5回以上」0.2%などとなっています。

⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無（〇は1つ）



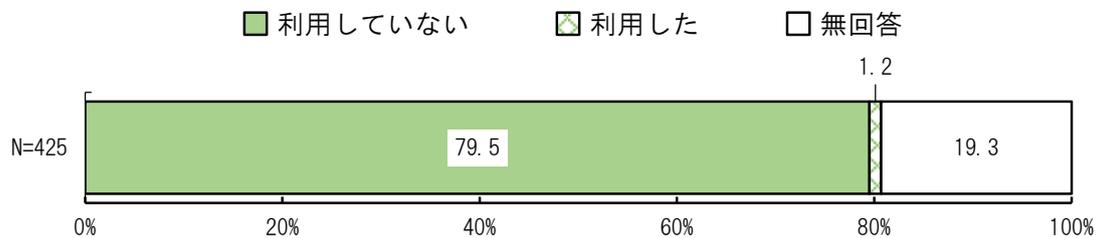
定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無では、「利用していない」が80.2%、「利用した」が1.6%となっています。

⑨小規模多機能型居宅介護の利用の有無（〇は1つ）



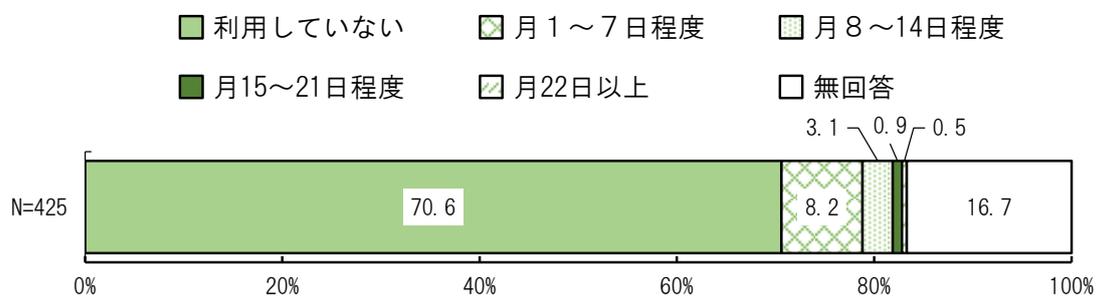
小規模多機能型居宅介護の利用の有無では、「利用していない」が78.4%、「利用した」が3.3%となっています。

⑩看護小規模多機能型居宅介護の利用の有無（〇は1つ）



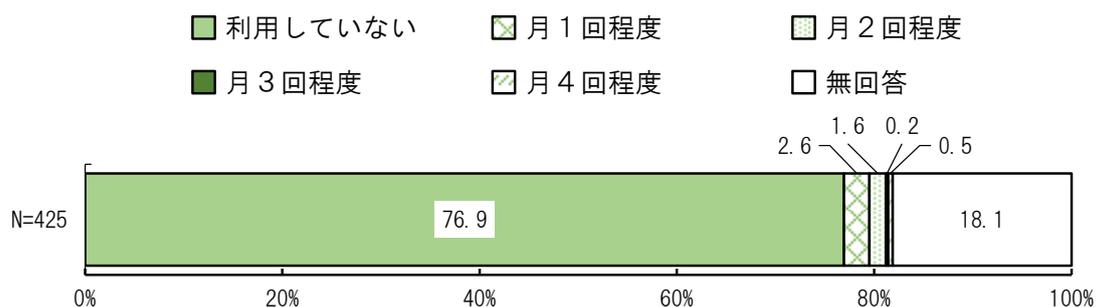
看護小規模多機能型居宅介護の利用の有無では、「利用していない」が79.5%、「利用した」が1.2%となっています。

①ショートステイの1か月あたりの利用日数（〇は1つ）



ショートステイの1か月あたりの利用日数では、「利用していない」70.6%が最も多く、以下「月1～7日程度」8.2%、「月8～14日程度」3.1%などとなっています。

②居宅療養管理指導の1か月あたりの利用回数（〇は1つ）



居宅療養管理指導の1か月あたりの利用回数では、「利用していない」76.9%が最も多く、以下「月1回程度」2.6%などとなっています。

【各サービスの説明】

- ① 訪問介護（ホームヘルプサービス）
：ホームヘルパーが訪問して行う身体介護、日常生活援助などを行うサービス
- ② 訪問入浴介護
：移動入浴車で訪問して入浴の介護を行うサービス
- ③ 訪問看護
：看護師などの訪問による床ずれの手当てや点滴の管理などを行うサービス
- ④ 訪問リハビリテーション
：理学療法士や作業療法士、言語聴覚士による機能回復訓練
- ⑤ 通所介護（デイサービス）
：日帰りで行う食事、入浴、機能訓練などのサービス
- ⑥ 通所リハビリテーション（デイケア）
：介護老人保健施設や病院・診療所において、日帰りで行う、理学療法士や作業療法士などによる機能回復訓練を行うサービス
- ⑦ 夜間対応型訪問介護
：夜間に定期的な巡回や随時の通報による訪問を行うサービス
- ⑧ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
：訪問介護と訪問看護を24時間いつでも受けられるサービス
- ⑨ 小規模多機能型居宅介護
：通いを中心に、訪問や泊まりのサービスを組み合わせた多機能な介護サービス
- ⑩ 看護小規模多機能型居宅介護
：小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせ、通所・訪問・短期間の宿泊で介護や看護のケアが受けられるサービス
- ⑪ ショートステイ
：介護老人福祉施設や介護老人保健施設などに短期間入所して、日常生活上の介護や機能訓練を行うサービス
- ⑫ 居宅療養管理指導
：医師、歯科医師、薬剤師などの訪問による薬の飲み方、食事、口腔ケアなどの療養上の管理や指導を行うサービス

- 『未利用』 令和4年10月以降、すべてのサービスを利用していない方
- 『訪問系のみ』 訪問系サービスだけ利用している方
- 『訪問系・通所系のみ』 訪問系サービスと通所系サービスを利用している方
- 『訪問系・短期系のみ』 訪問系サービスと短期系サービスを利用している方
- 『訪問系・通所系・短期系』 訪問系、通所系、短期系いずれのサービスも利用している方、または
 - ⑨小規模多機能型居宅介護か
 - ⑩看護小規模多機能型居宅介護を利用している方
- 『通所系のみ』 通所系サービスだけ利用している方
- 『通所系・短期系のみ』 通所系サービスと短期系サービスを利用している方
- 『短期系のみ』 短期系サービスだけ利用している方

訪問系サービス	①訪問介護（ホームヘルプサービス） ②訪問入浴介護 ③訪問看護 ④訪問リハビリテーション ⑦夜間対応型訪問介護 ⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ⑫居宅療養管理指導
通所系サービス	⑤通所介護（デイサービス） ⑥通所リハビリテーション（デイケア）
短期系サービス	⑪ショートステイ

「家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無」とのクロス集計

単位：(%)

		調査数 (人)	未利用	訪問系のみ	訪問系・通所系のみ	訪問系・短期系のみ	訪問系・通所系・短期系	通所系のみ	通所系・短期系のみ	短期系のみ	無回答
問2④⑤ 家族構成・B票問15 対象者の認知症と思われる症状の有無	ひとり暮らし：	254	54.7	11.4	12.6	0.8	3.5	11.4	1.6	0.8	3.1
	ひとり暮らし：ない	66	54.5	4.5	15.2	0.0	1.5	15.2	3.0	1.5	4.5
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がある	54	40.7	7.4	14.8	3.7	9.3	16.7	3.7	1.9	1.9
	夫婦のみ世帯：	226	57.1	8.0	6.6	0.0	2.7	18.6	2.2	0.0	4.9
	夫婦のみ世帯：ない	78	53.8	10.3	5.1	0.0	2.6	23.1	1.3	0.0	3.8
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がある	43	58.1	2.3	11.6	0.0	4.7	18.6	2.3	0.0	2.3
	夫婦以外を含む世帯：	506	55.3	3.6	4.7	0.4	3.4	24.3	3.0	0.6	4.7
	夫婦以外を含む世帯：ない	167	53.3	3.0	7.2	0.6	4.2	26.3	2.4	0.0	3.0
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	143	46.9	3.5	6.3	0.7	4.2	28.7	5.6	0.7	3.5
	高齢者のみ世帯：	242	55.4	6.2	7.0	0.4	3.7	19.0	3.7	0.4	4.1
	高齢者のみ世帯：ない	84	54.8	6.0	6.0	0.0	4.8	22.6	2.4	0.0	3.6
	高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状がある	59	50.8	3.4	11.9	1.7	1.7	18.6	5.1	1.7	5.1
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	33	60.6	3.0	12.1	0.0	3.0	15.2	3.0	0.0	3.0
	高齢者のみ世帯：その他	26	38.5	3.8	11.5	3.8	0.0	23.1	7.7	3.8	7.7
	高齢者以外を含む世帯：	448	55.4	4.9	4.2	0.2	2.5	25.9	2.2	0.4	4.2
	高齢者以外を含む世帯：ない	151	52.3	5.3	5.3	0.7	3.3	27.8	2.0	0.0	3.3
高齢者以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	121	49.6	3.3	5.8	0.0	3.3	31.4	4.1	0.0	2.5	

家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無別でみると、どの家族構成も「未利用」が多くなっています。

「家族構成・要介護度」とのクロス集計

単位：(%)

		調査数 (人)	未 利 用	訪 問 系 の み	訪 問 系 ・ 通 所 系 の み	訪 問 系 ・ 短 期 系 の み	訪 問 系 ・ 通 所 系 ・ 短 期 系	通 所 系 の み	通 所 系 ・ 短 期 系 の み	短 期 系 の み	無 回 答
問 2 ④ ⑤ 家 族 構 成 ・ 問 2 ③ 要 介 護 度	ひとり暮らし：	254	54.7	11.4	12.6	0.8	3.5	11.4	1.6	0.8	3.1
	ひとり暮らし：要支援	134	64.2	11.2	9.0	0.0	0.7	9.7	0.7	0.7	3.7
	ひとり暮らし：要介護1	55	41.8	10.9	14.5	1.8	5.5	25.5	0.0	0.0	0.0
	ひとり暮らし：要介護2	32	31.3	9.4	28.1	0.0	9.4	6.3	6.3	3.1	6.3
	ひとり暮らし：要介護3～5	20	55.0	20.0	10.0	5.0	5.0	0.0	5.0	0.0	0.0
	夫婦のみ世帯：	226	57.1	8.0	6.6	0.0	2.7	18.6	2.2	0.0	4.9
	夫婦のみ世帯：要支援	103	64.1	5.8	4.9	0.0	1.9	15.5	1.0	0.0	6.8
	夫婦のみ世帯：要介護1	49	49.0	10.2	6.1	0.0	0.0	28.6	2.0	0.0	4.1
	夫婦のみ世帯：要介護2	38	60.5	7.9	7.9	0.0	0.0	18.4	5.3	0.0	0.0
	夫婦のみ世帯：要介護3～5	30	46.7	13.3	10.0	0.0	13.3	10.0	0.0	0.0	6.7
	夫婦以外を含む世帯：	506	55.3	3.6	4.7	0.4	3.4	24.3	3.0	0.6	4.7
	夫婦以外を含む世帯：要支援	201	64.2	2.0	3.0	0.0	1.0	25.4	1.5	0.0	3.0
	夫婦以外を含む世帯：要介護1	105	50.5	1.9	4.8	0.0	1.9	30.5	2.9	1.0	6.7
	夫婦以外を含む世帯：要介護2	93	50.5	4.3	5.4	0.0	4.3	30.1	3.2	0.0	2.2
	夫婦以外を含む世帯：要介護3～5	84	42.9	9.5	8.3	2.4	9.5	10.7	7.1	2.4	7.1
	高齢者のみ世帯：	242	55.4	6.2	7.0	0.4	3.7	19.0	3.7	0.4	4.1
	高齢者のみ世帯：要支援	92	65.2	4.3	5.4	0.0	3.3	15.2	2.2	0.0	4.3
	高齢者のみ世帯：要介護1	63	49.2	7.9	6.3	0.0	1.6	25.4	3.2	1.6	4.8
	高齢者のみ世帯：要介護2	45	62.2	4.4	6.7	0.0	0.0	22.2	4.4	0.0	0.0
	高齢者のみ世帯：要介護3～5	35	34.3	8.6	14.3	2.9	14.3	14.3	5.7	0.0	5.7
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	20	40.0	10.0	10.0	0.0	15.0	15.0	0.0	0.0	10.0
	高齢者のみ世帯：その他	15	26.7	6.7	20.0	6.7	13.3	13.3	13.3	0.0	0.0
	高齢者以外を含む世帯：	448	55.4	4.9	4.2	0.2	2.5	25.9	2.2	0.4	4.2
	高齢者以外を含む世帯：要支援	193	62.2	3.6	2.1	0.0	0.5	26.9	1.0	0.0	3.6
	高齢者以外を含む世帯：要介護1	88	50.0	2.3	4.5	0.0	1.1	33.0	2.3	0.0	6.8
	高齢者以外を含む世帯：要介護2	80	47.5	5.0	5.0	0.0	5.0	31.3	3.8	0.0	2.5
	高齢者以外を含む世帯：要介護3～5	72	50.0	12.5	6.9	1.4	6.9	9.7	4.2	2.8	5.6

家族構成・要介護度別でみると、どの家族構成も「未利用」が最も多くなっています。

「家族構成・家族や親族の方からの介護状況」とのクロス集計

単位：(%)

		調査数 (人)	未利用	訪問系のみ	訪問系・通所系のみ	訪問系・短期系のみ	訪問系・通所系・短期系	通所系のみ	通所系・短期系のみ	短期系のみ	無回答
問2④⑤ 家族構成・問26 家族や親族の方からの介護状況	ひとり暮らし：	254	54.7	11.4	12.6	0.8	3.5	11.4	1.6	0.8	3.1
	ひとり暮らし：ない	96	62.5	15.6	8.3	0.0	0.0	10.4	0.0	0.0	3.1
	ひとり暮らし：家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない	31	48.4	3.2	25.8	0.0	9.7	6.5	0.0	0.0	6.5
	ひとり暮らし：週に1～2日ある	47	53.2	6.4	14.9	0.0	4.3	14.9	2.1	4.3	0.0
	ひとり暮らし：週に3～4日ある	17	29.4	5.9	17.6	5.9	0.0	17.6	17.6	0.0	5.9
	ひとり暮らし：ほぼ毎日ある	34	47.1	14.7	8.8	2.9	2.9	20.6	0.0	0.0	2.9
	夫婦のみ世帯：	226	57.1	8.0	6.6	0.0	2.7	18.6	2.2	0.0	4.9
	夫婦のみ世帯：ない	74	64.9	8.1	5.4	0.0	1.4	14.9	1.4	0.0	4.1
	夫婦のみ世帯：家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない	27	66.7	3.7	3.7	0.0	0.0	18.5	0.0	0.0	7.4
	夫婦のみ世帯：週に1～2日ある	17	58.8	5.9	5.9	0.0	0.0	23.5	0.0	0.0	5.9
	夫婦のみ世帯：週に3～4日ある	6	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
	夫婦のみ世帯：ほぼ毎日ある	80	53.8	7.5	10.0	0.0	5.0	20.0	2.5	0.0	1.3
	夫婦以外を含む世帯：	506	55.3	3.6	4.7	0.4	3.4	24.3	3.0	0.6	4.7
	夫婦以外を含む世帯：ない	114	62.3	6.1	0.9	0.0	1.8	21.1	1.8	0.9	5.3
	夫婦以外を含む世帯：家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない	32	68.8	0.0	9.4	0.0	0.0	15.6	0.0	0.0	6.3
	夫婦以外を含む世帯：週に1～2日ある	32	46.9	9.4	3.1	3.1	6.3	28.1	0.0	0.0	3.1
	夫婦以外を含む世帯：週に3～4日ある	17	58.8	0.0	5.9	0.0	0.0	29.4	0.0	5.9	0.0
	夫婦以外を含む世帯：ほぼ毎日ある	248	49.6	2.8	6.5	0.4	5.2	27.8	4.8	0.0	2.8
	高齢者のみ世帯：	242	55.4	6.2	7.0	0.4	3.7	19.0	3.7	0.4	4.1
	高齢者のみ世帯：ない	68	64.7	7.4	4.4	0.0	1.5	16.2	2.9	0.0	2.9
	高齢者のみ世帯：家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない	24	66.7	4.2	12.5	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3
	高齢者のみ世帯：週に1～2日ある	16	50.0	12.5	6.3	6.3	0.0	18.8	0.0	0.0	6.3
	高齢者のみ世帯：週に3～4日ある	8	50.0	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0
	高齢者のみ世帯：ほぼ毎日ある	103	51.5	3.9	6.8	0.0	6.8	23.3	4.9	0.0	2.9
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	56	51.8	5.4	7.1	0.0	5.4	26.8	1.8	0.0	1.8
	高齢者のみ世帯：その他	47	51.1	2.1	6.4	0.0	8.5	19.1	8.5	0.0	4.3
	高齢者以外を含む世帯：	448	55.4	4.9	4.2	0.2	2.5	25.9	2.2	0.4	4.2
	高齢者以外を含む世帯：ない	109	58.7	7.3	1.8	0.0	1.8	22.0	0.9	0.9	6.4
	高齢者以外を含む世帯：家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない	33	66.7	0.0	3.0	0.0	0.0	24.2	0.0	0.0	6.1
	高齢者以外を含む世帯：週に1～2日ある	29	51.7	6.9	0.0	0.0	6.9	31.0	0.0	0.0	3.4
	高齢者以外を含む世帯：週に3～4日ある	14	57.1	7.1	0.0	0.0	0.0	35.7	0.0	0.0	0.0
	高齢者以外を含む世帯：ほぼ毎日ある	213	50.7	4.2	7.0	0.5	3.3	28.2	3.8	0.0	2.3

家族構成・家族や親族の方からの介護状況別で見ると、どの家族構成も「未利用」が最も多くなっています。

「家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無」とのクロス集計

単位：(%)

	調査数(人)	① 訪問介護(ホームヘルプサービス)の1週間あたりの利用回数					③ 訪問看護の1週間あたりの利用回数					
		利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	
問2④⑤ 家族構成・B票問15 対象者の認知症と思われる症状の有無	ひとり暮らし：	112	26.8	34.8	10.7	8.9	18.8	53.6	17.9	1.8	2.7	24.1
	ひとり暮らし：ない	29	37.9	20.7	13.8	10.3	17.2	75.9	3.4	0.0	3.4	17.2
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がある	32	43.8	25.0	12.5	12.5	6.3	71.9	9.4	3.1	0.0	15.6
	夫婦のみ世帯：	91	46.2	14.3	5.5	5.5	28.6	56.0	15.4	3.3	0.0	25.3
	夫婦のみ世帯：ない	35	51.4	17.1	8.6	2.9	20.0	68.6	5.7	2.9	0.0	22.9
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がある	18	55.6	16.7	5.6	5.6	16.7	55.6	27.8	5.6	0.0	11.1
	夫婦以外を含む世帯：	215	66.0	7.4	1.9	1.9	22.8	68.8	7.4	0.5	0.5	22.8
	夫婦以外を含む世帯：ない	77	62.3	10.4	2.6	1.3	23.4	64.9	7.8	1.3	1.3	24.7
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	76	76.3	2.6	2.6	2.6	15.8	76.3	7.9	0.0	0.0	15.8
	高齢者のみ世帯：	104	50.0	14.4	4.8	5.8	25.0	58.7	17.3	1.9	0.0	22.1
	高齢者のみ世帯：ない	37	56.8	18.9	5.4	0.0	18.9	73.0	8.1	0.0	0.0	18.9
	高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状がある	29	62.1	6.9	6.9	10.3	13.8	65.5	20.7	3.4	0.0	10.3
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	13	53.8	15.4	7.7	7.7	15.4	53.8	30.8	7.7	0.0	7.7
	高齢者のみ世帯：その他	16	68.8	0.0	6.3	12.5	12.5	75.0	12.5	0.0	0.0	12.5
	高齢者以外を含む世帯：	192	65.6	6.8	2.1	1.6	24.0	68.8	5.7	1.0	0.5	24.0
	高齢者以外を含む世帯：ない	71	62.0	7.0	4.2	2.8	23.9	63.4	5.6	2.8	1.4	26.8
	高齢者以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	61	78.7	3.3	1.6	0.0	16.4	77.0	6.6	0.0	0.0	16.4

家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無別でみると、①訪問介護(ホームヘルプサービス)の1週間あたりの利用回数は、ひとり暮らしで「週1・2回程度」が多くなっています。③訪問看護の1週間あたりの利用回数は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

	調査数(人)	⑤ 通所介護(デイサービス)の1週間あたりの利用回数					⑦ 夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数					
		利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	
問2④⑤ 家族構成・B票問15 対象者の認知症と思われる症状の有無	ひとり暮らし：	112	36.6	29.5	11.6	3.6	18.8	75.9	0.9	0.9	0.9	21.4
	ひとり暮らし：ない	29	37.9	34.5	6.9	0.0	20.7	86.2	0.0	0.0	0.0	13.8
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がある	32	34.4	34.4	18.8	6.3	6.3	87.5	3.1	0.0	0.0	9.4
	夫婦のみ世帯：	91	36.3	27.5	17.6	0.0	18.7	83.5	0.0	0.0	0.0	16.5
	夫婦のみ世帯：ない	35	51.4	22.9	8.6	0.0	17.1	85.7	0.0	0.0	0.0	14.3
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がある	18	16.7	22.2	44.4	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0	0.0	16.7
	夫婦以外を含む世帯：	215	27.0	34.4	20.0	6.5	12.1	82.3	0.0	0.5	0.0	17.2
	夫婦以外を含む世帯：ない	77	24.7	36.4	22.1	3.9	13.0	83.1	0.0	0.0	0.0	16.9
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	76	22.4	32.9	25.0	14.5	5.3	82.9	0.0	1.3	0.0	15.8
	高齢者のみ世帯：	104	29.8	29.8	25.0	1.9	13.5	84.6	0.0	0.0	0.0	15.4
	高齢者のみ世帯：ない	37	40.5	29.7	16.2	0.0	13.5	86.5	0.0	0.0	0.0	13.5
	高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状がある	29	24.1	20.7	41.4	6.9	6.9	86.2	0.0	0.0	0.0	13.8
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	13	23.1	23.1	46.2	0.0	7.7	84.6	0.0	0.0	0.0	15.4
	高齢者のみ世帯：その他	16	25.0	18.8	37.5	12.5	6.3	87.5	0.0	0.0	0.0	12.5
	高齢者以外を含む世帯：	192	29.7	33.3	16.7	5.7	14.6	83.3	0.0	0.0	0.0	16.7
	高齢者以外を含む世帯：ない	71	28.2	32.4	19.7	4.2	15.5	83.1	0.0	0.0	0.0	16.9
	高齢者以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	61	21.3	34.4	23.0	13.1	8.2	83.6	0.0	0.0	0.0	16.4

家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無別でみると、⑤通所介護(デイサービス)の1週間あたりの利用回数は、夫婦以外を含む世帯、高齢者のみ世帯、高齢者以外を含む世帯で「週1・2回程度」が多くなっています。夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がある、高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状があるで「週3・4回程度」が多くなっています。⑦夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

	調査数 (人)	⑧ 定期巡回・随時対応型訪問 介護看護の利用			⑨ 小規模多機能型居宅介護の 利用			
		利用 していない	利用 した	無 回答	利用 していない	利用 した	無 回答	
問②④⑤ 家族構成・B票問15 対象者の認知症と 思われる症状の有無	ひとり暮らし：	112	75.9	2.7	21.4	73.2	6.3	20.5
	ひとり暮らし：ない	29	82.8	3.4	13.8	82.8	3.4	13.8
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がある	32	90.6	0.0	9.4	75.0	15.6	9.4
	夫婦のみ世帯：	91	81.3	2.2	16.5	82.4	1.1	16.5
	夫婦のみ世帯：ない	35	85.7	0.0	14.3	85.7	0.0	14.3
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がある	18	77.8	5.6	16.7	83.3	0.0	16.7
	夫婦以外を含む世帯：	215	83.7	0.9	15.3	80.5	2.8	16.7
	夫婦以外を含む世帯：ない	77	84.4	1.3	14.3	83.1	2.6	14.3
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	76	84.2	1.3	14.5	81.6	2.6	15.8
	高齢者のみ世帯：	104	79.8	2.9	17.3	80.8	1.9	17.3
	高齢者のみ世帯：ない	37	83.8	2.7	13.5	86.5	0.0	13.5
	高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状がある	29	79.3	6.9	13.8	86.2	0.0	13.8
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	13	76.9	7.7	15.4	84.6	0.0	15.4
	高齢者のみ世帯：その他	16	81.3	6.3	12.5	87.5	0.0	12.5
	高齢者以外を含む世帯：	192	84.4	0.5	15.1	81.8	2.1	16.1
高齢者以外を含む世帯：ない	71	85.9	0.0	14.1	83.1	2.8	14.1	
高齢者以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	61	83.6	0.0	16.4	80.3	1.6	18.0	

家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無別でみると、⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。⑨小規模多機能型居宅介護の利用は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

	調査数(人)	⑩ 看護小規模多機能型居宅介護の利用			⑪ ショートステイの1か月あたりの利用日数					
		利用していない	利用した	無回答	利用していない	月1～7日	月8～21日	月22日以上	無回答	
問2④⑤ 家族構成・B票問15 対象者の認知症と思われる症状の有無	ひとり暮らし：	112	75.9	0.9	23.2	71.4	5.4	4.5	0.0	18.8
	ひとり暮らし：ない	29	82.8	3.4	13.8	79.3	10.3	0.0	0.0	10.3
	ひとり暮らし：認知症と思われる症状がある	32	90.6	0.0	9.4	71.9	6.3	12.5	0.0	9.4
	夫婦のみ世帯：	91	81.3	1.1	17.6	73.6	6.6	4.4	0.0	15.4
	夫婦のみ世帯：ない	35	82.9	0.0	17.1	77.1	2.9	5.7	0.0	14.3
	夫婦のみ世帯：認知症と思われる症状がある	18	83.3	0.0	16.7	72.2	11.1	5.6	0.0	11.1
	夫婦以外を含む世帯：	215	81.4	1.4	17.2	69.8	10.7	3.7	0.9	14.9
	夫婦以外を含む世帯：ない	77	84.4	0.0	15.6	74.0	11.7	2.6	0.0	11.7
	夫婦以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	76	81.6	2.6	15.8	69.7	14.5	3.9	0.0	11.8
	高齢者のみ世帯：	104	80.8	1.0	18.3	65.4	13.5	4.8	0.0	16.3
	高齢者のみ世帯：ない	37	83.8	0.0	16.2	73.0	13.5	2.7	0.0	10.8
	高齢者のみ世帯：認知症と思われる症状がある	29	86.2	0.0	13.8	69.0	17.2	3.4	0.0	10.3
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	13	84.6	0.0	15.4	76.9	15.4	0.0	0.0	7.7
	高齢者のみ世帯：その他	16	87.5	0.0	12.5	62.5	18.8	6.3	0.0	12.5
	高齢者以外を含む世帯：	192	82.3	1.0	16.7	75.5	6.8	2.6	1.0	14.1
	高齢者以外を含む世帯：ない	71	84.5	0.0	15.5	76.1	7.0	4.2	0.0	12.7
	高齢者以外を含む世帯：認知症と思われる症状がある	61	80.3	1.6	18.0	75.4	9.8	1.6	0.0	13.1

家族構成・対象者の認知症と思われる症状の有無別でみると、⑩看護小規模多機能型居宅介護の利用は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。⑪ショートステイの1か月あたりの利用日数は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

「家族構成・要介護度」とのクロス集計

単位：(%)

	調査数(人)	① 訪問介護(ホームヘルプサービス)の1週間あたりの利用回数					③ 訪問看護の1週間あたりの利用回数					
		利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	
問2④⑤ 家族構成・問2③ 要介護度	ひとり暮らし：	112	26.8	34.8	10.7	8.9	18.8	53.6	17.9	1.8	2.7	24.1
	ひとり暮らし：要支援	47	23.4	36.2	8.5	2.1	29.8	44.7	17.0	0.0	2.1	36.2
	ひとり暮らし：要介護1	32	37.5	37.5	6.3	6.3	12.5	56.3	21.9	0.0	0.0	21.9
	ひとり暮らし：要介護2	21	23.8	33.3	14.3	19.0	9.5	76.2	4.8	4.8	4.8	9.5
	ひとり暮らし：要介護3～5	9	11.1	22.2	33.3	33.3	0.0	44.4	33.3	11.1	11.1	0.0
	夫婦のみ世帯：	91	46.2	14.3	5.5	5.5	28.6	56.0	15.4	3.3	0.0	25.3
	夫婦のみ世帯：要支援	33	45.5	18.2	0.0	9.1	27.3	54.5	18.2	3.0	0.0	24.2
	夫婦のみ世帯：要介護1	24	45.8	16.7	4.2	0.0	33.3	66.7	4.2	4.2	0.0	25.0
	夫婦のみ世帯：要介護2	15	60.0	6.7	6.7	0.0	26.7	60.0	6.7	0.0	0.0	33.3
	夫婦のみ世帯：要介護3～5	15	40.0	6.7	20.0	13.3	20.0	40.0	40.0	6.7	0.0	13.3
	夫婦以外を含む世帯：	215	66.0	7.4	1.9	1.9	22.8	68.8	7.4	0.5	0.5	22.8
	夫婦以外を含む世帯：要支援	70	60.0	11.4	0.0	0.0	28.6	67.1	4.3	0.0	0.0	28.6
	夫婦以外を含む世帯：要介護1	48	79.2	4.2	0.0	0.0	16.7	81.3	0.0	2.1	0.0	16.7
	夫婦以外を含む世帯：要介護2	45	62.2	8.9	2.2	2.2	24.4	68.9	4.4	0.0	0.0	26.7
	夫婦以外を含む世帯：要介護3～5	46	67.4	4.3	6.5	6.5	15.2	60.9	23.9	0.0	2.2	13.0
	高齢者のみ世帯：	104	50.0	14.4	4.8	5.8	25.0	58.7	17.3	1.9	0.0	22.1
	高齢者のみ世帯：要支援	30	40.0	26.7	0.0	6.7	26.7	53.3	23.3	0.0	0.0	23.3
	高齢者のみ世帯：要介護1	31	54.8	12.9	3.2	0.0	29.0	71.0	3.2	3.2	0.0	22.6
	高齢者のみ世帯：要介護2	17	52.9	11.8	0.0	5.9	29.4	64.7	5.9	0.0	0.0	29.4
	高齢者のみ世帯：要介護3～5	22	54.5	0.0	18.2	13.6	13.6	45.5	40.9	4.5	0.0	9.1
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	11	45.5	0.0	27.3	18.2	9.1	45.5	36.4	9.1	0.0	9.1
	高齢者のみ世帯：その他	11	63.6	0.0	9.1	9.1	18.2	45.5	45.5	0.0	0.0	9.1
	高齢者以外を含む世帯：	192	65.6	6.8	2.1	1.6	24.0	68.8	5.7	1.0	0.5	24.0
	高齢者以外を含む世帯：要支援	71	62.0	8.5	0.0	1.4	28.2	66.2	4.2	1.4	0.0	28.2
	高齢者以外を含む世帯：要介護1	40	77.5	5.0	0.0	0.0	17.5	80.0	0.0	2.5	0.0	17.5
	高齢者以外を含む世帯：要介護2	41	65.9	4.9	4.9	0.0	24.4	68.3	2.4	0.0	0.0	29.3
	高齢者以外を含む世帯：要介護3～5	35	65.7	5.7	5.7	5.7	17.1	62.9	20.0	0.0	2.9	14.3

家族構成・要介護度別でみると、①訪問介護(ホームヘルプサービス)の1週間あたりの利用回数は、ひとり暮らしの要支援、要介護1、要介護2では「週1・2回程度」が多く、ひとり暮らしの要介護3～5では「週3・4回程度」「週5回以上」が多くなっています。③訪問看護の1週間あたりの利用回数は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

	調査数 (人)	⑤ 通所介護 (デイサービス) の 1週間あたりの利用回数					⑦ 夜間対応型訪問介護の 1週間あたりの利用回数					
		利用 して いない	週 1 ・ 2 回 程 度	週 3 ・ 4 回 程 度	週 5 回 以 上	無 回 答	利用 して いない	週 1 ・ 2 回 程 度	週 3 ・ 4 回 程 度	週 5 回 以 上	無 回 答	
問2④⑤ 家族構成・問2③ 要介護度	ひとり暮らし：	112	36.6	29.5	11.6	3.6	18.8	75.9	0.9	0.9	0.9	21.4
	ひとり暮らし：要支援	47	36.2	29.8	0.0	2.1	31.9	61.7	0.0	2.1	0.0	36.2
	ひとり暮らし：要介護1	32	31.3	40.6	12.5	9.4	6.3	84.4	3.1	0.0	0.0	12.5
	ひとり暮らし：要介護2	21	33.3	28.6	23.8	0.0	14.3	90.5	0.0	0.0	0.0	9.5
	ひとり暮らし：要介護3～5	9	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	88.9	0.0	0.0	11.1	0.0
	夫婦のみ世帯：	91	36.3	27.5	17.6	0.0	18.7	83.5	0.0	0.0	0.0	16.5
	夫婦のみ世帯：要支援	33	39.4	36.4	6.1	0.0	18.2	81.8	0.0	0.0	0.0	18.2
	夫婦のみ世帯：要介護1	24	33.3	37.5	12.5	0.0	16.7	83.3	0.0	0.0	0.0	16.7
	夫婦のみ世帯：要介護2	15	40.0	13.3	26.7	0.0	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	夫婦のみ世帯：要介護3～5	15	40.0	13.3	33.3	0.0	13.3	93.3	0.0	0.0	0.0	6.7
	夫婦以外を含む世帯：	215	27.0	34.4	20.0	6.5	12.1	82.3	0.0	0.5	0.0	17.2
	夫婦以外を含む世帯：要支援	70	31.4	44.3	5.7	0.0	18.6	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	夫婦以外を含む世帯：要介護1	48	22.9	39.6	25.0	6.3	6.3	87.5	0.0	0.0	0.0	12.5
	夫婦以外を含む世帯：要介護2	45	20.0	28.9	28.9	8.9	13.3	77.8	0.0	0.0	0.0	22.2
	夫婦以外を含む世帯：要介護3～5	46	32.6	15.2	30.4	15.2	6.5	87.0	0.0	2.2	0.0	10.9
	高齢者のみ世帯：	104	29.8	29.8	25.0	1.9	13.5	84.6	0.0	0.0	0.0	15.4
	高齢者のみ世帯：要支援	30	33.3	46.7	6.7	0.0	13.3	86.7	0.0	0.0	0.0	13.3
	高齢者のみ世帯：要介護1	31	32.3	25.8	22.6	0.0	19.4	83.9	0.0	0.0	0.0	16.1
	高齢者のみ世帯：要介護2	17	17.6	23.5	41.2	5.9	11.8	70.6	0.0	0.0	0.0	29.4
	高齢者のみ世帯：要介護3～5	22	31.8	22.7	36.4	4.5	4.5	90.9	0.0	0.0	0.0	9.1
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	11	45.5	18.2	27.3	0.0	9.1	90.9	0.0	0.0	0.0	9.1
	高齢者のみ世帯：その他	11	18.2	27.3	45.5	9.1	0.0	90.9	0.0	0.0	0.0	9.1
	高齢者以外を含む世帯：	192	29.7	33.3	16.7	5.7	14.6	83.3	0.0	0.0	0.0	16.7
	高齢者以外を含む世帯：要支援	71	33.8	40.8	5.6	0.0	19.7	80.3	0.0	0.0	0.0	19.7
	高齢者以外を含む世帯：要介護1	40	20.0	50.0	20.0	7.5	2.5	87.5	0.0	0.0	0.0	12.5
	高齢者以外を含む世帯：要介護2	41	26.8	24.4	24.4	7.3	17.1	80.5	0.0	0.0	0.0	19.5
	高齢者以外を含む世帯：要介護3～5	35	40.0	8.6	28.6	14.3	8.6	91.4	0.0	0.0	0.0	8.6

家族構成・要介護度別でみると、⑤通所介護 (デイサービス) の1週間あたりの利用回数は夫婦以外を含む世帯、高齢者のみ世帯、高齢者以外を含む世帯で「週1・2回程度」が多くなっています。夫婦以外を含む世帯の要介護2、高齢者のみ世帯の要介護2、要介護3～5で「週3・4回程度」が多くなっています。⑦夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数は、どの家族構成も「利用して

いない」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

	調査数(人)	⑧ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用			⑨ 小規模多機能型居宅介護の利用			
		利用していない	利用した	無回答	利用していない	利用した	無回答	
問2④⑤ 家族構成・問2③ 要介護度	ひとり暮らし：	112	75.9	2.7	21.4	73.2	6.3	20.5
	ひとり暮らし：要支援	47	61.7	2.1	36.2	63.8	2.1	34.0
	ひとり暮らし：要介護1	32	87.5	0.0	12.5	78.1	9.4	12.5
	ひとり暮らし：要介護2	21	85.7	4.8	9.5	81.0	9.5	9.5
	ひとり暮らし：要介護3～5	9	88.9	11.1	0.0	88.9	11.1	0.0
	夫婦のみ世帯：	91	81.3	2.2	16.5	82.4	1.1	16.5
	夫婦のみ世帯：要支援	33	81.8	0.0	18.2	78.8	0.0	21.2
	夫婦のみ世帯：要介護1	24	83.3	0.0	16.7	83.3	0.0	16.7
	夫婦のみ世帯：要介護2	15	80.0	0.0	20.0	80.0	0.0	20.0
	夫婦のみ世帯：要介護3～5	15	80.0	13.3	6.7	93.3	6.7	0.0
	夫婦以外を含む世帯：	215	83.7	0.9	15.3	80.5	2.8	16.7
	夫婦以外を含む世帯：要支援	70	82.9	0.0	17.1	78.6	2.9	18.6
	夫婦以外を含む世帯：要介護1	48	85.4	2.1	12.5	85.4	0.0	14.6
	夫婦以外を含む世帯：要介護2	45	80.0	0.0	20.0	77.8	2.2	20.0
	夫婦以外を含む世帯：要介護3～5	46	87.0	2.2	10.9	82.6	4.3	13.0
	高齢者のみ世帯：	104	79.8	2.9	17.3	80.8	1.9	17.3
	高齢者のみ世帯：要支援	30	83.3	0.0	16.7	76.7	3.3	20.0
	高齢者のみ世帯：要介護1	31	80.6	3.2	16.1	83.9	0.0	16.1
	高齢者のみ世帯：要介護2	17	70.6	0.0	29.4	70.6	0.0	29.4
	高齢者のみ世帯：要介護3～5	22	81.8	9.1	9.1	90.9	4.5	4.5
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	11	81.8	9.1	9.1	90.9	9.1	0.0
	高齢者のみ世帯：その他	11	81.8	9.1	9.1	90.9	0.0	9.1
	高齢者以外を含む世帯：	192	84.4	0.5	15.1	81.8	2.1	16.1
	高齢者以外を含む世帯：要支援	71	83.1	0.0	16.9	81.7	1.4	16.9
	高齢者以外を含む世帯：要介護1	40	87.5	0.0	12.5	85.0	0.0	15.0
	高齢者以外を含む世帯：要介護2	41	82.9	0.0	17.1	80.5	2.4	17.1
	高齢者以外を含む世帯：要介護3～5	35	88.6	2.9	8.6	82.9	5.7	11.4

家族構成・要介護度別でみると、⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。⑨小規模多機能型居宅介護の利用は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

	調査数(人)	⑩ 看護小規模多機能型居宅介護の利用			⑪ ショートステイの1か月あたりの利用日数					
		利用していない	利用した	無回答	利用していない	月1～7日	月8～21日	月22回以上	無回答	
問2④⑤ 家族構成・問2③ 要介護度	ひとり暮らし：	112	75.9	0.9	23.2	71.4	5.4	4.5	0.0	18.8
	ひとり暮らし：要支援	47	66.0	0.0	34.0	68.1	2.1	2.1	0.0	27.7
	ひとり暮らし：要介護1	32	81.3	0.0	18.8	81.3	3.1	3.1	0.0	12.5
	ひとり暮らし：要介護2	21	81.0	4.8	14.3	66.7	14.3	4.8	0.0	14.3
	ひとり暮らし：要介護3～5	9	100.0	0.0	0.0	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0
	夫婦のみ世帯：	91	81.3	1.1	17.6	73.6	6.6	4.4	0.0	15.4
	夫婦のみ世帯：要支援	33	75.8	3.0	21.2	72.7	3.0	6.1	0.0	18.2
	夫婦のみ世帯：要介護1	24	83.3	0.0	16.7	83.3	4.2	0.0	0.0	12.5
	夫婦のみ世帯：要介護2	15	80.0	0.0	20.0	66.7	6.7	6.7	0.0	20.0
	夫婦のみ世帯：要介護3～5	15	93.3	0.0	6.7	73.3	13.3	6.7	0.0	6.7
	夫婦以外を含む世帯：	215	81.4	1.4	17.2	69.8	10.7	3.7	0.9	14.9
	夫婦以外を含む世帯：要支援	70	80.0	0.0	20.0	74.3	4.3	1.4	0.0	20.0
	夫婦以外を含む世帯：要介護1	48	85.4	0.0	14.6	75.0	12.5	0.0	0.0	12.5
	夫婦以外を含む世帯：要介護2	45	80.0	0.0	20.0	66.7	13.3	0.0	0.0	20.0
	夫婦以外を含む世帯：要介護3～5	46	82.6	4.3	13.0	60.9	15.2	15.2	4.3	4.3
	高齢者のみ世帯：	104	80.8	1.0	18.3	65.4	13.5	4.8	0.0	16.3
	高齢者のみ世帯：要支援	30	76.7	3.3	20.0	66.7	10.0	6.7	0.0	16.7
	高齢者のみ世帯：要介護1	31	83.9	0.0	16.1	74.2	12.9	0.0	0.0	12.9
	高齢者のみ世帯：要介護2	17	70.6	0.0	29.4	58.8	11.8	0.0	0.0	29.4
	高齢者のみ世帯：要介護3～5	22	90.9	0.0	9.1	59.1	18.2	13.6	0.0	9.1
	高齢者のみ世帯：夫婦のみ	11	90.9	0.0	9.1	72.7	18.2	0.0	0.0	9.1
	高齢者のみ世帯：その他	11	90.9	0.0	9.1	45.5	18.2	27.3	0.0	9.1
	高齢者以外を含む世帯：	192	82.3	1.0	16.7	75.5	6.8	2.6	1.0	14.1
	高齢者以外を含む世帯：要支援	71	81.7	0.0	18.3	78.9	1.4	1.4	0.0	18.3
	高齢者以外を含む世帯：要介護1	40	85.0	0.0	15.0	80.0	7.5	0.0	0.0	12.5
	高齢者以外を含む世帯：要介護2	41	82.9	0.0	17.1	68.3	12.2	2.4	0.0	17.1
高齢者以外を含む世帯：要介護3～5	35	82.9	5.7	11.4	74.3	11.4	8.6	5.7	0.0	

家族構成・要介護度別でみると、⑩看護小規模多機能型居宅介護の利用は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。⑪ショートステイの1か月あたりの利用日数は、どの家族構成も「利用していない」が多くなっています。

「現在の要介護度・施設入所検討状況」とのクロス集計

単位：(%)

	調査数(人)	① 訪問介護(ホームヘルプサービス)の1週間あたりの利用回数					③ 訪問看護の1週間あたりの利用回数					
		利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	
問2③ 要介護度・問16 施設への入所の検討状況	要支援：	151	45.0	21.2	2.6	2.6	28.5	57.0	11.9	0.7	0.7	29.8
	要支援：現時点では入所は検討していない	122	46.7	20.5	3.3	1.6	27.9	59.8	9.8	0.8	0.0	29.5
	要支援：入所を検討している	15	40.0	26.7	0.0	6.7	26.7	53.3	6.7	0.0	6.7	33.3
	要支援：すでに入所申込をしている	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	要介護1：	104	58.7	17.3	2.9	1.9	19.2	70.2	7.7	1.9	0.0	20.2
	要介護1：現時点では入所は検討していない	74	60.8	13.5	2.7	1.4	21.6	67.6	8.1	2.7	0.0	21.6
	要介護1：入所を検討している	16	62.5	31.3	0.0	0.0	6.3	87.5	6.3	0.0	0.0	6.3
	要介護1：すでに入所申込をしている	7	28.6	0.0	14.3	14.3	42.9	71.4	0.0	0.0	0.0	28.6
	要介護2：	82	51.2	14.6	6.1	6.1	22.0	68.3	4.9	1.2	1.2	24.4
	要介護2：現時点では入所は検討していない	56	57.1	12.5	3.6	7.1	19.6	71.4	1.8	0.0	1.8	25.0
	要介護2：入所を検討している	16	37.5	18.8	12.5	6.3	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0	25.0
	要介護2：すでに入所申込をしている	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3
	要介護3～5：	71	53.5	7.0	12.7	11.3	15.5	53.5	28.2	2.8	2.8	12.7
	要介護3～5：現時点では入所は検討していない	44	56.8	6.8	13.6	9.1	13.6	47.7	34.1	4.5	2.3	11.4
	要介護3～5：入所を検討している	13	53.8	15.4	0.0	15.4	15.4	61.5	23.1	0.0	7.7	7.7
	要介護3～5：すでに入所申込をしている	11	36.4	0.0	27.3	9.1	27.3	54.5	18.2	0.0	0.0	27.3

現在の要介護度・施設入所検討状況別でみると、①訪問介護(ホームヘルプサービス)の1週間あたりの利用回数は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっています。③訪問看護の1週間あたりの利用回数は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

	調査数(人)	⑤ 通所介護(デイサービス)の1週間あたりの利用回数					⑦ 夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数					
		利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	利用していない	週1・2回程度	週3・4回程度	週5回以上	無回答	
問2③ 要介護度・問16	要支援：	151	35.1	37.7	4.0	0.7	22.5	74.8	0.0	0.7	0.0	24.5
	要支援：現時点では入所は検討していない	122	36.1	39.3	2.5	0.0	22.1	77.9	0.0	0.0	0.0	22.1
	要支援：入所を検討している	15	40.0	13.3	13.3	6.7	26.7	73.3	0.0	0.0	0.0	26.7
	要支援：すでに入所申込をしている	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
施設への入所の検討状況	要介護1：	104	27.9	39.4	18.3	5.8	8.7	85.6	1.0	0.0	0.0	13.5
	要介護1：現時点では入所は検討していない	74	25.7	40.5	20.3	1.4	12.2	85.1	0.0	0.0	0.0	14.9
	要介護1：入所を検討している	16	31.3	50.0	6.3	12.5	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	要介護1：すでに入所申込をしている	7	14.3	42.9	28.6	14.3	0.0	57.1	14.3	0.0	0.0	28.6
施設への入所の検討状況	要介護2：	82	28.0	25.6	26.8	4.9	14.6	81.7	0.0	0.0	0.0	18.3
	要介護2：現時点では入所は検討していない	56	26.8	26.8	26.8	7.1	12.5	83.9	0.0	0.0	0.0	16.1
	要介護2：入所を検討している	16	25.0	25.0	37.5	0.0	12.5	81.3	0.0	0.0	0.0	18.8
	要介護2：すでに入所申込をしている	3	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3
施設への入所の検討状況	要介護3～5：	71	38.0	14.1	31.0	9.9	7.0	88.7	0.0	1.4	1.4	8.5
	要介護3～5：現時点では入所は検討していない	44	38.6	13.6	34.1	9.1	4.5	90.9	0.0	2.3	0.0	6.8
	要介護3～5：入所を検討している	13	30.8	30.8	23.1	7.7	7.7	92.3	0.0	0.0	7.7	0.0
	要介護3～5：すでに入所申込をしている	11	36.4	0.0	36.4	9.1	18.2	72.7	0.0	0.0	0.0	27.3

現在の要介護度・施設入所検討状況でみると、⑤通所介護(デイサービス)の1週間あたりの利用回数は、要支援、要介護1で「週1・2回程度」が多くなっています。⑦夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

	調査数(人)	⑧ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無			⑨ 小規模多機能型居宅介護の利用の有無			
		利用していない	利用した	無回答	利用していない	利用した	無回答	
問2③ 要介護度・問16 施設への入所の検討状況	要支援：	151	75.5	0.7	23.8	74.2	2.0	23.8
	要支援：現時点では入所は検討していない	122	77.9	0.0	22.1	77.0	1.6	21.3
	要支援：入所を検討している	15	73.3	0.0	26.7	66.7	0.0	33.3
	要支援：すでに入所申込をしている	2	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0
	要介護1：	104	85.6	1.0	13.5	82.7	2.9	14.4
	要介護1：現時点では入所は検討していない	74	83.8	1.4	14.9	83.8	0.0	16.2
	要介護1：入所を検討している	16	100.0	0.0	0.0	93.8	6.3	0.0
	要介護1：すでに入所申込をしている	7	71.4	0.0	28.6	42.9	28.6	28.6
	要介護2：	82	81.7	1.2	17.1	79.3	3.7	17.1
	要介護2：現時点では入所は検討していない	56	85.7	0.0	14.3	83.9	0.0	16.1
	要介護2：入所を検討している	16	75.0	6.3	18.8	68.8	18.8	12.5
	要介護2：すでに入所申込をしている	3	66.7	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3
	要介護3～5：	71	85.9	5.6	8.5	85.9	5.6	8.5
	要介護3～5：現時点では入所は検討していない	44	88.6	4.5	6.8	88.6	0.0	11.4
	要介護3～5：入所を検討している	13	84.6	15.4	0.0	84.6	15.4	0.0
	要介護3～5：すでに入所申込をしている	11	72.7	0.0	27.3	72.7	18.2	9.1

現在の要介護度・施設入所検討状況でみると、⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっていますが、要介護3～5の入所を検討しているでは、「利用した」が多くなっています。⑨小規模多機能型居宅介護の利用の有無は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっていますが、要支援、要介護1、要介護3～5のすでに入所申込をしているでは、「利用した」が多くなっています。

クロス集計 (続き)

単位：(%)

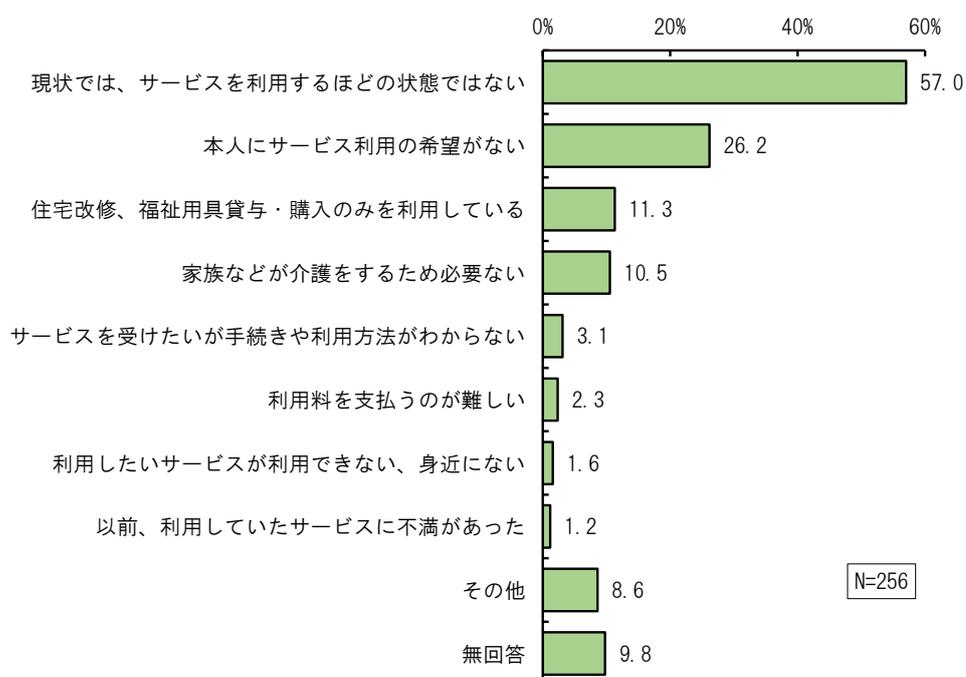
	調査数(人)	⑩ 看護小規模多機能型 居宅介護の利用の有無			⑪ ショートステイの1か月あたりの 利用日数					
		利用していない	利用した	無回答	利用していない	月1～7日	月8～21日	月22日以上	無回答	
問2③ 要介護度・問16 施設への入所の検討状況	要支援：	151	74.8	0.7	24.5	72.2	3.3	2.6	0.0	21.9
	要支援：現時点では入所は検討していない	122	77.9	0.0	22.1	74.6	3.3	1.6	0.0	20.5
	要支援：入所を検討している	15	66.7	0.0	33.3	66.7	6.7	6.7	0.0	20.0
	要支援：すでに入所申込をしている	2	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	要介護1：	104	83.7	0.0	16.3	78.8	7.7	1.0	0.0	12.5
	要介護1：現時点では入所は検討していない	74	81.1	0.0	18.9	79.7	5.4	0.0	0.0	14.9
	要介護1：入所を検討している	16	100.0	0.0	0.0	81.3	12.5	6.3	0.0	0.0
	要介護1：すでに入所申込をしている	7	71.4	0.0	28.6	57.1	28.6	0.0	0.0	14.3
	要介護2：	82	80.5	1.2	18.3	67.1	12.2	2.4	0.0	18.3
	要介護2：現時点では入所は検討していない	56	85.7	0.0	14.3	75.0	7.1	1.8	0.0	16.1
	要介護2：入所を検討している	16	75.0	6.3	18.8	56.3	25.0	6.3	0.0	12.5
	要介護2：すでに入所申込をしている	3	66.7	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3
	要介護3～5：	71	87.3	2.8	9.9	66.2	14.1	12.7	2.8	4.2
	要介護3～5：現時点では入所は検討していない	44	90.9	0.0	9.1	72.7	11.4	13.6	0.0	2.3
	要介護3～5：入所を検討している	13	84.6	15.4	0.0	61.5	15.4	15.4	7.7	0.0
	要介護3～5：すでに入所申込をしている	11	72.7	0.0	27.3	45.5	27.3	9.1	0.0	18.2

現在の要介護度・施設入所検討状況でみると、⑩看護小規模多機能型居宅介護の利用の有無は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっていますが、要介護3～5の入所を検討しているでは、「利用した」が多くなっています。⑪ショートステイの1か月あたりの利用日数は、どの要介護度区分でも「利用していない」が多くなっていますが、要介護3～5では「月1～7日」「月8～21日」が多くなっています。要介護1、要介護2、要介護3～5の入所を検討している、すでに入所を検討しているでは「月1～7日」が多くなっています。

問4で「3. 利用していない」と回答した方にお伺いします。

(6) 介護保険サービスを利用していない理由

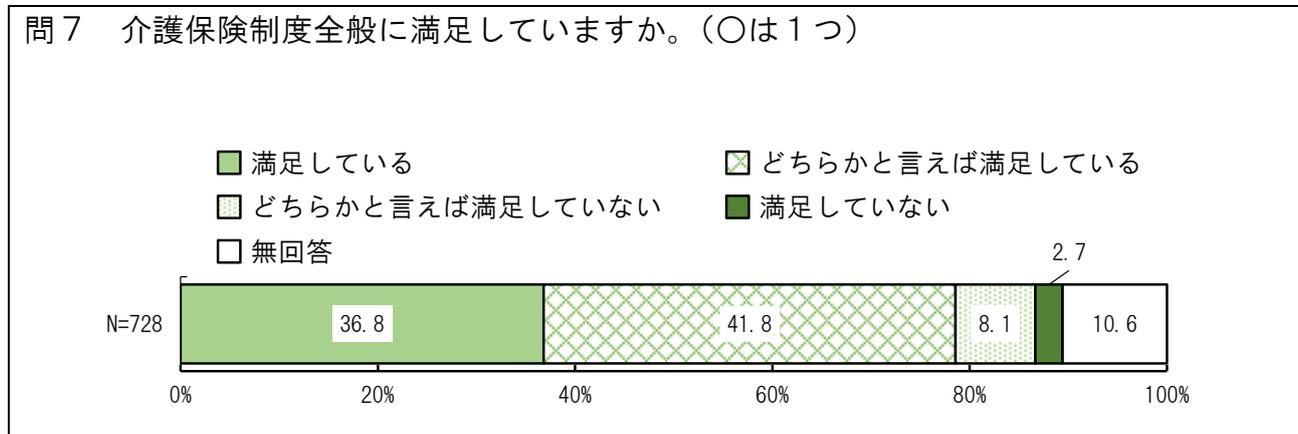
問6 令和4年10月中に介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。
(〇はいくつでも)



介護保険サービスを利用していない理由では、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」57.0%が最も多く、以下「本人にサービス利用の希望がない」26.2%、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用している」11.3%、「家族などが介護をするため必要ない」10.5%、「サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない」3.1%などとなっています。

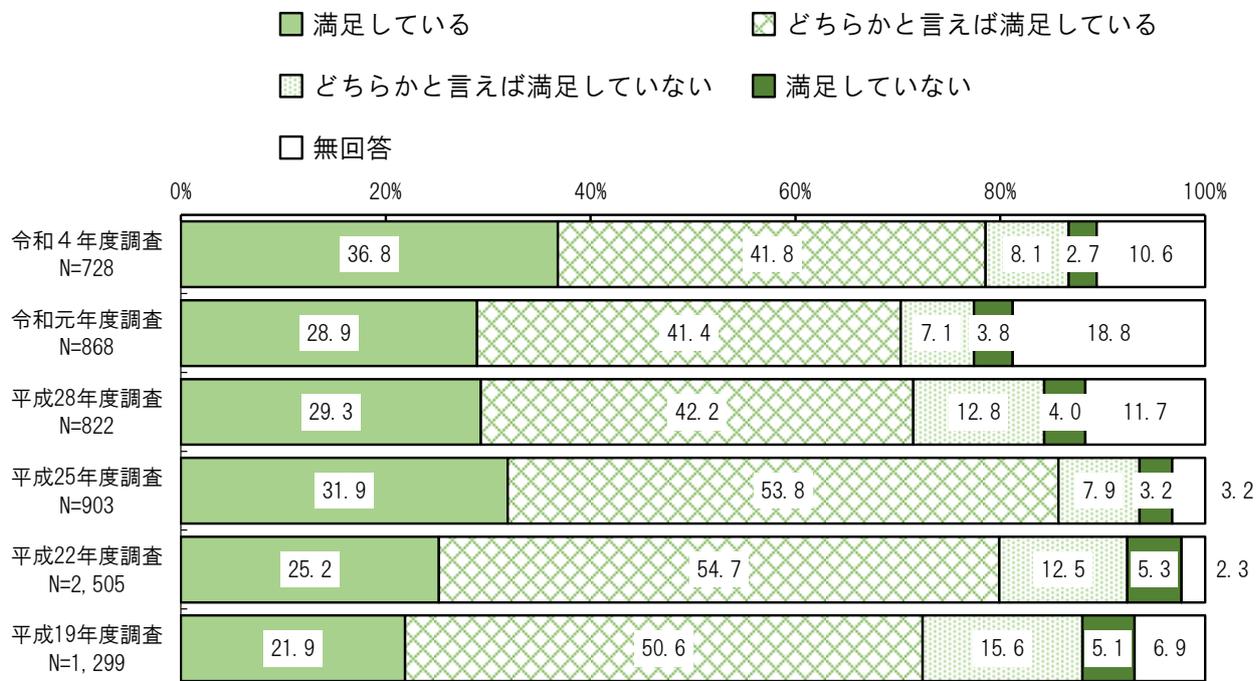
問4で「1. 最近（令和4年10月中に）利用した」または「2. 以前（令和4年10月より前に）利用していた」と回答した方にお伺いします。

(7) 介護保険制度全般の満足度



介護保険制度全般の満足度では、「どちらかと言えば満足している」41.8%が最も多く、以下「満足している」36.8%、「どちらかと言えば満足していない」8.1%、「満足していない」2.7%となっています。

前回調査との比較

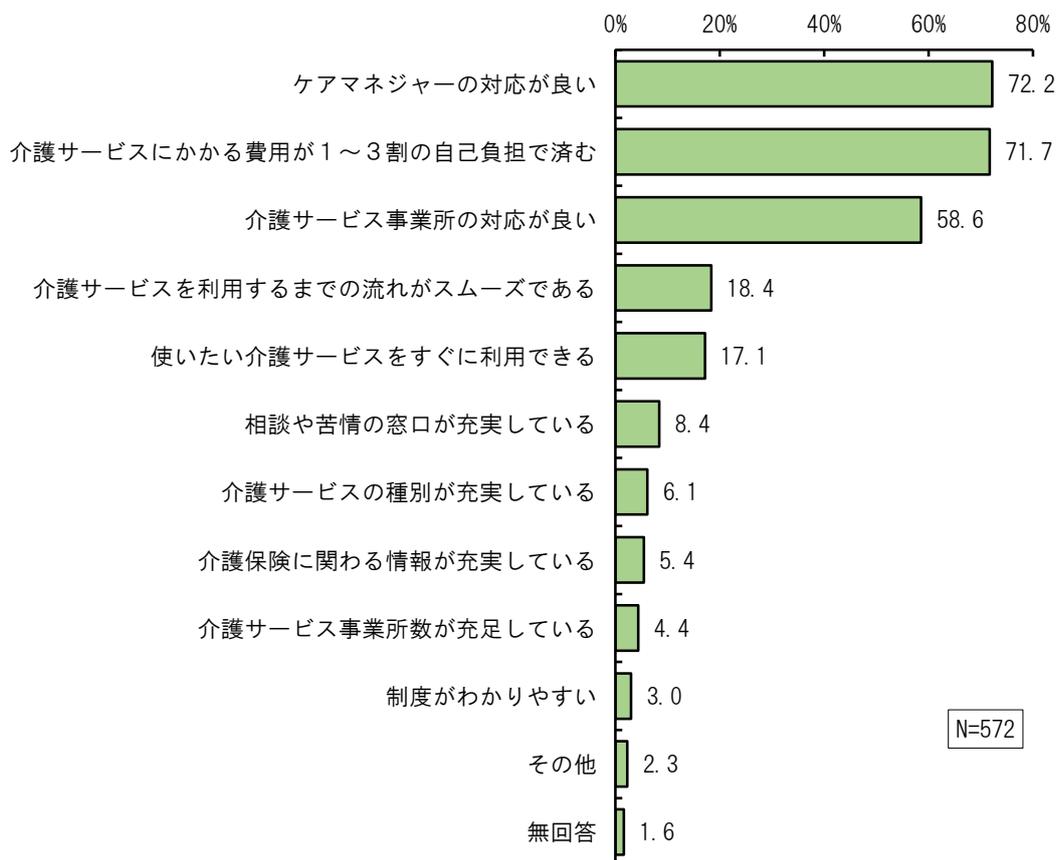


前回調査と比較すると、「満足している」と「どちらかと言えば満足している」をあわせた『満足している』は、8.3ポイント増加しています。

問7で「1. 満足している」または「2. どちらかと言えば満足している」と回答した方にお伺いします。

(8) 介護保険制度全般に満足している理由

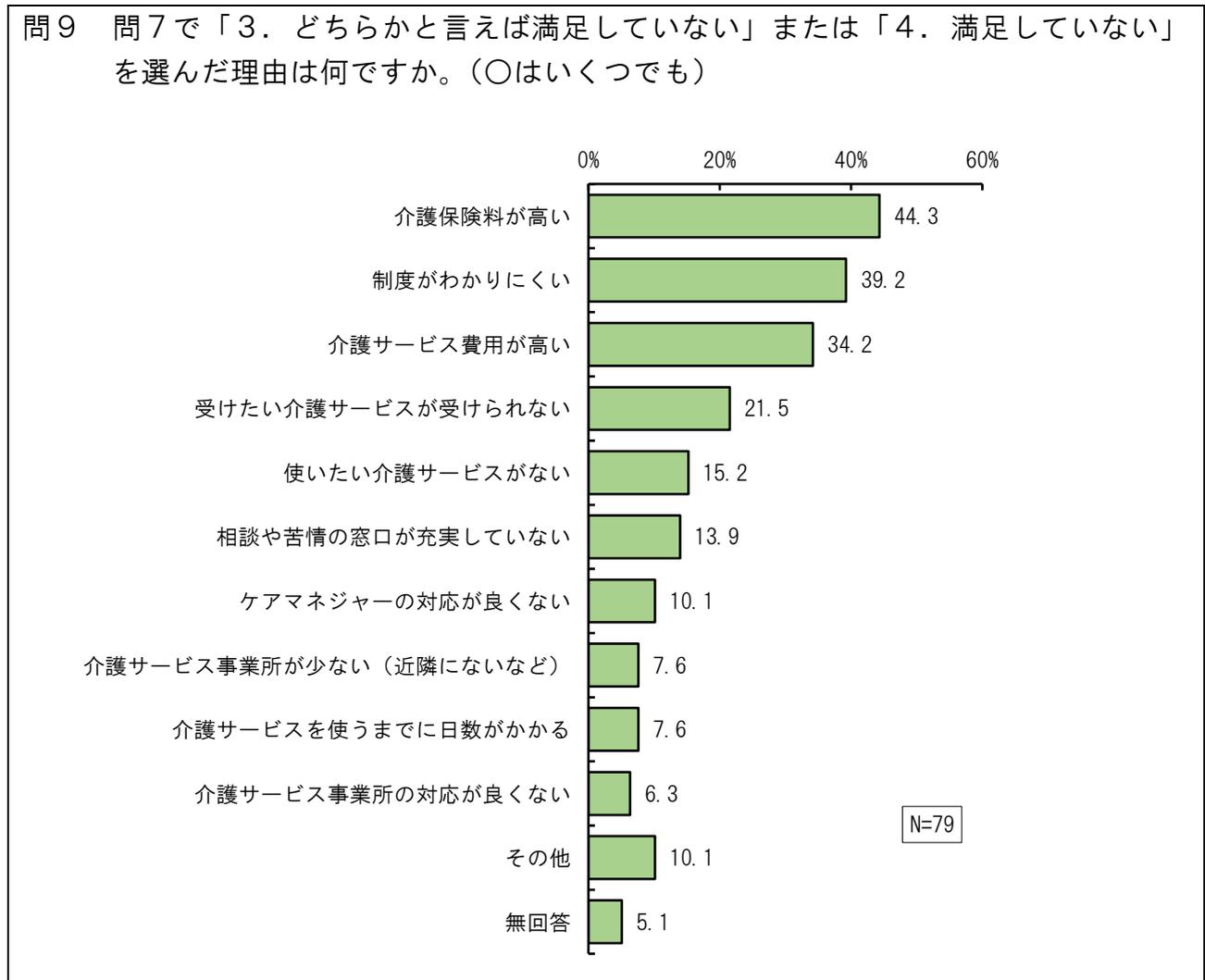
問8 問7で「1. 満足している」または「2. どちらかと言えば満足している」を選んだ理由は何ですか。(〇はいくつでも)



介護保険制度全般に満足している理由では、「ケアマネジャーの対応が良い」72.2%が最も多く、以下「介護サービスにかかる費用が1～3割の自己負担で済む」71.7%、「介護サービス事業所の対応が良い」58.6%、「介護サービスを利用するまでの流れがスムーズである」18.4%、「使いたい介護サービスをすぐに利用できる」17.1%などとなっています。

問7で「3. どちらかと言えば満足していない」または「4. 満足していない」と回答した方にお伺いします。

(9) 介護保険制度全般に満足していない理由

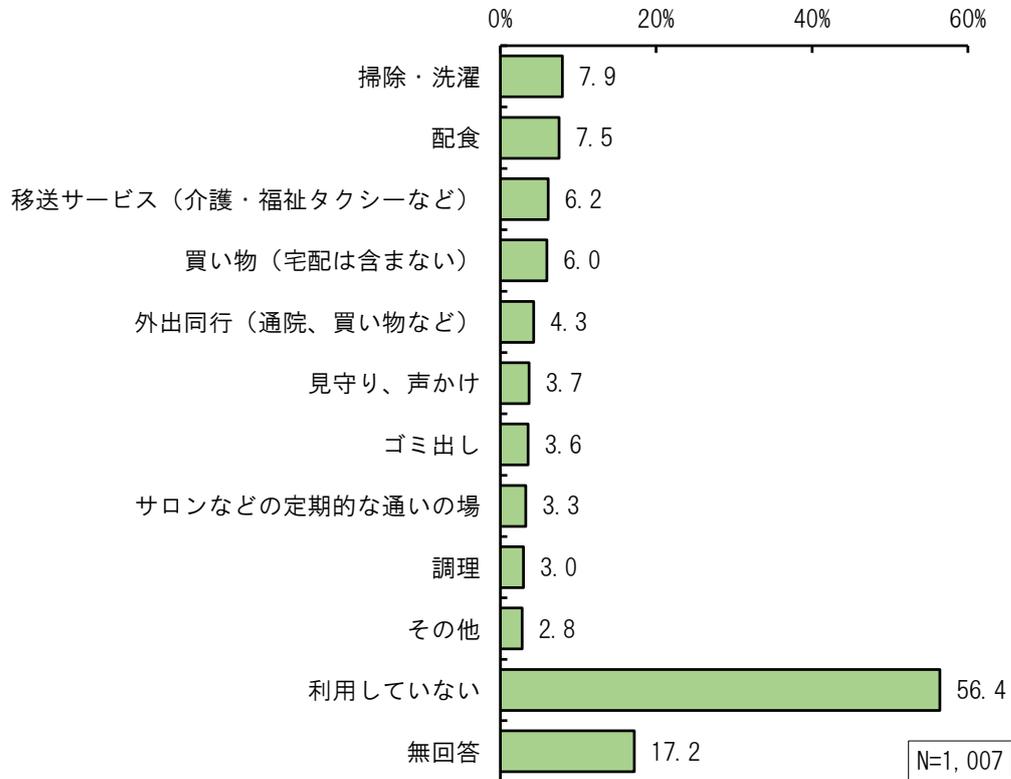


介護保険制度全般に満足していない理由では、「介護保険料が高い」44.3%が最も多く、以下「制度がわかりにくい」39.2%、「介護サービス費用が高い」34.2%、「受けたい介護サービスが受けられない」21.5%、「使いたい介護サービスがない」15.2%などとなっています。

ここから、全員の方にお伺いします。

(10) 利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス

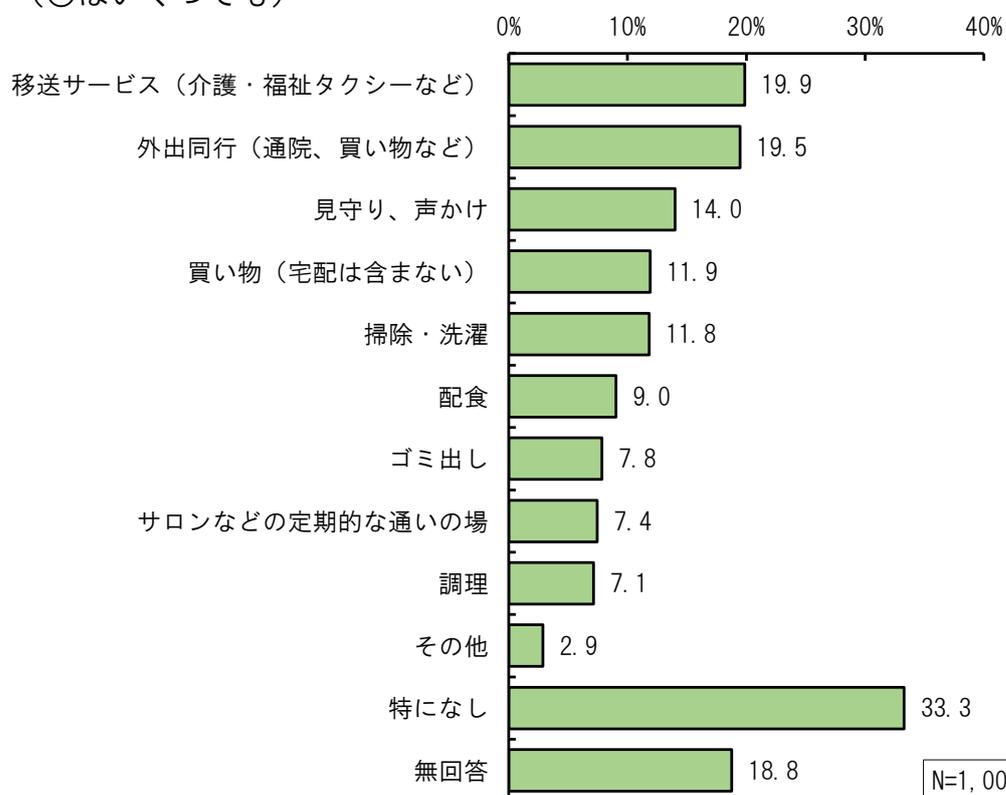
問10 以下のサービスのうち、現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスは何ですか。(〇はいくつでも)



利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスでは、「掃除・洗濯」7.9%が最も多く、以下「配食」7.5%、「移送サービス (介護・福祉タクシーなど)」6.2%、「買い物 (宅配は含まない)」6.0%、「外出同行 (通院、買い物など)」4.3%などとなっています。一方、「利用していない」は56.4%となっています。

(11) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

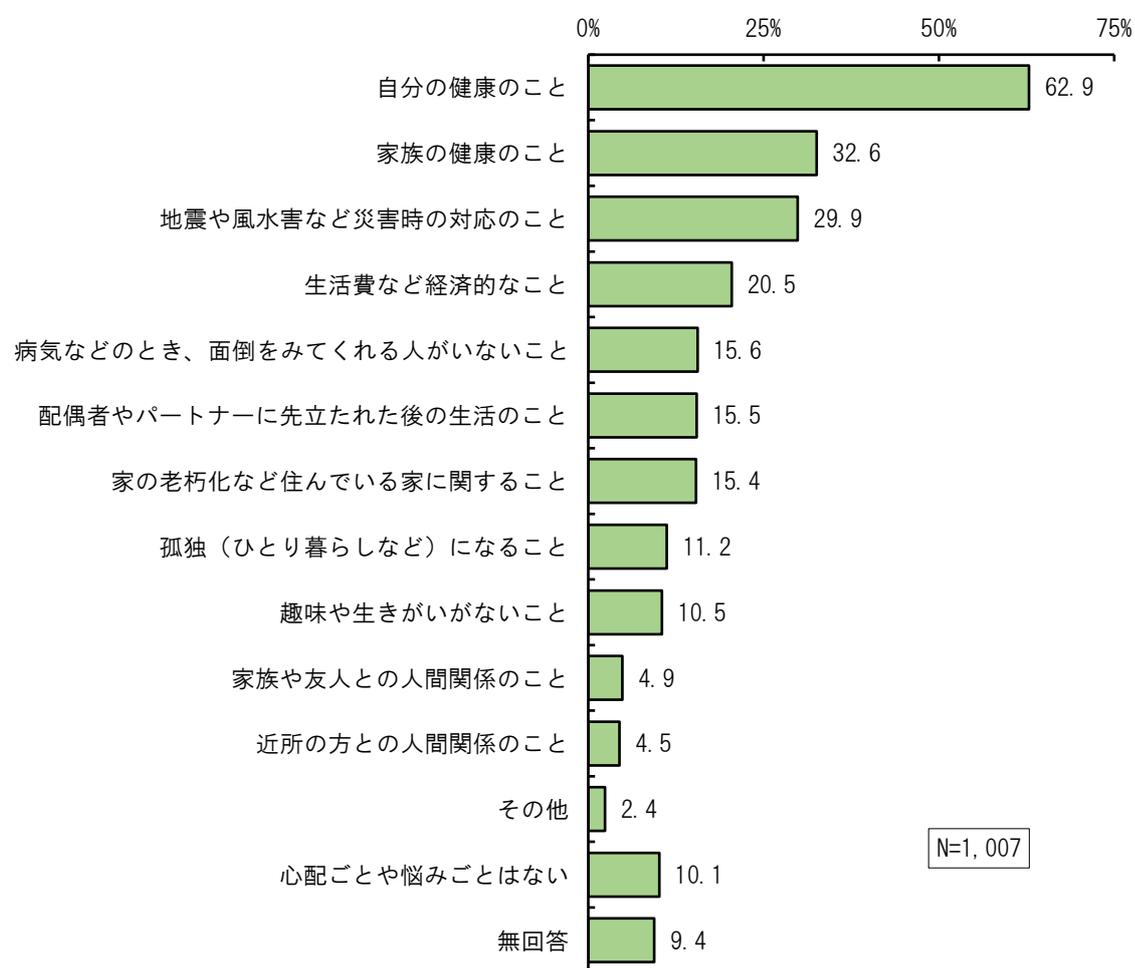
問11 今後の在宅生活の継続に必要と感じる「介護保険サービス以外」の支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じるものも含む）は何ですか。（〇はいくつでも）



今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスでは、「移送サービス（介護・福祉タクシーなど）」19.9%が最も多く、以下「外出同行（通院、買い物など）」19.5%、「見守り、声かけ」14.0%、「買い物（宅配は含まない）」11.9%、「掃除・洗濯」11.8%などとなっています。一方、「特になし」は33.3%となっています。

(12) 心配ごとや悩みごと

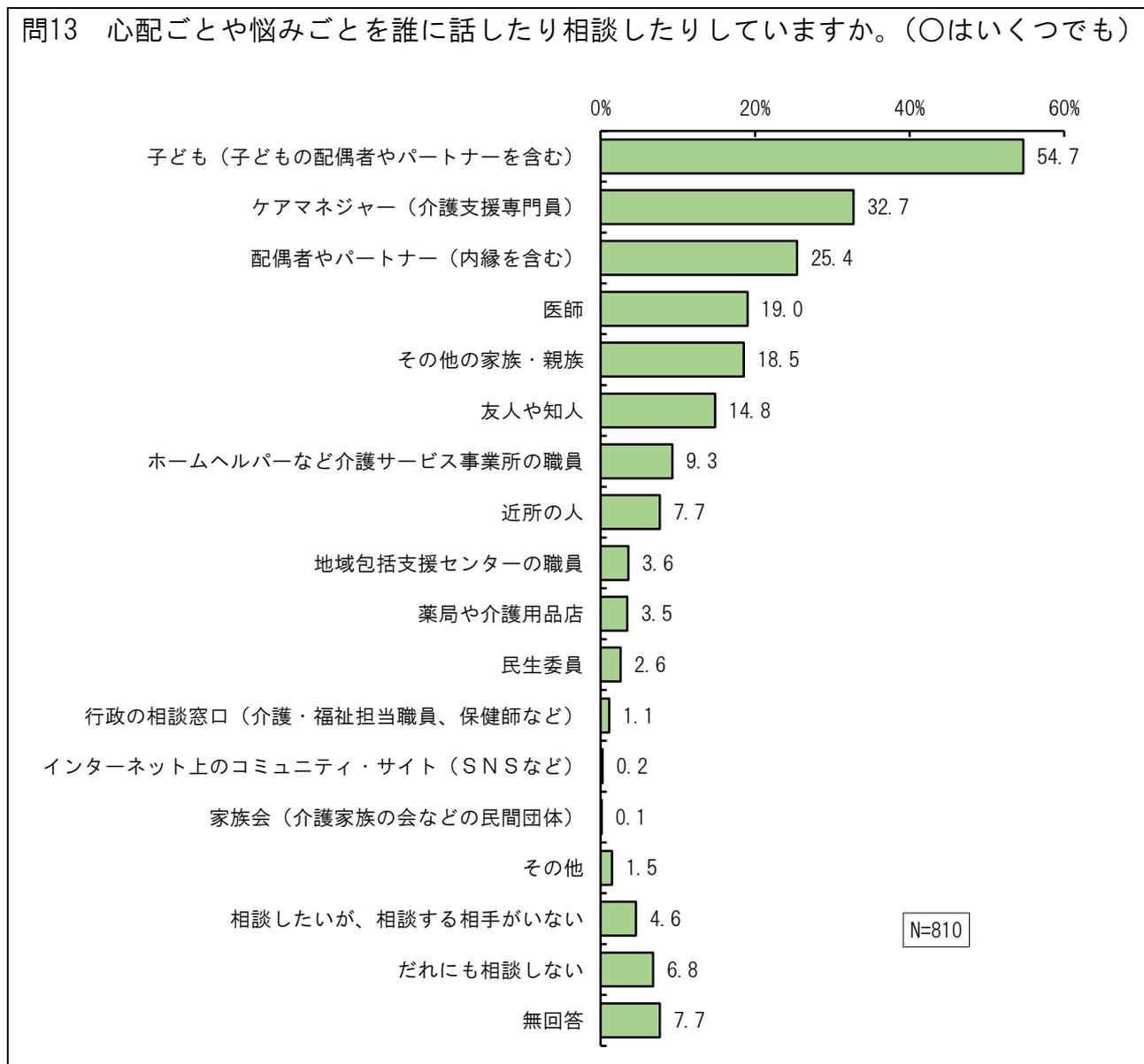
問12 心配ごとや悩みごとがありますか。(○はいくつでも)



心配ごとや悩みごとでは、「自分の健康のこと」62.9%が最も多く、以下「家族の健康のこと」32.6%、「地震や風水害など災害時の対応のこと」29.9%、「生活費など経済的なこと」20.5%、「病気などのとき、面倒をみてくれる人がいないこと」15.6%などとなっています。一方、「心配ごとや悩みごとはない」は10.1%となっています。

問12で「1. 自分の健康のこと」～「12. その他」と回答した方にお伺いします。

(13) 心配ごとや悩みごとの相談先

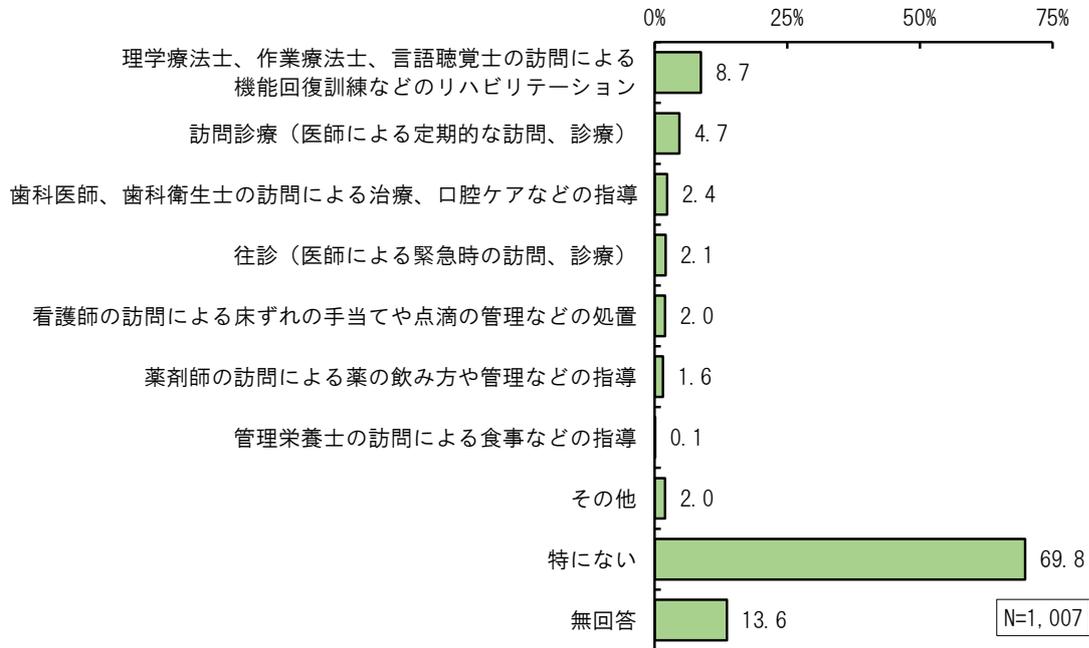


心配ごとや悩みごとの相談先では、「子ども (子どもの配偶者やパートナーを含む)」54.7%が最も多く、以下「ケアマネジャー (介護支援専門員)」32.7%、「配偶者やパートナー (内縁を含む)」25.4%、「医師」19.0%、「その他の家族・親族」18.5%などとなっています。一方、「だれにも相談しない」は6.8%、「相談したいが、相談する相手がない」4.6%となっています。

ここから、全員の方にお伺いします。

(14) 現在利用している在宅医療サービス

問14 現在利用している在宅医療サービスはありますか。(〇はいくつでも)

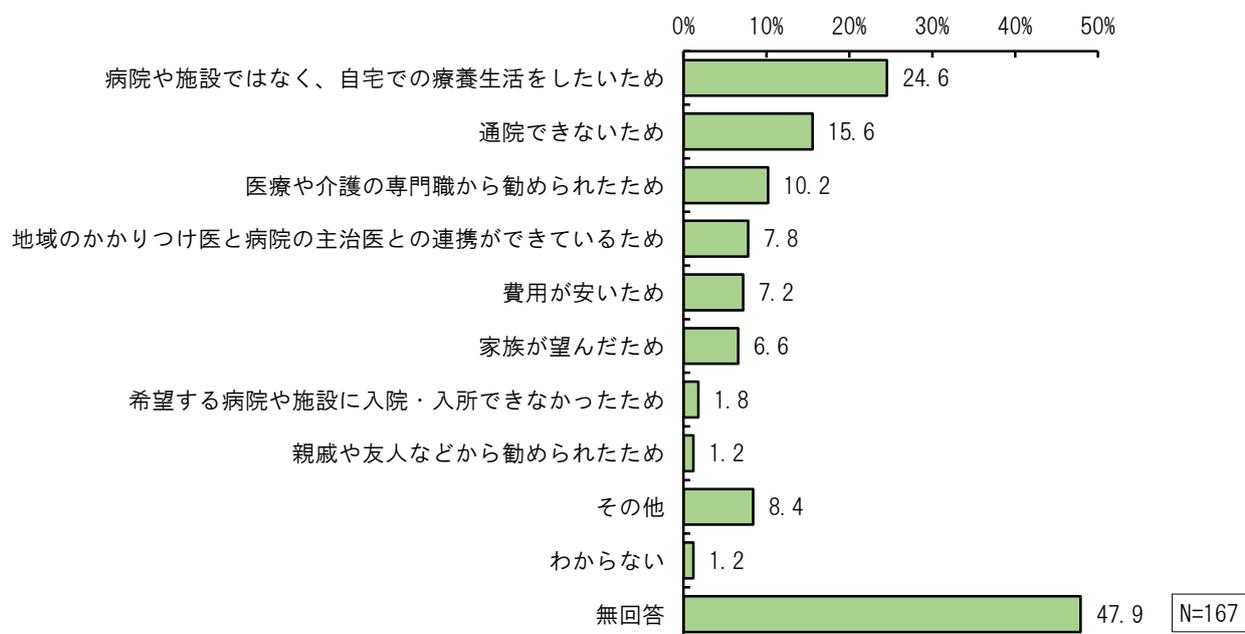


現在利用している在宅医療サービスでは、「理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の訪問による機能回復訓練などのリハビリテーション」8.7%が最も多く、以下「訪問診療 (医師による定期的な訪問、診療)」4.7%、「歯科医師、歯科衛生士の訪問による治療、口腔ケアなどの指導」2.4%、「往診 (医師による緊急時の訪問、診療)」2.1%、「看護師の訪問による床ずれの手当てや点滴の管理などの処置」2.0%などとなっています。一方、「特にない」は69.8%となっています。

問14で「1. 訪問診療（医師による定期的な訪問、診療）」～「8. その他」と回答した方にお伺いします。

(15) 在宅医療による自宅での療養生活を選んだ理由

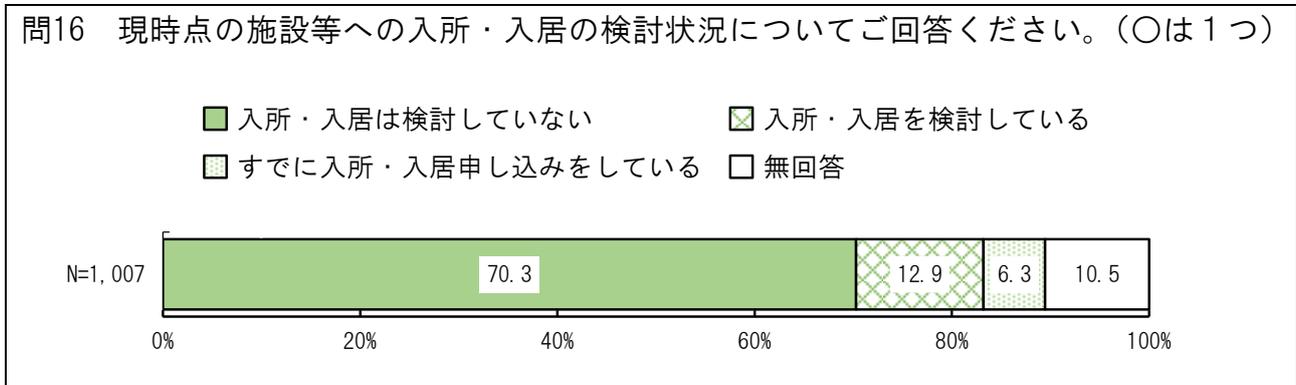
問15 病院や施設ではなく、在宅医療による自宅での療養生活を選んだ理由は何ですか。
(○はいくつでも)



在宅医療による自宅での療養生活を選んだ理由では、「病院や施設ではなく、自宅での療養生活をしたいため」24.6%が最も多く、以下「通院できないため」15.6%、「医療や介護の専門職から勧められたため」10.2%、「地域のかかりつけ医と病院の主治医との連携ができているため」7.8%、「費用が安いため」7.2%などとなっています。

ここから、全員の方にお伺いします。

(16) 施設への入所・入居の検討状況



施設への入所・入居の検討状況では、「入所・入居は検討していない」70.3%が最も多く、以下「入所・入居を検討している」12.9%、「すでに入所・入居申し込みをしている」6.3%となっています。

「主な介護者の属性（性別）」とのクロス集計

単位：（％）

(16) 施設への入所・入居の検討状況	調査数（人）	入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申込をしている	無回答
(28) 主な介護者の属性①（性別）					
男性	153	68.6	21.6	6.5	3.3
女性	375	76.5	13.1	6.1	4.3

主な介護者の属性（性別）別でみると、「入所・入居を検討している」は男性 21.6%、女性 13.1%と男性の方が多くなっています。

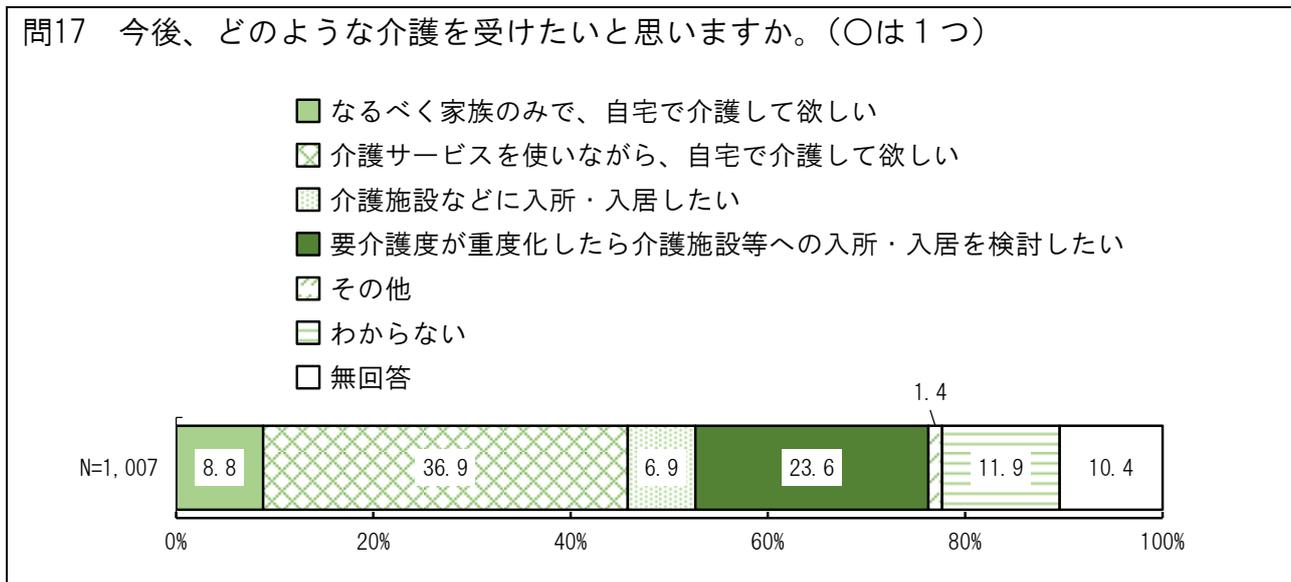
主な介護者の属性（年齢）」とのクロス集計

単位：（％）

(16) 施設への入所・入居の検討状況	調査数（人）	入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申込をしている	無回答
(28) 主な介護者の属性②（年齢）					
20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代	0	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代	2	100.0	0.0	0.0	0.0
40歳代	30	73.3	10.0	13.3	3.3
50歳代	158	69.0	17.1	7.6	6.3
60歳代	203	76.8	13.8	5.4	3.9
70歳代	106	77.4	12.3	4.7	5.7
80歳以上	74	71.6	21.6	2.7	4.1

主な介護者の属性（年齢）別でみると、「入所・入居を検討している」は、80歳以上 21.6%が最も多く、以下 50歳代 17.1%、60歳代 13.8%となっています。

(17) 今後、どのような介護を受けたいか



今後、どのような介護を受けたいかでは、「介護サービスを使いながら、自宅で介護して欲しい」36.9%が最も多く、以下「要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい」23.6%、「わからない」11.9%、「なるべく家族のみで、自宅で介護して欲しい」8.8%などとなっています。

「介護保険制度全般の満足度」とのクロス集計

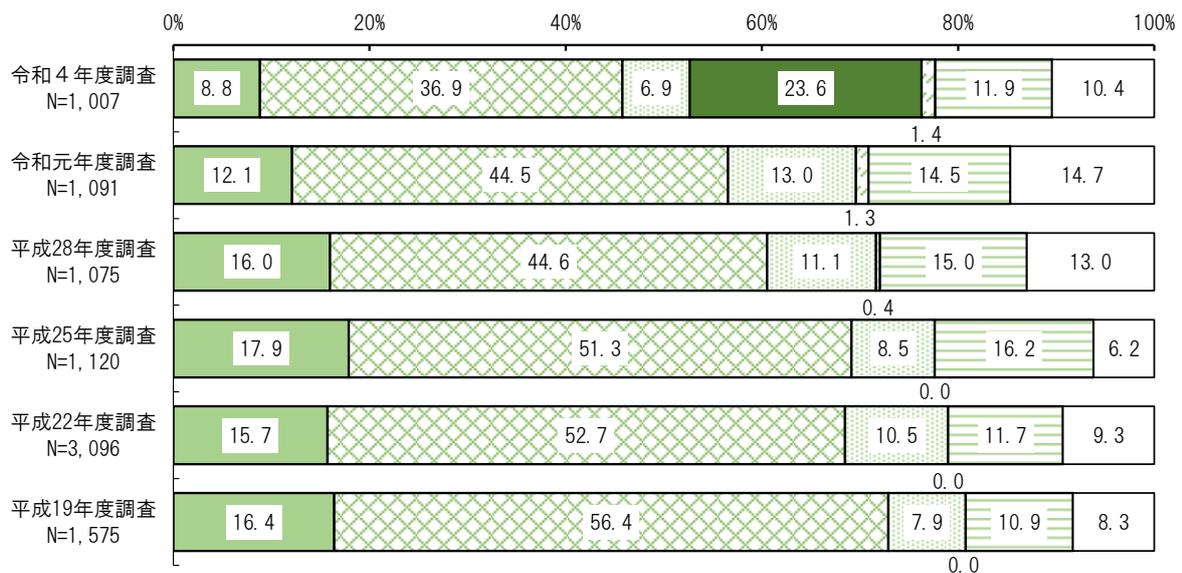
単位：(%)

(17) 今後、どのような介護を受けたいか	調査数 (人)	なるべく家族のみで、自宅で介護して欲しい	介護サービスを使いながら、自宅で介護して欲しい	介護施設などに入所・入居したい	要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい	その他	わからない	無回答
(7) 介護保険制度全般の満足度								
満足している	268	5.6	47.0	8.6	22.4	1.9	9.0	5.6
どちらかと言えば満足している	304	5.6	39.1	6.9	29.3	0.7	10.5	7.9
どちらかと言えば満足していない	59	8.5	30.5	8.5	27.1	3.4	11.9	10.2
満足していない	20	25.0	30.0	10.0	15.0	10.0	10.0	0.0

介護保険制度全般の満足度別でみると、「介護サービスを使いながら、自宅で介護して欲しい」が最も多くなっています。

前回調査との比較

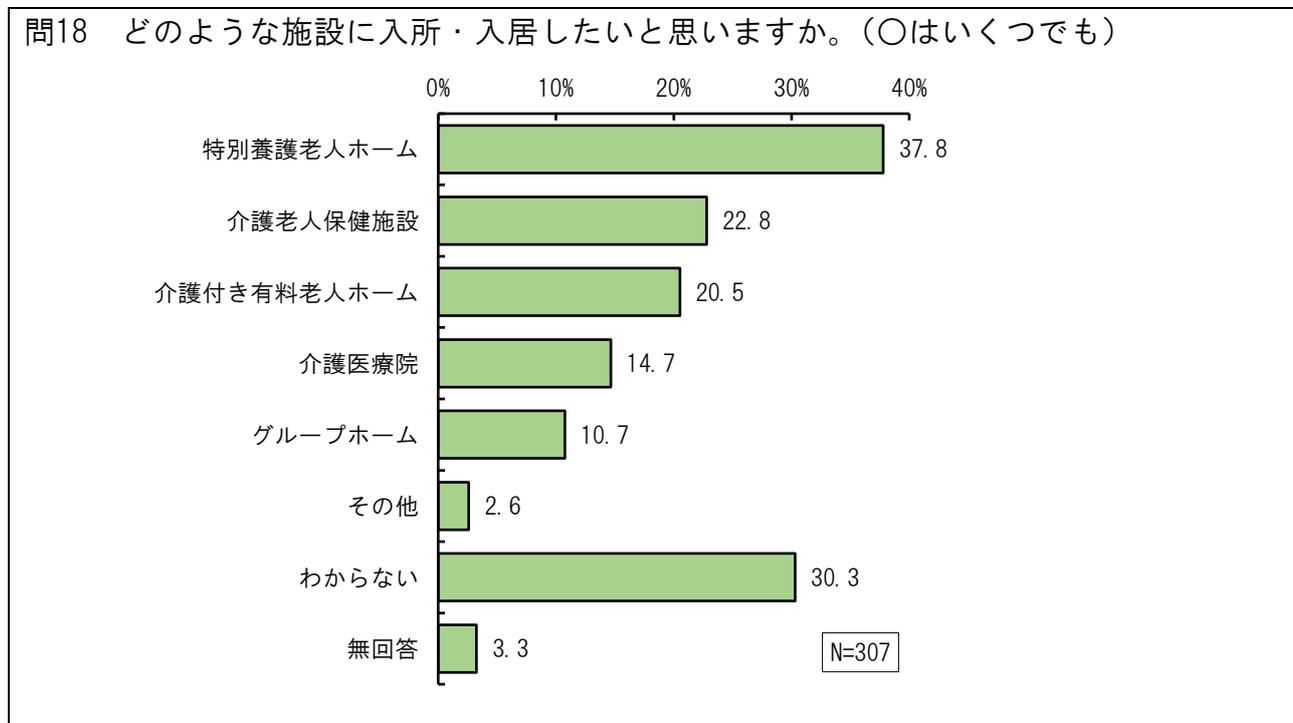
- なるべく家族のみで、自宅で介護して欲しい
- 介護サービスを使いながら、自宅で介護して欲しい
- 介護施設などに入所・入居したい
- 要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい
- その他
- わからない
- 無回答



前回調査と比較すると、「介護サービスを使いながら、自宅で介護して欲しい」は7.6ポイント減少しています。「介護施設などに入所・入居したい」は6.1ポイント減少しています。今回の調査より追加となった「要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい」が23.6%となっています。

問17で「3. 介護施設などに入所・入居したい」または「4. 要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい」と回答した方にお伺いします。

(18) 入所・入居したいと思う施設

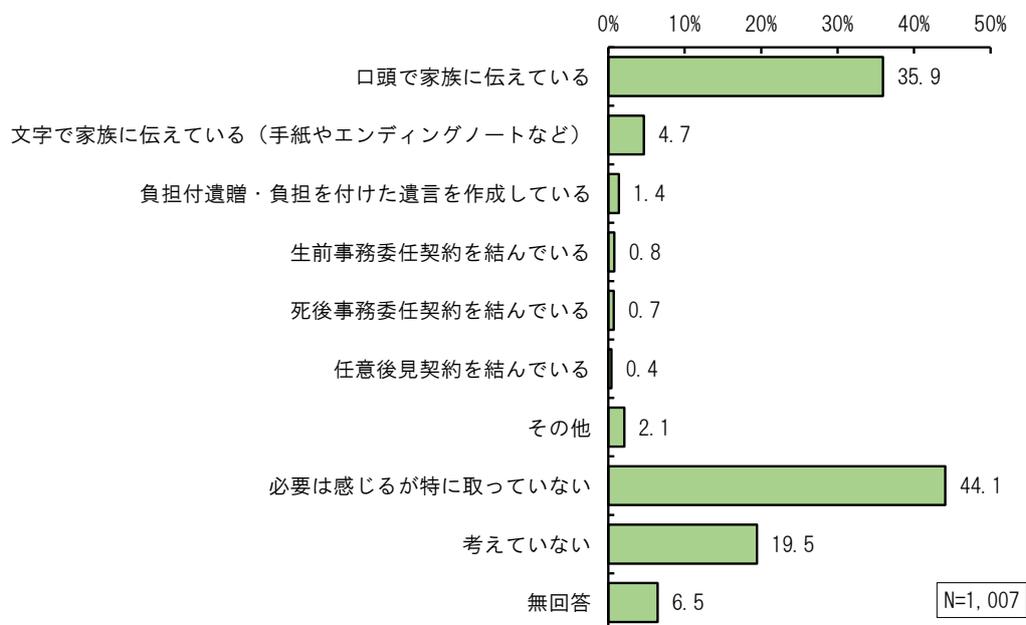


入所・入居したいと思う施設では、「特別養護老人ホーム」37.8%が最も多く、以下「介護老人保健施設」22.8%、「介護付き有料老人ホーム」20.5%、「介護医療院」14.7%、「グループホーム」10.7%などとなっています。一方、「わからない」は30.3%となっています。

ここから、全員の方にお伺いします。

(19) いざという時のために個人の意思が尊重されるような対策

問19 いざという時のために、個人の意思が尊重されるような対策を取っていますか。
(○はいくつでも)



いざという時のために個人の意思が尊重されるような対策では、「口頭で家族に伝えている」35.9%が最も多く、以下「文字で家族に伝えている (手紙やエンディングノートなど)」4.7%、「負担付遺贈・負担を付けた遺言を作成している」1.4%などとなっています。一方、「必要を感じるが特に取っていない」は44.1%、「考えていない」は19.5%となっています。

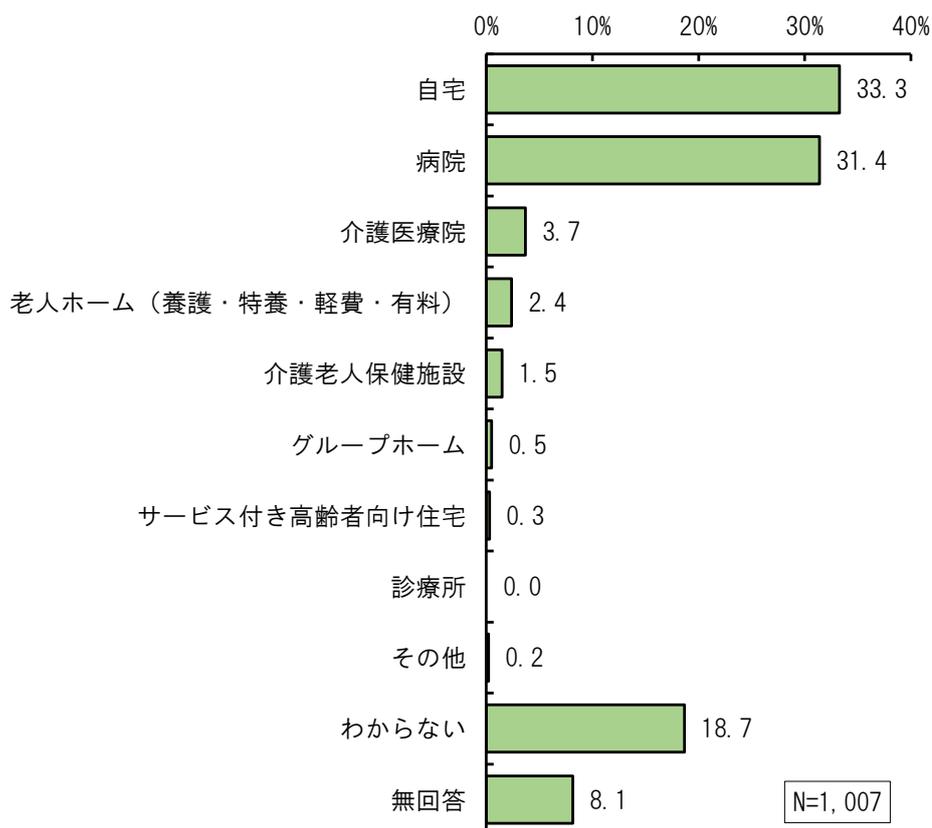
(20) 末期がんになった場合、どこで最期を迎えたいか

問20 もしあなたが末期がんで、「症状A（※）」のような病状になった場合、どこで最期を迎えることを希望しますか。（○は1つ）

※「症状A」

【病状】末期がんと診断され、状態は悪化し、今は食事がとりにくく呼吸が苦しいといった状態。しかし、痛みはなく、意識や判断力は健康な時と同様に保たれている。

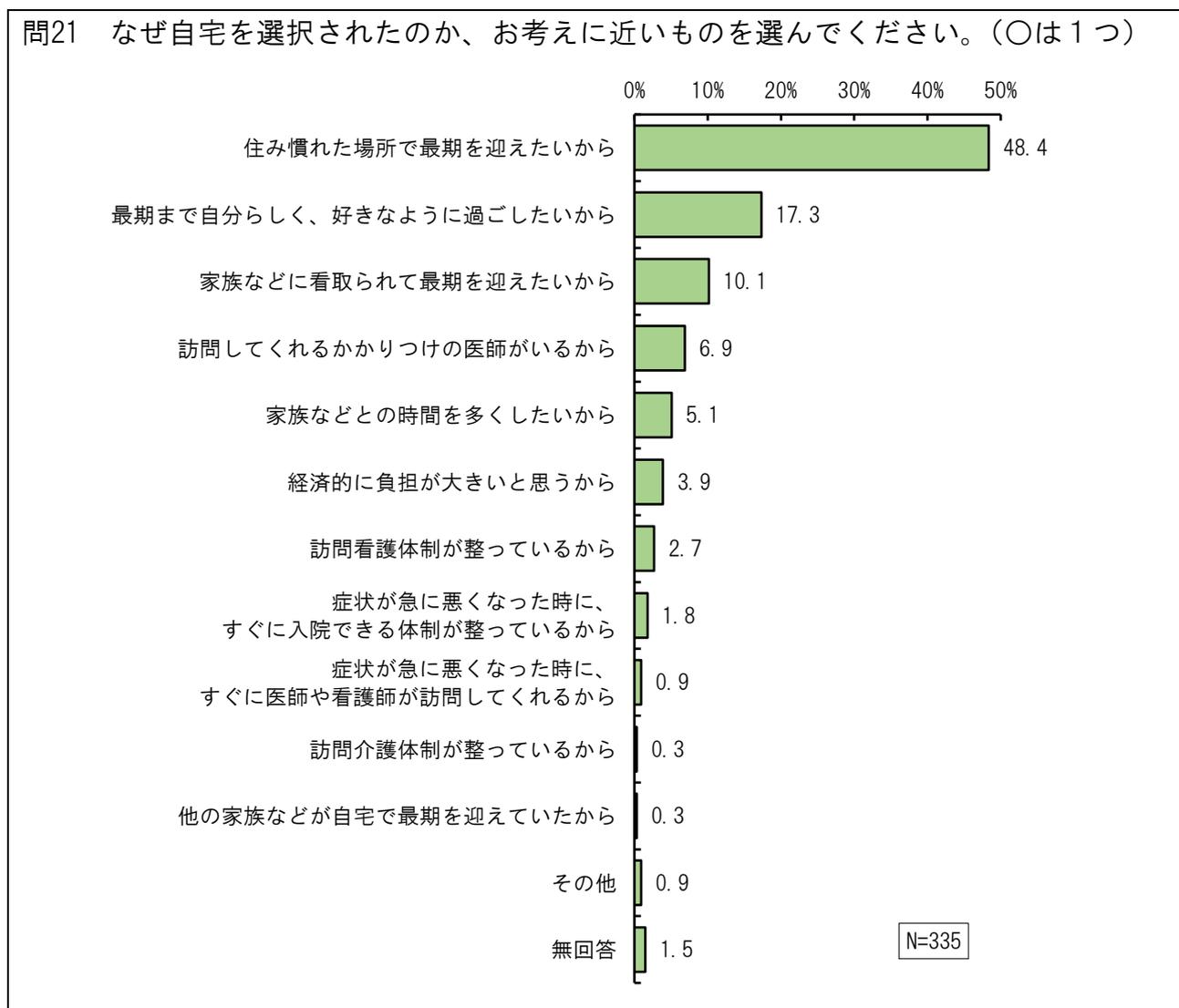
【医療上の判断】回復の見込みはなく、およそ1年以内に、徐々にあるいは急に死に至る。



末期がんになった場合、どこで最期を迎えたいかでは、「自宅」33.3%が最も多く、以下「病院」31.4%、「介護医療院」3.7%、「老人ホーム（養護・特養・軽費・有料）」2.4%、「介護老人保健施設」1.5%などとなっています。一方、「わからない」は18.7%となっています。

問20で「1. 自宅」と回答した方にお伺いします。

(21) 自宅を選択した理由

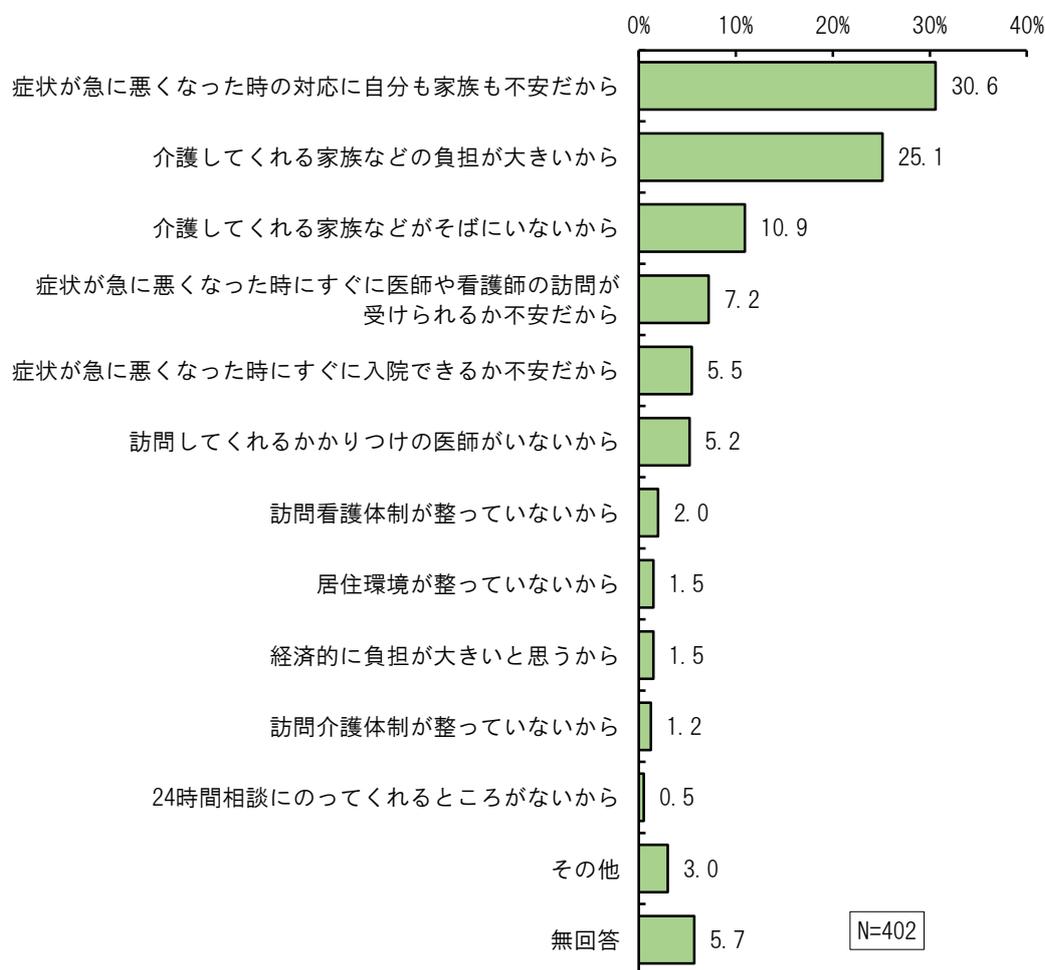


自宅を選択した理由では、「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」48.4%が最も多く、以下「最期まで自分らしく、好きなように過ごしたいから」17.3%、「家族などに看取られて最期を迎えたいから」10.1%、「訪問してくれるかかりつけの医師がいるから」6.9%、「家族などとの時間を多くしたいから」が5.1%などとなっています。

問20で「2. 病院」～「9. その他」と回答した方にお伺いします。

(22) 自宅以外を選択した理由

問22 なぜ自宅以外を選択されたのかお考えに近いものを選んでください。(○は1つ)



自宅以外を選択した理由では、「症状が急に悪くなった時の対応に自分も家族も不安だから」30.6%が最も多く、以下「介護してくれる家族などの負担が大きいため」25.1%、「介護してくれる家族などがそばにいないから」10.9%、「症状が急に悪くなった時にすぐに医師や看護師の訪問が受けられるか不安だから」7.2%、「症状が急に悪くなった時にすぐに入院できるか不安だから」が5.5%などとなっています。

ここから、全員の方にお伺いします。

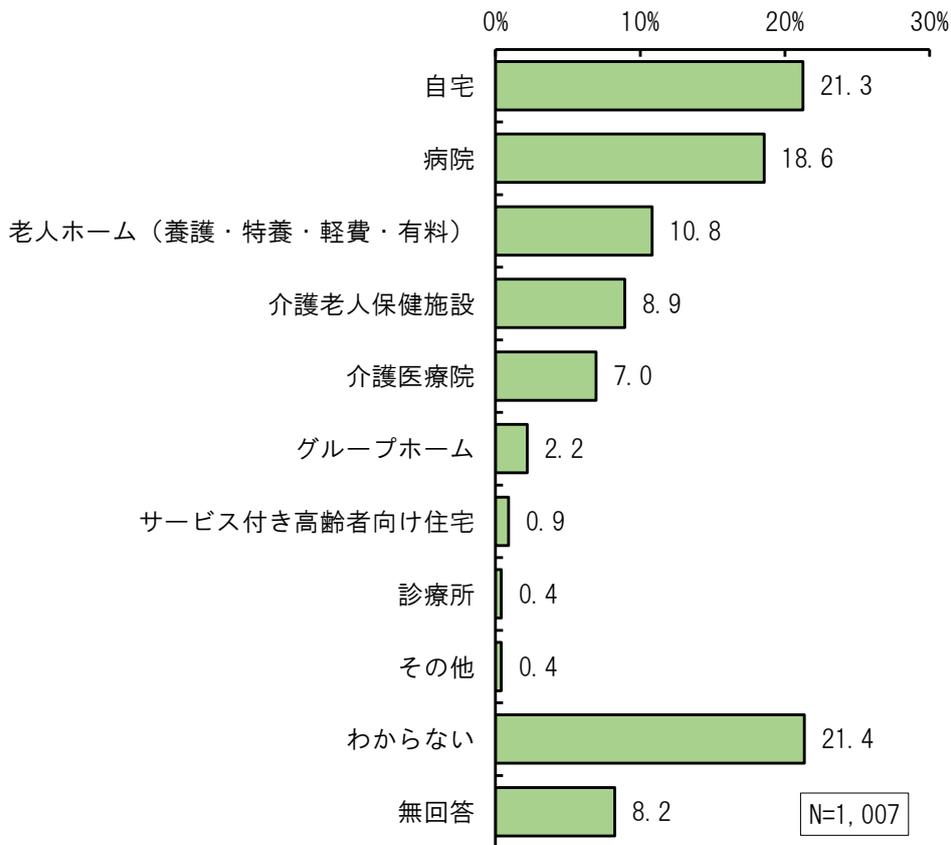
(23) 認知症になった場合、どこで最期を迎えたいか

問23 もしあなたが認知症で、「症状B（※）」のような病状になった場合、どこで最期を迎えることを希望しますか。（○は1つ）

※「症状B」

【病状】認知症が進行し、自分の居場所や家族の顔がわからず、食事や着替え、トイレなどの身の回りのことに手助けが必要な状態で、かなり衰弱が進んでいる。

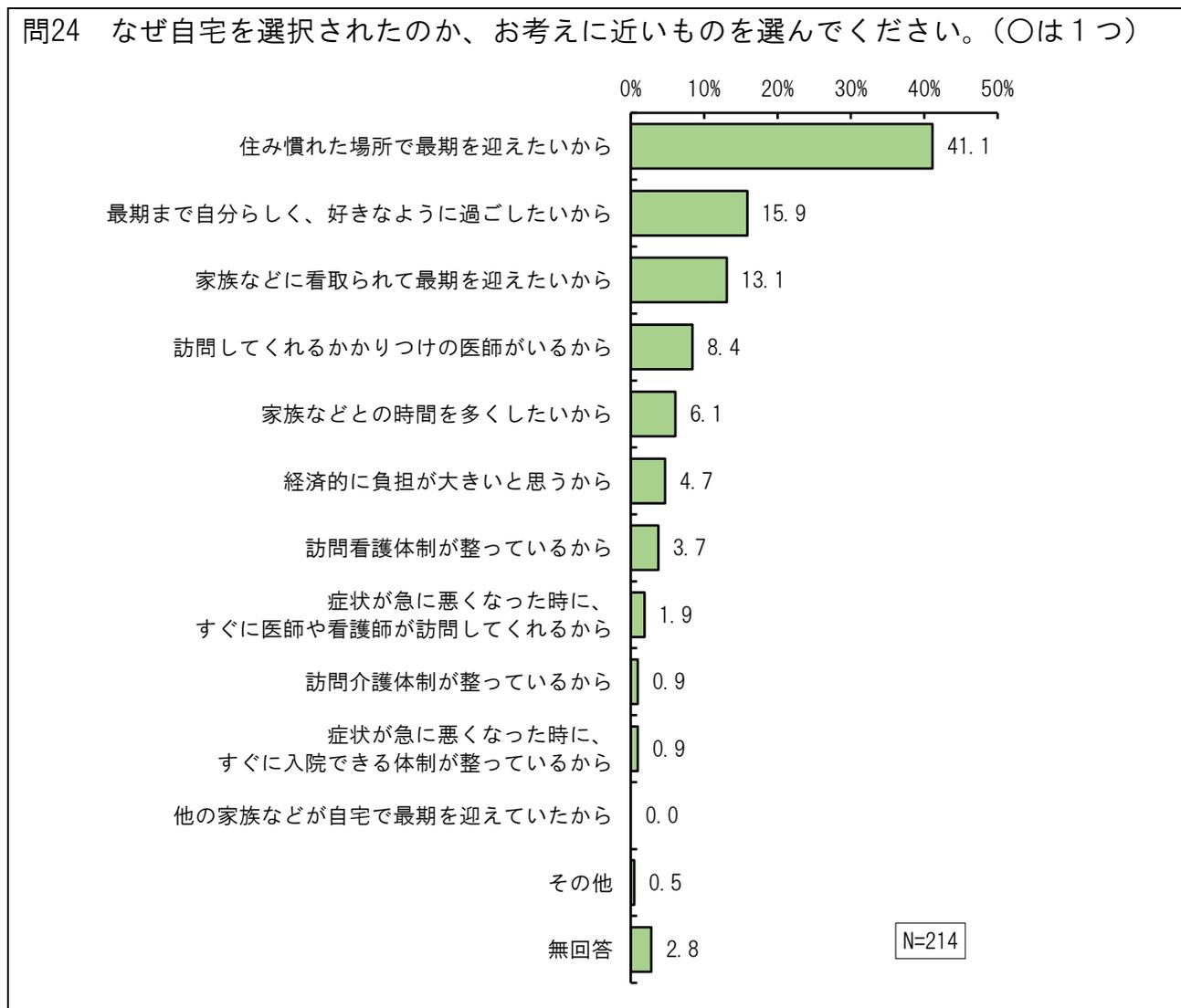
【医療上の判断】疾病等で回復の見込みはなく、およそ1年以内に、徐々にあるいは急に死に至る。



認知症になった場合、どこで最期を迎えたいかでは、「自宅」21.3%が最も多く、以下「病院」18.6%、「老人ホーム（養護・特養・軽費・有料）」10.8%、「介護老人保健施設」8.9%、「介護医療院」7.0%などとなっています。一方、「わからない」は21.4%となっています。

問23で「1. 自宅」と回答した方にお伺いします。

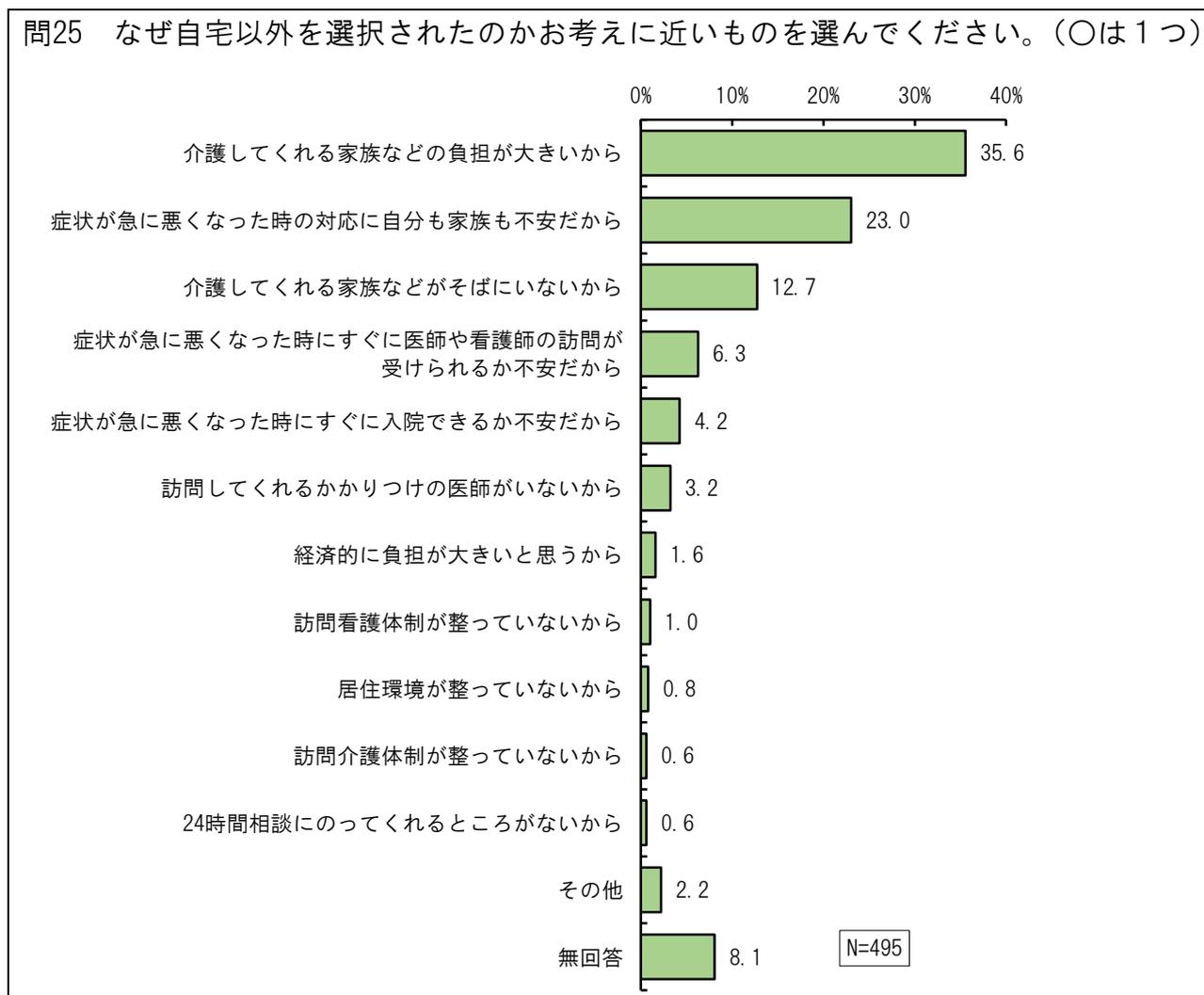
(24) 自宅を選択した理由



自宅を選択した理由では、「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」41.1%が最も多く、以下「最期まで自分らしく、好きなように過ごしたいから」15.9%、「家族などに看取られて最期を迎えたいから」13.1%、「訪問してくれるかかりつけの医師がいるから」8.4%、「家族などとの時間を多くしたいから」が6.1%などとなっています。

問23で「2. 病院」～「9. その他」と回答した方にお伺いします。

(25) 自宅以外を選択した理由

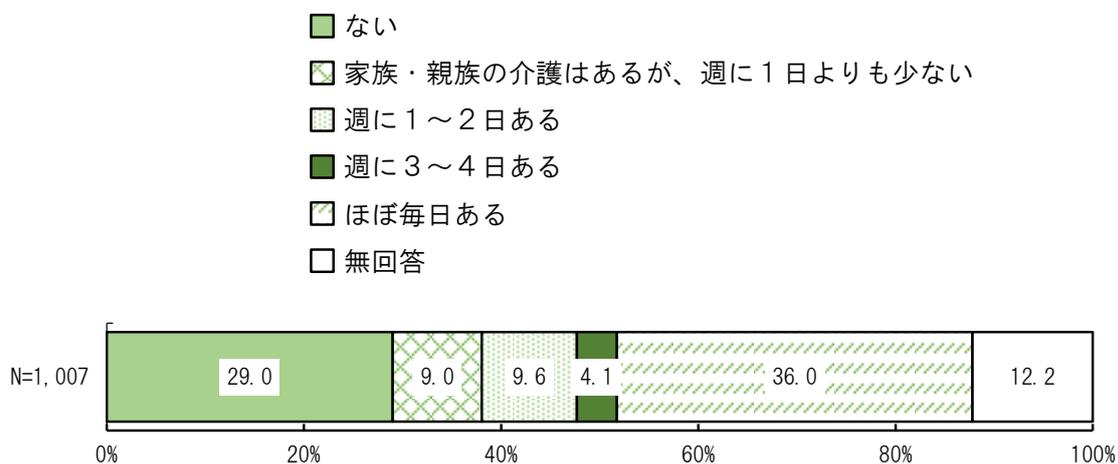


自宅以外を選択した理由では、「介護してくれる家族などの負担が大きいから」35.6%が最も多く、以下「症状が急に悪くなった時の対応に自分も家族も不安だから」23.0%、「介護してくれる家族などがそばにいないから」12.7%、「症状が急に悪くなった時にすぐに医師や看護師の訪問が受けられるか不安だから」6.3%、「症状が急に悪くなった時にすぐに入院できるか不安だから」が4.2%などとなっています。

ここから、全員の方にお伺いします。

(26) 家族や親族の方からの介護状況

問26 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族などからの介護を含む）。（○は1つ）

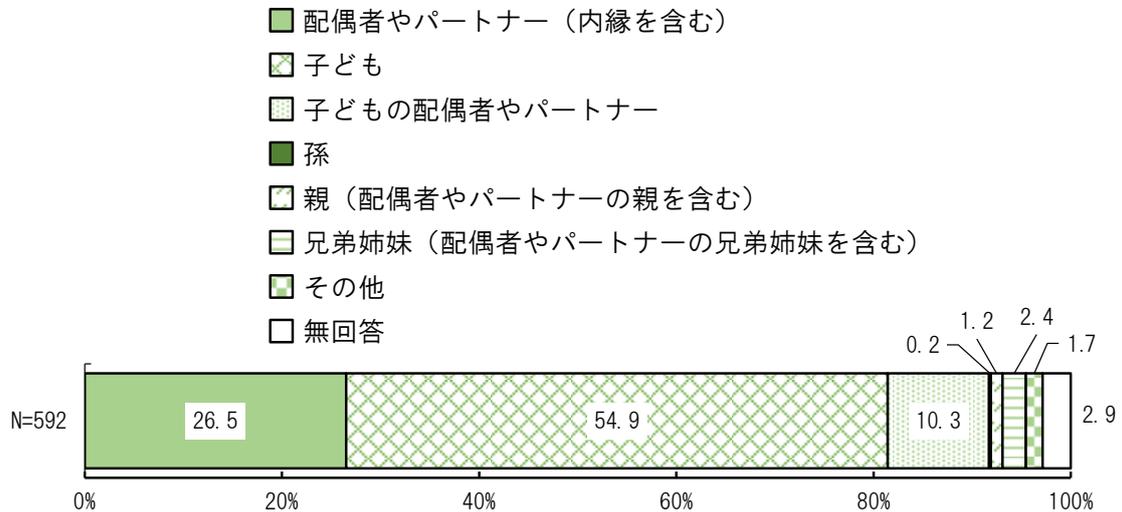


家族や親族の方からの介護状況では、「ほぼ毎日ある」36.0%が最も多く、以下「ない」29.0%、「週に1～2日ある」9.6%、「家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない」9.0%、「週に3～4日ある」4.1%となっています。

B票 主な介護者の方について、お伺いします。

(27) 主な介護者

問1 主な介護者の方は、どなたですか。(○は1つ)

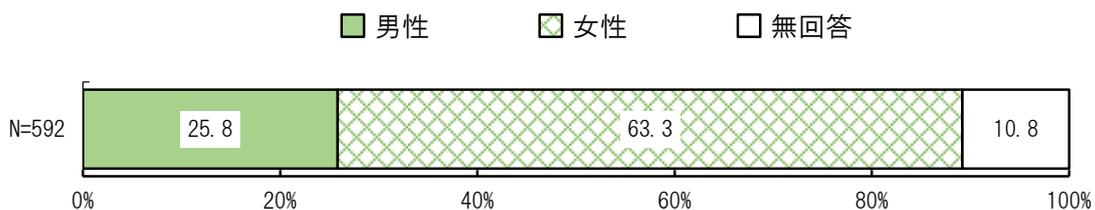


主な介護者では、「子ども」54.9%が最も多く、以下「配偶者やパートナー（内縁を含む）」26.5%、「子どもの配偶者やパートナー」10.3%、「兄弟姉妹（配偶者やパートナーの兄弟姉妹を含む）」2.4%などとなっています。

(28) 主な介護者の属性

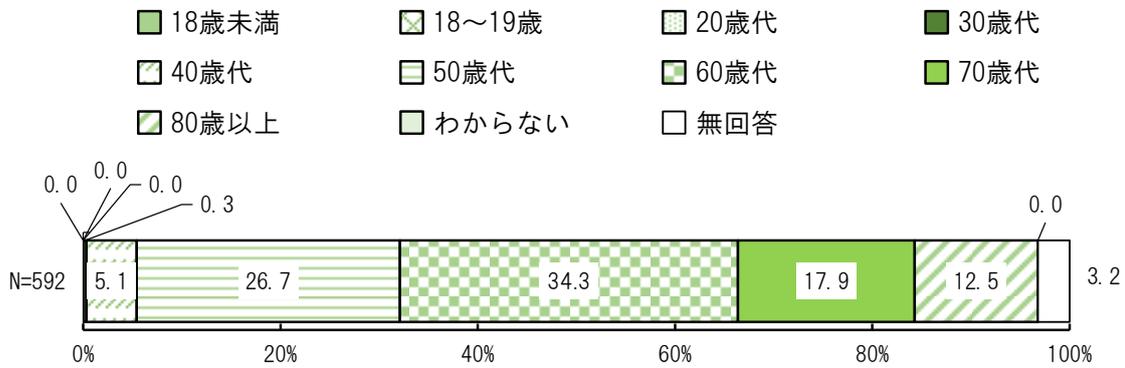
問2 主な介護者の方の性別、年齢などを教えてください。(○はそれぞれ1つ)

①性別



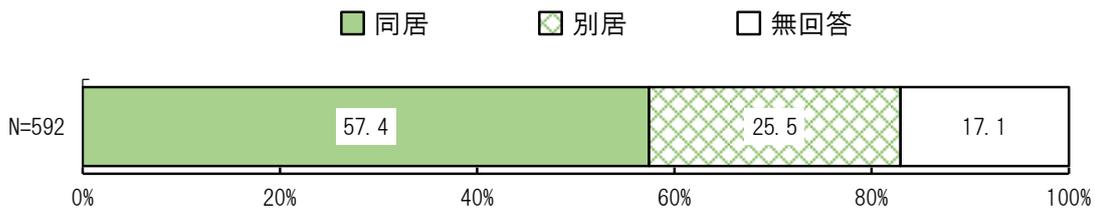
介護者の性別では、「女性」が63.3%、「男性」が25.8%となっています。

②年齢



介護者の年齢では、「60歳代」34.3%が最も多く、以下「50歳代」26.7%、「70歳代」17.9%、「80歳以上」12.5%、「40歳代」5.1%などとなっています。

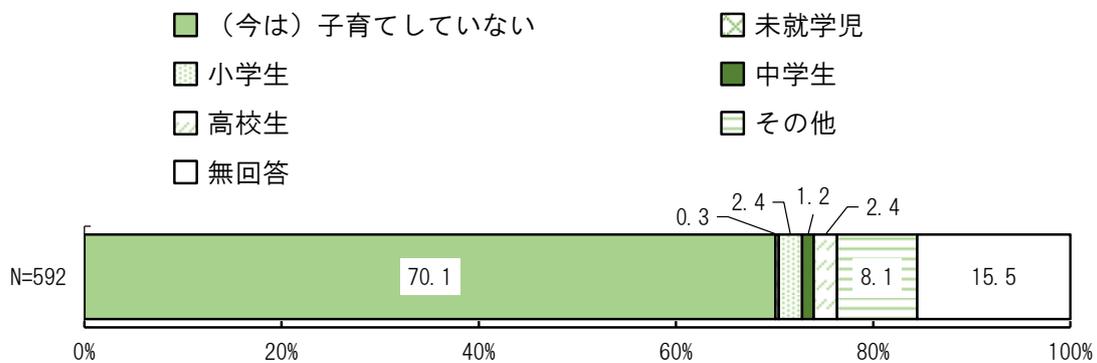
③同居・別居の別



同居・別居の別では、「同居」が57.4%、「別居」が25.5%となっています。

(29) 主な介護者の方は介護と並行して子育てもしているか

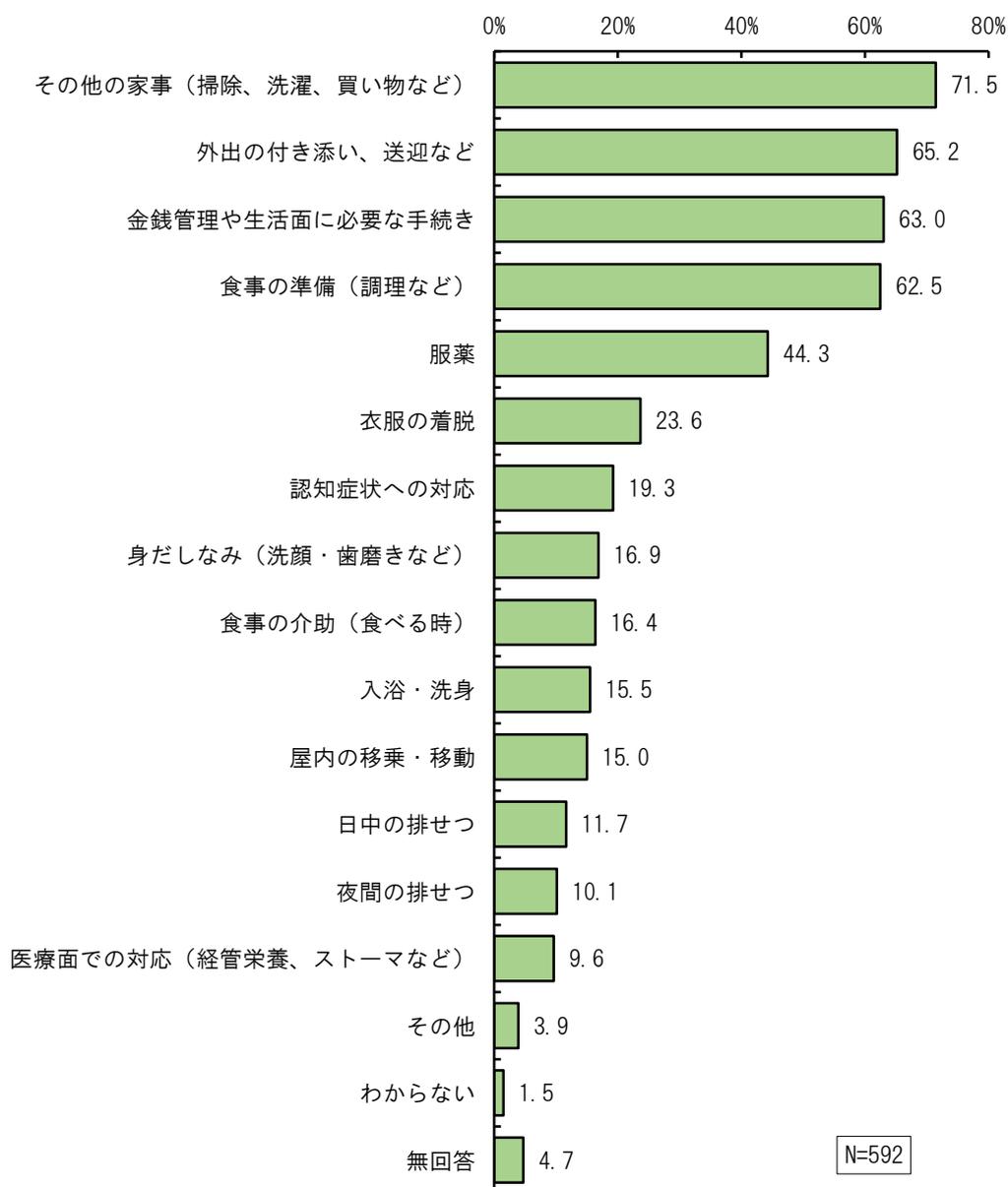
問3 主な介護者の方は、介護と並行して子育てもしていますか。している場合は最も年齢の低いお子さんの状況をご回答ください。(○は1つ)



主な介護者の方は介護と並行して子育てもしているかでは、「(今は)子育てしていない」70.1%が最も多く、以下「小学生」「高校生」2.4%などとなっています。

(30) 現在、主な介護者の方が行っている介護など

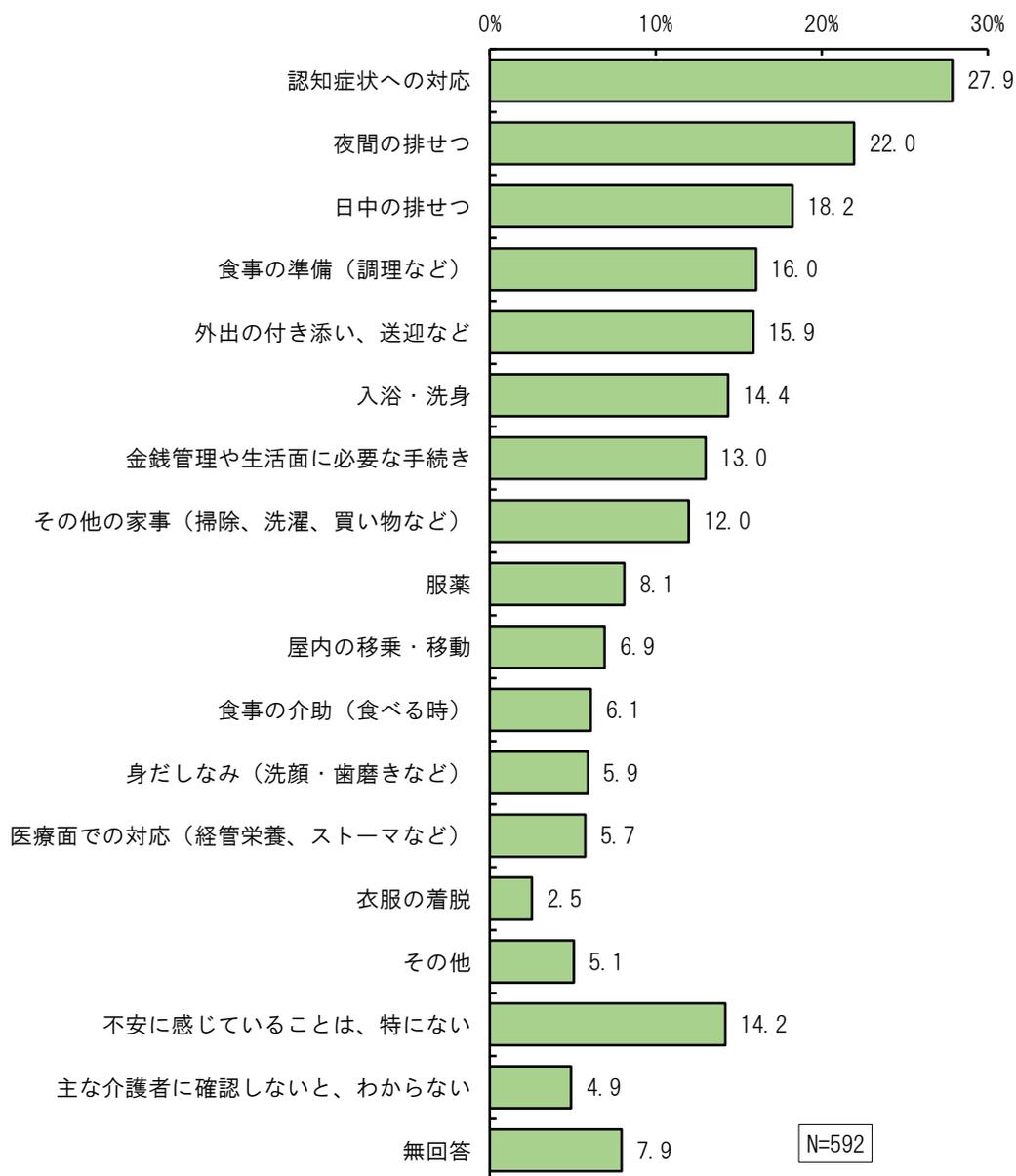
問4 現在、主な介護者の方が行っている介護などは何ですか。(○はいくつでも)



現在、主な介護者の方が行っている介護などでは、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物など）」71.5%が最も多く、以下「外出の付き添い、送迎など」65.2%、「金銭管理や生活面に必要な手続き」63.0%、「食事の準備（調理など）」62.5%、「服薬」44.3%などとなっています。

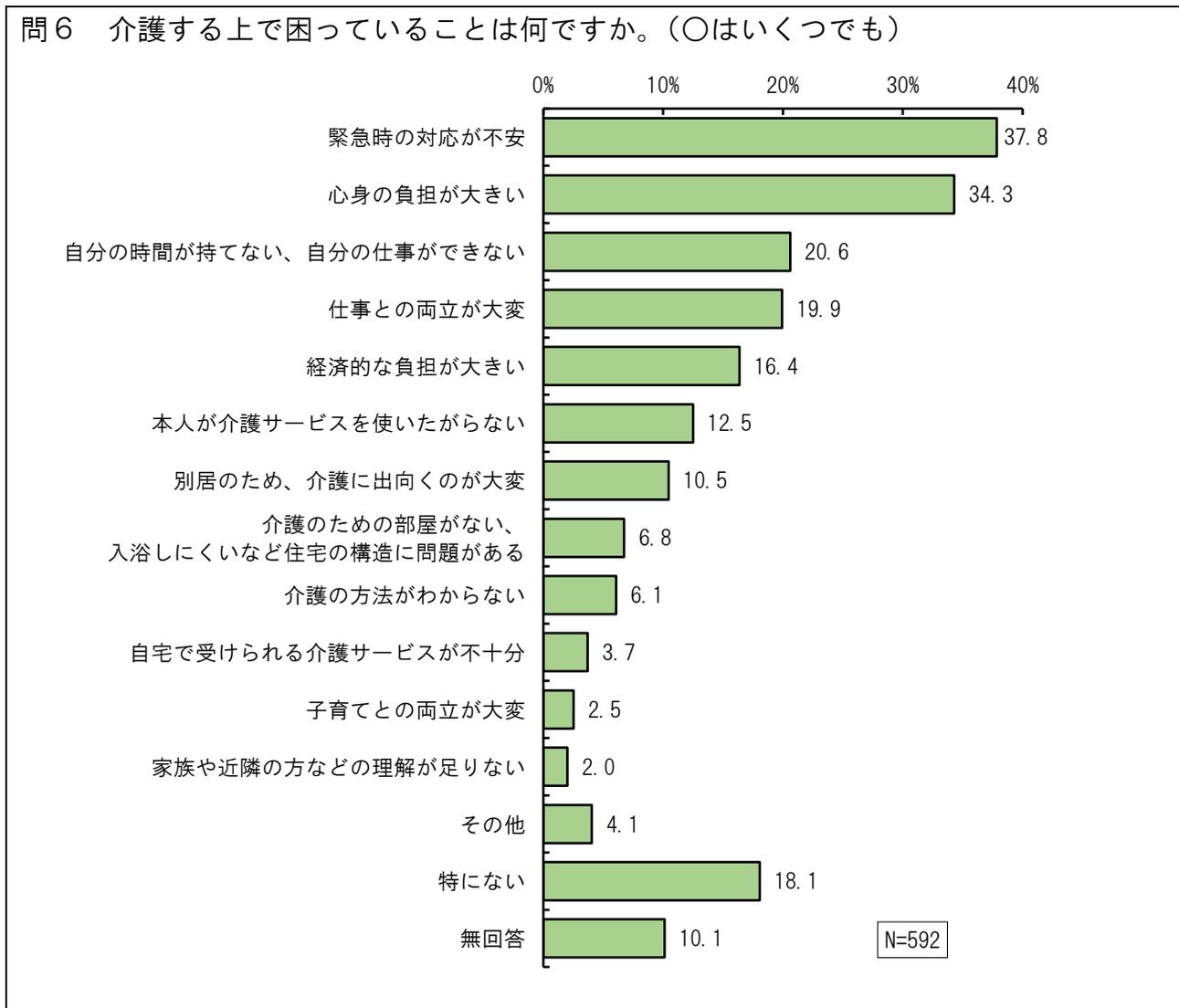
(31) 主な介護者が不安に感じる介護など

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護などは何ですか。（現状で行っているか否かは問いません）（○は3つまで）



主な介護者が不安に感じる介護などでは、「認知症状への対応」27.9%が最も多く、以下「夜間の排せつ」22.0%、「日中の排せつ」18.2%、「食事の準備（調理など）」16.0%、「外出の付き添い、送迎など」15.9%などとなっています。一方、「不安に感じていることは、特にない」は14.2%となっています。

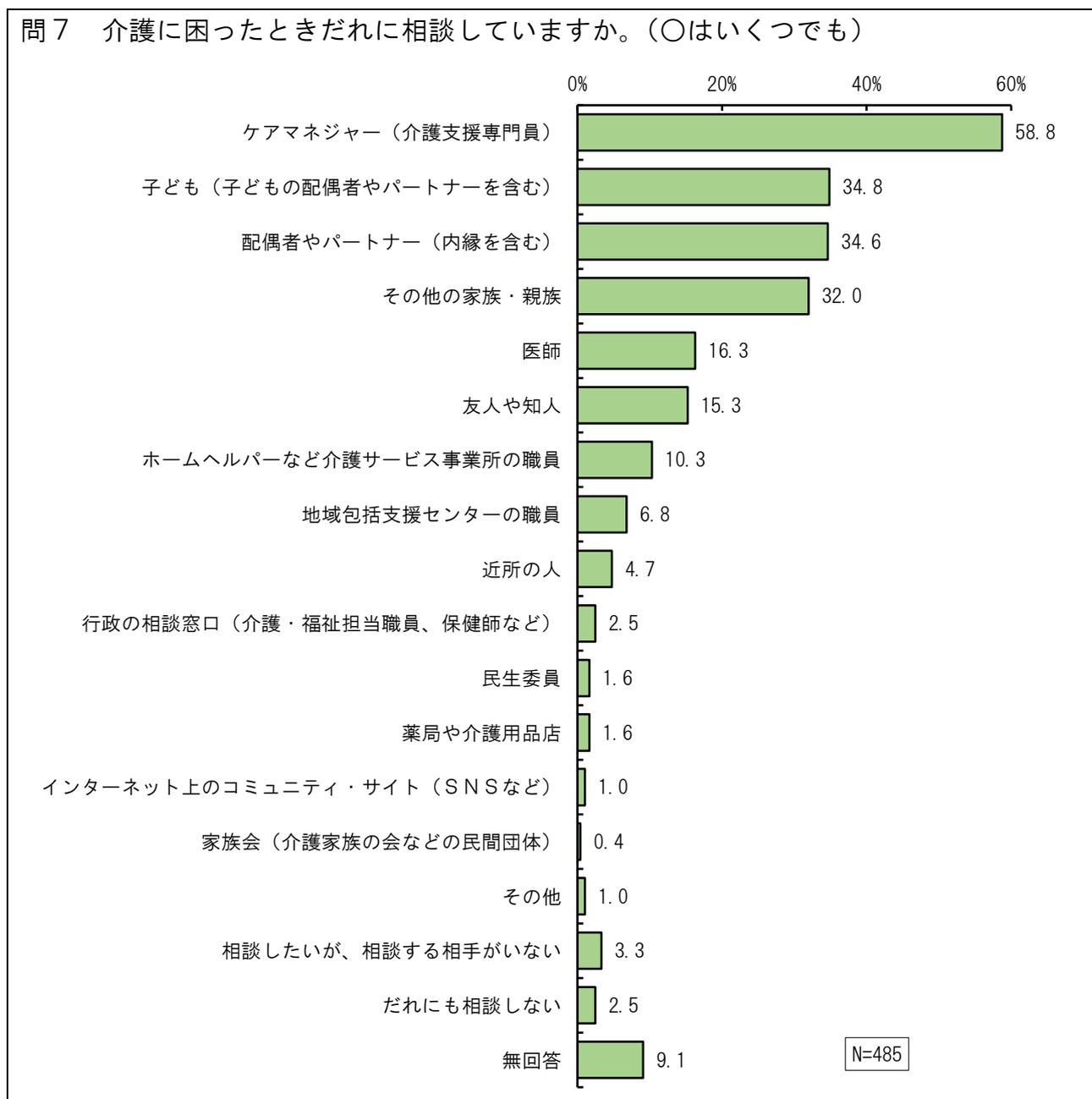
(32) 介護する上で困っていること



介護する上で困っていることでは、「緊急時の対応が不安」37.8%が最も多く、以下「心身の負担が大きい」34.3%、「自分の時間が持てない、自分の仕事ができない」20.6%、「仕事との両立が大変」19.9%、「経済的な負担が大きい」16.4%などとなっています。一方、「特にない」は18.1%となっています。

問6で「14. 特にない」以外を回答した方

(33) 介護に困ったときの相談先

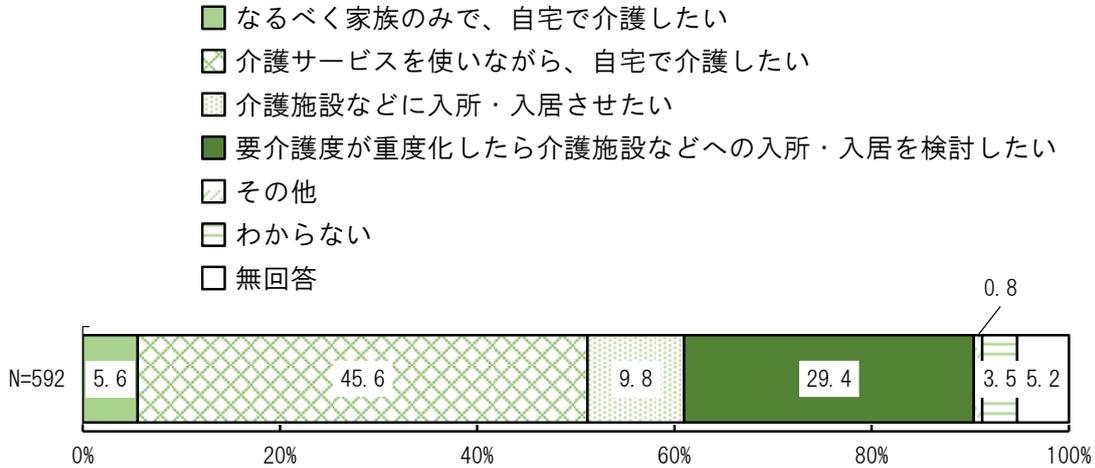


介護に困ったときの相談先では、「ケアマネジャー（介護支援専門員）」58.8%が最も多く、以下「子ども（子どもの配偶者やパートナーを含む）」34.8%、「配偶者やパートナー（内縁を含む）」34.6%、「その他の家族・親族」32.0%、「医師」16.3%などとなっています。一方、「相談したいが、相談する相手がない」は3.3%、「だれにも相談しない」2.5%となっています。

ここから、全員の方にお伺いします。

(34) 今後、どのような介護をしたいと思うか

問8 今後、どのような介護をしたいと思いますか。(○は1つ)



今後、どのような介護をしたいと思うかでは、「介護サービスを使いながら、自宅で介護したい」45.6%が最も多く、以下「要介護度が重度化したら介護施設などへの入所・入居を検討したい」29.4%、「介護施設などに入所・入居させたい」9.8%、「なるべく家族のみで、自宅で介護したい」5.6%、「わからない」3.5%となっています。

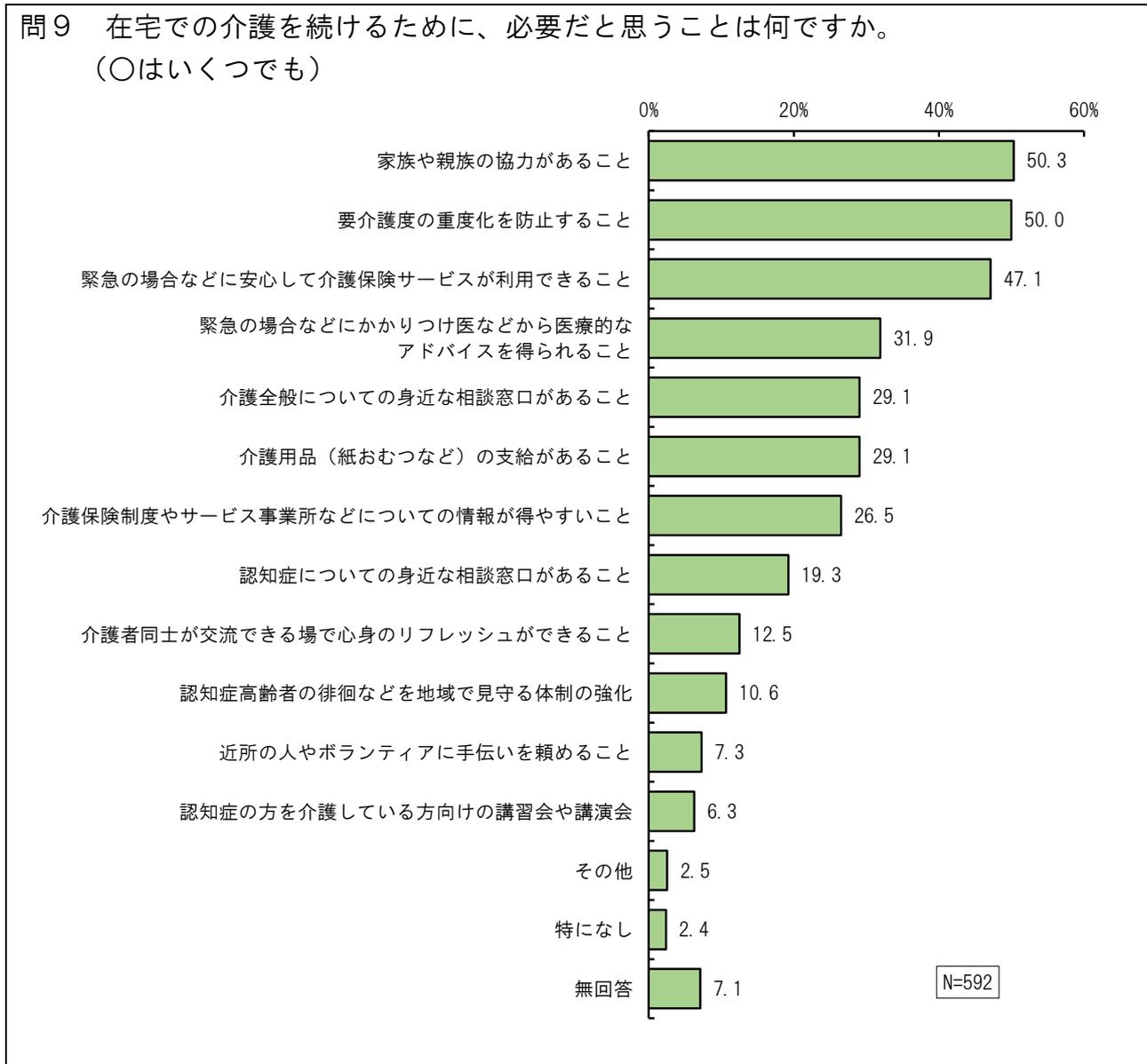
「主な介護者の属性③（同居・別居の別）」とのクロス集計

単位：(%)

(34) 今後、どのような介護をしたいと思うか (28) 主な介護者の属性③ (同居・別居の別)	調査数 (人)	介護したいと思う内容						
		なるべく家族のみで、自宅で介護したい	介護サービスを使いながら、自宅で介護したい	介護施設などに入所・入居させたい	要介護度が重度化したら介護施設などへの入所・入居を検討したい	その他	わからない	無回答
同居	340	6.2	45.9	8.5	32.4	0.0	3.5	3.5
別居	151	3.3	41.1	13.9	30.5	2.6	4.6	4.0

主な介護者の属性（同居・別居の別）別で見ると、同居別居ともに「介護サービスを使いながら、自宅で介護したい」が最も多くなっています。

(35) 在宅での介護を続けるために必要だと思うこと



在宅での介護を続けるために必要だと思うことでは、「家族や親族の協力があること」50.3%が最も多く、以下「要介護度の重度化を防止すること」50.0%、「緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること」47.1%、「緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスを得られること」31.9%、「介護全般についての身近な相談窓口があること」「介護用品（紙おむつなど）の支給があること」29.1%などとなっています。

「主な介護者の属性①（性別）」とのクロス集計

単位：（％）

(35) 在宅での介護を続けるために必要だと思うこと	調査数（人）	家族や親族の協力があること	要介護度の重度化を防止すること	緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること	緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスを得られること	介護全般についての身近な相談窓口があること	介護用品（紙おむつなど）の支給があること	介護保険制度やサービス事業所などについての情報が得やすいこと	認知症についての身近な相談窓口があること
(28) 主な介護者の属性①（性別）									
男性	153	47.1	51.0	50.3	26.8	28.1	30.7	29.4	21.6
女性	375	52.8	50.1	48.0	34.1	30.1	29.6	26.4	19.2

(35) 在宅での介護を続けるために必要だと思うこと	調査数（人）	介護者同士が交流できる場で心身のリフレッシュができること	認知症高齢者の徘徊などを地域で見守る体制の強化	近所の人やボランティアに手伝いを頼めること	認知症の方を介護している方向けの講習会や講演会	その他	特になし	無回答
(28) 主な介護者の属性①（性別）								
男性		14.4	8.5	9.8	3.9	0.7	2.0	7.8
女性		12.0	11.5	6.7	7.2	3.5	2.7	5.1

主な介護者の属性（性別）別でみると、男性は「要介護度の重度化を防止すること」51.0%、女性は「家族や親族の協力があること」52.8%が最も多くなっています。また、女性では「緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスを得られること」が男性よりも多くなっています。

「主な介護者の属性②（年齢）」とのクロス集計

単位：（％）

(35) 在宅での介護を続けるために必要だと思うこと	調査数（人）	家族や親族の協力があること	要介護度の重度化を防止すること	緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること	緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスを得られること	介護全般についての身近な相談窓口があること	介護用品（紙おむつなど）の支給があること	介護保険制度やサービス事業所などについての情報が得やすいこと	認知症についての身近な相談窓口があること
(28) 主な介護者の属性②（年齢）									
18歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18～19歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
40歳代	30	60.0	56.7	53.3	26.7	33.3	36.7	36.7	23.3
50歳代	158	46.8	50.6	52.5	34.2	32.3	34.2	33.5	21.5
60歳代	203	53.7	51.7	46.8	34.0	30.5	29.6	25.1	19.7
70歳代	106	47.2	48.1	52.8	29.2	29.2	25.5	25.5	21.7
80歳以上	74	54.1	48.6	32.4	32.4	20.3	21.6	18.9	10.8

(35) 在宅での介護を続けるために必要だと思うこと	調査数（人）	介護者同士が交流できる場で心身のリフレッシュができること	認知症高齢者の徘徊などを地域で見守る体制の強化	近所の人やボランティアに手伝いを頼めること	認知症の方を介護している方向けの講習会や講演会	その他	特になし	無回答
(28) 主な介護者の属性②（年齢）								
18歳未満		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18～19歳		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
40歳代		20.0	16.7	13.3	3.3	10.0	0.0	6.7
50歳代		17.1	13.9	12.7	8.2	3.2	1.9	4.4
60歳代		11.3	11.3	3.4	5.9	1.0	3.9	3.9
70歳代		9.4	5.7	5.7	6.6	2.8	2.8	9.4
80歳以上		10.8	9.5	6.8	1.4	2.7	0.0	8.1

主な介護者の属性（年齢）別で見ると、30歳代は「家族や親族の協力があること」「介護用品（紙おむつなど）の支給があること」が最も多く、40歳代、60歳代、80歳以上は「家族や親族の協力があること」が最も多く、50歳代、70歳代は「緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること」が最も多くなっています。

「主な介護者の属性③（同居・別居の別）」とのクロス集計

単位：(%)

(35) 在宅での介護を続けるために必要だと思うこと	調査数(人)	家族や親族の協力があること	要介護度の重度化を防止すること	緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること	緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスを得られること	介護全般についての身近な相談窓口があること	介護用品(紙おむつなど)の支給があること	介護保険制度やサービス事業所などについての情報が得やすいこと	認知症についての身近な相談窓口があること
(28) 主な介護者の属性③ (同居・別居の別)									
同居	340	54.4	53.5	48.5	31.5	29.7	32.1	25.9	17.6
別居	151	47.0	48.3	51.7	35.1	29.8	27.8	31.1	24.5

(35) 在宅での介護を続けるために必要だと思うこと	調査数(人)	介護者同士が交流できる場で心身のリフレッシュができること	認知症高齢者の徘徊などを地域で見守る体制の強化	近所の人やボランティアに手伝いを頼めること	認知症の方を介護している方向けの講習会や講演会	その他	特になし	無回答
(28) 主な介護者の属性③ (同居・別居の別)								
同居		13.2	12.4	4.7	6.8	3.5	2.9	5.0
別居		10.6	10.6	13.9	5.3	1.3	2.0	4.6

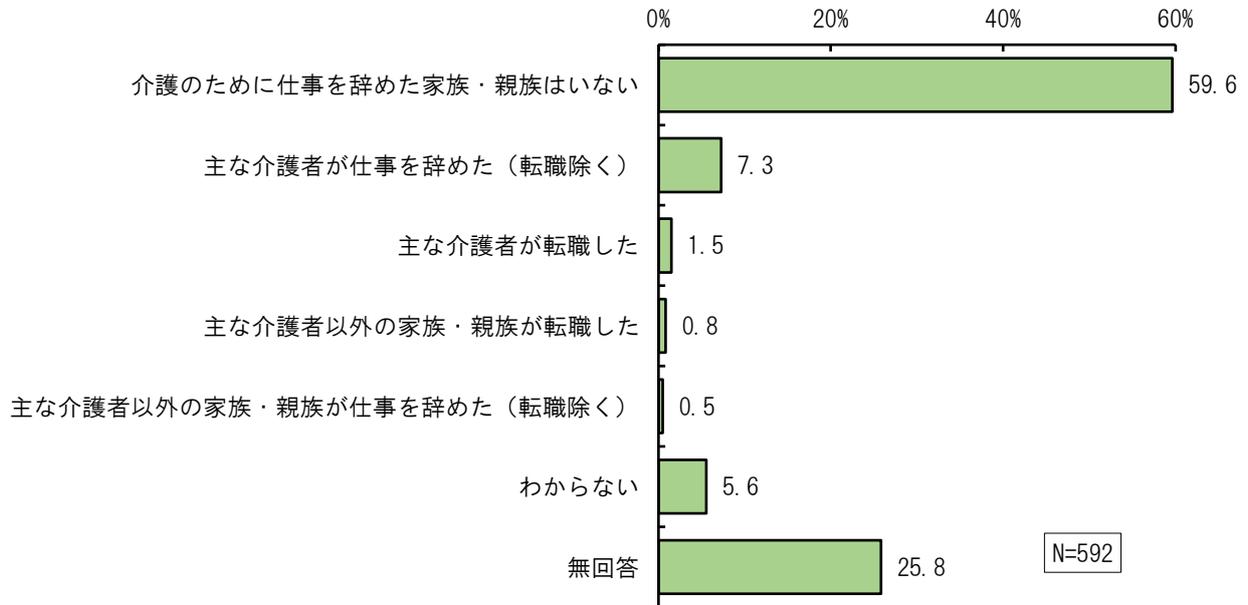
主な介護者の属性（同居・別居の別）別で見ると、同居は「家族や親族の協力があること」が最も多く、別居は「緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること」が最も多くなっています。

また、同居では「家族や親族の協力があること」「要介護度の重度化を防止すること」「介護用品（紙おむつなど）の支給があること」「介護者同士が交流できる場で心身のリフレッシュができること」「認知症高齢者の徘徊などを地域で見守る体制の強化」「認知症の方を介護している方向けの講習会や講演会」が別居よりも多くなっています。別居では「緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること」「緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスを得られること」「介護全般についての身近な相談窓口があること」「介護保険制度やサービス事業所などについての情報が得やすいこと」「認知症についての身近な相談窓口があること」「近所の人やボランティアに手伝いを頼めること」が同居よりも多くなっています。

(36) 過去1年の間に介護を主な理由として仕事を辞めた方

問10 ご家族やご親族の中で、ご本人様の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。

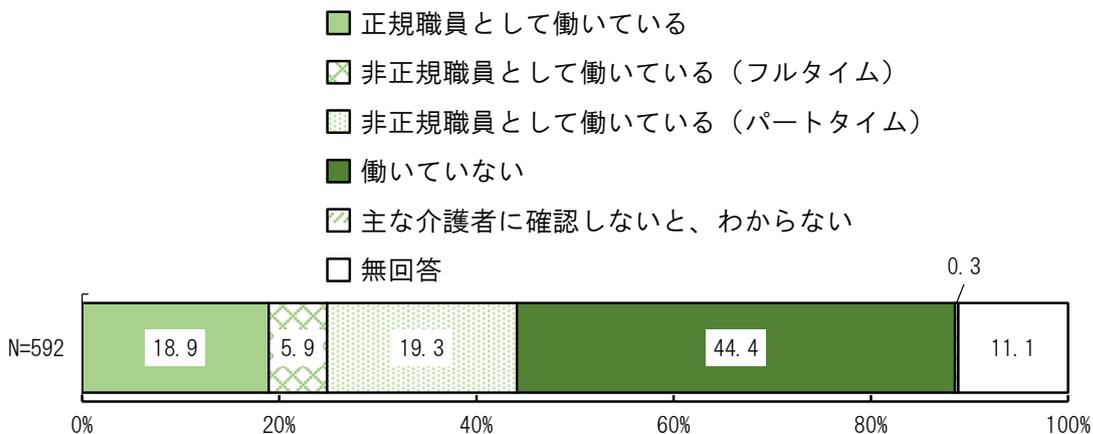
(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(○はいくつでも)
※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。



過去1年の間に介護を主な理由として仕事を辞めた方では、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」59.6%が最も多く、以下「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」7.3%、「主な介護者が転職した」1.5%などとなっています。

(37) 主な介護者の方の現在の勤務形態

問11 主な介護者の方の現在の勤務形態を教えてください。(○は1つ)



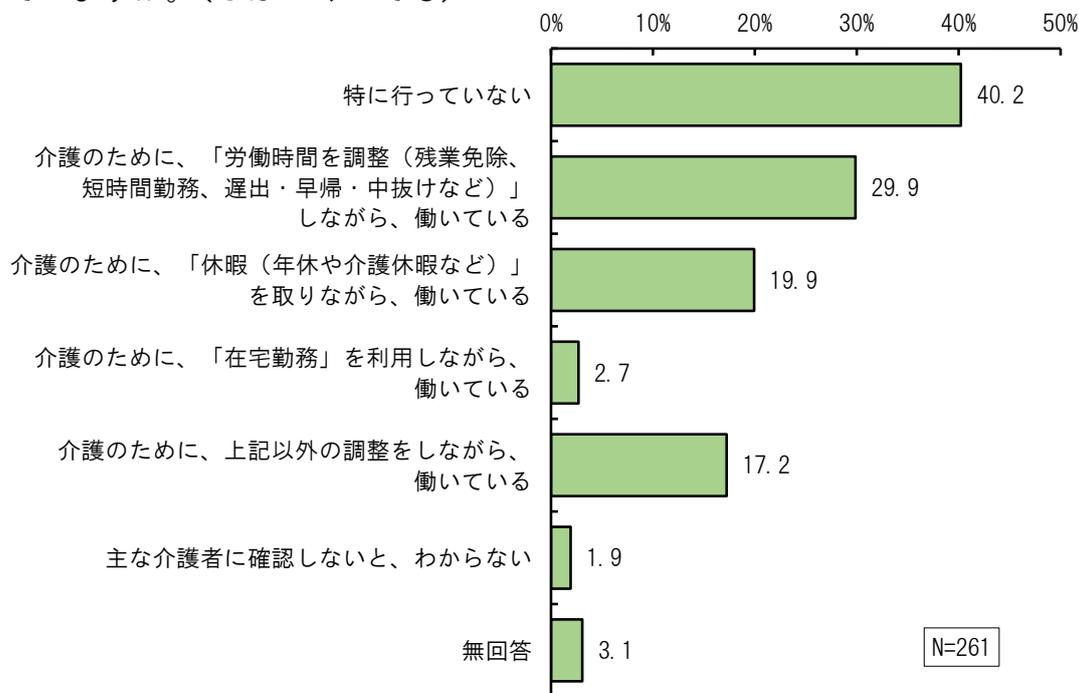
※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。自営業・フリーランスなどの場合も、就労時間・日数などから「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

主な介護者の方の現在の勤務形態では、「働いていない」44.4%が最も多く、以下「非正規職員として働いている(パートタイム)」19.3%、「正規職員として働いている」18.9%などとなっています。

問12から問14は、問11で「1. 正規職員として働いている」～「3. 非正規職員として働いている（パートタイム）」と回答した方にお伺いします。

(38) 主な介護者が、介護をするにあたって行っている働き方についての調整

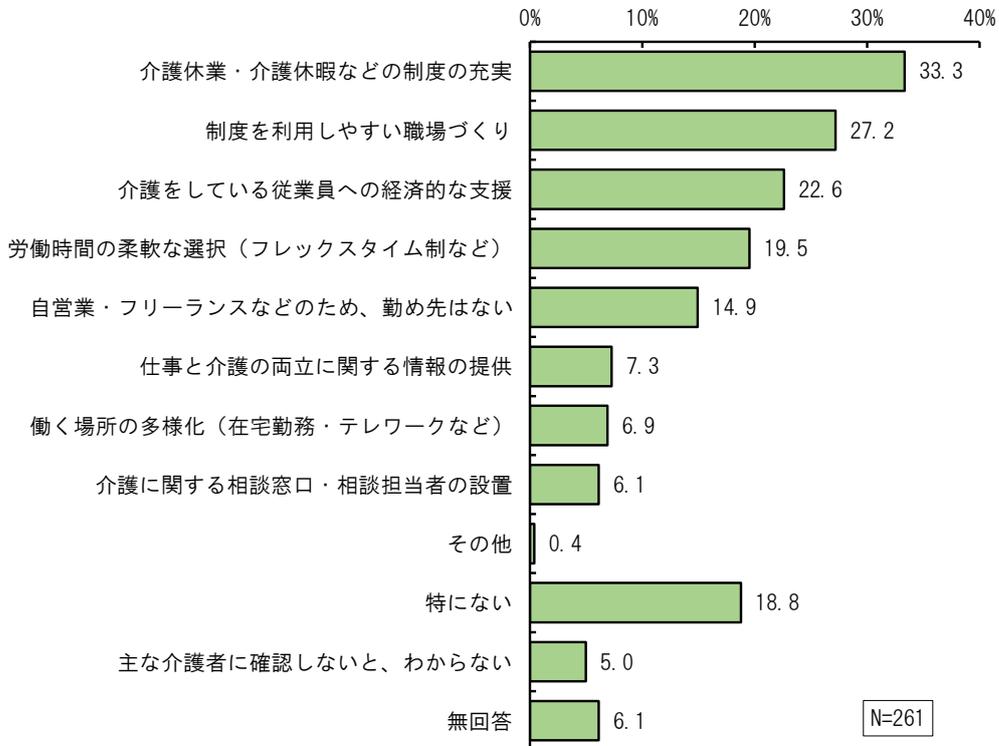
問12 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整などを行っていますか。(〇はいくつでも)



主な介護者が、介護をするにあたって行っている働き方についての調整では、「特に行っていない」40.2%が最も多く、以下『介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜けなど）」しながら、働いている』29.9%、『介護のために、「休暇（年休や介護休暇など）」を取りながら、働いている』19.9%などとなっています。

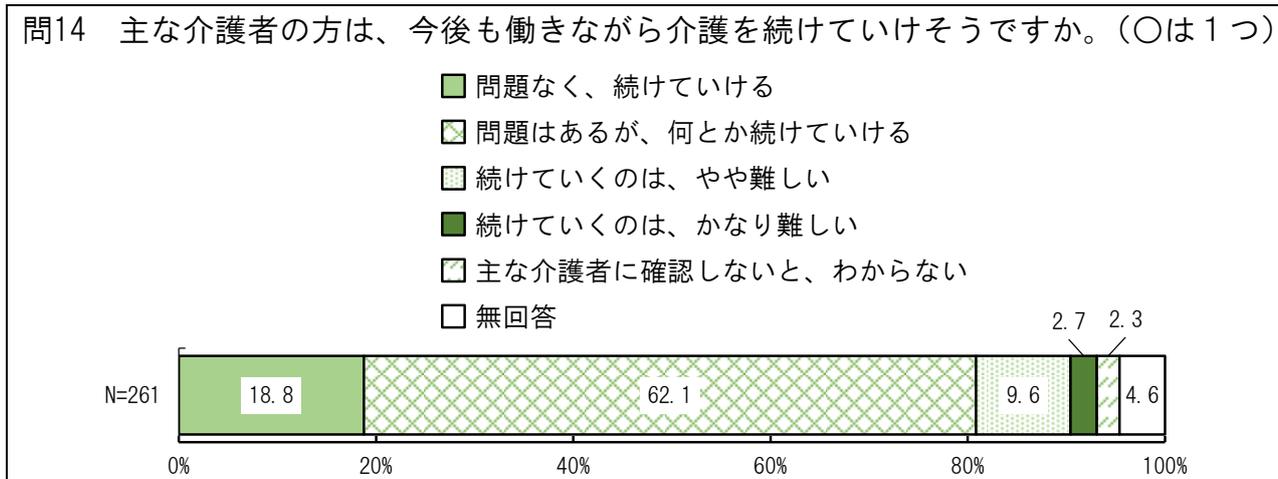
(39) 仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先の支援

問13 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(○は3つまで)



仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先の支援では、「介護休業・介護休暇などの制度の充実」33.3%が最も多く、以下「制度を利用しやすい職場づくり」27.2%、「介護をしている従業員への経済的な支援」22.6%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」19.5%、「自営業・フリーランスなどのため、勤め先はない」14.9%などとなっています。一方、「特にない」は18.8%となっています。

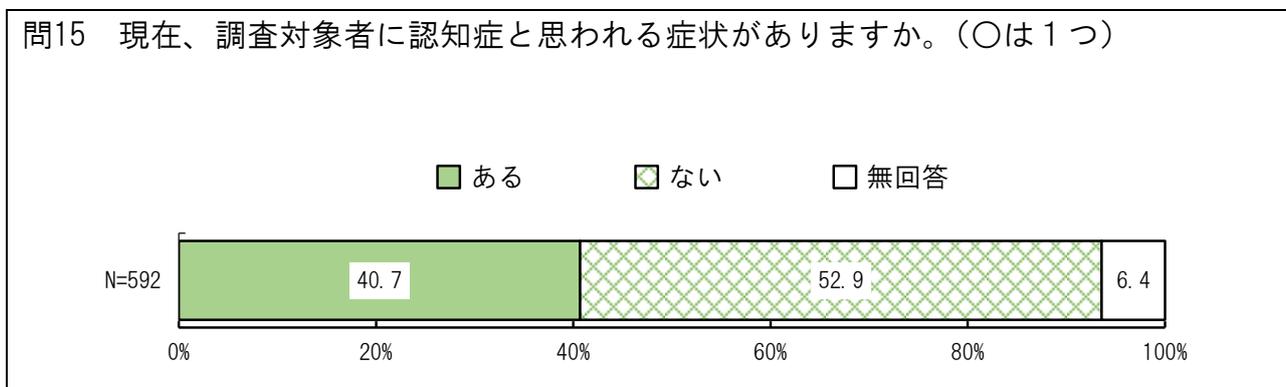
(40) 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうか



主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうかでは、「問題はあるが、何とか続けていける」62.1%が最も多く、以下「問題なく、続けていける」18.8%、「続けていくのは、やや難しい」9.6%、「続けていくのは、かなり難しい」2.7%などとなっています。

ここから、全員の方にお伺いします。

(41) 対象者の認知症と思われる症状の有無

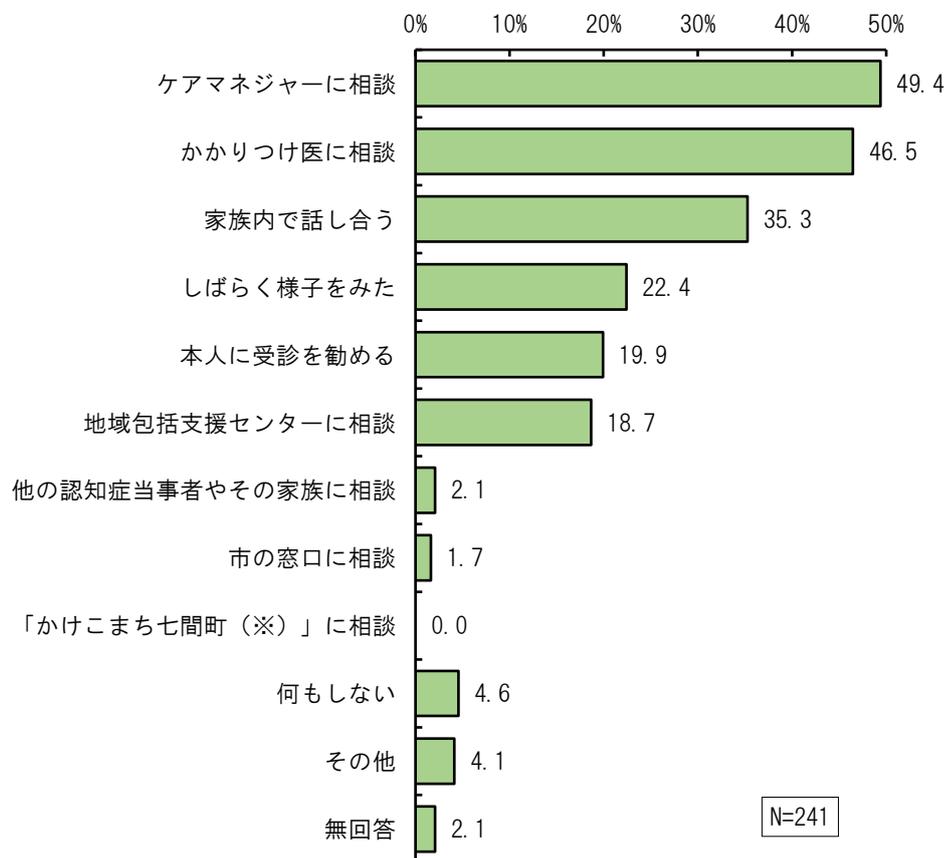


対象者の認知症と思われる症状の有無では、「ない」52.9%、「ある」40.7%となっています。

問15で「1. ある」と回答した方にお伺いします。

(42) 認知症と思われる症状に気づいたときにしたこと

問16 主な介護者の方は、調査対象者の認知症と思われる症状に気づいたとき、どうしましたか。(〇はいくつでも)

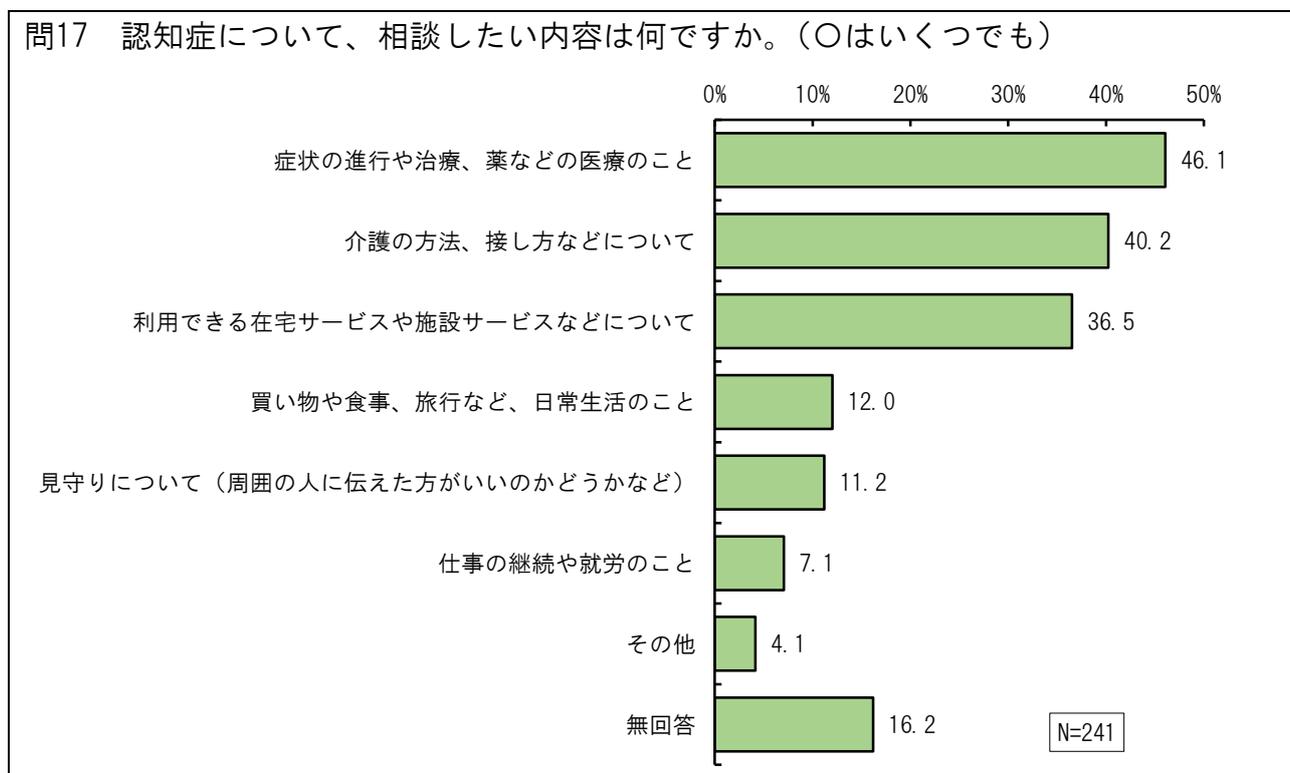


※かけこまち七間町：葵区七間町に設置されている認知症ケア推進センター、認知症の総合相談、健康チェック、認知症予防に向けたイベントなどを実施している。

認知症と思われる症状に気づいたときにしたことでは、「ケアマネジャーに相談」49.4%が最も多く、以下「かかりつけ医に相談」46.5%、「家族内で話し合う」35.3%、「しばらく様子をみた」22.4%、「本人に受診を勧める」19.9%などとなっています。

問15で「1. ある」と回答した方にお伺いします。

(43) 認知症について相談したい内容



認知症について相談したい内容では、「症状の進行や治療、薬などの医療のこと」46.1%が最も多く、以下「介護の方法、接し方などについて」40.2%、「利用できる在宅サービスや施設サービスなどについて」36.5%、「買い物や食事、旅行など、日常生活のこと」12.0%、「見守りについて (周囲の人に伝えた方がいいのかなど)」11.2%などとなっています。

全員の方にお伺いします。

(44) 介護保険制度に関して、意見・要望等

問18 介護保険制度に関して、意見・要望等がありましたら、自由にお書きください。

介護保険料や年金等の費用負担全般についてのご意見が最も多くなっています。それ以外のご意見として、高齢者福祉施設の整備、行政の福祉分野の施策について、相談窓口等についての情報提供、日常の困りごと等のご意見が多くありました。

※詳細は、別資料参照

IV 調査票

皆 様 へ

令和4年11月
静 岡 市

静岡市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

静岡市では、いつまでも元気でいきいきとした高齢期を過ごせる健康長寿のまちづくりを進めるため、皆様の普段の生活や健康等への意識やご意見を伺うアンケートを実施いたします。

調査の主旨にご理解をいただき、アンケートへのご協力をお願いいたします。

なお、このアンケートは、65歳以上の市民の皆様から、無作為に10,000人を選ばせていただきました。

皆様からのご回答は、高齢者保健福祉計画策定の目的や統計的に処理するためだけに利用し、個人のお名前が出ることは一切ありません。

◆回答にあたってのお願い◆

- 1 設問をお読みいただき、あてはまる番号に○をつけてください。
設問によって、○をつける数が異なります。また、数字や文字をご記入いただく場合もありますので、ご注意ください。
- 2 このアンケートは、令和4年11月1日現在でお答えください。
- 3 ご回答いただきましたアンケートは、12月31日(土)までに同封の返信用封筒に入れ、ご投函くださるようお願いいたします。(切手は不要です)
- 4 このアンケートにかかる時間は、約30分です。
- 5 このアンケートに関するご質問やお問合せは、下記にお願いします。

担 当)	静岡市保健福祉長寿局 健康福祉部 高齢者福祉課 いきいき長寿係
電 話)	054-221-1586

もし、ご本人でのご記入が難しい場合は、ご家族等に手伝っていただくか、ご家族等がご本人の立場に立ってご記入ください。

F 1 あて名のご本人の方が何らかの事情により、回答できない場合は、その理由を教えてください。

- | |
|--|
| 1. 長期入院中（一時入院の場合は、在宅に戻られたときを想定してお答えください） |
| 2. 転居 |
| 3. その他（理由： _____） |

※ 上記に○をつけた方は終了です。

このアンケートを同封の返信用封筒に入れてお返してください。

F 2 あなた（あて名のご本人）の住所をご記入ください。（番地は不要です）

(例) 住所地	<input type="text" value="葵区 駿河区・清水区"/>	<input type="text" value="呉服町"/>	<input type="text" value="1"/>	丁目
住所地	<input type="text" value="葵区・駿河区・清水区"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	丁目

F 3 このアンケートが入っていた封筒のお名前の下に書かれている【圏域番号】をご記入ください。

【圏域番号】

(参考)

静岡市では、市内に30の日常生活圏域を設定し、各圏域に地域包括支援センターを設置しています。

ご本人について

問1 あなたの性別を選んでください。

- | |
|-------|
| 1. 男性 |
| 2. 女性 |

問2 あなたの年齢を記入してください。（令和4年11月1日時点）

<input type="text"/>	歳
----------------------	---

問3 現在の要支援認定の状況（要支援度）について教えてください。（○は1つ）

- | |
|-----------------|
| 1. 要支援認定は受けていない |
| 2. 要支援1 |
| 3. 要支援2 |

あなたのご家族や生活状況について

問4 家族構成をお教えてください。（○は1つ）

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 1人暮らし |
| 2. 夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー（内縁を含む）65歳以上） |
| 3. 夫婦2人暮らし（配偶者やパートナー（内縁を含む）64歳以下） |
| 4. 息子・娘との2世帯 |
| 5. その他 |

問5 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（○は1つ）

- | |
|---|
| 1. 介護・介助は必要ない |
| 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない |
| 3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) |

【問5において「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」又は「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問5-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) | 2. 心臓病 |
| 3. がん (悪性新生物) | 4. 呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等) |
| 5. 関節の病気 (リウマチ等) | 6. 認知症 (アルツハイマー病等) |
| 7. パーキンソン病 | 8. 糖尿病 |
| 9. 腎疾患 (透析) | 10. 視覚・聴覚障がい |
| 11. 骨折・転倒 | 12. 脊椎損傷 |
| 13. 高齢による衰弱 | 14. その他 () |
| 15. 不明 | |

【問5において「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の方のみ】

問5-2 現在、介護・介助を受けていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------|
| 1. 検討しているところである |
| 2. これから検討しようとしている |
| 3. どのようなサービスがあるのか知らない |
| 4. どこに相談すればよいのかわからない |
| 5. 費用負担が心配 |
| 6. 介護・介助をする人を、家の中に入れてたくない |
| 7. その他 () |

【問5において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問5-3 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 配偶者やパートナー (内縁を含む) | 2. 息子 |
| 3. 娘 | 4. 子の配偶者やパートナー (内縁を含む) |
| 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他 () |

問6 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい |
| 3. ふつう | 4. ややゆとりがある |
| 5. 大変ゆとりがある | |

問7 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 持家 (一戸建て) | 2. 持家 (集合住宅) |
| 3. 公営賃貸住宅 | 4. 民間賃貸住宅 (一戸建て) |
| 5. 民間賃貸住宅 (集合住宅) | 6. 借家 |
| 7. その他 | |

問8 現在のお住まいについて何か困っていることはありますか。(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 玄関、部屋、浴室、トイレ、階段などの段差が歩きにくいこと |
| 2. 階段、廊下に手すりなどつかまるところがないこと |
| 3. トイレが使いにくいこと (遠い、狭い、寒い、暗い、手すりがないなど) |
| 4. 浴室が使いにくいこと (遠い、狭い、寒い、暗い、手すりがないなど) |
| 5. その他 () |
| 6. 特にない |

からだを動かすことについて

問9 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(〇は1つ)

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

問10 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(〇は1つ)

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

問11 15分位続けて歩いていますか。(〇は1つ)

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

問12 過去1年間に転んだ経験がありますか。(〇は1つ)

1. 何度もある
2. 1度ある
3. ない

問13 転倒に対する不安は大きいですか。(〇は1つ)

1. とても不安である
2. やや不安である
3. あまり不安でない
4. 不安でない

問14 週に1回以上は外出していますか。(〇は1つ)

1. ほとんど外出しない
2. 週1回
3. 週2～4回
4. 週5回以上

問15 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(〇は1つ)

1. とても減っている
2. 減っている
3. あまり減っていない
4. 減っていない

【問15において「1. とても減っている」又は「2. 減っている」の方のみ】

→問15-1 外出が減っている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--|
| 1. 病気 | 2. 障 <small>しょう</small> がい(脳卒 <small>のうそつちゅう</small> 中の後遺症 <small>こういしょう</small> など) |
| 3. 足腰などの痛み | 4. トイレの心配(失禁など) |
| 5. 耳の障がい(聞こえの問題など) | 6. 目の障がい |
| 7. 外での楽しみがない | 8. 経済的に出られない |
| 9. 交通手段がない | 10. 新型コロナウイルス感染症予防のため |
| 11. その他() | |

問16 外出する場合、外出の目的は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 散歩や買物、外食
2. 仕事(農作業なども含む)
3. 通院
4. 子・孫・友人・知人と会う
5. 地域活動(自治会、町内会、ボランティア等)
6. 学習活動(公民館やカルチャースクール等での教養・学習活動)
7. 旅行
8. その他()

問17 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 徒歩
2. 自転車
3. バイク
4. 自動車(自分で運転)
5. 自動車(人に乗せてもらう)
6. 電車
7. 路線バス
8. 病院や施設のバス
9. 車いす
10. 電動車いす(カート)
11. 歩行器・シルバーカー
12. タクシー
13. その他()

食べることについて

問18 身長・体重を教えてください。(数字を記入してください)

身長 cm 体重 kg

問19 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ

問20 お茶や汁物等でむせることがありますか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ

問21 口の渴きが気になりますか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ

問22 歯みがき(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ

問23 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(〇は1つ)

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

問23-1 噛み合わせは良いですか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ

【問23で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」又は「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

問23-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問24 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある |
| 3. 月に何度かある | 4. 年に何度かある |
| 5. ほとんどない | |

毎日の生活について

問25 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問26 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問27 バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(○は1つ)

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

問28 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(○は1つ)

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

問29 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

問30 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

問31 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

問32 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問 33 新聞を読んでいますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問 34 健康についての記事や番組に関心がありますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問 35 家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問 36 若い人に自分から話しかけることがありますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問 37 趣味はありますか。(○は1つ)

1. 趣味あり → 具体的に ()
2. 思いつかない

問 38 生きがいはありますか。(○は1つ)

1. 生きがいあり → 具体的に ()
2. 思いつかない

問 39 あなたが生きがい(喜びや楽しみ)を感じるのはどのようなときですか。(○はいくつでも)

1. 仕事をしているとき(農作業なども含む)
2. 教養を身につけること(学習)をしているとき
3. 健康づくりやスポーツをしているとき
4. 家族との団らんのとき
5. 友人や知人と過ごすとき
6. シニアクラブ・老人クラブ活動をしているとき
7. 地域活動(自治会、町内会、ボランティア等)に参加しているとき
8. 旅行に行っているとき
9. 散歩や買物をしているとき
10. テレビを見たり、ラジオを聞いたりしているとき
11. パソコン、インターネットをしているとき
12. 他人から感謝されたとき
13. 収入があったとき
14. おいしいものを食べているとき
15. 若い世代と交流しているとき
16. その他
17. 特にない

問 40 現在、働いているまたは働きたいと思いますか。(週1回程度の就労を含みます。)
(○は1つ)

- 1. 現在、働いている
- 2. 現在、働いていないが、今後は働きたい
- 3. 現在、働いておらず、働きたいが、今は(健康又は家庭の事情等により)働けない
- 4. 現在、働いておらず、働くつもりはない

【問40で「1. 現在、働いている」の方のみ】

→問40-1 現在、どのくらい働いていますか。(○は1つ)

- 1. フルタイム(正社員)
- 2. 週30時間以上
- 3. 週20時間以上週30時間未満
- 4. 週20時間未満
- 5. その他()

【問40で「1. 現在、働いている」又は「2. 現在、働いていないが、今後は働きたい」又は「3. 現在、働いておらず、働きたいが、今は(健康又は家庭の事情等により)働けない」の方のみ】

→問40-2 今後、どのくらい働きたいですか。(○は1つ)

- 1. フルタイム(正社員)
- 2. 週30時間以上
- 3. 週20時間以上週30時間未満
- 4. 週20時間未満
- 5. その他()

→問40-3 何歳ころまで働きたいですか。(○は1つ)

- 1. 70歳ころまで
- 2. 75歳ころまで
- 3. 80歳ころまで
- 4. 働ける限りずっと

問 41 日常生活に関する情報をどこから得ていますか。(○はいくつでも)

- 1. パソコン
- 2. スマートフォン
- 3. 家族、友人、隣人
- 4. 新聞(タウン紙を含む)、雑誌
- 5. チラシ、折込、ダイレクトメール等
- 6. テレビ、ラジオ
- 7. 市の広報・回覧板
- 8. その他()
- 9. 特にない

問 42 要介護状態等となることの予防や要介護状態等の軽減または悪化の防止のために取り組むたいと思うものに○をつけてください。(○は3つまで)

- 1. 生活習慣病予防などの健康づくり(しずおかカラダにeat75事業など)
- 2. 転倒予防等の筋力向上のための運動(しぞ〜かでん伝体操など)
- 3. 食生活や栄養改善(元気で長生き栄養講座など)
- 4. 歯や口の健康(歯っぴー☆スマイル体操など)
- 5. デイサービスなどの施設に通う(介護予防デイサービスなど)
- 6. 地域の人たちとの交流(S型デイサービスなど)
- 7. フレイル予防(フレイルチェックなど)
- 8. その他()

地域での活動について

問 43 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※ ①～⑧について、それぞれあてはまる参加頻度の番号に○をつけてください。

参加頻度 会・グループ等の種類	週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない
【記入例】老人クラブ	1	2	③	4	5	6
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループ やクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ (S型デイサービスなど) 介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥ シニアクラブ・老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

問 44 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 是非参加したい | 2. 参加してもよい |
| 3. 参加したくない | 4. 既に参加している |

問 45 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 是非参加したい | 2. 参加してもよい |
| 3. 参加したくない | 4. 既に参加している |

問 46 今後やってみたいと思うものは何ですか。(○はいくつでも)

- | |
|------------------------------|
| 1. 働くこと |
| 2. 学習や教養を高めるための活動 |
| 3. 健康づくりやスポーツ |
| 4. 趣味の活動 |
| 5. シニアクラブ・老人クラブ活動 |
| 6. 社会奉仕活動(ボランティア・高齢者の生活支援など) |
| 7. 町内会、自治会の活動 |
| 8. その他 |
| 9. 特にない |

たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

問 47 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はどなたですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 配偶者やパートナー（内縁を含む） | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ | ） 8. そのような人はいない |

問 48 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はどなたですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 配偶者やパートナー（内縁を含む） | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ | ） 8. そのような人はいない |

問 49 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどなたですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 配偶者やパートナー（内縁を含む） | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ | ） 8. そのような人はいない |

問 50 反対に、看病や世話をしてあげる人はどなたですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 配偶者やパートナー（内縁を含む） | 2. 同居の子ども |
| 3. 別居の子ども | 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 |
| 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ | ） 8. そのような人はいない |

問 51 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー | 4. 医師・歯科医師・看護師 |
| 5. 地域包括支援センター・役所・役場 | 6. その他 |
| 7. そのような人はいない | |

問 52 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。（○は1つ）
同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

- | | | | | |
|------------|---------|---------|---------|----------|
| 1. 0人（いない） | 2. 1～2人 | 3. 3～5人 | 4. 6～9人 | 5. 10人以上 |
|------------|---------|---------|---------|----------|

問 53 地域包括支援センター（愛称：まるけあ）（※）を知っていますか。（○は1つ）

- | |
|--------------------------|
| 1. 知っており利用したことがある |
| 2. 役割まで知っている |
| 3. 名前は聞いたことがあるが役割までは知らない |
| 4. 地域包括支援センターの存在を知らない |

※ 地域包括支援センター（愛称：まるけあ）は、高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、介護・福祉・健康など、さまざまな面から総合的に支援する機関で、市内に計30か所設置されています。

【問53で「1. 知っており利用したことがある」又は「2. 役割まで知っている」又は「3. 名前は聞いたことがあるが役割までは知らない」の方のみ】

問53-1 地域包括支援センターをどこで知りましたか。(○はいくつでも)

1. 静岡市健康長寿のまち専用ウェブサイト「まるけあ」や市のホームページ
2. 広報しずおか「静岡気分」や静岡市のパンフレット
3. 保健福祉センターからの紹介
4. 地域包括支援センターから直接連絡や訪問を受けて
5. 民生委員や自治会・町内会の役員等からの紹介
6. 地区社会福祉協議会やボランティアからの紹介
7. 地域のS型デイサービスなどで
8. その他()

【問53で「1. 知っており利用したことがある」又は「2. 役割まで知っている」又は「3. 名前は聞いたことがあるが役割までは知らない」の方のみ】

問53-2 あなたのお住まいの地域を担当する地域包括支援センターがどこにあるか知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らない

問54 「高齢者虐待」を発見したときに、どのような機関に相談、通報等しますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 市役所や区役所の窓口 | 2. 保健所や保健福祉センター |
| 3. 地域包括支援センター | 4. 民生委員 |
| 5. 自治会・町内会の役員等 | 6. 家族・親戚・知人 |
| 7. 警察 | 8. その他() |
| 9. 相談しない・できない | 10. わからない |

健康について

問55 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1. とてもよい
2. まあよい
3. あまりよくない
4. よくない

問56 健康に関することをなんでも相談できるような、身近で頼りになる医師(かかりつけ医)はいますか。(○は1つ)

1. いる
2. いない

問57 あなたは、現在どの程度幸せですか。(○は1つ)
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数に○をつけてください)

とても不幸											とても幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	

問58 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問 59 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問 60 お酒は飲みますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日飲む
2. 時々飲む
3. ほとんど飲まない
4. もともと飲まない

問 61 タバコは吸っていますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日吸っている
2. 時々吸っている
3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない

問 62 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|--|
| 1. ない | 2. 高血圧 |
| 3. 脳卒中 <small>のうそつちゆう</small> (脳出血 <small>のうしゅつけつ</small> ・脳梗塞等 <small>のうこうそく</small>) | 4. 心臓病 |
| 5. 糖尿病 <small>とうりょうびょう</small> | 6. 高脂血症 <small>こうしけっしょう</small> (脂質異常 <small>しじつじょう</small>) |
| 7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) | 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 |
| 9. 腎臓 <small>じんぞう</small> ・前立腺 <small>ぜんりつせん</small> の病気 | 10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症 <small>きんこっかく</small> 、関節症等 <small>こつそ</small> <small>しょう</small>) |
| 11. 外傷 <small>がいしょう</small> (転倒 <small>てんとう</small> ・骨折等 <small>こっせつ</small>) | 12. がん (悪性新生物) |
| 13. 血液 <small>めんえき</small> ・免疫の病気 | 14. うつ病 |
| 15. 認知症 (アルツハイマー病等) | 16. パーキンソン病 |
| 17. 目の病気 | 18. 耳の病気 |
| 19. その他 () | |

問 63 あなたは、ご自分の健康のためにどのようなことを心がけていますか。(○は3つまで)

1. 休養や睡眠を十分にとる
2. 食事に気をつける (栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど)
3. 歯や口の中を清潔に保つ
4. 健康診断などを定期的に受ける
5. 酒、タバコを控える
6. 散歩やスポーツをする
7. 地域の活動に参加する
8. 教養や学習活動などの楽しみを持つ
9. 気持ちをなるべく明るく持つ
10. 身の回りのことはなるべく自分で行う
11. 仕事をする
12. その他
13. 特に心がけていない

問 64 あなたは、健康について、どのようなことが知りたいですか。(○は3つまで)

1. がんや生活習慣病（高血圧など）にならないための工夫について
2. 望ましい食生活について
3. 運動の方法について
4. 健康診断・各種検診の内容や受け方などについて
5. 寝たきりや介護の予防について
6. 歯の健康について
7. 認知症の予防について
8. うつ病の予防について
9. その他（)

問 65 健康診断を受けていますか。(○は1つ)

1. 受けている
2. 受けていない

【問 65 で「2. 受けていない」の方のみ】

→問 65-1 受けていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. かかりつけ医に通院している
2. 健康診断の受け方がわからない
3. 病院などに行きたくない
4. 高齢なので受ける意味がない
5. あちこち悪いことは自覚しているから
6. その他（)

問 66 静岡市には高齢者を対象として介護予防の運動、サークル活動や各種教養講座を実施している「老人福祉センター（※1）」、「老人憩の家（※2）」や「世代間交流センター（※3）」がありますが、これらの施設を利用したことがありますか。(○は1つ)

1. 日常的に利用している
2. 利用したことがある（数回程度）
3. 知っているが利用したことがない
4. 知らない
5. 知らなかったが興味がある

※1 老人福祉センター：鯨ヶ池、長尾川、小鹿、用宗、清水中央、船越、折戸、蒲原

※2 老人憩の家：清開きらく荘、清水東部

※3 世代間交流センター：清水北部、清水南部、由比

認知症にかかる相談窓口の把握について

問 67 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問 68 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問 69 認知症ケア推進センター「かけこまち七間町（※）」を知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らない

※かけこまち七間町は葵区七間町に設置されている認知症ケア推進センターです。認知症の総合相談、健康チェック、認知症予防に向けたイベントの開催などを実施しています。

介護保険サービスについて

問 70 もし、あなたに介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいと思いますか。
あなたの考えに近いものに○をつけてください。(○は1つ)

1. なるべく家族のみで、自宅で介護してほしい
2. 介護サービスを使いながら自宅で介護してほしい
3. 介護施設などに入所・入居したい
4. 要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい
5. その他 ()
6. わからない

問 71 もし、あなたの家族に介護が必要となった場合、どのような介護をしたいと思いますか。
あなたの考えに近いものに○をつけてください。(○は1つ)

1. なるべく家族のみで、自宅で介護したい
2. 介護サービスを使いながら自宅で介護したい
3. 介護施設などに入所・入居させたい
4. 要介護度が重度化したら介護施設等への入所・入居を検討したい
5. その他 ()
6. わからない

問 72 在宅での介護を続けるために、特に必要だと思うことは何ですか。(○はいくつでも)

1. 家族や親族の協力があること
2. 近所の人やボランティアに手伝いを頼めること
3. 日頃から本人が心身の衰えを防ぐ介護予防を心がけること
4. 介護者同士が交流できる場で心身のリフレッシュができること
5. 介護保険制度や介護保険サービス事業所等についての情報が得やすいこと
6. 介護全般についての身近な相談窓口があること
7. 介護用品(紙おむつ等)の支給があること
8. 緊急の場合等に安心して介護保険サービスが利用できること
9. 緊急の場合等にかかりつけ医等から医療的なアドバイスを得られること
10. 認知症についての身近な相談窓口があること
11. 認知症高齢者の徘徊等を地域で見守る体制の強化
12. 認知症の方を介護している方向けの講習会や講演会
13. その他(具体的に)
14. 特になし

今後の暮らしについて

問 73 あなたは、高齢期を快適に暮らすためには、どのような施策が重要だと思いますか。
(○はいくつでも)

1. 雇用・就業機会の確保
2. 生きがいづくり、社会参加活動の推進
3. 暮らしやすいまちづくり（段差の解消やわかりやすい標識の設置など）
4. 高齢者に配慮した住宅の整備
5. 病院や診療所などの医療機関の充実
6. ホームヘルパーなどの在宅サービスの充実
7. 特別養護老人ホーム等の施設の整備
8. 健康づくりに対する支援
9. 虐待防止や財産の保全を含めた高齢者の権利を守る対策
10. 生活相談窓口の整備、充実
11. 身近な地域による見守り・支え合い活動の推進
12. 子どもとのふれあいなどの世代間交流の促進
13. 寝たきりや認知症にならないための予防対策
14. その他（)

【問 73 で「11. 身近な地域による見守り・支え合い活動の推進」の方のみ】

→問 73-1 具体的にどのような施策が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

1. 定期的な訪問
2. 地域の高齢者が集まる場
3. 話し相手
4. 掃除、ゴミ出しなどの生活援助
5. 買物の支援
6. その他（)

問 74 万一、あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいですか。
(○は1つ)

1. 病院などの医療施設
2. 高齢者向けのケア付き住宅
3. 自宅
4. 特別養護老人ホーム、認知症グループホームなど的高齢者施設
5. 子どもの家
6. 兄弟姉妹など親族の家
7. その他（)
8. わからない

問 75 万一、あなたの家族が治る見込みがない病気になった場合、最期をどこで迎えさせてあげたいですか。(○は1つ)

1. 病院などの医療施設
2. 高齢者向けのケア付き住宅
3. 自宅
4. 特別養護老人ホーム、認知症グループホームなど的高齢者施設
5. 子どもの家
6. 兄弟姉妹など親族の家
7. その他（)
8. わからない

問 76 孤立死（誰にも看取られることなく、亡くなった後に発見される死）について、身近な問題だと感じますか。(○は1つ)

1. 身近な問題だと思う
2. やや身近な問題だと思う
3. どちらともいえない
4. あまり身近な問題だと思わない
5. 身近な問題だとは思わない

問 77 あなたは、ご自身の死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、これまでに考えたことはありますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問 78 あなたは、ご自身の死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、だれかと話し合ったことがありますか。(○はいくつでも)

1. ご家族
2. 友人
3. 医療介護関係者
4. その他
5. 話し合ったことはない

問 79 あなたは認知症等で判断能力が不十分になった場合や死が近い場合に備えて、どのように意思表示をしていますか。又は、これからしようと思いませんか。(○はいくつでも)

1. 口頭で家族に伝える
2. 文字で家族に伝える(手紙やエンディングノートなど)
3. 生前事務委任契約(※1)を結ぶ
4. 任意後見契約(※2)を結ぶ
5. 死後事務委任契約(※3)を結ぶ
6. 負担付遺贈・負担を付けた遺言(※4)を作成する
7. その他()
8. 必要性は感じるが、決めていない
9. まだ考えていない

※1 生前事務委任契約とは、生前判断能力が十分にあるうちから、日常生活をサポートしてもらったり、入院や施設入居の際に身元保証人になってもらったりするものをいいます。

※2 任意後見契約とは、認知症により判断能力が衰えてきた場合に、あらかじめ契約により代理権が与えられた範囲で、本人に代わって法律行為を行うことができるようになるものをいいます。

※3 死後事務委任契約とは、葬儀の実施等の死後事務を委任する契約のことをいいます。

※4 負担付遺贈・負担を付けた遺言とは、死後に財産を相続する代わりに、一定の義務(誰かの面倒を見る等)を負担させるものをいいます。

問80 高齢者の保健や福祉に関することで、市にご意見、ご要望等がございましたら、自由にお書きください。

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご回答いただきましたアンケートは、12月31日(土)までに、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにご投函くださるようお願いいたします。

要支援・要介護認定者の皆様へ

令和4年11月
静岡市

静岡市では、市民の皆様へ介護保険制度の感想などをお伺いし、令和6年度から始まる第9期静岡市介護保険事業計画の策定資料とするため、アンケートを実施いたします。

調査の趣旨にご理解をいただき、アンケートにご協力をお願いいたします。

なおこの調査は、要支援・要介護認定を受けている市民の皆様から無作為に2,000人を選ばせていただきました。

皆様からのご回答は、計画策定やその他健康福祉施策の検討にのみ利用し、個人のお名前が出ることは一切ありません。

◆回答にあたってのお願い◆

- 1 各設問について、あてはまる番号に○をつけてください。設問によって○をつける数が異なります。また数字や文字をご記入いただく場合もありますので、ご注意ください。
- 2 A票は、調査対象者様ご本人が回答できない場合には、ご家族などがご本人の立場に立ってご回答ください。
- 3 B票（12ページ以降）は、調査対象者様の「主な介護者」の方がお答えください。「主な介護者」の方のご回答が難しい場合は、調査対象者様ご本人にご回答をお願いします（ご本人のご回答が難しい場合は、無回答で返送願います）。
- 4 この調査は、令和4年11月1日現在でお答えください。
- 5 ご回答いただきましたアンケートは、12月31日（土）までに同封の返信用封筒に入れ、ご投函くださるようお願いいたします。なお切手は不要です。
- 6 この調査に関するご質問やお問い合わせなどは、下記をお願いいたします。

担当 静岡市 保健福祉長寿局 健康福祉部 介護保険課 総務係 電話054-221-1202

※回答目安時間 A票（2～11ページ）10～20分、B票（12～16ページ）5～15分

※あて名のご本人の方が何らかの事情により、回答できない場合は、その理由を教えてください。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 長期入院中
(一時入院の場合は、在宅に戻られたときを想定してお答えください)2. 老人ホームなどの施設に入所中3. 転居4. その他（理由： _____) |
|--|

上記の質問に○をつけた方は、これで調査は終わりです。
調査票をこのままお返しいただくか、破棄してください。

A票 調査対象者様ご本人のことについて、お伺いします。

問1 この調査票にご回答をいただいているのはどなたですか。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 調査対象者本人
2. 主な介護者となっている家族・親族
3. 主な介護者以外の家族・親族
4. その他 () |
|---|

問2 調査対象者様の性別・年齢・要介護度などについて教えてください。

(①②③⑤)は○は1つ、④はいくつでも

①性別	1. 男性	2. 女性
②年齢	1. 65歳未満 3. 70歳～74歳 5. 80歳～84歳 7. 90歳以上	2. 65歳～69歳 4. 75歳～79歳 6. 85歳～89歳
③要介護度	1. 要支援1 3. 要介護1 5. 要介護3 7. 要介護5	2. 要支援2 4. 要介護2 6. 要介護4 8. わからない
④家族構成 (○はいくつでも)	1. ご本人のみのひとり暮らし ⇒ ⑥圏域番号へ 2. 配偶者やパートナー(内縁を含む) 3. 子ども 4. 子どもの配偶者やパートナー 5. 孫 6. 親(配偶者やパートナーの親を含む) 7. 兄弟姉妹(配偶者やパートナーの兄弟姉妹を含む) 8. その他 ()	
⑤同居している 方の年齢	1. 全員65歳以上 2. 自分以外に65歳以上の者がいる 3. 全員65歳未満	
⑥圏域番号	このアンケートが入っていた封筒のお名前の下に書かれている 【圏域番号】をご記入ください <div style="text-align: right;">【圏域番号】 <input style="width: 100px; height: 40px;" type="text"/></div>	
⑦ご住所	1. 葵区 2. 駿河区 3. 清水区 <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 60px; margin: 5px auto;"></div>	<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 60px; margin: 5px auto; text-align: center;">丁目</div>

番地は不要です。
例) 呉服町1-30-1は呉服町と1丁目のみ記入

問3 現在抱えている傷病がありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1. 脳血管疾患 (脳卒中) | 2. 心疾患 (心臓病) |
| 3. 悪性新生物 (がん) | 4. 呼吸器疾患 |
| 5. 腎疾患 (透析) | |
| 6. 筋骨格系疾患 (骨粗しょう症、脊柱管狭窄症など) | |
| 7. 膠原病 (関節リウマチ含む) | |
| 8. 変形性関節疾患 | |
| 9. 認知症 | |
| 10. パーキンソン病 | |
| 11. 難病 (パーキンソン病を除く) | |
| 12. 糖尿病 | |
| 13. 眼科・耳鼻科疾患 (視覚・聴覚障害を伴うもの) | |
| 14. その他 () | |
| 15. なし | |
| 16. わからない | |

問4 介護保険サービス (住宅改修、福祉用具貸与・購入以外) を利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1. 最近 (令和4年10月中に) 利用した | ⇒ 問5へ |
| 2. 以前 (令和4年10月より前に) 利用していた | ⇒ 問7 (5ページ) へ |
| 3. 利用していない | ⇒ 問6 (5ページ) へ |

問4で「1. 最近 (令和4年10月中に) 利用した」と回答した方にお伺いします。

問5 以下の介護保険サービスについて令和4年10月の1か月間の利用状況を教えてください。

①訪問介護 (ホームヘルプサービス) の1週間あたりの利用回数 (○は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 週1回程度 | 3. 週2回程度 |
| 4. 週3回程度 | 5. 週4回程度 | 6. 週5回以上 |

②訪問入浴介護の1週間あたりの利用回数 (○は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 週1回程度 | 3. 週2回程度 |
| 4. 週3回程度 | 5. 週4回程度 | 6. 週5回以上 |

③訪問看護の1週間あたりの利用回数 (○は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 週1回程度 | 3. 週2回程度 |
| 4. 週3回程度 | 5. 週4回程度 | 6. 週5回以上 |

④訪問リハビリテーションの1週間あたりの利用回数 (○は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 週1回程度 | 3. 週2回程度 |
| 4. 週3回程度 | 5. 週4回程度 | 6. 週5回以上 |

⑤通所介護 (デイサービス) の1週間あたりの利用回数 (○は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 週1回程度 | 3. 週2回程度 |
| 4. 週3回程度 | 5. 週4回程度 | 6. 週5回以上 |

⑥通所リハビリテーション (デイケア) の1週間あたりの利用回数 (○は1つ)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1. 利用していない | 2. 週1回程度 | 3. 週2回程度 |
| 4. 週3回程度 | 5. 週4回程度 | 6. 週5回以上 |

⑦夜間対応型訪問介護の1週間あたりの利用回数（※訪問のあった回数を回答）（○は1つ）

1. 利用していない	2. 週1回程度	3. 週2回程度
4. 週3回程度	5. 週4回程度	6. 週5回以上

⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無（○は1つ）

1. 利用していない	2. 利用した
------------	---------

⑨小規模多機能型居宅介護の利用の有無（○は1つ）

1. 利用していない	2. 利用した
------------	---------

⑩看護小規模多機能型居宅介護の利用の有無（○は1つ）

1. 利用していない	2. 利用した
------------	---------

⑪ショートステイの1か月あたりの利用日数（○は1つ）

1. 利用していない	2. 月1～7日程度	3. 月8～14日程度
4. 月15～21日程度	5. 月22日以上	

⑫居宅療養管理指導の1か月あたりの利用回数（○は1つ）

1. 利用していない	2. 月1回程度	3. 月2回程度
4. 月3回程度	5. 月4回程度	

【各サービスの説明】

① 訪問介護（ホームヘルプサービス）

：ホームヘルパーが訪問して行う身体介護、日常生活援助などを行うサービス

② 訪問入浴介護

：移動入浴車で訪問して入浴の介護を行うサービス

③ 訪問看護

：看護師などの訪問による床ずれの手当てや点滴の管理などを行うサービス

④ 訪問リハビリテーション

：理学療法士や作業療法士、言語聴覚士による機能回復訓練

⑤ 通所介護（デイサービス）

：日帰りで行う食事、入浴、機能訓練などのサービス

⑥ 通所リハビリテーション（デイケア）

：介護老人保健施設や病院・診療所において、日帰りで行う、理学療法士や作業療法士などによる機能回復訓練を行うサービス

⑦ 夜間対応型訪問介護

：夜間に定期的な巡回や随時の通報による訪問を行うサービス

⑧ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

：訪問介護と訪問看護を24時間いつでも受けられるサービス

⑨ 小規模多機能型居宅介護

：通いを中心に、訪問や泊まりのサービスを組み合わせた多機能な介護サービス

⑩ 看護小規模多機能型居宅介護

：小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせ、通所・訪問・短期間の宿泊で介護や看護のケアが受けられるサービス

⑪ ショートステイ

：介護老人福祉施設や介護老人保健施設などに短期間入所して、日常生活上の介護や機能訓練を行うサービス

⑫ 居宅療養管理指導

：医師、歯科医師、薬剤師などの訪問による薬の飲み方、食事、口腔ケアなどの療養上の管理や指導を行うサービス

問4で「3. 利用していない」と回答した方にお伺いします。

問6 令和4年10月中に介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。
(○はいくつでも)

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族などが介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用している
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない
9. その他 ()

問4で「1. 最近(令和4年10月中に)利用した」または「2. 以前(令和4年10月より前に)利用していた」と回答した方にお伺いします。

問7 介護保険制度全般に満足していますか。(○は1つ)

1. 満足している ⇒ 問8へ
2. どちらかと言えば満足している ⇒ 問8へ
3. どちらかと言えば満足していない ⇒ 問9(6ページ)へ
4. 満足していない ⇒ 問9(6ページ)へ

問7で「1. 満足している」または「2. どちらかと言えば満足している」と回答した方にお伺いします。

問8 問7で「1. 満足している」または「2. どちらかと言えば満足している」を選んだ理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 介護サービスにかかる費用が1～3割の自己負担で済む
2. 介護保険に関わる情報が充実している
3. 制度がわかりやすい
4. ケアマネジャーの対応が良い
5. 介護サービス事業所の対応が良い
6. 介護サービス事業所数が充足している
7. 介護サービスの種別が充実している
8. 使いたい介護サービスをすぐに利用できる
9. 介護サービスを利用するまでの流れがスムーズである
10. 相談や苦情の窓口が充実している
11. その他 ()

問7で「3. どちらかと言えば満足していない」または「4. 満足していない」と回答した方にお伺いします。

問9 問7で「3. どちらかと言えば満足していない」または「4. 満足していない」を選んだ理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 介護保険料が高い
2. 介護サービス費用が高い
3. 制度がわかりにくい
4. ケアマネジャーの対応が良くない
5. 介護サービス事業所の対応が良くない
6. 介護サービス事業所が少ない(近隣にないなど)
7. 受けたい介護サービスが受けられない
8. 使いたい介護サービスがない
9. 介護サービスを使うまでに日数がかかる
10. 相談や苦情の窓口が充実していない
11. その他 ()

ここから、全員の方にお伺いします。

問10 以下のサービスのうち、現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物(宅配は含まない) |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシーなど) | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | |
| 10. その他 () | |
| 11. 利用していない | |

問11 今後の在宅生活の継続に必要と感じる「介護保険サービス以外」の支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じるものも含む)は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物(宅配は含まない) |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシーなど) | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | |
| 10. その他 () | |
| 11. 特になし | |

問12 心配ごとや悩みごとがありますか。(○はいくつでも)

1. 自分の健康のこと
2. 家族の健康のこと
3. 病気などのとき、面倒をみってくれる人がいないこと
4. 孤独(ひとり暮らしなど)になること
5. 配偶者やパートナーに先立たれた後の生活のこと
6. 生活費など経済的なこと
7. 家の老朽化など住んでいる家に関すること
8. 趣味や生きがいがないこと
9. 家族や友人との人間関係のこと
10. 近所の方との人間関係のこと
11. 地震や風水害など災害時の対応のこと
12. その他 ()
13. 心配ごとや悩みごとはない ⇒ [問14へ](#)

問12で「1. 自分の健康のこと」～「12. その他」と回答した方にお伺いします。

問13 心配ごとや悩みごとを誰に話したり相談したりしていますか。(○はいくつでも)

1. 配偶者やパートナー(内縁を含む)
2. 子ども(子どもの配偶者やパートナーを含む)
3. その他の家族・親族
4. 友人や知人
5. 近所の人
6. 家族会(介護家族の会などの民間団体)
7. ケアマネジャー(介護支援専門員)
8. ホームヘルパーなど介護サービス事業所の職員
9. 行政の相談窓口(介護・福祉担当職員、保健師など)
10. 地域包括支援センターの職員
11. 民生委員
12. 医師
13. 薬局や介護用品店
14. インターネット上のコミュニティ・サイト(SNSなど)
15. その他 ()
16. 相談したいが、相談する相手がない
17. だれにも相談しない

ここから、全員の方にお伺いします。

問14 現在利用している在宅医療サービスはありますか。(○はいくつでも)

1. 訪問診療(医師による定期的な訪問、診療)
2. 往診(医師による緊急時の訪問、診療)
3. 歯科医師、歯科衛生士の訪問による治療、口腔ケアなどの指導
4. 薬剤師の訪問による薬の飲み方や管理などの指導
5. 管理栄養士の訪問による食事などの指導
6. 看護師の訪問による床ずれの手当てや点滴の管理などの処置
7. 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の訪問による機能回復訓練などのリハビリテーション
8. その他 ()
9. 特にない ⇒ [問16\(8ページ\)へ](#)

④グループホーム

：少人数(5～9人)の認知症の方が、家庭的で落ち着いた環境の中で共同生活を送りながら、日常生活の支援や機能訓練などの介護サービスを受けられる。

⑤介護付き有料老人ホーム

：介護や食事などのサービスが付いた施設。介護が必要になっても、その施設のスタッフが提供するサービスを利用しながら、居室で生活を続けることができる。

ここから、全員の方にお伺いします。

問 19 いざという時のために、個人の意思が尊重されるような対策を取っていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1. 口頭で家族に伝えている | |
| 2. 文字で家族に伝えている(手紙やエンディングノートなど) | |
| 3. 生前事務委任契約を結んでいる | |
| 4. 任意後見契約を結んでいる | |
| 5. 死後事務委任契約を結んでいる | |
| 6. 負担付遺贈・負担を付けた遺言を作成している | |
| 7. その他() | |
| 8. 必要は感じるが特に取っていない | |
| 9. 考えていない | |

【各用語の説明】

③生前事務委任契約

：生前、判断能力が十分あるうちから、日常生活をサポートしてもらったり、入院や施設入居の際に身元保証人になってもらったりするもの。

④任意後見契約

：認知症等によって判断能力が衰えてきた場合に、あらかじめ契約によって代理権が与えられた範囲で、本人に代わって法律行為を行うことができるようにするもの。

⑤死後事務委任契約

：葬儀の実施等の死後事務を委任する契約。

⑥負担付遺贈・負担を付けた遺言

：死後に財産を相続させる代わりに、一定の義務(だれかの面倒を見る等)を負担させるもの。

問 20 もしあなたが末期がんで、「症状A(※)」のような病状になった場合、どこで最期を迎えることを希望しますか。(〇は1つ)

※「症状A」

【病状】末期がんと診断され、状態は悪化し、今は食事がとりにくく呼吸が苦しいといった状態。しかし、痛みはなく、意識や判断力は健康な時と同様に保たれている。

【医療上の判断】回復の見込みはなく、およそ1年以内に、徐々にあるいは急に死に至る。

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1. 自宅 | ⇒ 問21へ |
| 2. 病院 | ⇒ 問22へ |
| 3. 診療所 | ⇒ 問22へ |
| 4. 介護医療院 | ⇒ 問22へ |
| 5. 介護老人保健施設 | ⇒ 問22へ |
| 6. グループホーム | ⇒ 問22へ |
| 7. サービス付き高齢者向け住宅 | ⇒ 問22へ |
| 8. 老人ホーム(養護・特養・軽費・有料) | ⇒ 問22へ |
| 9. その他() | ⇒ 問22へ |
| 10. わからない | ⇒ 問23へ |

問20で「1. 自宅」と回答した方にお伺いします。

問21 なぜ自宅を選択されたのか、お考えに近いものを選んでください。(○は1つ)

1. 訪問してくれるかかりつけの医師がいるから
2. 訪問看護体制が整っているから
3. 訪問介護体制が整っているから
4. 住み慣れた場所で最期を迎えたいから
5. 最期まで自分らしく、好きなように過ごしたいから
6. 家族などとの時間を多くしたいから
7. 家族などに看取られて最期を迎えたいから
8. 他の家族などが自宅で最期を迎えていたから
9. 症状が急に悪くなった時に、すぐに医師や看護師が訪問してくれるから
10. 症状が急に悪くなった時に、すぐに入院できる体制が整っているから
11. 経済的に負担が大きいと思うから
12. その他 ()

問20で「2. 病院」～「9. その他」と回答した方にお伺いします。

問22 なぜ自宅以外を選択されたのかお考えに近いものを選んでください。(○は1つ)

1. 訪問してくれるかかりつけの医師がいないから
2. 訪問看護体制が整っていないから
3. 訪問介護体制が整っていないから
4. 24時間相談にのってくれるところがないから
5. 介護してくれる家族などがそばにいないから
6. 介護してくれる家族などの負担が大きいから
7. 症状が急に悪くなった時の対応に自分も家族も不安だから
8. 症状が急に悪くなった時にすぐに医師や看護師の訪問が受けられるか不安だから
9. 症状が急に悪くなった時にすぐに入院できるか不安だから
10. 居住環境が整っていないから
11. 経済的に負担が大きいと思うから
12. その他 ()

ここから、全員の方にお伺いします。

問23 もしあなたが認知症で、「症状B(※)」のような病状になった場合、どこで最期を迎えることを希望しますか(○は1つ)。

※「症状B」

【病状】認知症が進行し、自分の居場所や家族の顔がわからず、食事や着替え、トイレなどの身の回りのことに手助けが必要な状態で、かなり衰弱が進んでいる。

【医療上の判断】疾病等で回復の見込みはなく、およそ1年以内に、徐々にあるいは急に死に至る。

- | | | |
|-----------------------|---|-------------|
| 1. 自宅 | ⇒ | <u>問24へ</u> |
| 2. 病院 | ⇒ | <u>問25へ</u> |
| 3. 診療所 | ⇒ | <u>問25へ</u> |
| 4. 介護医療院 | ⇒ | <u>問25へ</u> |
| 5. 介護老人保健施設 | ⇒ | <u>問25へ</u> |
| 6. グループホーム | ⇒ | <u>問25へ</u> |
| 7. サービス付き高齢者向け住宅 | ⇒ | <u>問25へ</u> |
| 8. 老人ホーム(養護・特養・軽費・有料) | ⇒ | <u>問25へ</u> |
| 9. その他 () | ⇒ | <u>問25へ</u> |
| 10. わからない | ⇒ | <u>問26へ</u> |

問 23 で「1. 自宅」と回答した方にお伺いします。

問 24 なぜ自宅を選択されたのか、お考えに近いものを選んでください。(○は1つ)

1. 訪問してくれるかかりつけの医師がいるから
2. 訪問看護体制が整っているから
3. 訪問介護体制が整っているから
4. 住み慣れた場所で最期を迎えたいから
5. 最期まで自分らしく、好きなように過ごしたいから
6. 家族などとの時間を多くしたいから
7. 家族などに看取られて最期を迎えたいから
8. 他の家族などが自宅で最期を迎えていたから
9. 症状が急に悪くなった時に、すぐに医師や看護師が訪問してくれるから
10. 症状が急に悪くなった時に、すぐに入院できる体制が整っているから
11. 経済的に負担が大きいと思うから
12. その他 ()

問 23 で「2. 病院」～「9. その他」と回答した方にお伺いします。

問 25 なぜ自宅以外を選択されたのかお考えに近いものを選んでください。(○は1つ)

1. 訪問してくれるかかりつけの医師がいないから
2. 訪問看護体制が整っていないから
3. 訪問介護体制が整っていないから
4. 24 時間相談にのってくれるところがないから
5. 介護してくれる家族などがそばにいないから
6. 介護してくれる家族などの負担が大きいから
7. 症状が急に悪くなった時の対応に自分も家族も不安だから
8. 症状が急に悪くなった時にすぐに医師や看護師の訪問が受けられるか不安だから
9. 症状が急に悪くなった時にすぐに入院できるか不安だから
10. 居住環境が整っていないから
11. 経済的に負担が大きいと思うから
12. その他 ()

ここから、全員の方にお伺いします。

問 26 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族などからの介護を含む)。(○は1つ)

- | | | |
|----------------------------|---|----------------------|
| 1. ない | } | 16 頁 (最終頁) B 票問 18 へ |
| 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない | | |
| 3. 週に1～2日ある | } | 12 頁 (次頁) B 票問 1 へ |
| 4. 週に3～4日ある | | |
| 5. ほぼ毎日ある | | |

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護などは何ですか。(現状で行っているか否かは問いません)(○は3つまで)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 日中の排せつ | 2. 夜間の排せつ |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨きなど) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎など |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマなど) | 12. 食事の準備(調理など) |
| 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物など) | 14. 金銭管理や生活面に必要な手続き |
| 15. その他() | |
| 16. 不安に感じていることは、特になし | |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問6 介護する上で困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 本人が介護サービスを使いたがらない |
| 2. 介護の方法がわからない |
| 3. 家族や近隣の方などの理解が足りない |
| 4. 心身の負担が大きい |
| 5. 経済的な負担が大きい |
| 6. 別居のため、介護に出向くのが大変 |
| 7. 自分の時間が持てない、自分の仕事ができない |
| 8. 仕事との両立が大変 |
| 9. 子育てとの両立が大変 |
| 10. 緊急時の対応が不安 |
| 11. 自宅で受けられる介護サービスが不十分 |
| 12. 介護のための部屋がない、入浴しにくいなど住宅の構造に問題がある |
| 13. その他() |
| 14. 特になし ⇒ 問8 (14ページ) へ |

問7 介護に困ったときだれに相談していますか。(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 配偶者やパートナー(内縁を含む) |
| 2. 子ども(子どもの配偶者やパートナーを含む) |
| 3. その他の家族・親族 |
| 4. 友人や知人 |
| 5. 近所の人 |
| 6. 家族会(介護家族の会などの民間団体) |
| 7. ケアマネジャー(介護支援専門員) |
| 8. ホームヘルパーなど介護サービス事業所の職員 |
| 9. 行政の相談窓口(介護・福祉担当職員、保健師など) |
| 10. 地域包括支援センターの職員 |
| 11. 民生委員 |
| 12. 医師 |
| 13. 薬局や介護用品店 |
| 14. インターネット上のコミュニティ・サイト(SNSなど) |
| 15. その他() |
| 16. 相談したいが、相談する相手がいない |
| 17. だれにも相談しない |

ここから、全員の方にお伺いします。

問8 今後、どのような介護をしたいと思いますか。(○は1つ)

1. なるべく家族のみで、自宅で介護したい
2. 介護サービスを使いながら、自宅で介護したい
3. 介護施設などに入所・入居させたい
4. 要介護度が重度化したら介護施設などへの入所・入居を検討したい
5. その他 ()
6. わからない

問9 在宅での介護を続けるために、必要だと思うことは何ですか。(○はいくつでも)

1. 要介護度の重度化を防止すること
2. 家族や親族の協力があること
3. 近所の人やボランティアに手伝いを頼めること
4. 介護者同士が交流できる場で心身のリフレッシュができること
5. 介護保険制度やサービス事業所などについての情報が得やすいこと
6. 介護全般についての身近な相談窓口があること
7. 介護用品(紙おむつなど)の支給があること
8. 緊急の場合などに安心して介護保険サービスが利用できること
9. 緊急の場合などにかかりつけ医などから医療的なアドバイスを得られること
10. 認知症についての身近な相談窓口があること
11. 認知症高齢者の徘徊などを地域で見守る体制の強化
12. 認知症の方を介護している方向けの講習会や講演会
13. その他 ()
14. 特になし

問10 ご家族やご親族の中で、ご本人様の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。)(○はいくつでも)

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

問11 主な介護者の方の現在の勤務形態を教えてください。(○は1つ)

1. 正規職員として働いている ⇒ [問12へ](#)
2. 非正規職員として働いている(フルタイム) ⇒ [問12へ](#)
3. 非正規職員として働いている(パートタイム) ⇒ [問12へ](#)
4. 働いていない ⇒ [問15へ](#)
5. 主な介護者に確認しないと、わからない ⇒ [問15へ](#)

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。自営業・フリーランスなどの場合も、就労時間・日数などから「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問12から問14は、問11で「1. 正規職員として働いている」～「3. 非正規職員として働いている（パートタイム）」と回答した方にお伺いします。

問 12 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整などをしていいますか。（○はいくつでも）

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜けなど）」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

問 13 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（○は3つまで）

1. 自営業・フリーランスなどのため、勤め先はない
2. 介護休業・介護休暇などの制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）
5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）
6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他（）
10. 特にない
11. 主な介護者に確認しないと、わからない

問 14 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（○は1つ）

1. 問題なく、続けていける
2. 問題はあるが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい
4. 続けていくのは、かなり難しい
5. 主な介護者に確認しないと、わからない

ここから、全員の方にお伺いします。

問 15 現在、調査対象者に認知症と思われる症状がありますか。（○は1つ）

1. ある ⇒ 問16へ
2. ない ⇒ 問18へ

問 15 で「1. ある」と回答した方にお伺いします。

問 16 主な介護者の方は、調査対象者の認知症と思われる症状に気づいたとき、どうしましたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|----------------------------------|
| 1. かかりつけ医に相談 | 2. 家族内で話し合う |
| 3. 本人に受診を勧める | 4. ケアマネジャーに相談 |
| 5. 他の認知症当事者やその家族に相談 | 6. 市の窓口相談 |
| 7. 地域包括支援センターに相談 | 8. 「かけこまち七間町 ^(※) 」に相談 |
| 9. しばらく様子を見た | 10. 何もしない |
| 11. その他 () | |

※かけこまち七間町：葵区七間町に設置されている認知症ケア推進センター、認知症の総合相談、健康チェック、認知症予防に向けたイベントなどを実施している。

問 17 認知症について、相談したい内容は何ですか。(〇はいくつでも)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 買い物や食事、旅行など、日常生活のこと |
| 2. 症状の進行や治療、薬などの医療のこと |
| 3. 仕事の継続や就労のこと |
| 4. 介護の方法、接し方などについて |
| 5. 利用できる在宅サービスや施設サービスなどについて |
| 6. 見守りについて(周囲の人に伝えた方がいいのかどうかなど) |
| 7. その他 () |

全員の方にお伺いします。

問 18 介護保険制度に関して、意見・要望等がありましたら、自由にお書きください。

(調査対象者様記入欄)

(主な介護者様記入欄)

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。
ご回答いただきましたアンケートは、12月31日(土)までに、
同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにご投函くださるようお願いいたします。